

磐越自動車道  
中野川橋下部工工事

設計図  
(橋梁下部工・六郎次川橋)

令和 8 年 6 月

東日本高速道路株式会社 新潟支社  
新潟工事事務所

# 目 次

## 設計図

### (橋梁下部工・六郎次川橋)

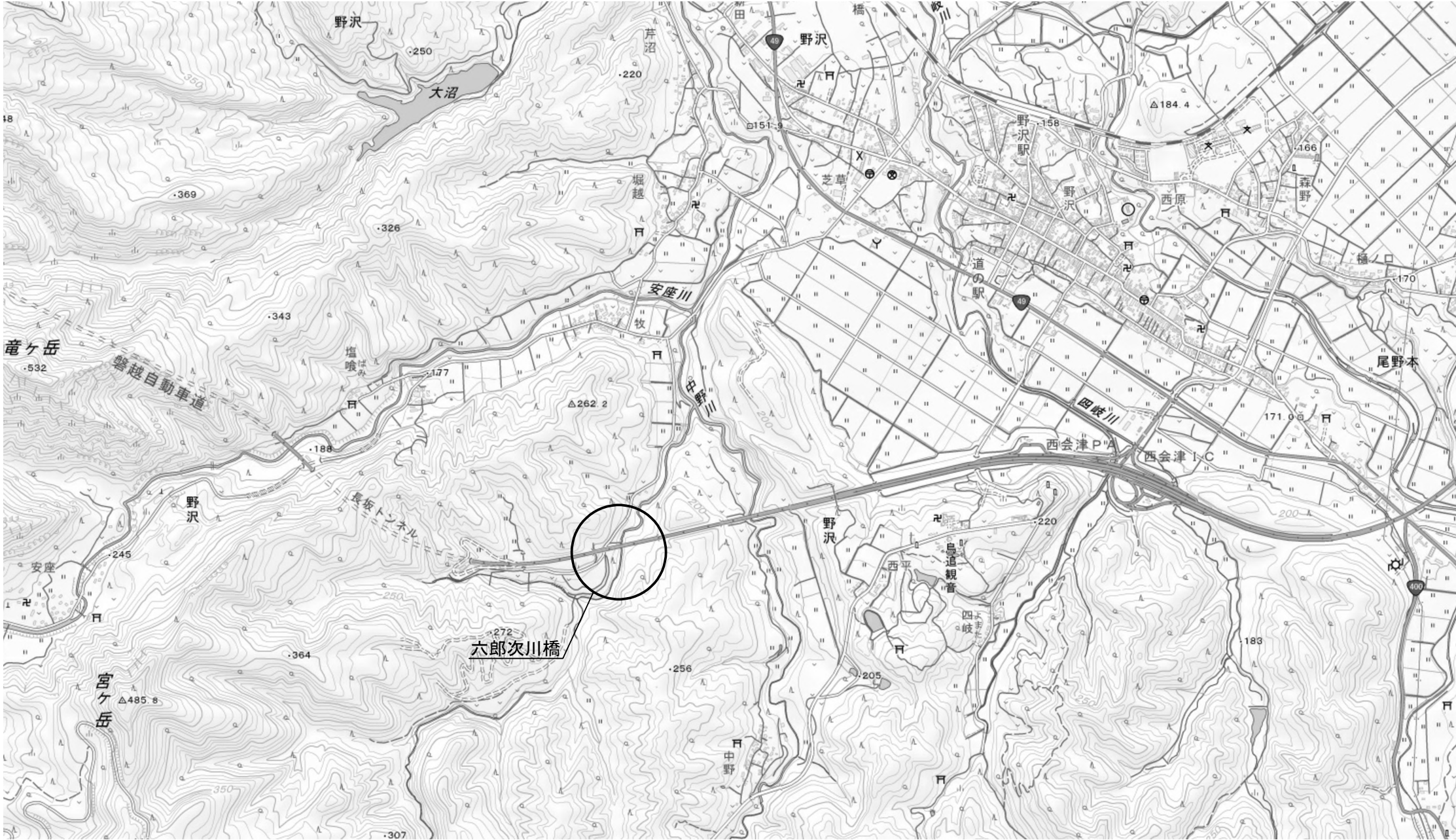
1. 六郎次川橋 数量総括表	1	21. 六郎次川橋 P1橋脚構造物掘削図	56
2. 六郎次川橋 位置図	2	22. 六郎次川橋 P2橋脚構造物掘削図	57
3. 六郎次川橋 橋梁一般図	3	23. 六郎次川橋 P3橋脚構造物掘削図	58
4. 六郎次川橋 下部工座標図	4	24. 六郎次川橋 P4橋脚構造物掘削図	59
5. 六郎次川橋 A1橋台構造一般図	5～6	25. 六郎次川橋 P5橋脚構造物掘削図	60
6. 六郎次川橋 P1橋脚構造一般図	7	26. 六郎次川橋 撤去復旧計画図	61～62
7. 六郎次川橋 P2橋脚構造一般図	8	27. 六郎次川橋 立木伐採図	63
8. 六郎次川橋 P3橋脚構造一般図	9		
9. 六郎次川橋 P4橋脚構造一般図	10		
10. 六郎次川橋 P5橋脚構造一般図	11		
11. 六郎次川橋 A1橋台配筋図	12～21		
12. 六郎次川橋 A1橋台場所打ちコンクリート杭配筋図	22		
13. 六郎次川橋 A1橋台場所打ちコンクリート杭土留工図	23		
14. 六郎次川橋 P1橋脚配筋図	24～28		
15. 六郎次川橋 P2橋脚配筋図	29～34		
16. 六郎次川橋 P3橋脚配筋図	35～40		
17. 六郎次川橋 P4橋脚配筋図	41～46		
18. 六郎次川橋 P5橋脚配筋図	47～52		
19. 六郎次川橋 A1橋台裏込め排水工図	53		
20. 六郎次川橋 A1橋台土留工構造図	54～55		

六郎次川橋 数量総括表

下 部 工 施 工

項 目	種 別			単 位	A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	P3橋脚	P4橋脚	P5橋脚	A2橋台	A2橋台を除いた合計	合 計	適 用	
構造物掘削	普通部			m³	-	849.7	1293.4	1810.9	1785.4	527.7	-	6267.1	6267.1		
	特殊部			m³	1277.9	-	-	-	-	-	1285.2	1277.9	2563.1		
	裏込め材B			m³	609.3	-	-	-	-	-	367.4	609.3	976.7		
地下排水工	Du-Pφ0.15・0.50・0.50			m	9.1	-	-	-	-	-	9.1	9.1	18.2		
基礎材	B			m³	13.9	-	-	-	-	-	-	13.9	13.9		
目地材	t=20mm			m²	7.1	-	-	-	-	-	-	7.1	7.1		
基礎杭	場所打ちコンクリート杭（人力掘削、φ2500）			m	30.0			-	-	-	-	30.0	30.0		
コンクリート	A1-3		躯体	m³	216.9	255.8	295.5	352.5	414.0	281.3	253.8	1816.0	2069.8		
	B2-1	底版	m³	196.0	157.5	261.3	275.0	236.3	178.8	162.6		1304.9	1467.5		
		場所打ちコンクリート杭（人力掘削）	m³	147.2	-	-	-	-	-	-	-		147.2	147.2	
	D1-1		均しコンクリート	m³	8.9	6.6	10.9	11.4	9.8	7.5	8.9		55.1	64.0	
型わく	C			m²	339.3	343.2	417.7	481.0	539.1	377.9	344.5	2498.2	2842.7		
	D			m²	12.5	9.0	13.1	12.4	11.3	8.9	12.5	67.2	79.7		
鉄筋 (SD345)	A	一般構造物	D13	t	0.064	-	-	-	-	-	-	0.064	0.064	0.128	SD345
			D16～D25	t	5.365	9.613	20.891	19.155	23.104	11.551	8.839	89.679	98.518	SD345	
			D29～D32	t	14.209	2.578	10.180	7.305	9.172	10.670	9.849	54.114	63.963	SD345	
			D35	t	-	-	-	5.320	-	-	-	5.320	5.320	SD345	
			D38	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	SD345	
			D51	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	SD345	
			合計	t	19.638	12.191	31.071	31.780	32.276	22.221	18.752	149.177	167.929	SD345	
	B	一般構造物	D29～D32	t	-	3.708	5.746	5.055	5.239	3.891	2.270	23.639	25.909	SD345	
			D35	t	-	-	-	7.315	-	-	-	7.315	7.315	SD345	
			合計	t	-	3.708	5.746	12.370	5.239	3.891	2.270	30.954	33.224	SD345	
	C	一般構造物	D16～D25	t	0.315	5.342	8.970	11.264	12.328	5.981	0.353	44.200	44.553	SD345	
			合計	t	0.315	5.342	8.970	11.264	12.328	5.981	0.353	44.200	44.553	SD345	
	A	基礎杭	D16～D25	t	12.206	-	-	-	-	-	-	12.206	12.206	SD345	
			合計	t	12.206	-	-	-	-	-	-	12.206	12.206	SD345	
	A(E)	一般構造物	D16～D25	t	1.088	-	-	-	-	-	1.404	1.088	2.492	エポキシ樹脂塗装鉄筋	SD345
			合計	t	1.088	-	-	-	-	-	1.404	1.088	2.492	エポキシ樹脂塗装鉄筋	SD345
	C(E)	一般構造物	D16～D25	t	0.653	-	-	-	-	-	1.004	0.653	1.657	エポキシ樹脂塗装鉄筋	SD345
			合計	t	0.653	-	-	-	-	-	1.004	0.653	1.657	エポキシ樹脂塗装鉄筋	SD345
鉄筋 (SD490)	B	一般構造物	D29～D32	t	-	10.805	-	-	-	13.322	-	24.127	24.127	SD490	
			D38	t	-	-	-	-	51.962	13.378	-	65.340	65.340	SD490	
			D41	t	-	-	45.938	53.121	-	-	-	99.059	99.059	SD490	
			合計	t	-	10.805	45.938	53.121	51.962	26.700	-	188.526	188.526	SD490	
構造物等取壊し工	コンクリート構造物取壊し（TypeB）			m³	-	-	-	-	-	0.18	-	0.18	0.18		
	仮栈橋	コンクリート構造物取壊し（TypeB）			m³	-	-	-	104.5	79.0	-	183.5	183.5		
		コンクリート構造物取壊し（TypeA）			m³	-	-	-	3.4	2.7	-	6.1	6.1		
		構造物掘削 A1			m³	-	-	-	-	22.5	-	22.5	22.5		
		構造物掘削 A2			m³	-	-	-	20.5	-	-	-	20.5	20.5	
用排水溝	Ds-Bf-0.30-0.20			m	-	-	-	-	-	4.44	-	4.44	4.44		

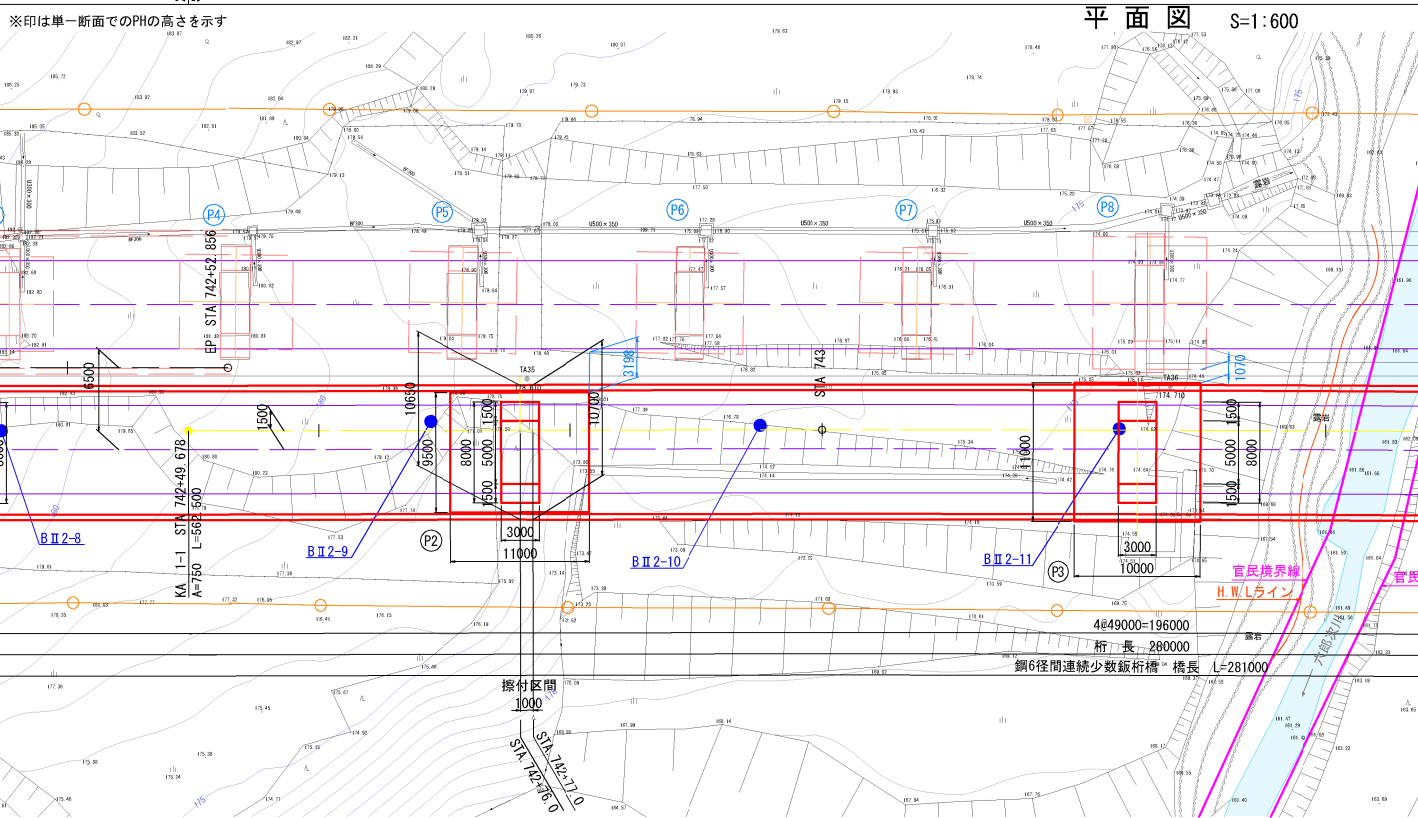
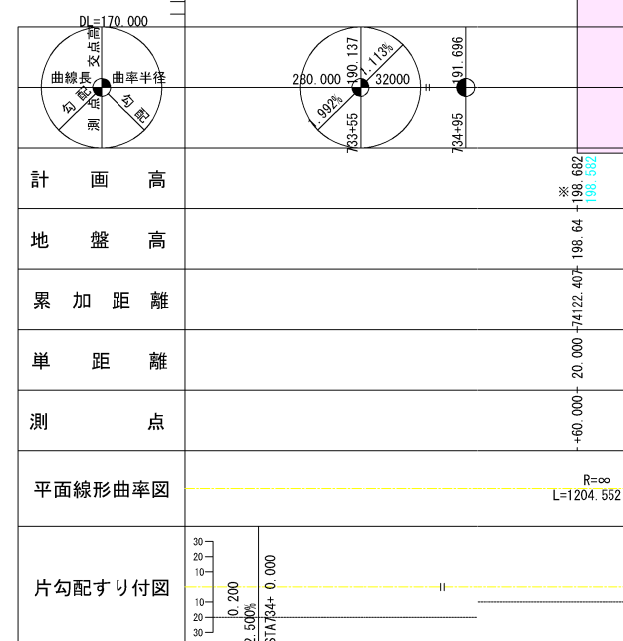
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 数量総括表		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	位 置 図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

側面図 S=1:600

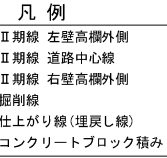
鋼6径間連続少数钣析橋 橋長 L=281000



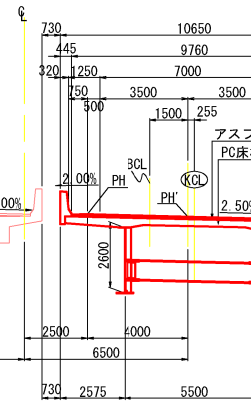


側 面 図 S=1:600

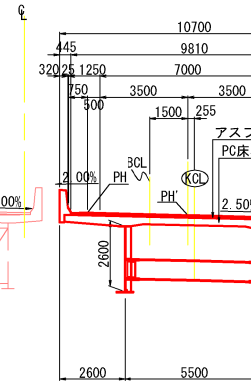
---


$$4 \times 49000 = 196000$$

$$= 1 : 300$$

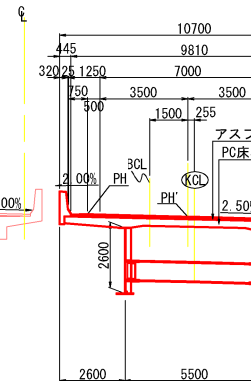
II 期線  
鋼連續鈹桁橋 (A1



II 期線  
鋼連續鈹桁橋 (P3)



Ⅱ期線  
鋼連続钣桁橋 (P2~P3)

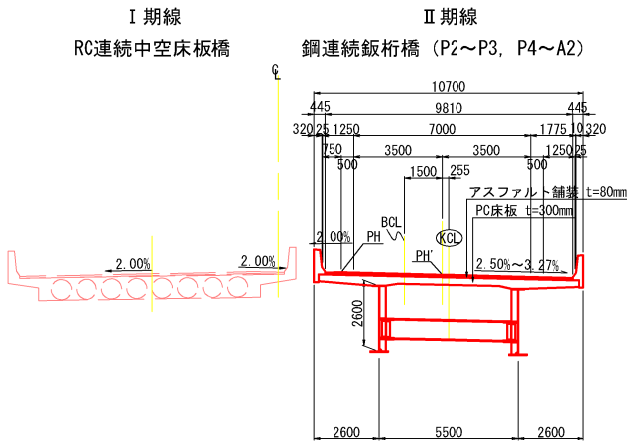
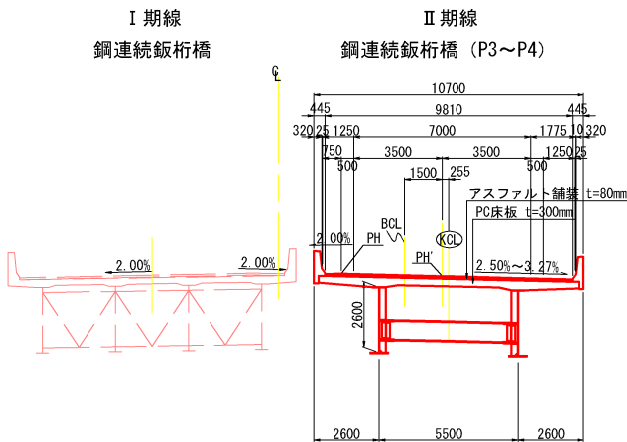
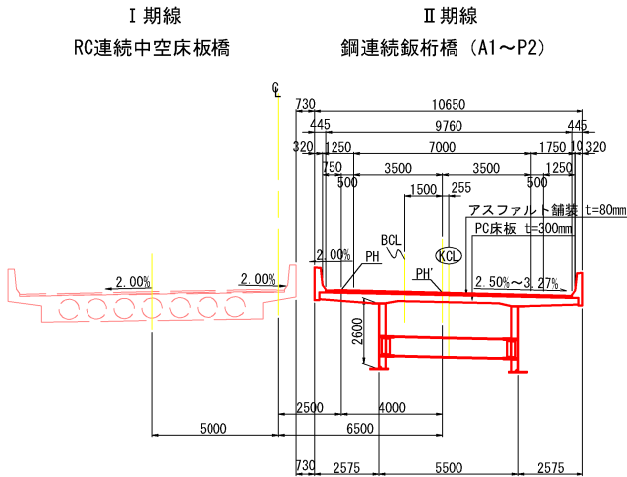


S=1 : 600

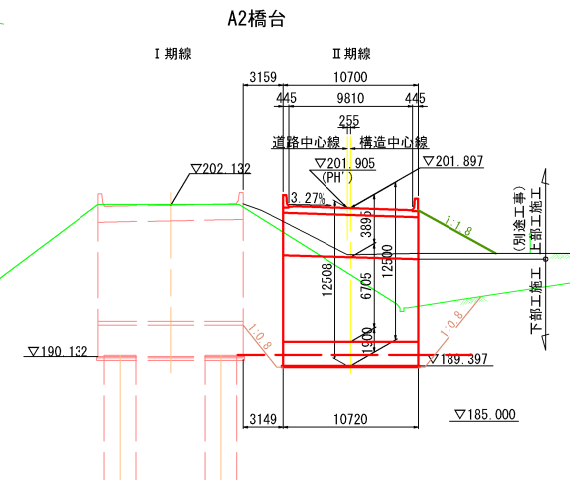
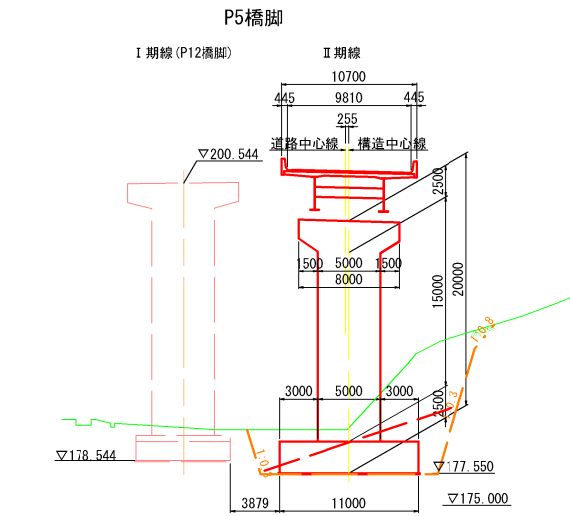
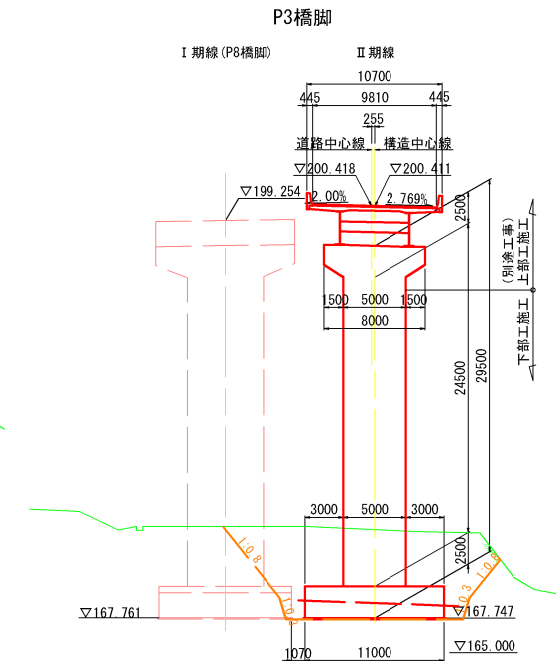
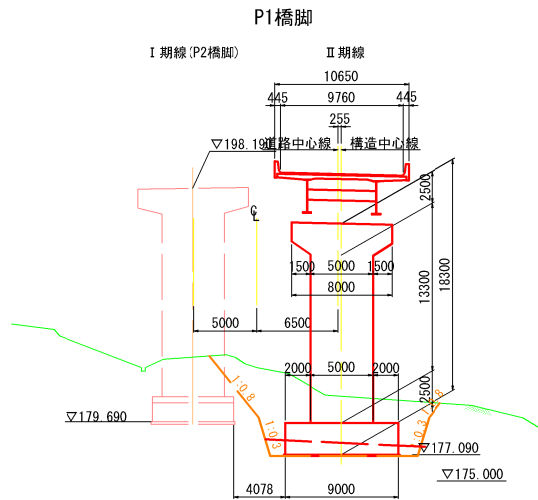
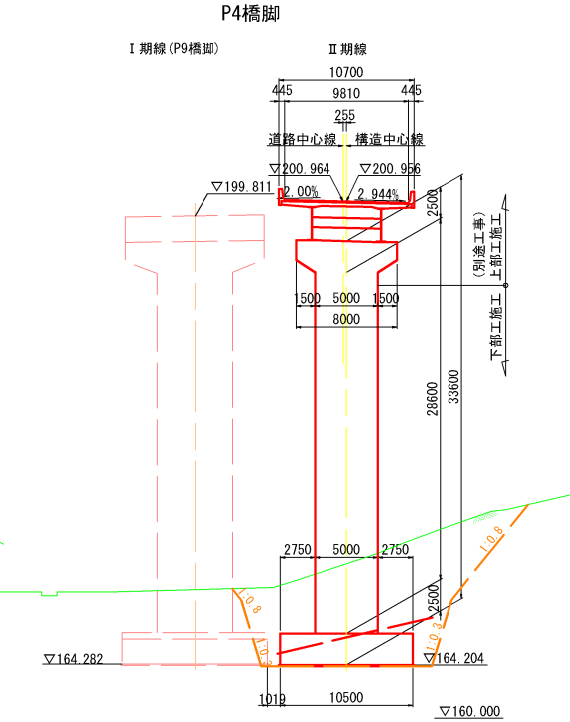
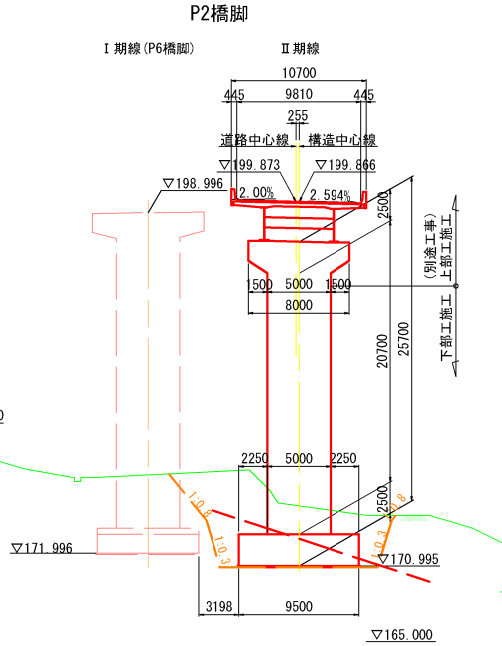
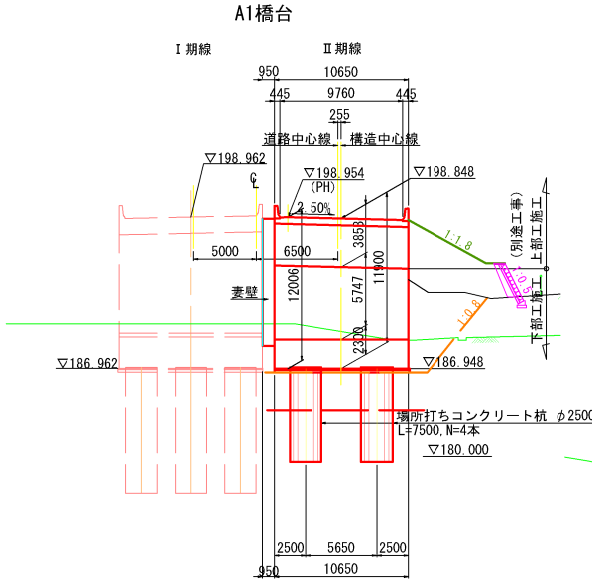


— 地下水位線  
— 支持層線

上部工断面図 S=1:300



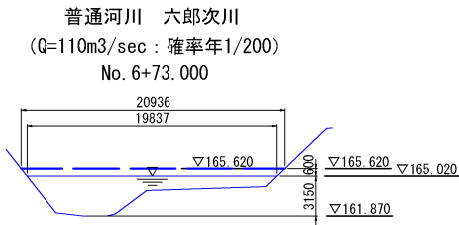
下部工断面図 S=1:600



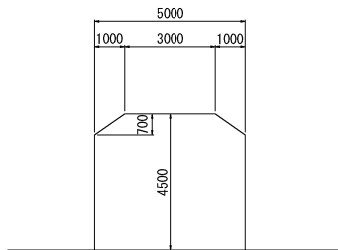
設計条件

路線名		東北横断自動車道 いわき新潟線	
道路規格		第1種 第3級 B規格	
設計速度		V=80km/h、規制速度：V=100km/h	
橋長		281.000m	
桁長		280.000m	
支間長		41.100+449.000+41.100=278.200m	
幅員構成		0.445+9.760+0.445=10.650m(A1～P2)、0.445+9.810+0.445=10.700m(P2～A2)	
縦断勾配		i=1.113%	
横断勾配		車道：2.50%～3.27% (片勾配)、2.00% (路肩折れ)	
斜角		90° 00' 00"	
活荷重		B活荷重	
雪荷重		地覆部 3.5KN/m2	
添架物		－	
重要度の区分		B種の橋	
地域区分		B2地域	
設計水平震度		水平震度 Kh=0.17(L1)、土砂 Kh=0.14	
地盤種別		I 埋地盤	
適用示方書		道路橋示方書・同解説 I～Ⅴ (平成29年11月) 設計要領第二集 橋梁建設編 平成28年8月	
上部構造	形式	鋼6径間連続少数鉄桁橋	
	使用材料	コンクリート	σ <sub>ck</sub> =40N/mm <sup>2</sup> (PC床版)、30N/mm <sup>2</sup> (壁高欄)
		鋼材	普通鋼材 SS400、SM400、SM90、SM490Y、SM570、S10T PC鋼材 (床版) SWPR19L 1S28.6
		鉄筋	SD345
下部構造	橋台	形式	逆 T 式橋台
	橋脚	基礎工	A1橋台：深礎杭 φ2500、A2橋台：直接基礎
		形式	柱式橋脚
		基礎工	直接基礎
材使用料	コンクリート	σ <sub>ck</sub> =30N/mm <sup>2</sup> (躯体・柱)、24N/mm <sup>2</sup> (底版)	
	鉄筋	SSD345 (柱以外)、SD490 (柱) D345	
支持地盤		Sss層 (塩坪層 砂岩)、Scg層 (塩坪層 礫岩)、Spt層 (塩坪層 軽石凝灰岩)	
交差条件		普通河川 中野川、町道 中野 牧線、農道	

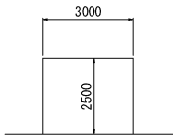
河川断面 S=1:600



町道 六郎次線 S=1:250



A2橋台 管理用通路 S=1:250



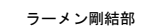
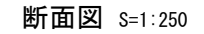
凡例

地質時代	地質区分		
	地質リスク編	既往調査	構成土層・岩石等
現世		河床堆積物	rd 砂礫、岩塊玉石
		盛土	B 砂岩、凝灰岩、コンクリート他
	完新世	崩土・崖錐堆積物	dt 粘土、砂、砂礫
		段丘堆積物	tr 岩塊玉石、砂礫、砂
新生代	更新世		
	鮮新世		
中生代	中新世		
	白垩紀		

地下水位線  
支持層線

- 注)
- 側面図の高さ関係はPH (A1~P1)、PH' (P2~A2) での寸法を示しているが、( ) 内はKCLでの寸法を示す。
  - 支持層については、側面図の近い側を示す。
  - I 期線構造物との取合いは、測量成果の構造物位置から想定している。詳細な形状や位置が異なる可能性があるため、現場で確認すること。

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	六郎次川橋 橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



测点	<p>(A1) STA41 +84.500</p> <p>(P1) STA42 +27.000</p> <p>(P2) STA42 +76.000</p> <p>(P3) STA43 +25.000</p> <p>(P4) STA43 +74.000</p> <p>(P5) STA44 +23.000</p> <p>(A2) STA44 +65.500</p>	
平面線形曲率図	<p>L=562.5</p> <p>A=750</p>	
片勾配すり付図	<p>0.000 to 2.500</p> <p>1/7000</p> <p>1/7000</p> <p>0.180 to 1.500</p>	

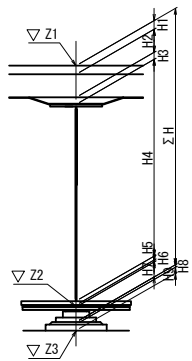
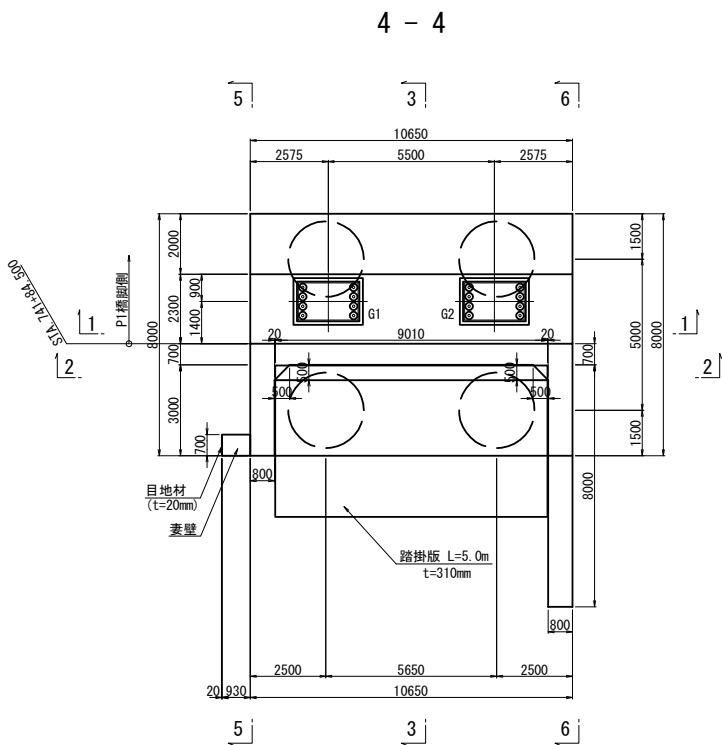
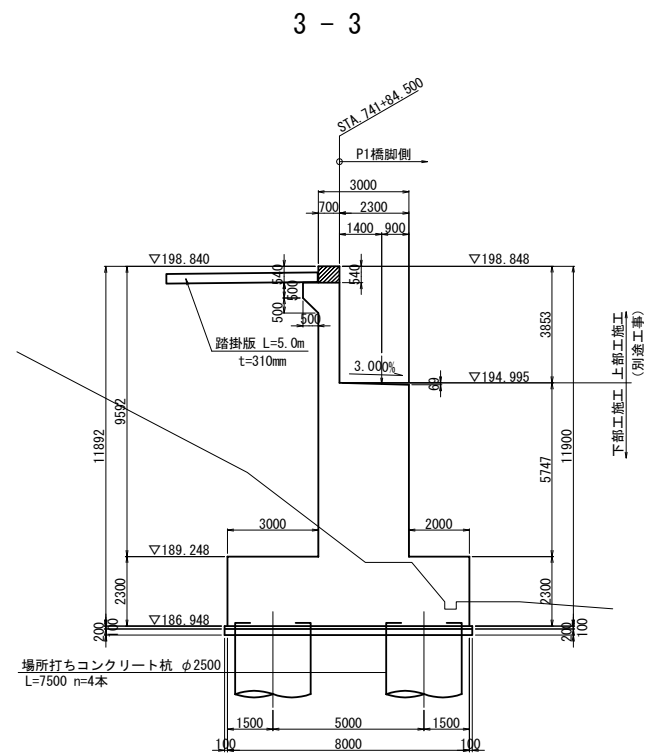
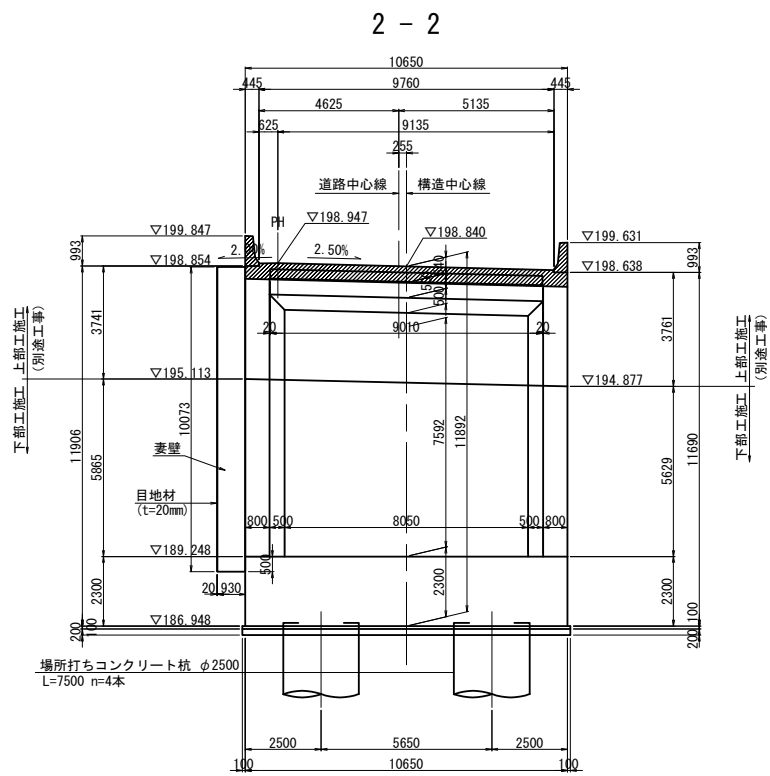
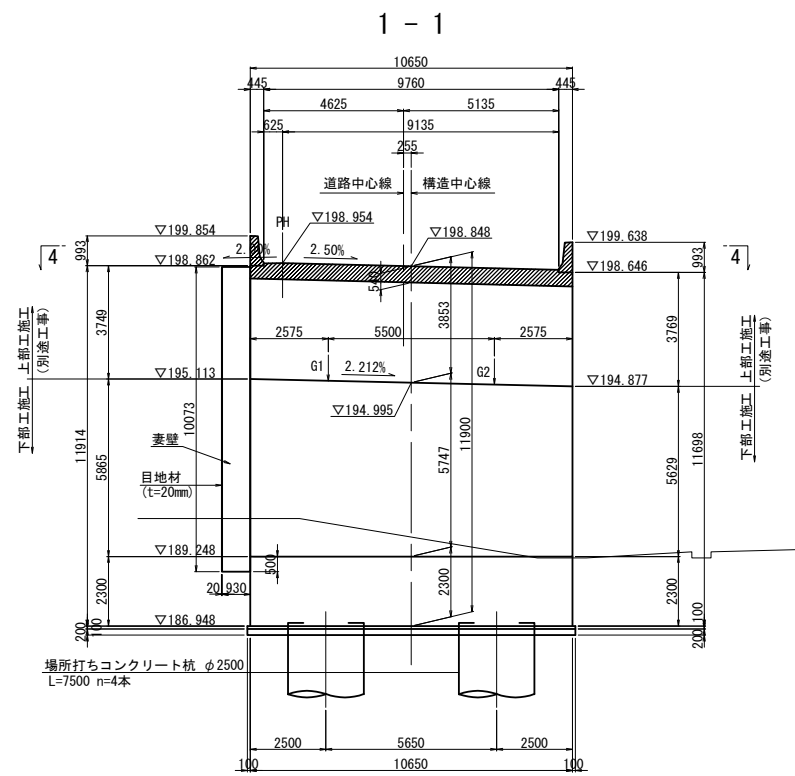
[illegible]

主要点名	测 点	X 座 标	Y 座 标	要 素
BP	730+ 10. 711	175123. 4326	-16996. 4107	R=∞
EP	742+ 52. 856	174859. 6829	-18171. 7327	

主要点名	测 点	X 座 标	Y 座 标	要 素
BP	742+ 49. 677915	174865. 264500	-18169. 728000	R=∞
EP	748+ 12. 177915	174792. 868000	-18725. 557973	R=1000

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	大郎次川橋 下部工座標図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		





構造高表

		A1橋台	
		G1	G2
路面計画高	Z1	198.932	198.795
舗装厚	H1	0.102	0.086
床版厚	H2	0.300	0.300
ハンチ高	H3	0.100	0.100
桁高	H4	2.600	2.600
下フランジ厚	H5	0.022	0.022
ソールプレート厚	H6	0.063	0.063
桁下端高 (レアー含む)	Z2	195.745	195.624
支承高	H7	0.622	0.622
支承モルタル厚	H8	0.030	0.030
台座コンクリート	H9	0.080	0.080
下部工天端高	Z3	195.013	194.892

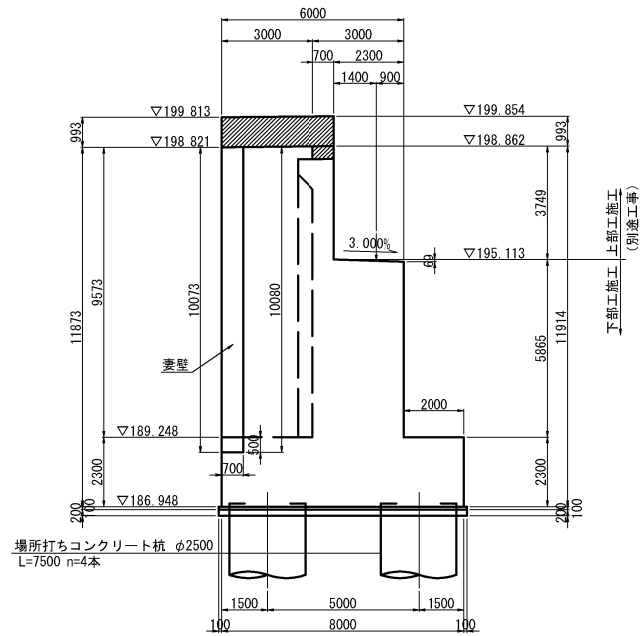
使用材料

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
	場所打ちコンクリート杭	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
鉄 筋	躯体	主鉄筋 SD345
		帯鉄筋 SD345
	フーチング	SD345

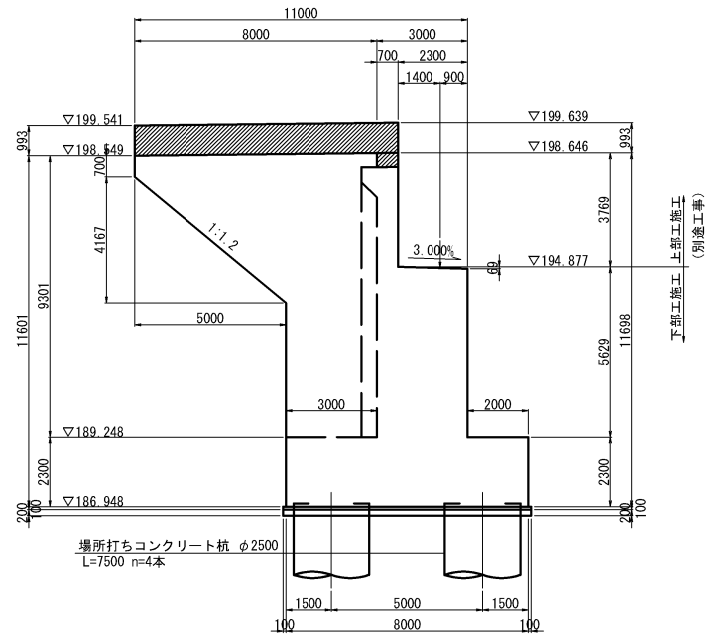
注: 〰 : 上部工施工

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台構造一般図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

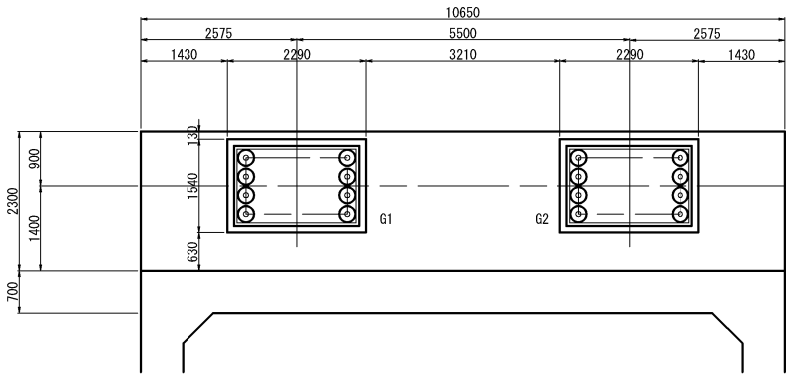
5 - 5



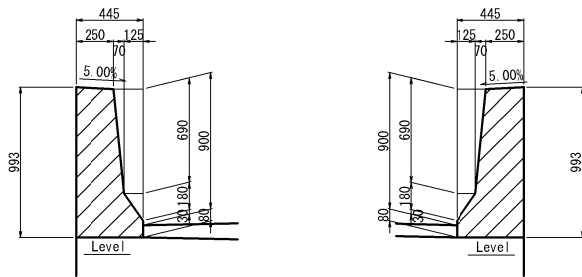
6 - 6



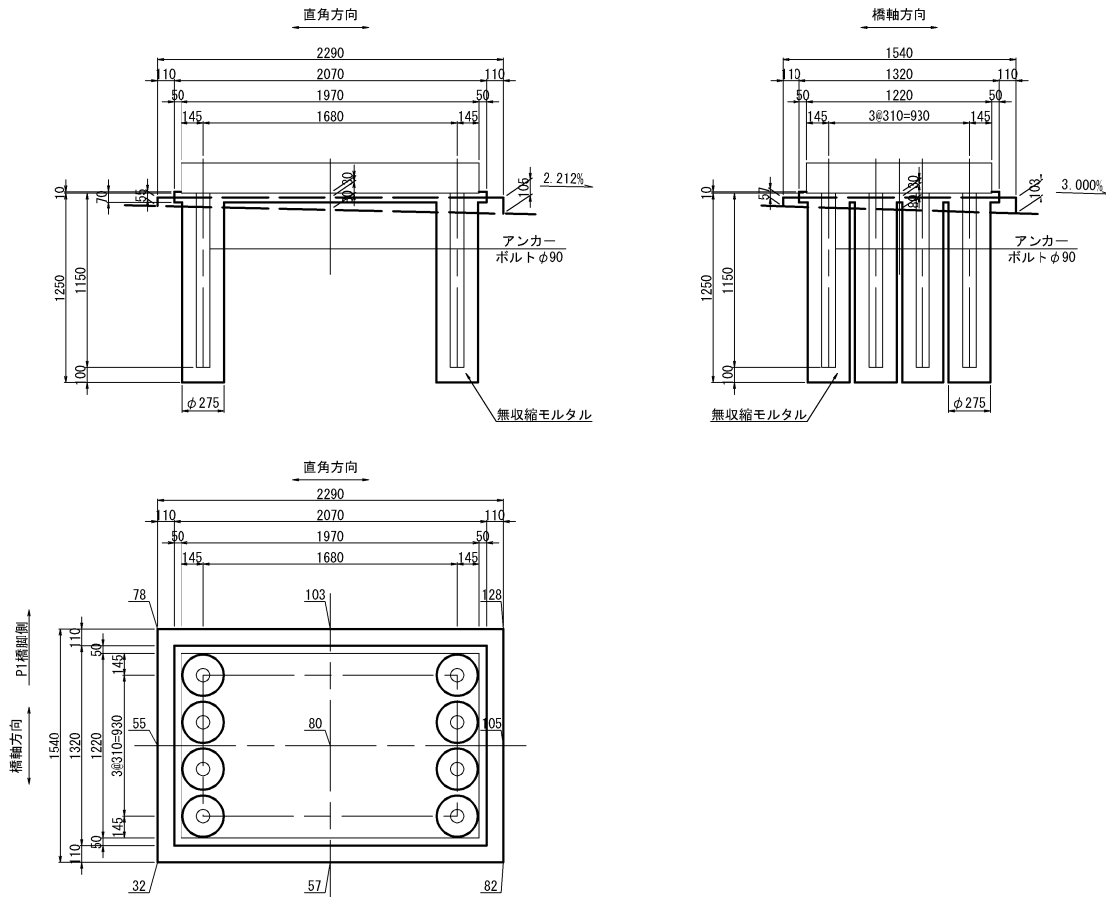
支承配置図 S=1:125




壁高欄詳細図 S=1:50



支承箱抜き詳細図 S=1:50



※注記数字は台座コンクリートの厚さを示す。

注:  : 上部工施工			
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台構造一般図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

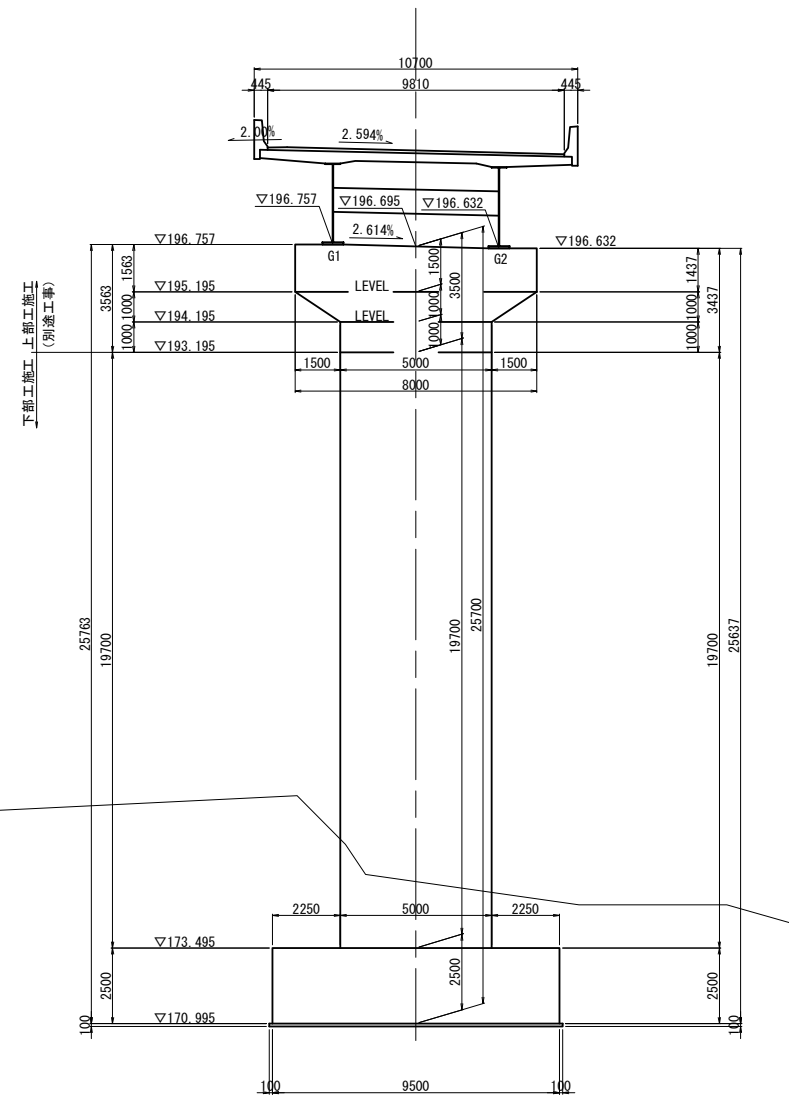
磐越自動車道 中野川橋下部工工事



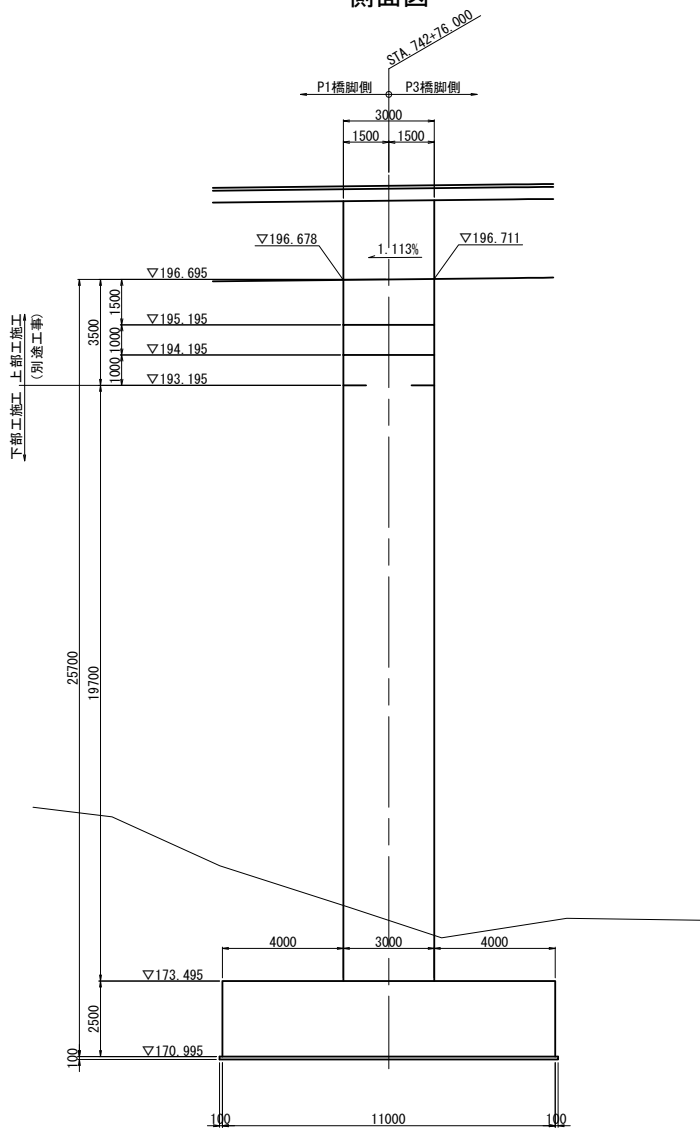
コンクリート	躯体（柱・梁）		$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄 筋	梁		SD345
	柱	主鉄筋	SD490
		帯鉄筋	SD345
	フーチング		SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類		六郎次川橋 P1橋脚構造一般図	
縮	尺	図 示	図面番号
設計会社名		株式会社 建設技術研究所	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所	

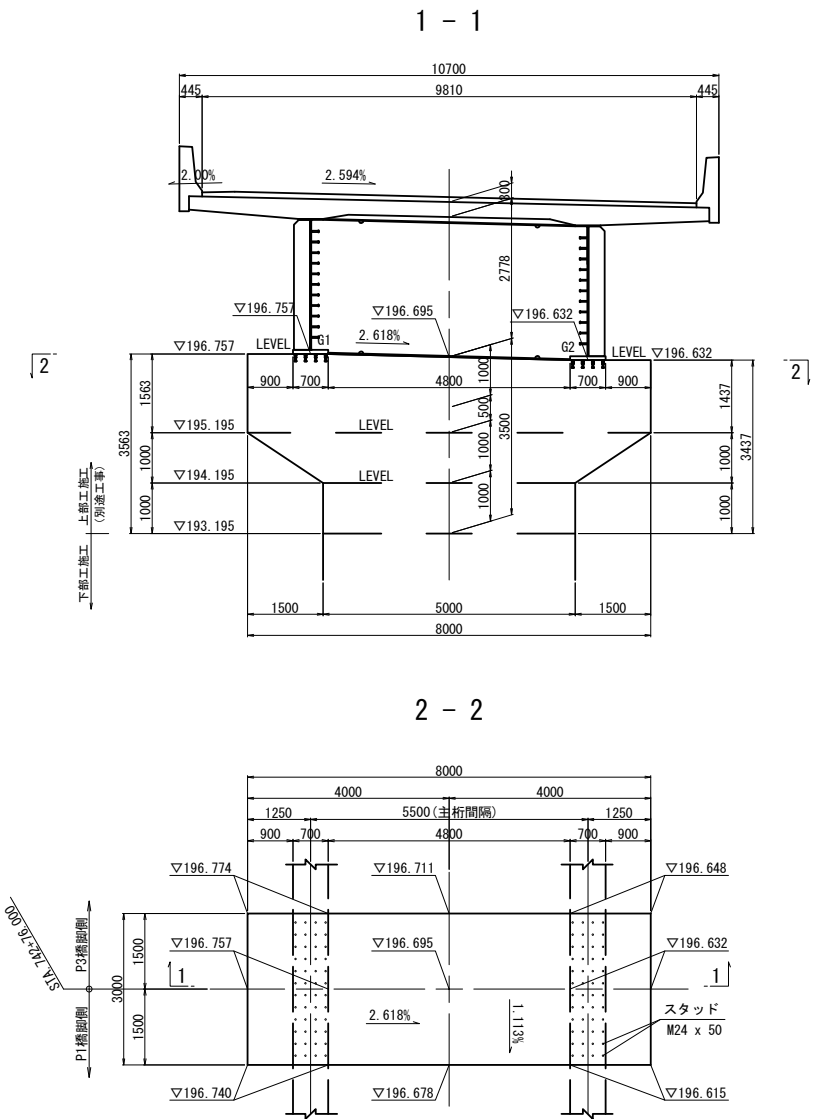
正面図



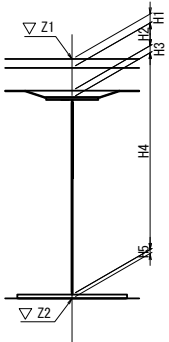
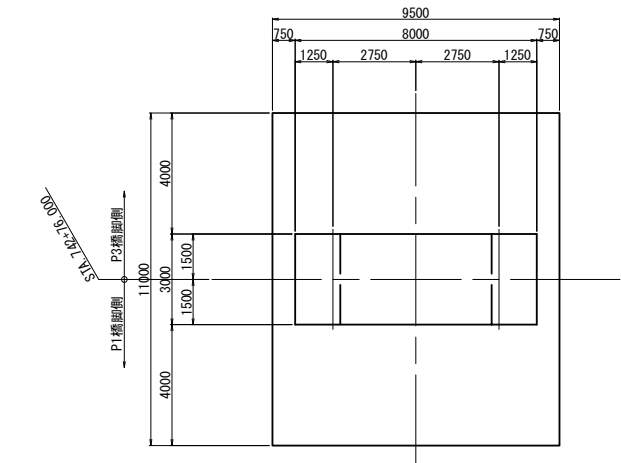
側面図



橋脚頭部詳細図 S=1:150



平面図



構造高表

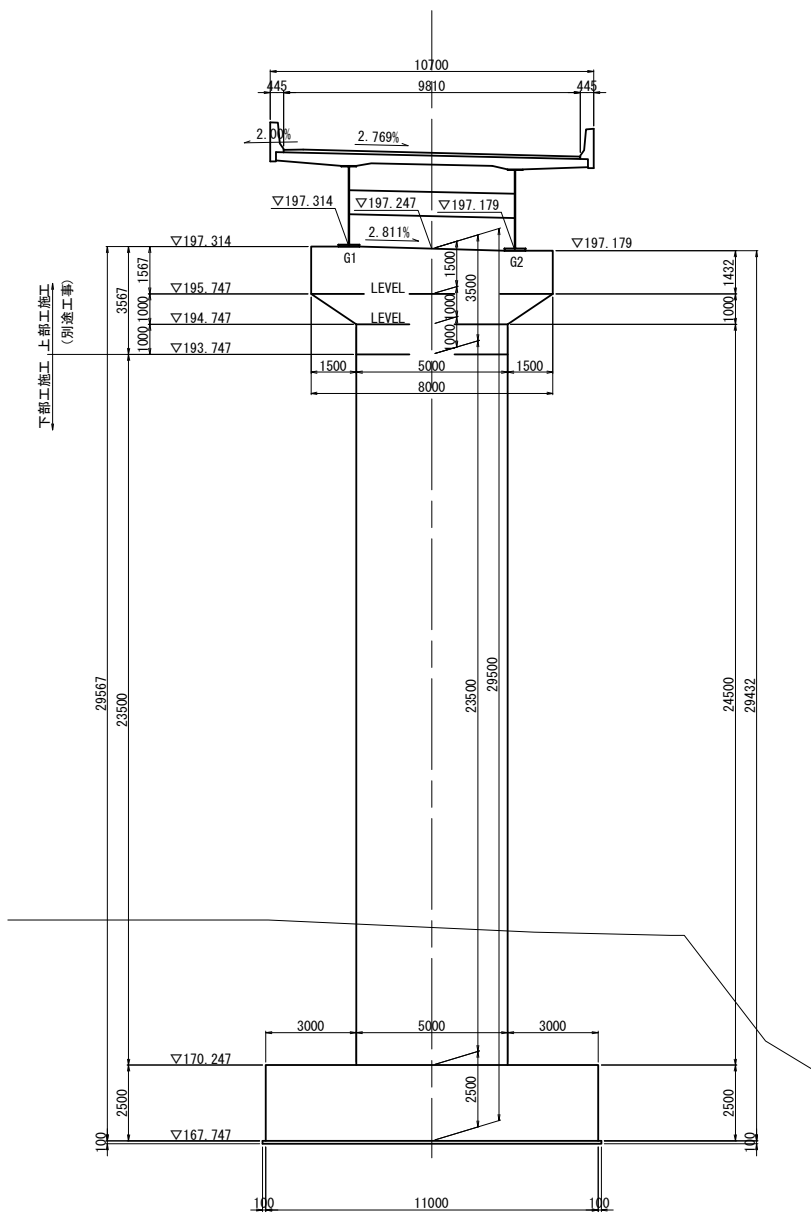
		P2橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	199.938	199.795
舗装厚	H1	0.102	0.086
床版厚	H2	0.300	0.300
ハンチ高	H3	0.100	0.100
桁高	H4	2.600	2.600
下フランジ厚	H5	0.078	0.077
桁下端高	Z2	196.757	196.632

使用材料

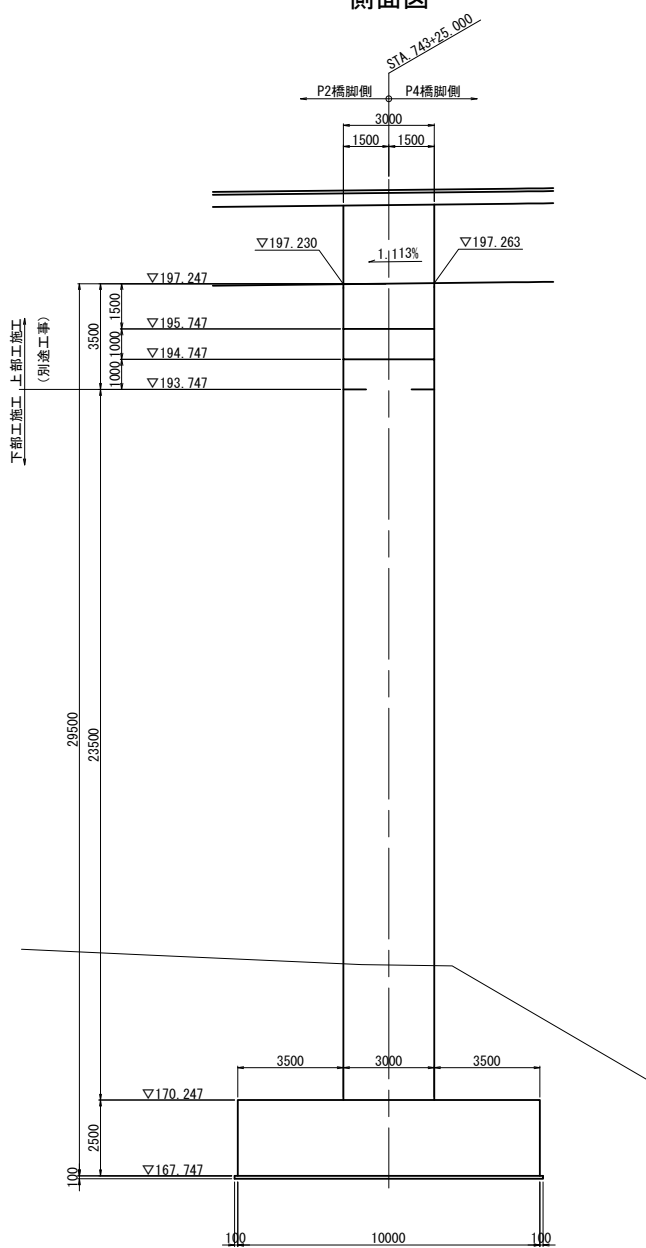
コンクリート	躯体 (柱・梁)	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄筋	梁	SD345
	柱	主鉄筋 SD490 帯鉄筋 SD345
	フーチング	SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P2橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

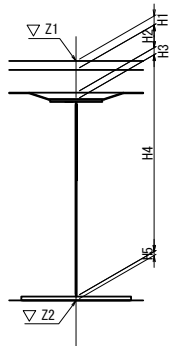
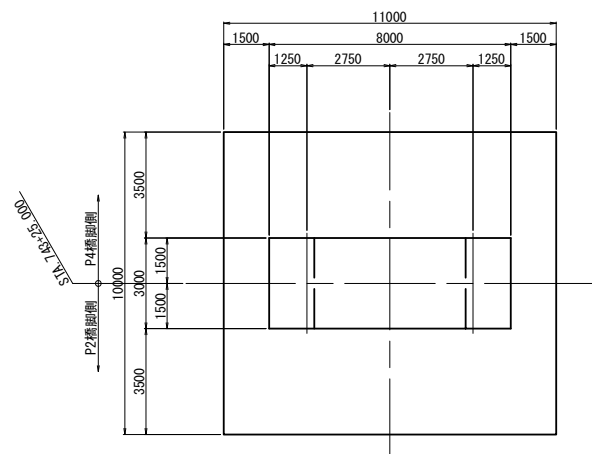
正面図



側面図



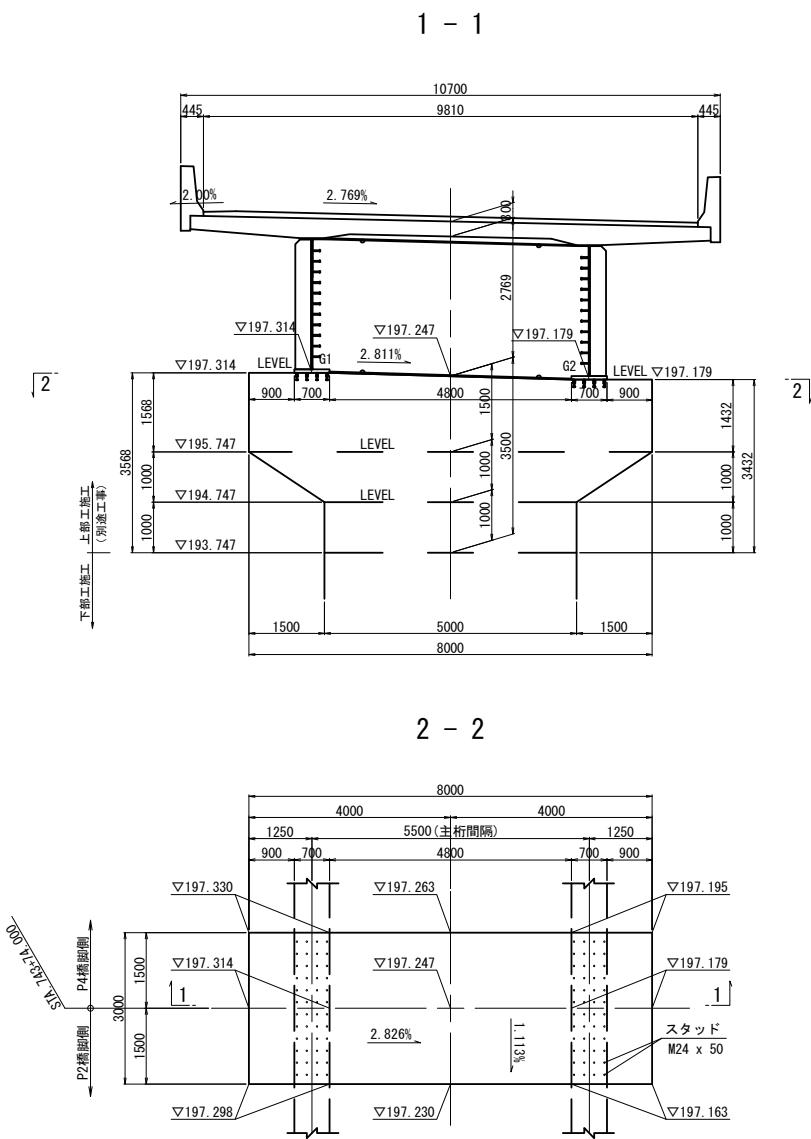
平面図



構造高表

		P3橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	200.487	200.335
舗装厚	H1	0.104	0.087
床版厚	H2	0.300	0.300
ハンチ高	H3	0.100	0.100
桁高	H4	2.600	2.600
下フランジ厚	H5	0.069	0.069
桁下端高	Z2	197.314	197.179

橋脚頭部詳細図 S=1:150



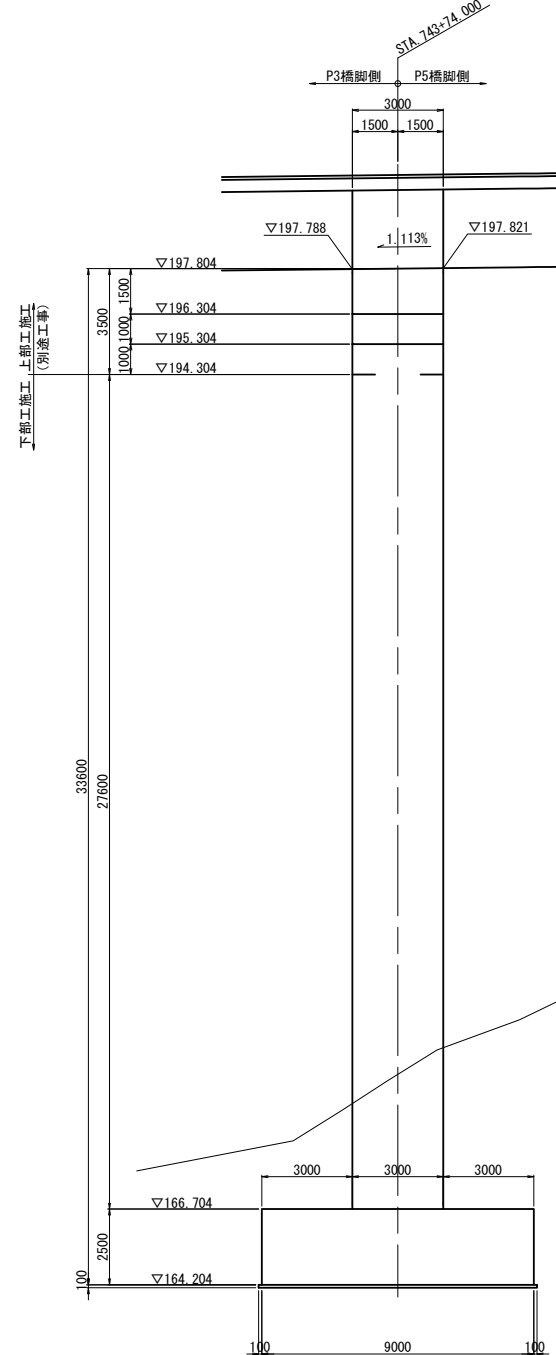
使用材料

コンクリート	躯体（柱・梁）		$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄 筋	梁		SD345
	柱	主鉄筋	SD490
		帯鉄筋	SD345
	フーチング		SD345

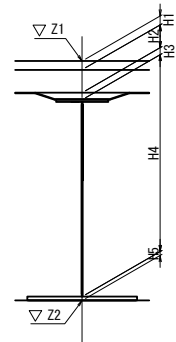
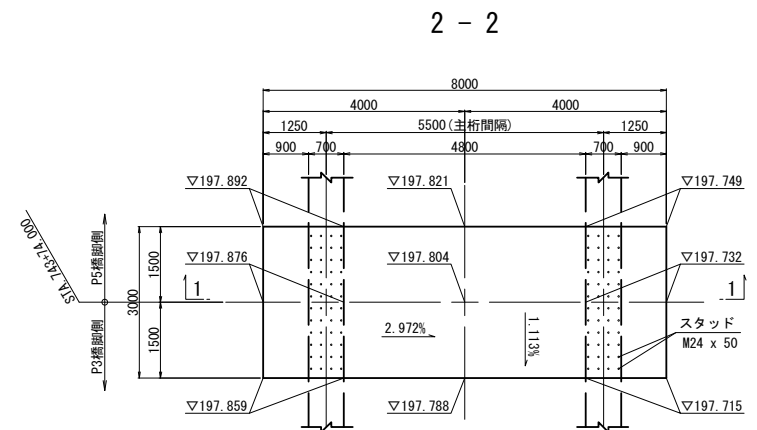
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P3橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



側面図



橋脚頭部詳細図 S=1:150

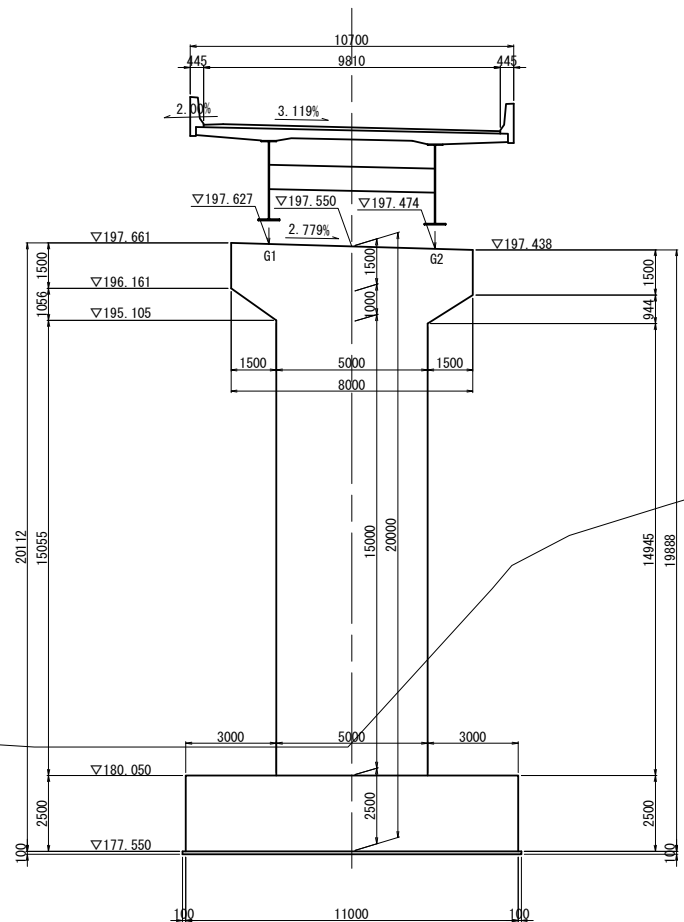


		P4橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	201.037	200.875
舗装厚	H1	0.105	0.087
床版厚	H2	0.300	0.300
ハンチ高	H3	0.100	0.100
桁高	H4	2.600	2.600
下フランジ厚	H5	0.056	0.056
桁下端高	Z2	197.876	197.732

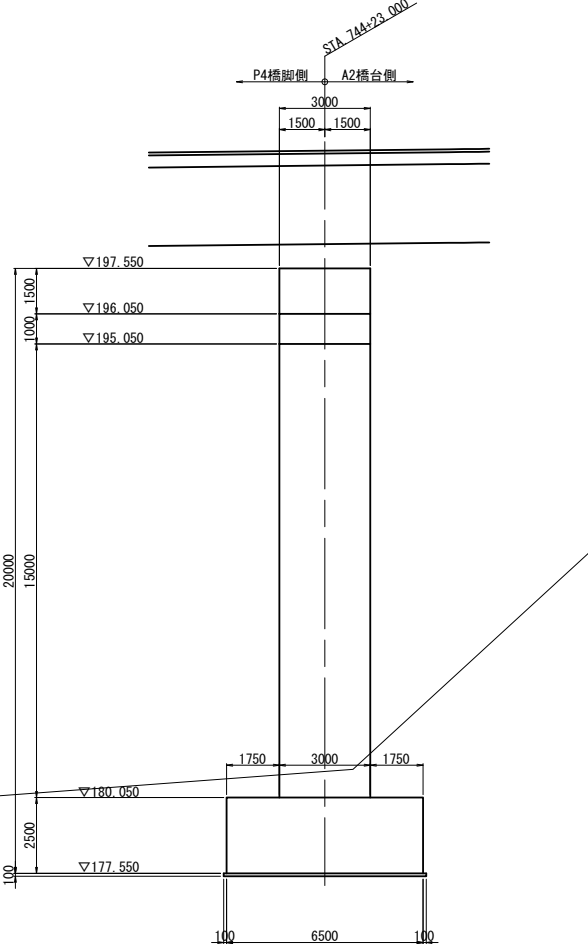
コンクリート	躯体（柱・梁）		$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄 筋	梁		SD345
	柱	主鉄筋	SD490
		帯鉄筋	SD345
	フーチング		SD345

磐城自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六部次川橋		
	P4橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

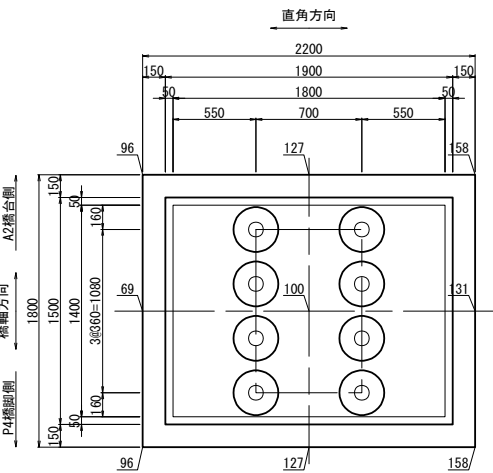
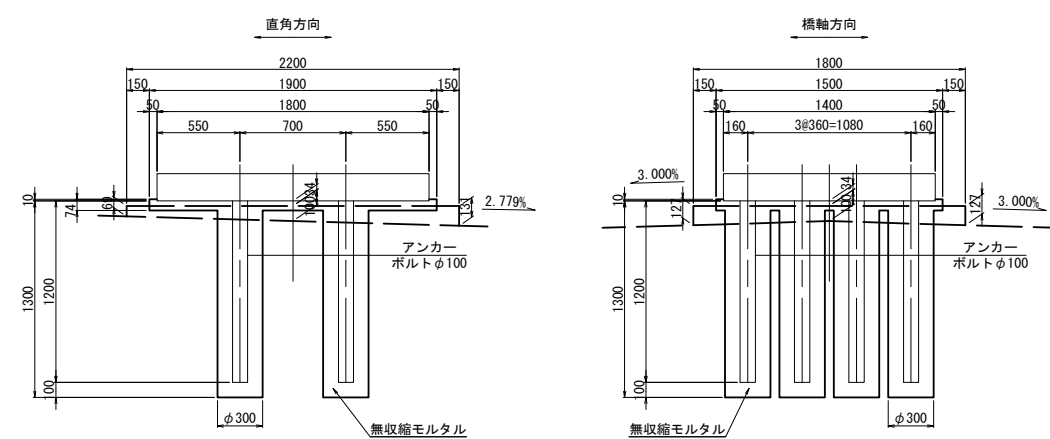
正面図



側面図

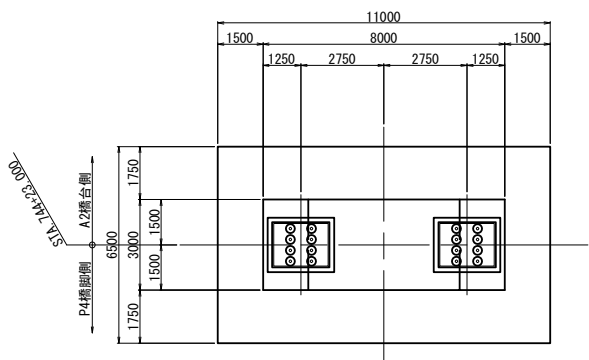


支承箱抜き詳細図 S=1:50

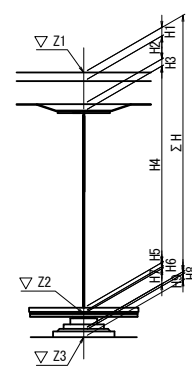
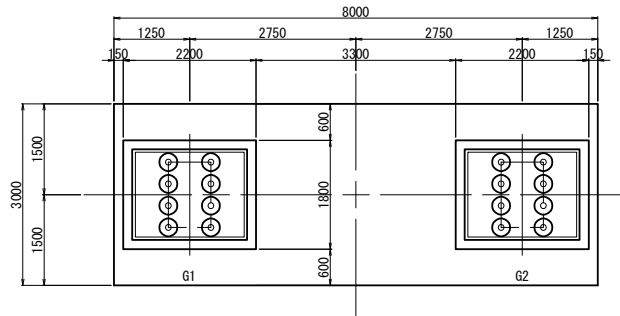


※注記数字は台座コンクリートの厚さを示す。

平面図



支配置図 S=1:125



構造高表

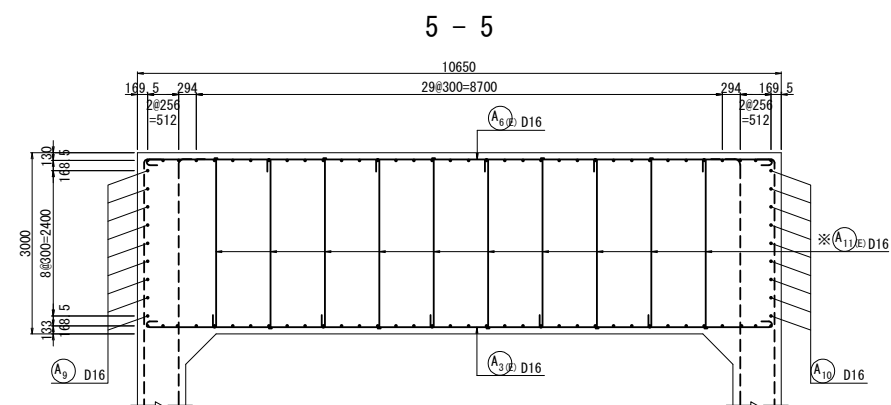
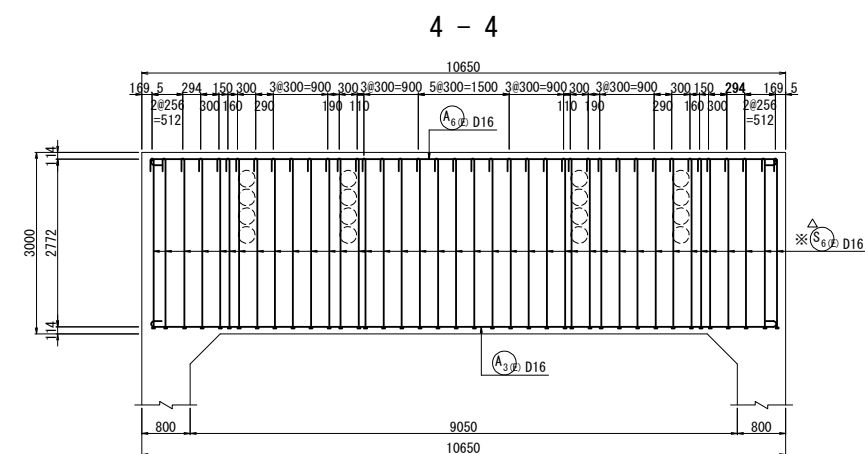
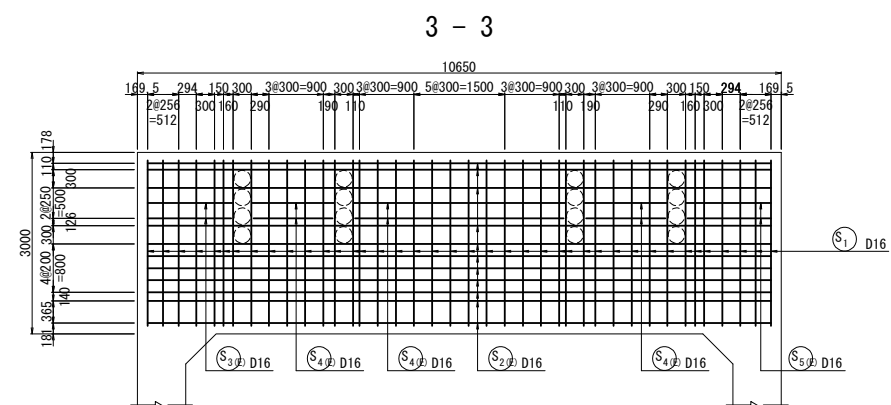
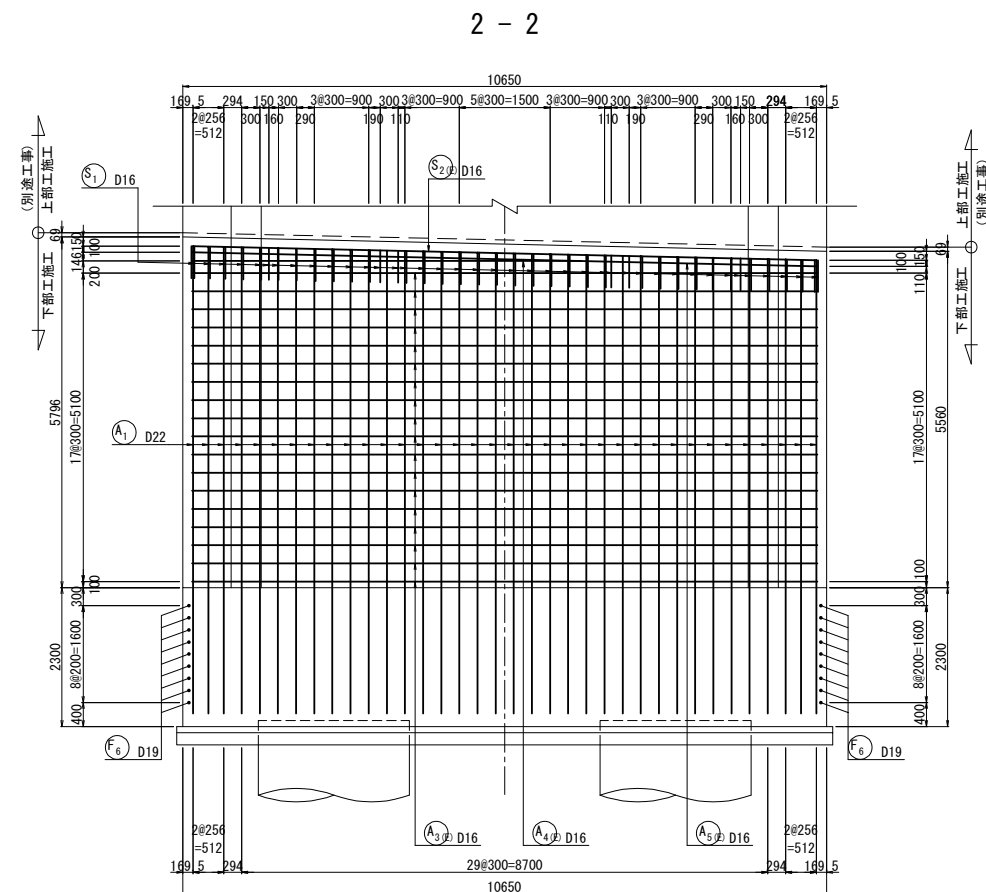
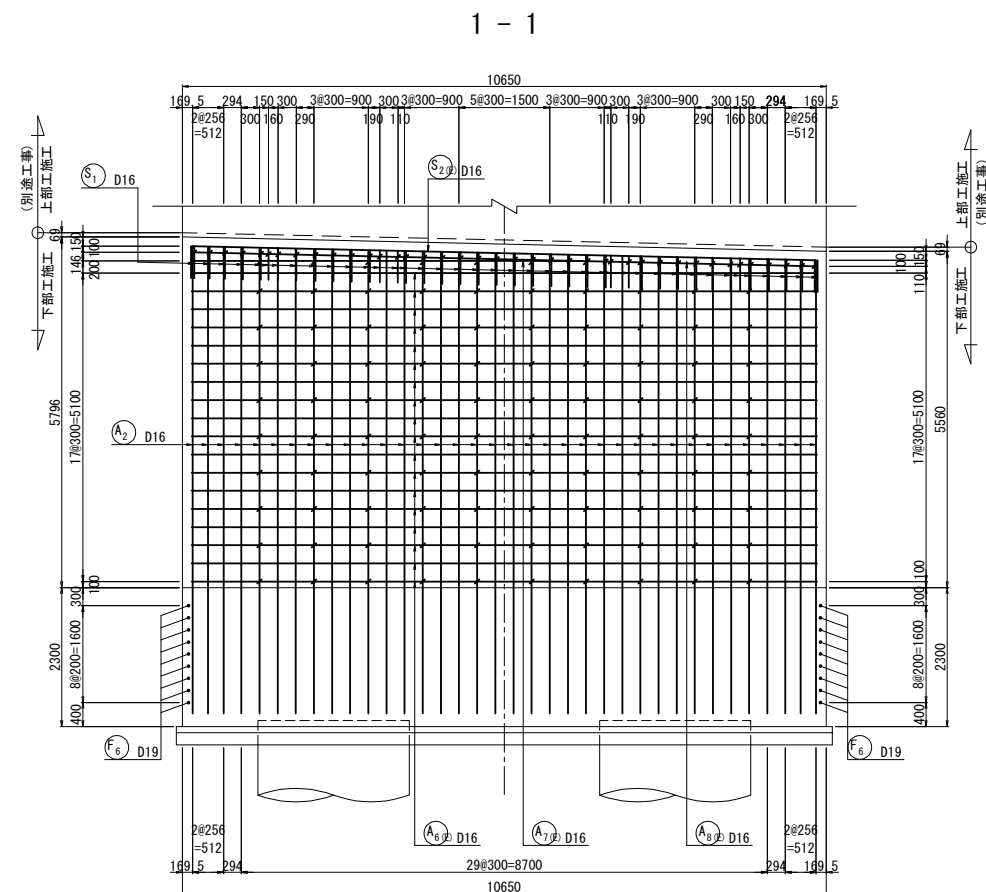
		P5橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	201.567	201.395
舗装厚	H1	0.106	0.087
床版厚	H2	0.300	0.300
ハンチ高	H3	0.100	0.100
桁高	H4	2.600	2.600
下フランジ厚	H5	0.040	0.040
ソールプレート厚	H6	0.058	0.058
桁下端高 (レアー含む)	Z2	198.363	198.210
支承高	H7	0.602	0.602
支承モルタル厚	H8	0.034	0.034
台座コンクリート	H9	0.100	0.100
下部工天端高	Z3	197.627	197.474

使用材料

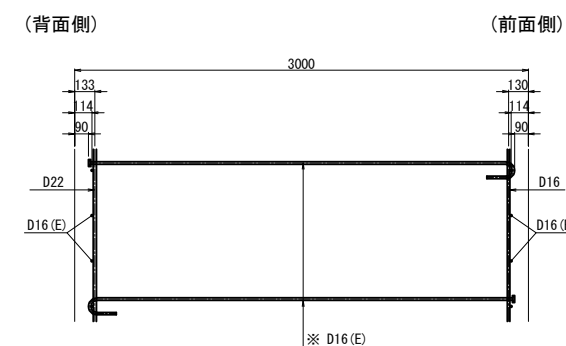
コンクリート	躯体（柱・梁）		$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄筋	梁		SD345
	柱	主鉄筋	SD490
		帯鉄筋	SD345
	フーチング		SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P5橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

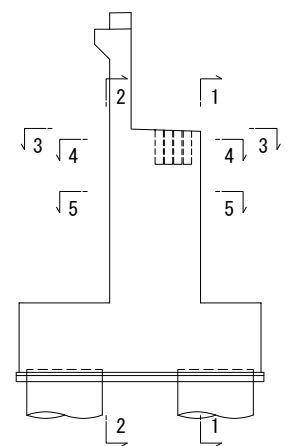




たて壁かぶり詳細図 S=1:50

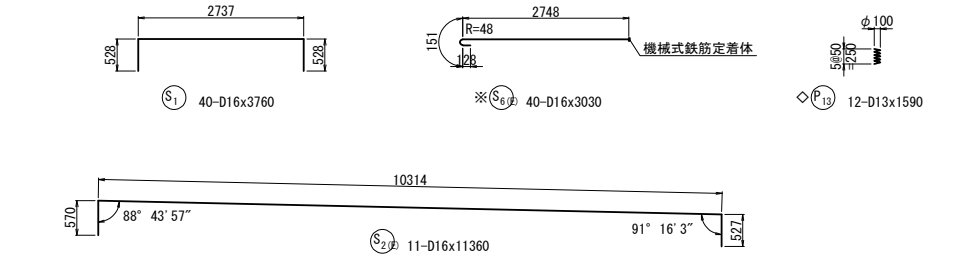
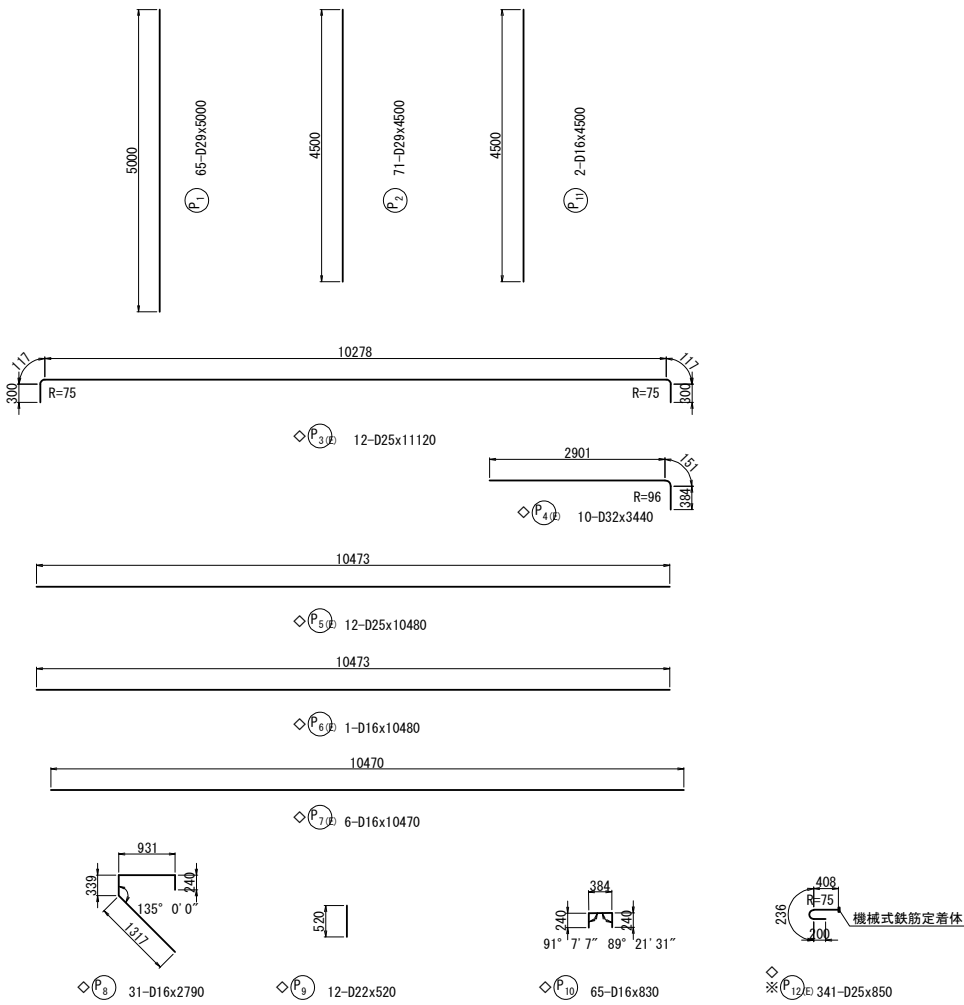


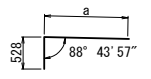
位置図




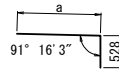
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
(E) を付ける鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。

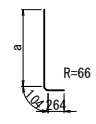
磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		




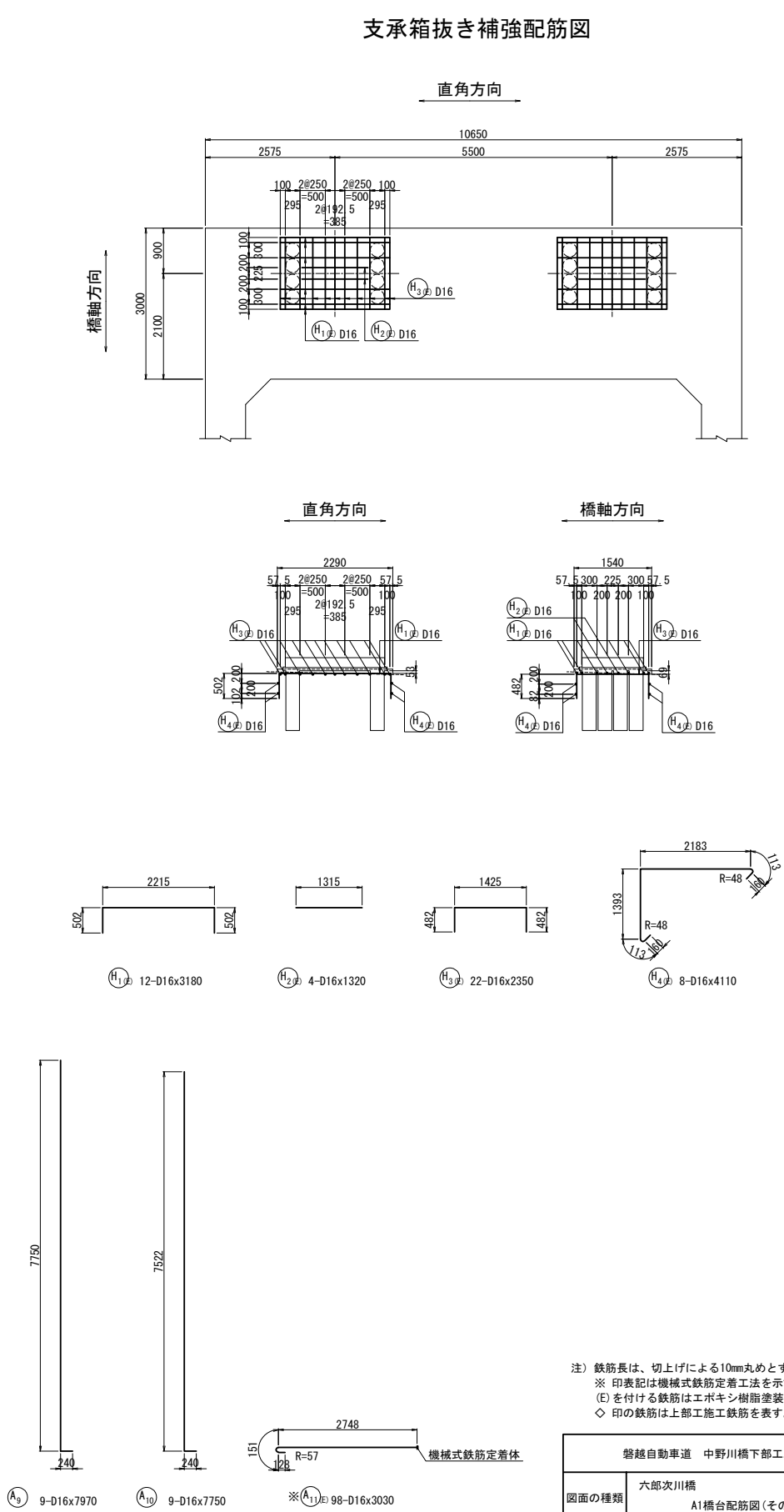
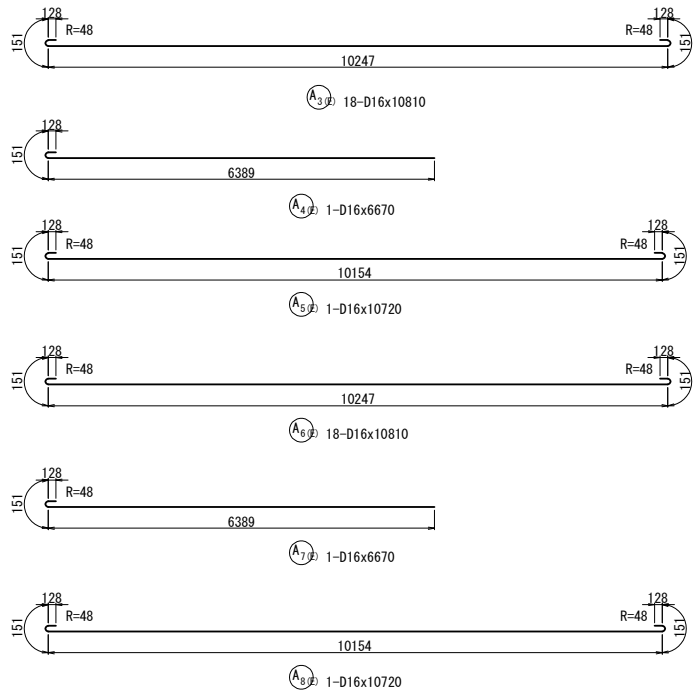
 S <sub>3</sub> 2-D16x1900 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D16	1	1381	1890	
2	"	1	1403	1910	
平均長		2		1900	

 S <sub>4</sub> 6-D16x2060 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D16	2	1311	1320	
2	"	2	1355	1360	
3	"	1	3452	3460	
4	"	1	3495	3500	
平均長		6		2060	

 S <sub>5</sub> 2-D16x1890 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D16	1	1381	1880	
2	"	1	1403	1900	
平均長		2		1890	

 A <sub>1</sub> 36-D22x7920 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D22	1	7432	7800	
2	"	1	7438	7806	
3	"	1	7443	7811	
4	"	1	7450	7818	
5	"	1	7456	7824	
6	"	1	7463	7831	
7	"	1	7470	7838	
8	"	1	7476	7844	
9	"	1	7483	7851	
10	"	1	7490	7858	
11	"	1	7496	7864	
12	"	1	7503	7871	
13	"	1	7509	7877	
14	"	1	7516	7884	
15	"	1	7523	7891	
16	"	1	7529	7897	
17	"	1	7536	7904	
18	"	1	7543	7911	
19	"	1	7549	7917	
20	"	1	7556	7924	
21	"	1	7563	7931	
22	"	1	7569	7937	
23	"	1	7576	7944	
24	"	1	7583	7951	
25	"	1	7589	7957	
26	"	1	7596	7964	
27	"	1	7602	7970	
28	"	1	7609	7977	
29	"	1	7616	7984	
30	"	1	7622	7990	
31	"	1	7629	7997	
32	"	1	7636	8004	
33	"	1	7642	8010	
34	"	1	7649	8017	
35	"	1	7654	8022	
36	"	1	7660	8028	
平均長		36		7920	

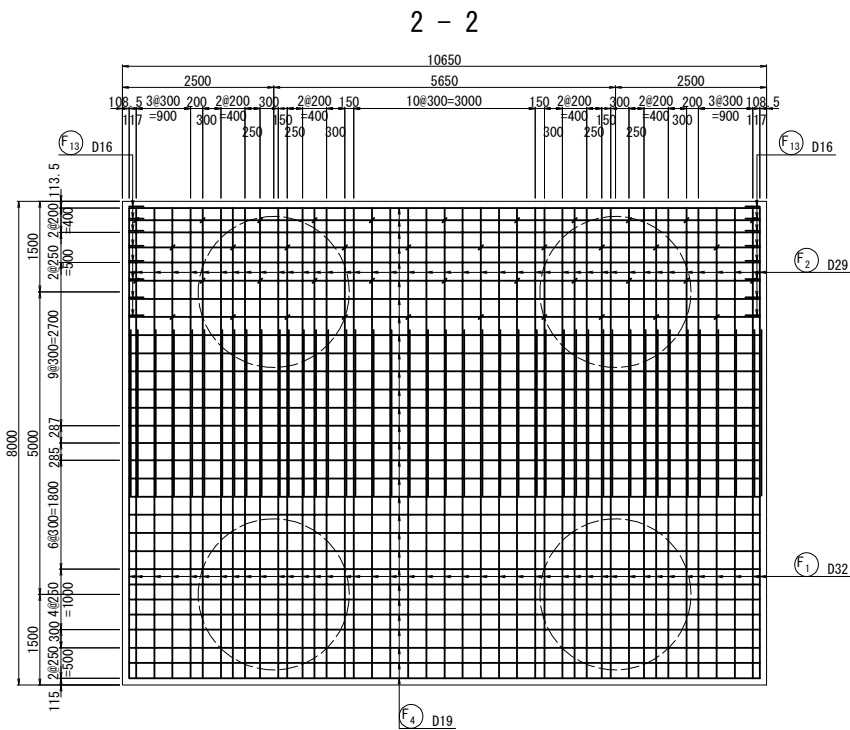
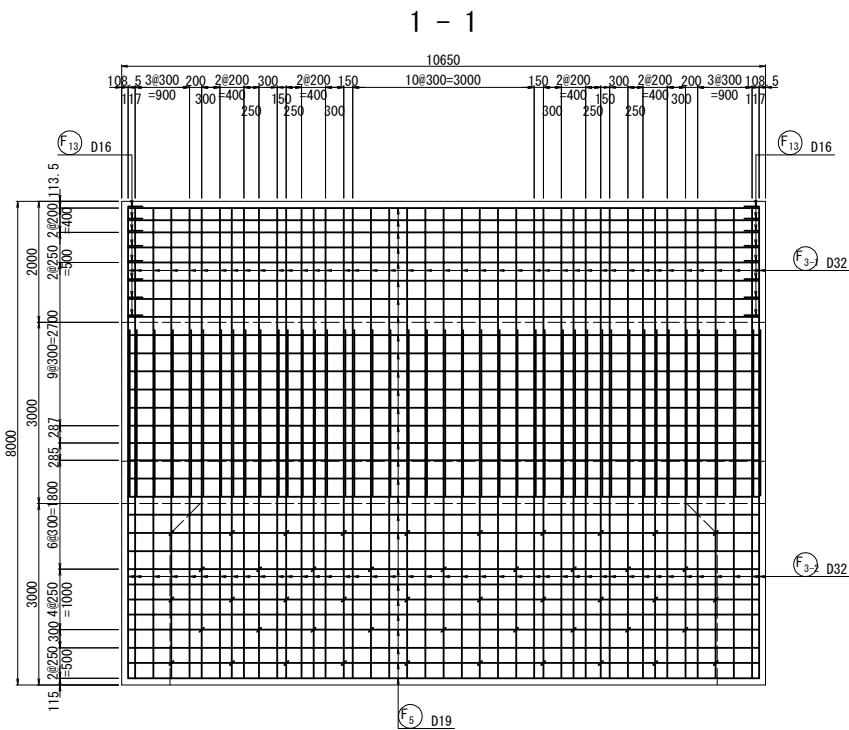
 A <sub>2</sub> 36-D16x7840 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D16	1	7498	7717	
2	"	1	7504	7723	
3	"	1	7509	7728	
4	"	1	7516	7735	
5	"	1	7522	7741	
6	"	1	7529	7748	
7	"	1	7536	7755	
8	"	1	7542	7761	
9	"	1	7549	7768	
10	"	1	7556	7775	
11	"	1	7562	7781	
12	"	1	7569	7788	
13	"	1	7575	7794	
14	"	1	7582	7801	
15	"	1	7589	7808	
16	"	1	7595	7814	
17	"	1	7602	7821	
18	"	1	7609	7828	
19	"	1	7615	7834	
20	"	1	7622	7841	
21	"	1	7629	7848	
22	"	1	7635	7854	
23	"	1	7642	7861	
24	"	1	7649	7868	
25	"	1	7655	7874	
26	"	1	7662	7881	
27	"	1	7668	7887	
28	"	1	7675	7894	
29	"	1	7682	7901	
30	"	1	7688	7907	
31	"	1	7695	7914	
32	"	1	7702	7921	
33	"	1	7708	7927	
34	"	1	7715	7934	
35	"	1	7720	7939	
36	"	1	7726	7945	
平均長		36		7840	



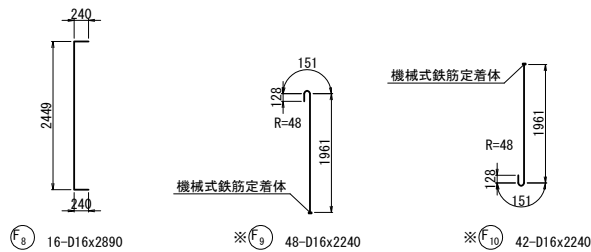
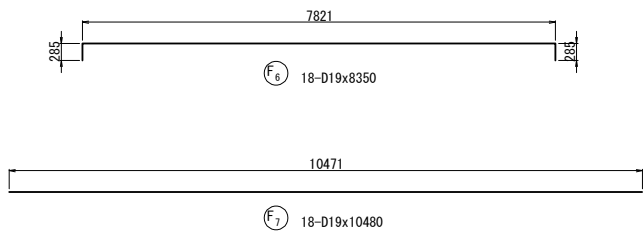
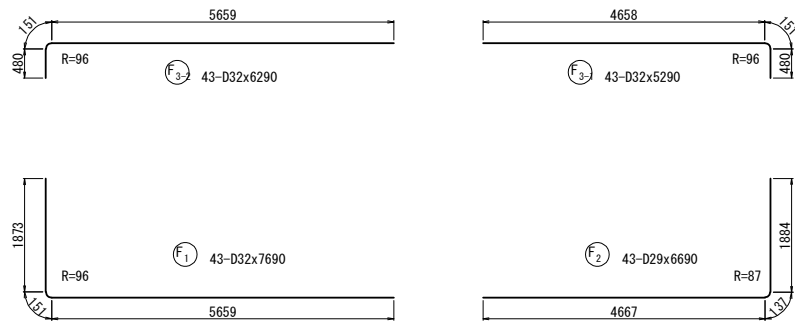
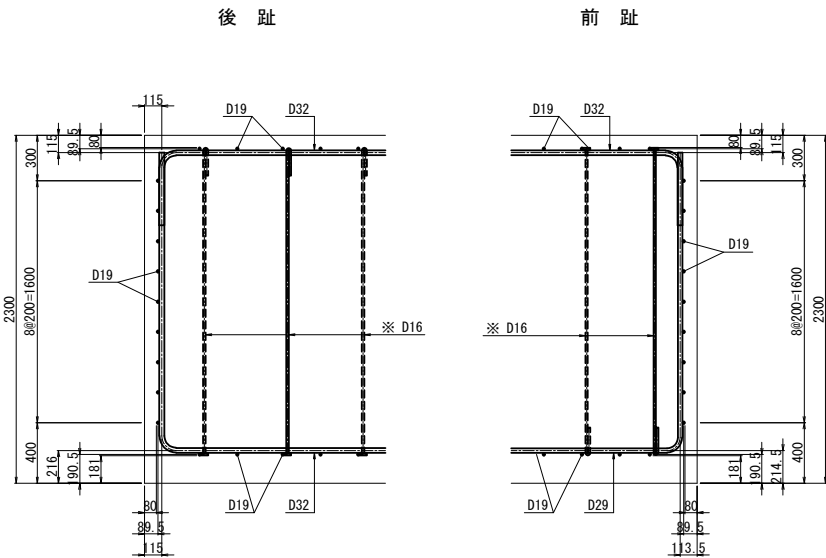
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
(E) を付ける鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

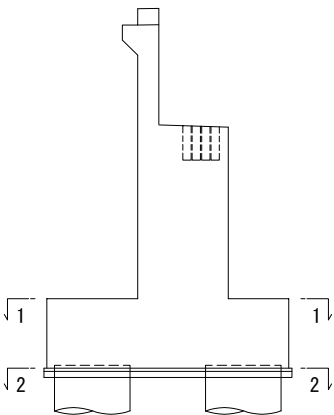




かぶり詳細図 S=1:50

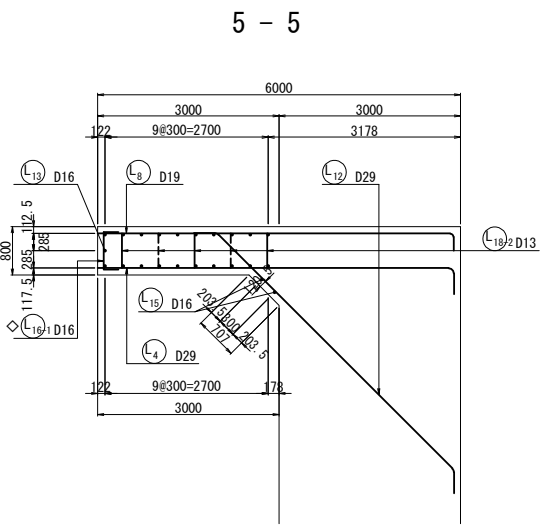
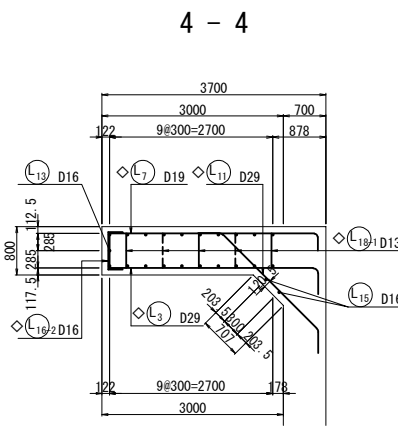
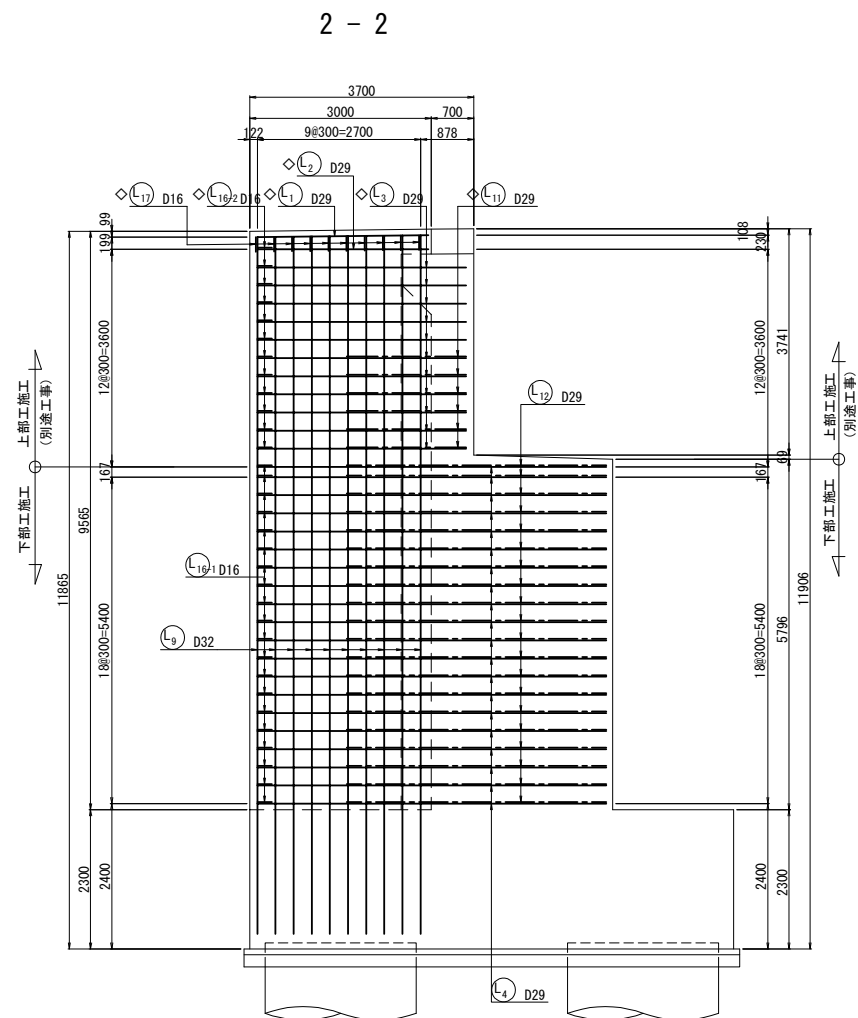
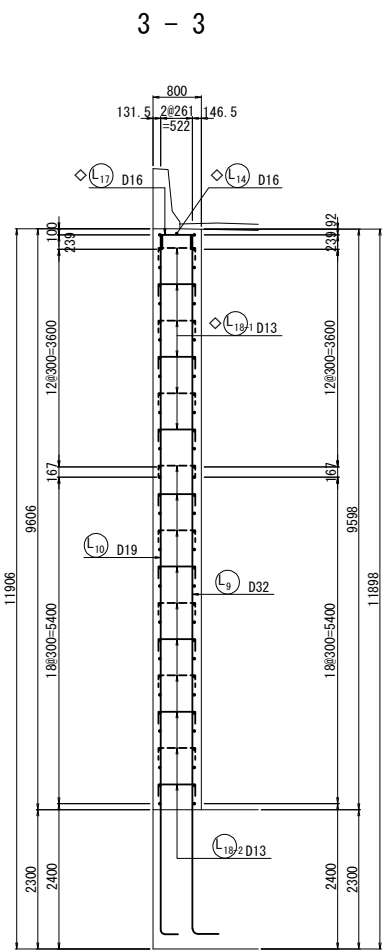
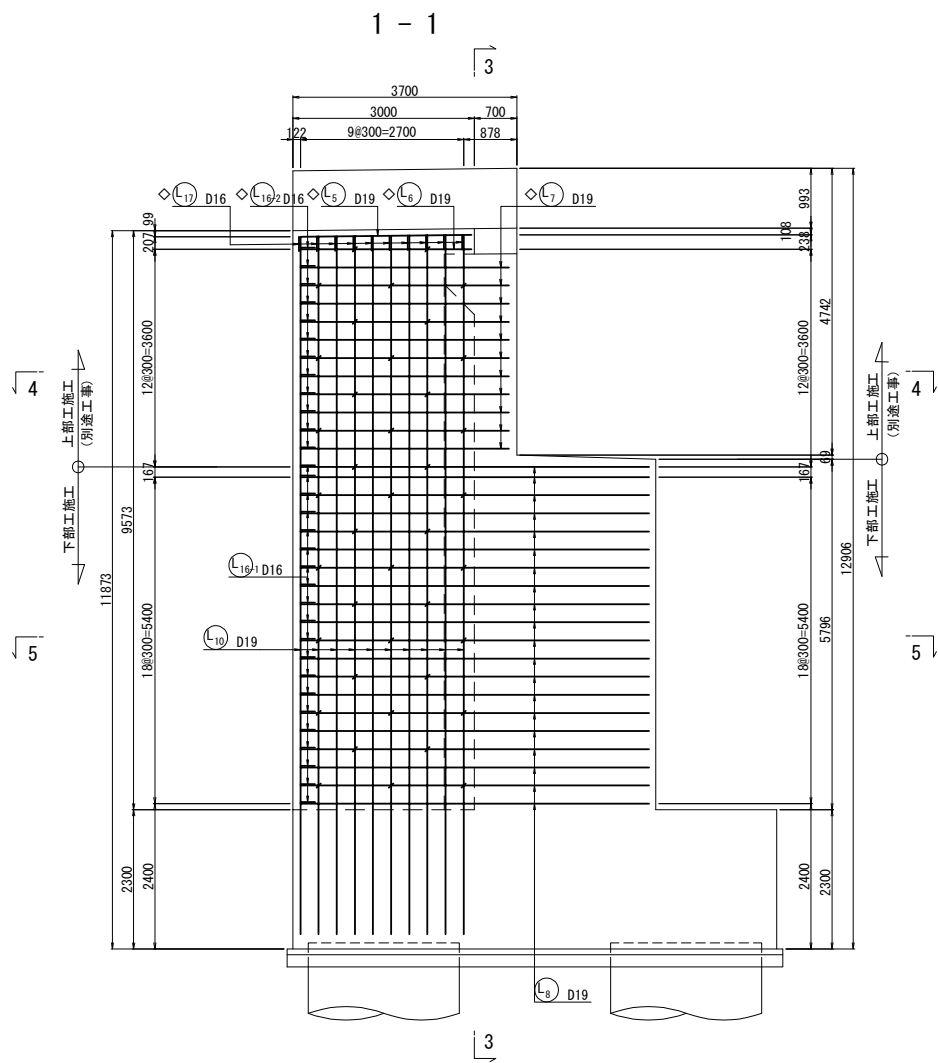


位置図

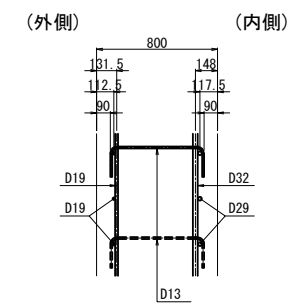


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
枕頭鉄筋部は鉄筋ピッチを適宜調整してよい。

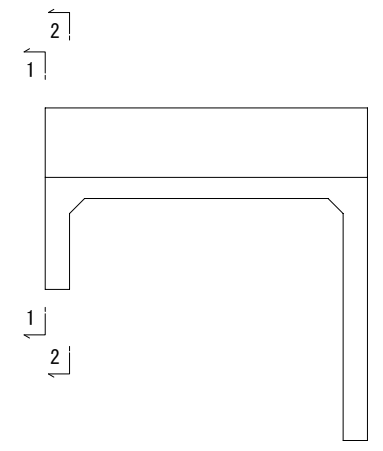
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



ウイングかぶり詳細図 S=1:50

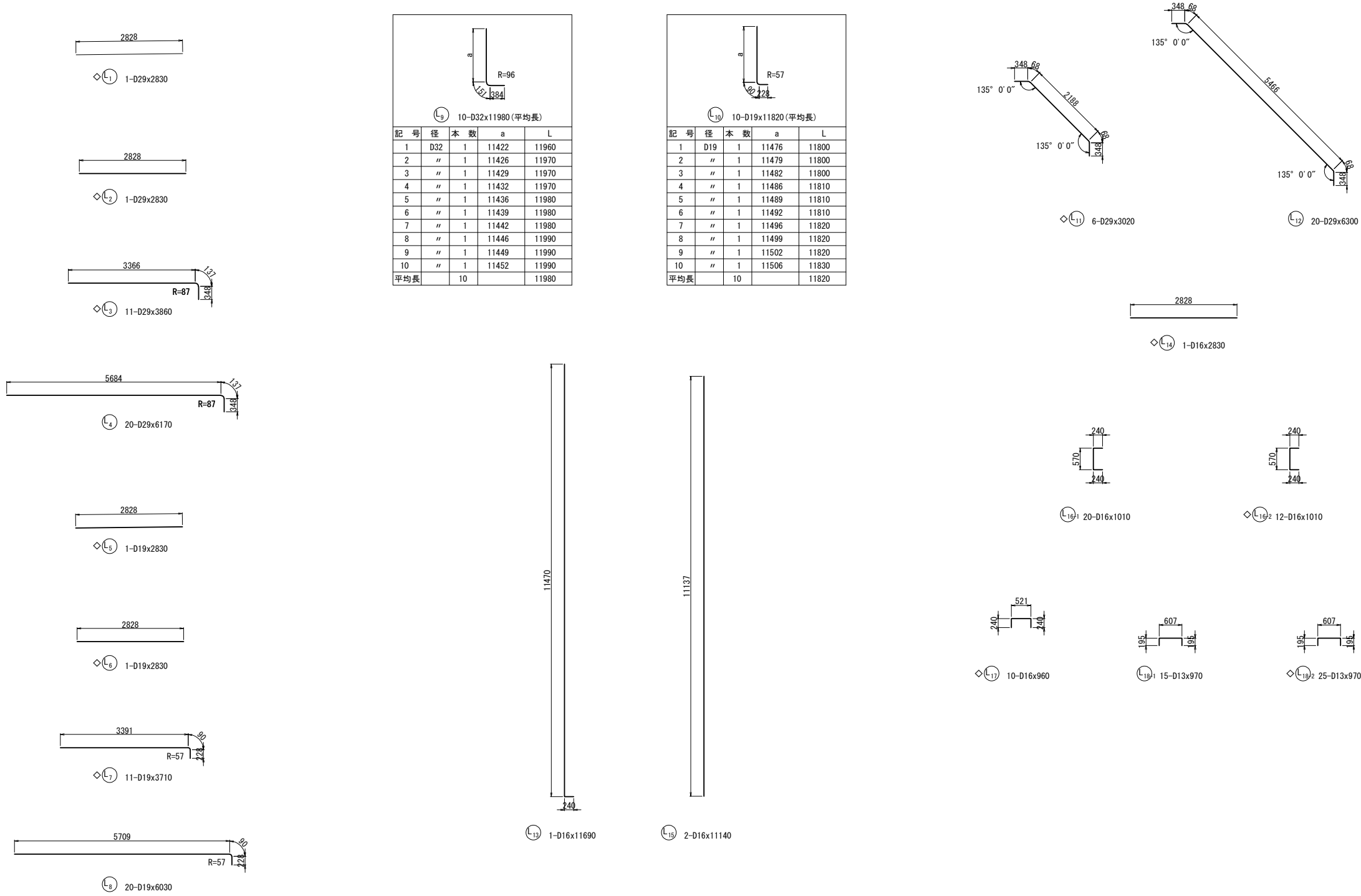


位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

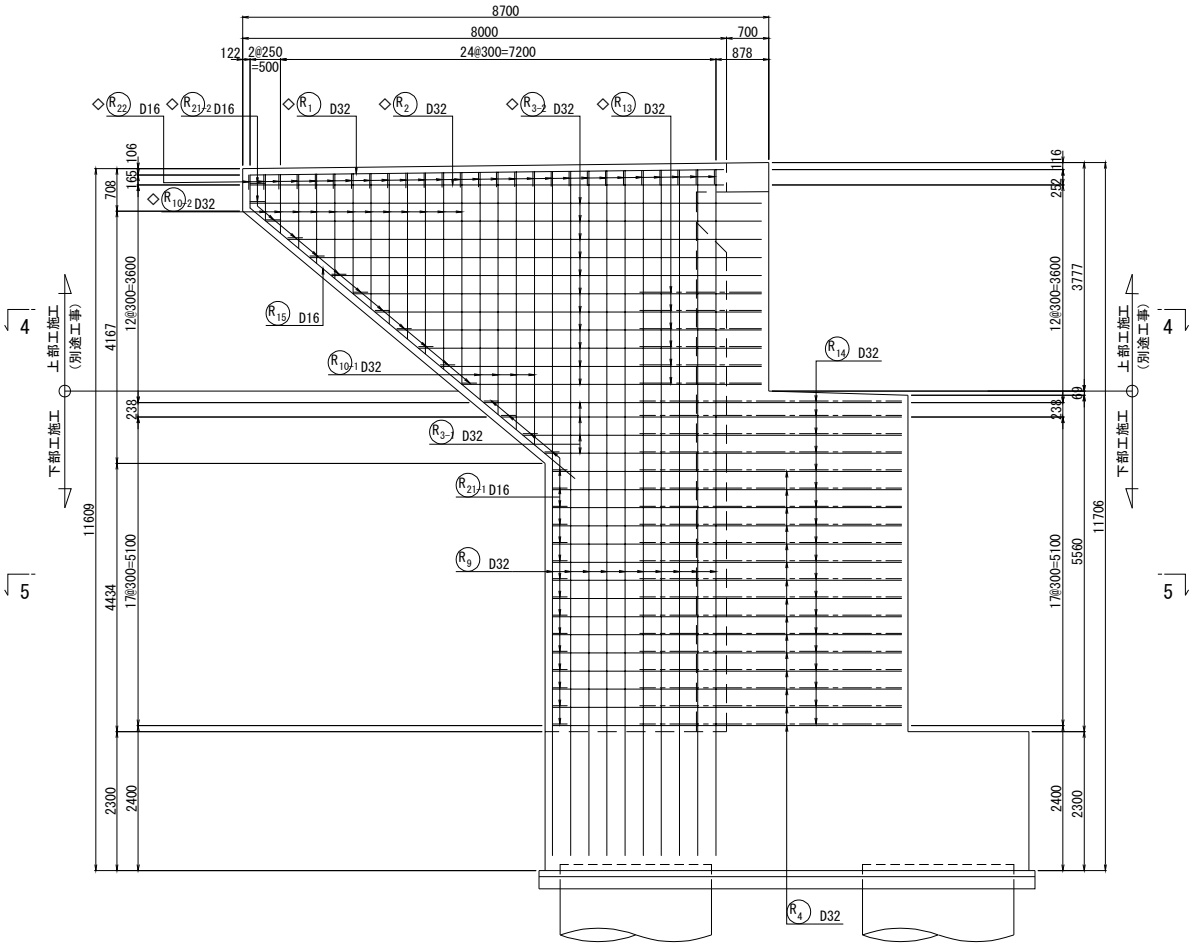
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	A1橋台配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



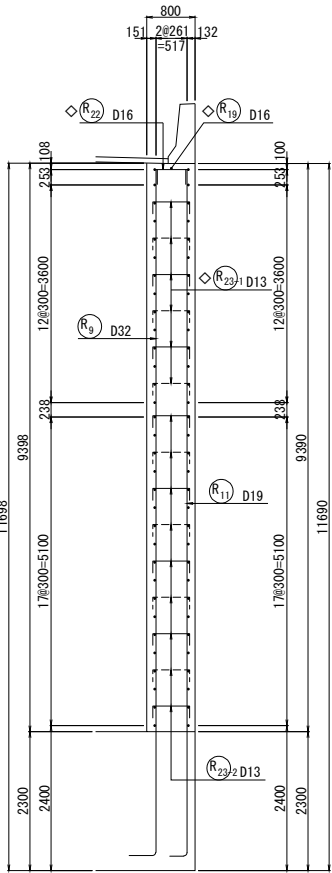
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

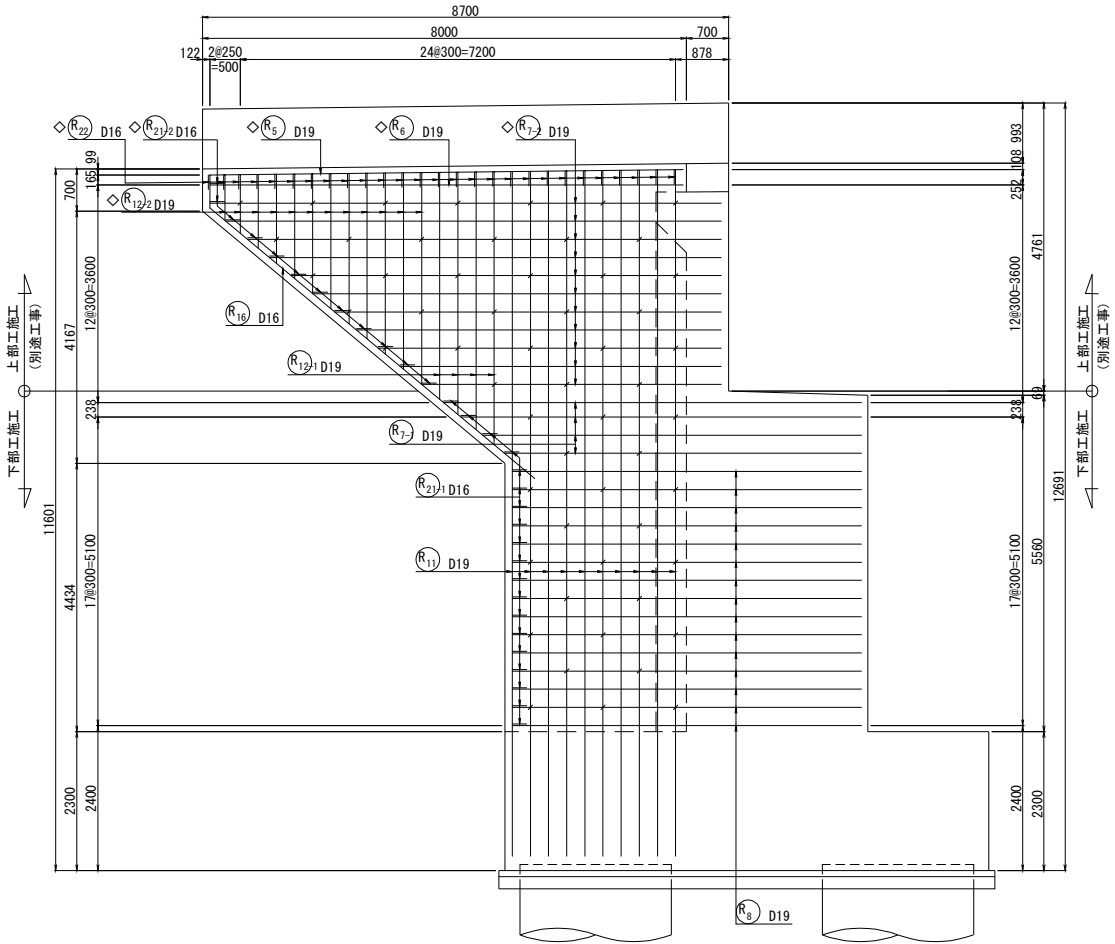
1 - 1



3 - 3

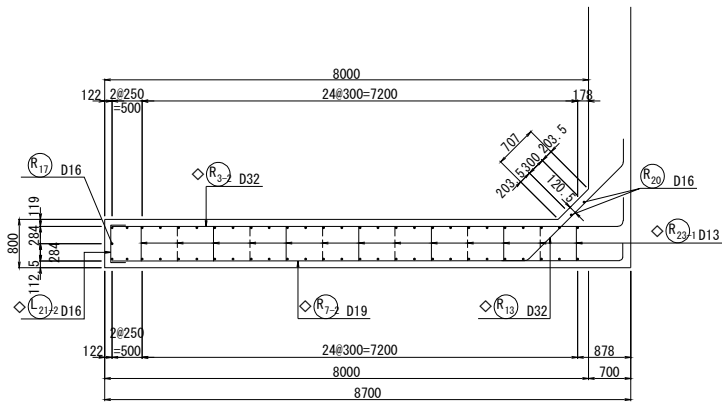


2 - 2

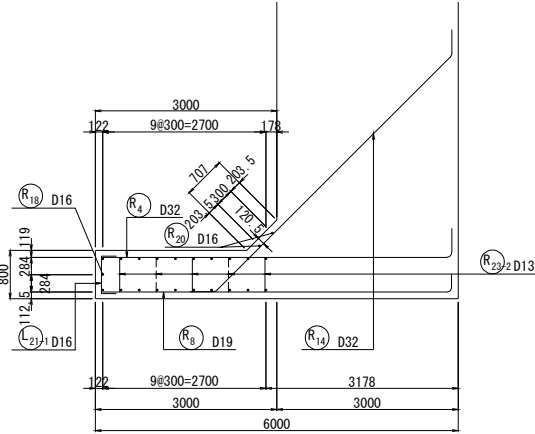


位置図

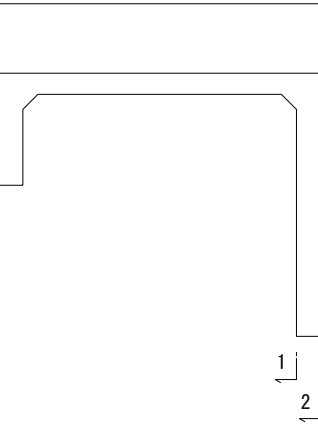
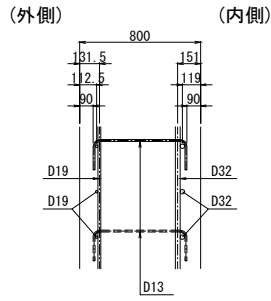
4 - 4



5 - 5

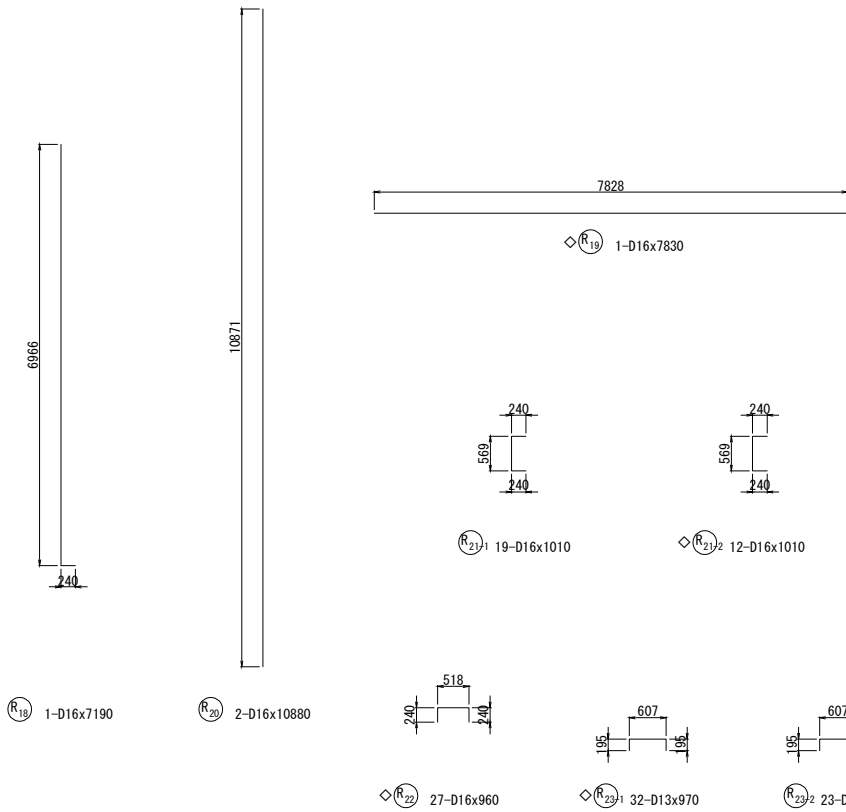
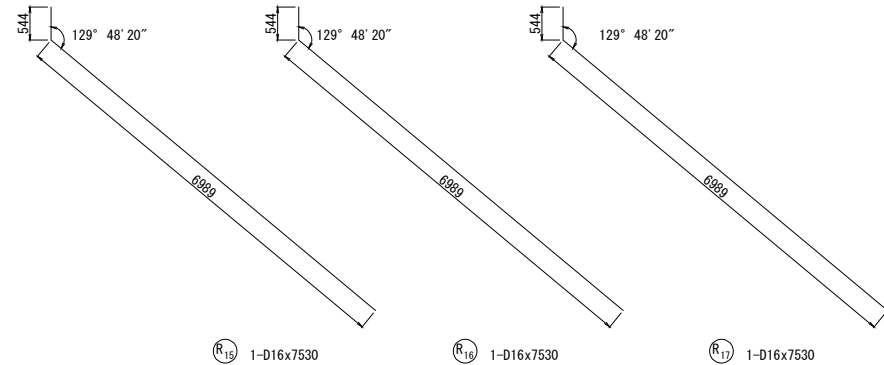
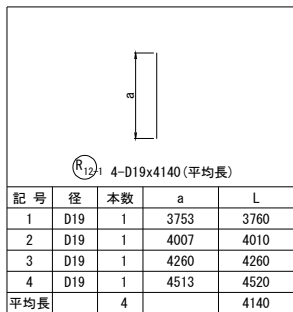
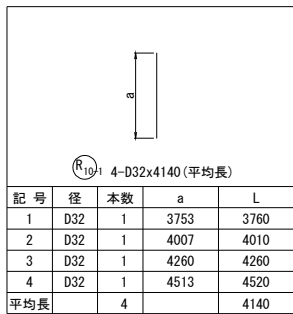
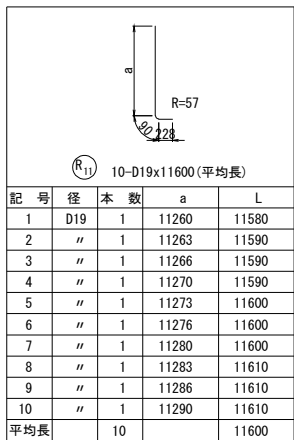
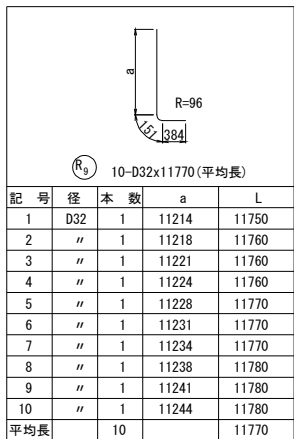
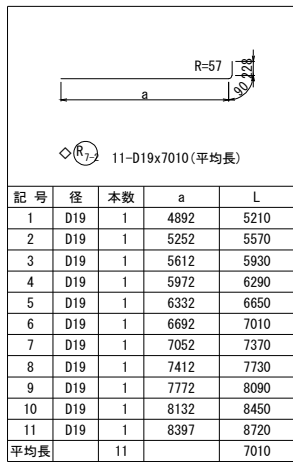
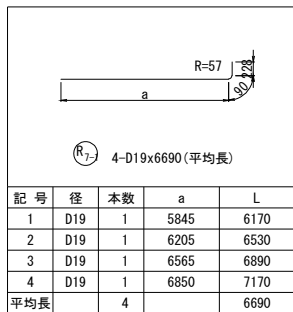
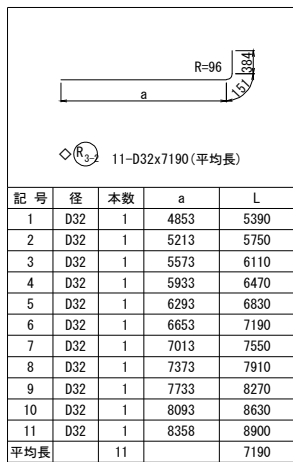
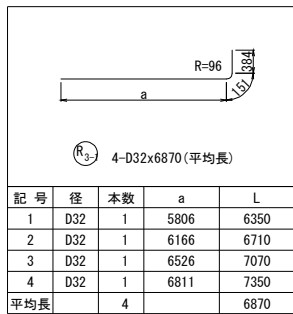
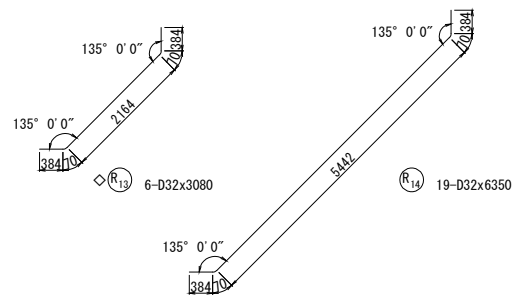
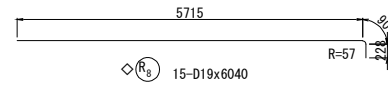
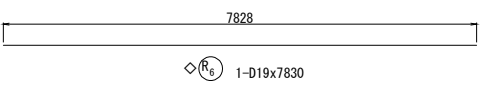
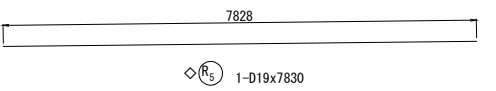
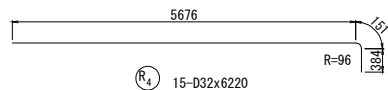
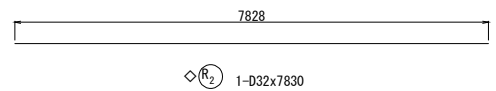


ウイングかぶり詳細図 S=1:50



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

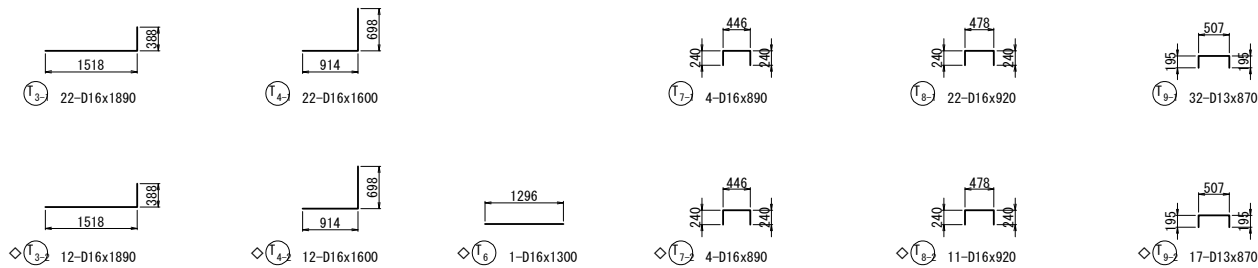
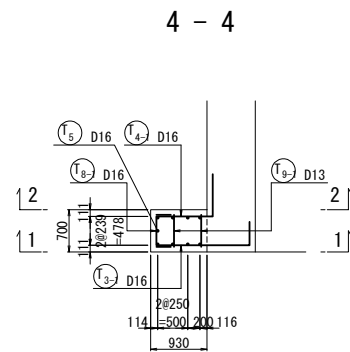
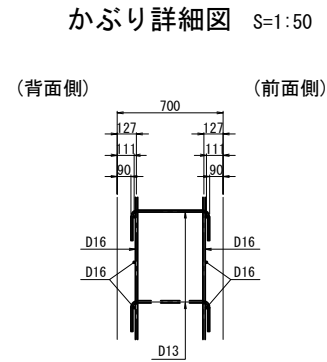
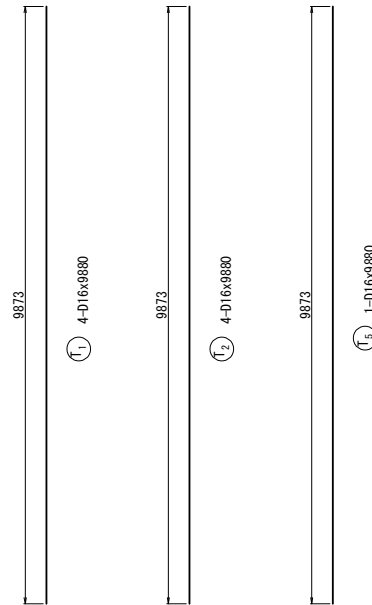
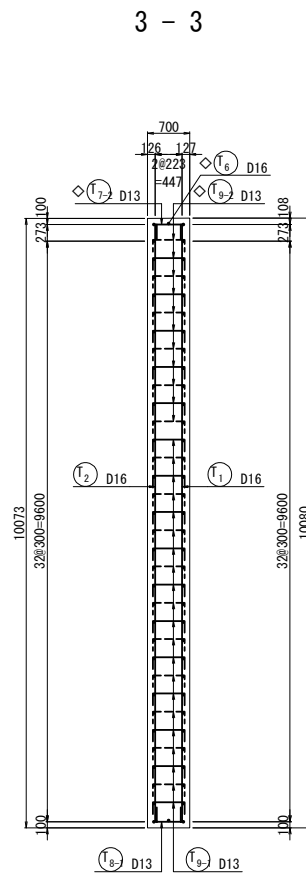
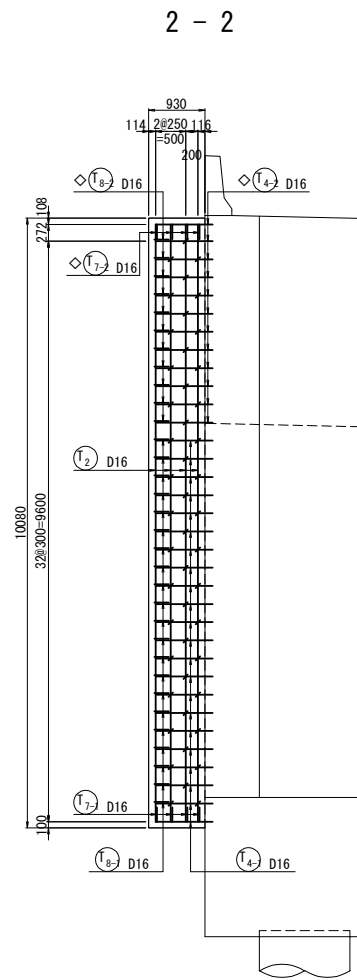
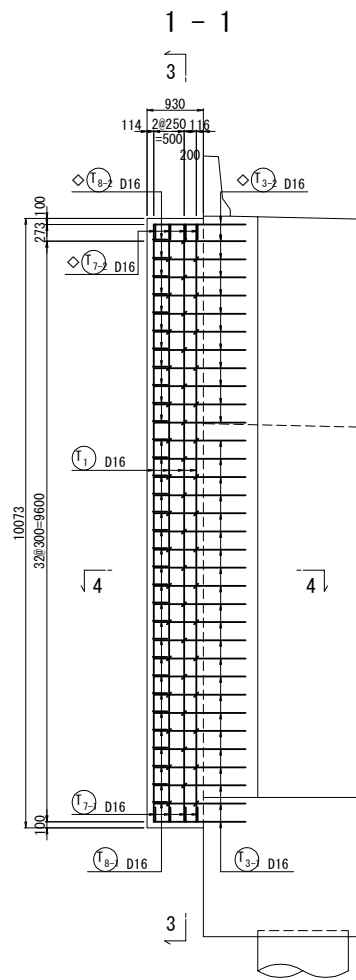
磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	六郎次川橋 A1橋台配筋図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



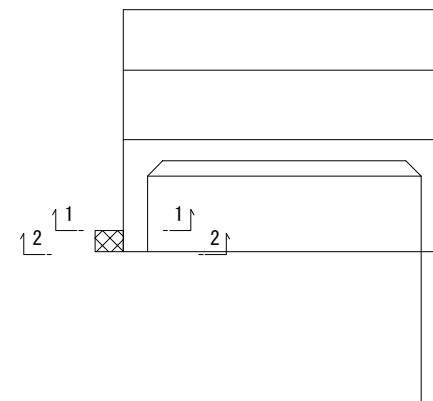
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	A1橋台配筋図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		





位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

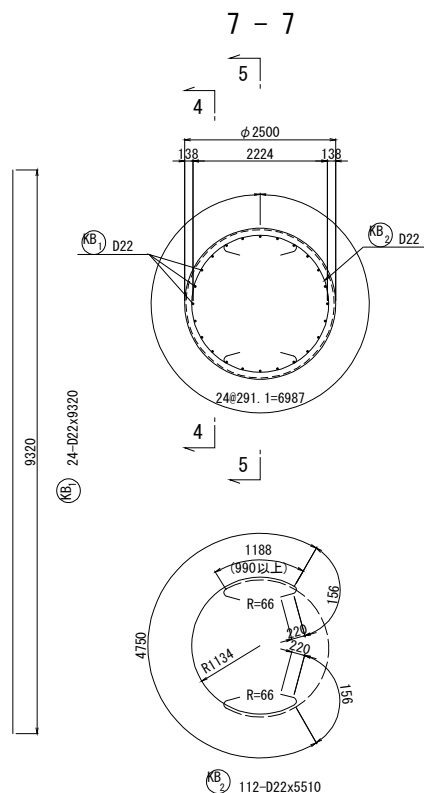
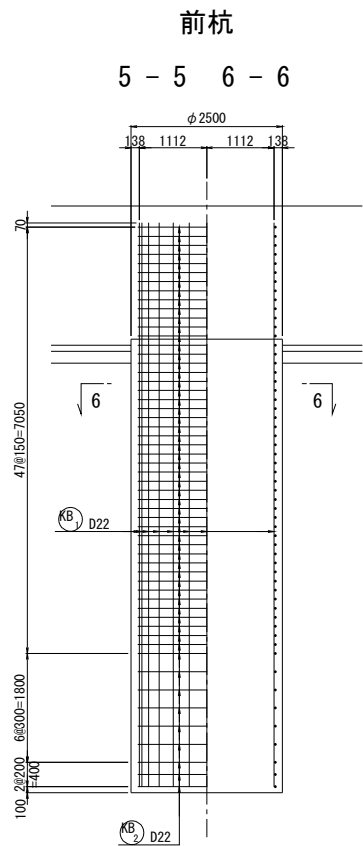
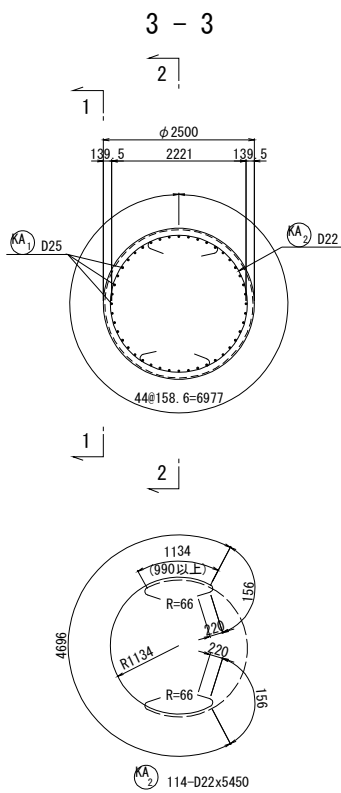
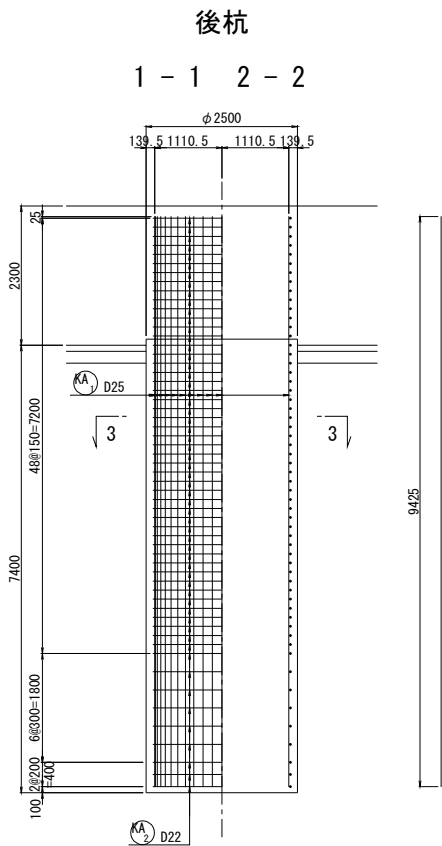
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	A1橋台配筋図(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部施工鉄筋							
P1	D29	5000	65	5.04	25.2	1638	
P2	D29	4500	71	5.04	22.7	1612	
P11	D16	4500	2	1.56	7.02	14	
						3264	kg
A1	D22	7920	36	3.04	24.1	868	(平均長)
A2	D16	7840	36	1.56	12.2	439	(平均長)
A9	D16	7970	9	1.56	12.4	112	
A10	D16	7750	9	1.56	12.1	109	
						1528	kg
S1	D16	3760	40	1.56	5.87	235	
						235	kg
F1	D32	7690	43	6.23	47.9	2060	
F2	D29	6690	43	5.04	33.7	1449	
F3-1	D32	5290	43	6.23	33.0	1419	
F3-2	D32	6290	43	6.23	39.2	1686	
F4	D19	10440	29	2.25	23.5	682	
F5	D19	10440	29	2.25	23.5	682	
F6	D19	8350	18	2.25	18.8	338	
F7	D19	10480	18	2.25	23.6	425	
F8	D16	2890	16	1.56	4.51	72	
F9	D16	2240	48	1.56	3.49	168	C
F10	D16	2240	42	1.56	3.49	147	C
						9128	kg
L4	D29	6170	20	5.04	31.1	622	
L8	D19	6030	20	2.25	13.6	272	
L9	D32	11980	10	6.23	74.6	746	(平均長)
L10	D19	11820	10	2.25	26.6	266	(平均長)
L12	D29	6300	20	5.04	31.8	636	
L13	D16	11690	1	1.56	18.2	18	
L15	D16	11140	2	1.56	17.4	35	
L16-1	D16	1010	20	1.56	1.58	32	
L18-1	D13	970	15	0.995	0.965	14	
						2641	kg
R3-1	D32	6870	4	6.23	42.8	171	(平均長)
R4	D32	6220	15	6.23	38.8	582	
R7-1	D19	6690	4	2.25	15.1	60	(平均長)
R9	D32	11770	10	6.23	73.3	733	(平均長)
R10-1	D32	4140	4	6.23	25.8	103	(平均長)
R11	D19	11600	10	2.25	26.1	261	(平均長)
R12-1	D19	4140	4	2.25	9.32	37	(平均長)
R14	D32	6350	19	6.23	39.6	752	
R15	D16	7530	1	1.56	11.7	12	
R16	D16	7530	1	1.56	11.7	12	
R17	D16	7530	1	1.56	11.7	12	
R18	D16	7190	1	1.56	11.2	11	
R20	D16	10880	2	1.56	17.0	34	
R21-1	D16	1010	19	1.56	1.58	30	
R23-2	D13	970	23	0.995	0.965	22	
						2832	kg
T1	D16	9880	4	1.56	15.4	62	
T2	D16	9880	4	1.56	15.4	62	
T3-1	D16	1890	22	1.56	2.95	65	
T4-1	D16	1600	22	1.56	2.50	55	
T5	D16	9880	1	1.56	15.4	15	
T7-1	D16	890	4	1.56	1.39	6	
T8-1	D16	920	22	1.56	1.44	32	
T9-1	D13	870	32	0.995	0.866	28	
						325	kg
下部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
鉄筋A				鉄筋B	鉄筋C	合計	
D35				-	-	-	
D32				8252 kg	-	8252 kg	
D29				5957 kg	-	5957 kg	
D25				- kg	-	- kg	
D22				868 kg	-	868 kg	
D19				3023 kg	-	3023 kg	
D16				1474 kg	-	315 kg	1789 kg
D13				64 kg	-	-	64 kg
合 計				19638 kg	-	315 kg	19953 kg
下部施工鉄筋 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)							
A3(E)	D16	10810	18	1.56	16.9	304	
A4(E)	D16	6670	1	1.56	10.4	10	
A5(E)	D16	10720	1	1.56	16.7	17	
A6(E)	D16	10810	18	1.56	16.9	304	
A7(E)	D16	6670	1	1.56	10.4	10	
A8(E)	D16	10720	1	1.56	16.7	17	
A11(E)	D16	3030	98	1.56	4.73	464	C
						1126	kg

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
S2(E)	D16	11360	11	1.56	17.7	195	
S3(E)	D16	1900	2	1.56	2.96	6	(平均長)
S4(E)	D16	2060	6	1.56	3.21	19	(平均長)
S5(E)	D16	1890	2	1.56	2.95	6	(平均長)
S6(E)	D16	3030	40	1.56	4.73	189	C
						415	kg
H1(E)	D16	3180	12	1.56	4.96	60	
H2(E)	D16	1320	4	1.56	2.06	8	
H3(E)	D16	2350	22	1.56	3.67	81	
H4(E)	D16	4110	8	1.56	6.41	51	
						200	kg
下部施工鉄筋 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
鉄筋A (E)				鉄筋B (E)	鉄筋C (E)	合計	
D35				-	-	-	
D32				-	-	-	
D29				-	-	-	
D25				-	-	-	
D22				-	-	-	
D19				-	-	-	
D16				1088 kg	-	653 kg	1741 kg
D13				-	-	-	
合 計				1088 kg	-	653 kg	1741 kg
上部施工鉄筋 (別途工事)							
P8	D16	2790	31	1.56	4.35	135	
P9	D22	520	12	3.04	1.58	19	
P10	D16	830	65	1.56	1.29	84	
P13	D13	1590	12	0.995	1.58	19	
						257	kg
L1	D29	2830	1	5.04	14.3	14	
L2	D29	2830	1	5.04	14.3	14	
L3	D29	3860	11	5.04	19.5	215	
L5	D19	2830	1	2.25	6.37	6	
L6	D19	2830	1	2.25	6.37	6	
L7	D19	3710	11	2.25	8.35	92	
L11	D29	3020	6	5.04	15.2	91	
L14	D16	2830	1	1.56	4.41	4	
L16-2	D16	1010	12	1.56	1.58	19	
L17	D16	960	10	1.56	1.50	15	
L18-2	D13	970	25	0.995	0.965	24	
						500	kg
R1	D32	7830	1	6.23	48.8	49	
R2	D32	7830	1	6.23	48.8	49	
R3-2	D32	7190	11	6.23	44.8	493	(平均長)
R5	D19	7830	1	2.25	17.6	18	
R6	D19	7830	1	2.25	17.6	18	
R7-2	D19	7010	11	2.25	15.8	174	(平均長)
R8	D19	6040	15	2.25	13.6	204	
R10-2	D32	2120	12	6.23	13.2	158	(平均長)
R12-2	D19	2120	12	2.25	4.77	57	(平均長)
R13	D32	3080	6	6.23	19.2	115	
R19	D16	7830	1	1.56	12.2	12	
R21-2	D16	1010	12	1.56	1.58	19	
R22	D16	960	27	1.56	1.50	41	
R23-1	D13	970	32	0.995	0.965	31	
						1438	kg
KL1-1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	
KL1-2	D13	1870	11	0.995	1.86	20	
KL2-1	D16	2120	13	1.56	3.31	43	
KL2-2	D13	1760	11	0.995	1.75	19	
KL3-1	D16	1310	13	1.56	2.04	27	
KL3-2	D13	1180	11	0.995	1.17	13	
KL3-3	D16	830	5	1.56	1.29	6	
KL4	D13	3500	12	0.995	3.48	42	
						223	kg
KR1-1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	
KR1-2	D13	1870	51	0.995	1.86	95	
KR2-1	D16	2120	13	1.56	3.31	43	
KR2-2	D13	1760	51	0.995	1.75	89	
KR3-1	D16	1310	13	1.56	2.04	27	
KR3-2	D13	1180	51	0.995	1.17	60	
KR3-3	D16	830	5	1.56	1.29	6	
KR4	D13	8510	12	0.995	8.47	102	
						475	kg

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
T3-2	D16	1890	12	1.56	2.95	35	—
T4-2	D16	1600	12	1.56	2.50	30	—
T6	D16	1300	1	1.56	2.03	2	—
T7-2	D16	890	4	1.56	1.39	6	□
T8-2	D16	920	11	1.56	1.44	16	□
T9-2	D13	870	17	0.995	0.866	15	□
						104	kg
上部施工鉄筋 (別途工事)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計			
D35	—	—	—	—			
D32	864 kg	—	—	864 kg			
D29	334 kg	—	—	334 kg			
D25	—	—	—	—			
D22	19 kg	—	—	19 kg			
D19	575 kg	—	—	575 kg			
D16	676 kg	—	—	676 kg			
D13	529 kg	—	—	529 kg			
合 計	2997 kg	—	—	2997 kg			
上部施工鉄筋 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)							
P3 (E)	D25	11120	12	3.98	44.3	532	—
P4 (E)	D32	3440	10	6.23	21.4	214	□
P5 (E)	D25	10480	12	3.98	41.7	500	—
P6 (E)	D16	10480	1	1.56	16.3	16	—
P7 (E)	D16	10470	6	1.56	16.3	98	—
P12 (E)	D25	850	341	3.98	3.38	1153	□ C
						2513	kg
上部施工鉄筋 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A (E)	鉄筋B (E)	鉄筋C (E)	合計			
D35	—	—	—	—			
D32	214 kg	—	—	214 kg			
D29	—	—	—	—			
D25	1032 kg	—	1153 kg	2185 kg			
D22	— kg	—	—	— kg			
D19	—	—	—	—			
D16	114 kg	—	—	114 kg			
D13	—	—	—	—			
合 計	1360 kg	—	1153 kg	2513 kg			



鉄筋質量表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	総質量 (kg)	摘要
後杭							
KA 1	D25	9430	44	3.98	37.5	1650	
KA 2	D22	5450	114	3.04	16.6	1892	C
						3542 kg	

鉄筋A					
	1本当たり			1基当たり	
D25	1650 kg	×	2 =	3300 kg	
D22	1892 kg	×	2 =	3784 kg	
合 計	3542 kg	×	2 =	7084 kg	

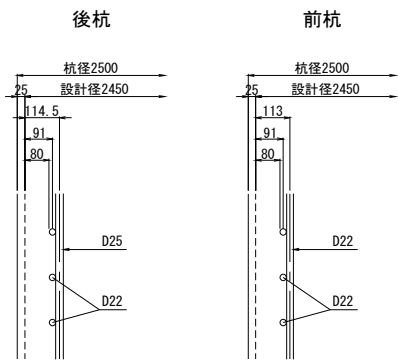
前杭							
KB 1	D22	9320	24	3.04	28.3	679	
KB 2	D22	5510	112	3.04	16.8	1882	C
						2561	kg

鉄筋A				
	1本当たり		1基当たり	
D22	2561 kg	×	2 =	5122 kg
合 計	2561 kg	×	2 =	5122 kg

鉄筋加工寸法表 (SD345)

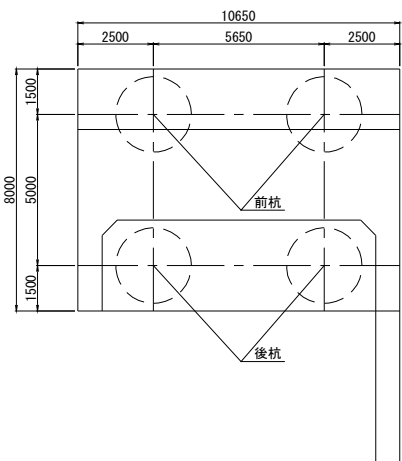
		主 筋		半円径フック		中間帯鉄筋		直角フック			
										$\Delta L = 2L - a$	
主 筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ $R=3.0\phi$	$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
中 間 帯 鉄 筋	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	$R=3.0\phi$		半円フック		直 角 フ ッ ク					
				a		a	$\Delta L$				
	D13			123		61	17				
	D16			151		75	21				
	D19			179		89	25				
	D22			207		104	28				
ス タ ー ラ ッ プ	D25			236		118	32				
	D29			273		137	37				
	径	$R=2.5\phi$		直角フック							
				a	$\Delta L$						
	D13			51	14						
		D16			63	17					
		D19			75	20					
		D22			86	24					
		D25			98	27					
		D29			114	31					

かぶり詳細図 S=1:25

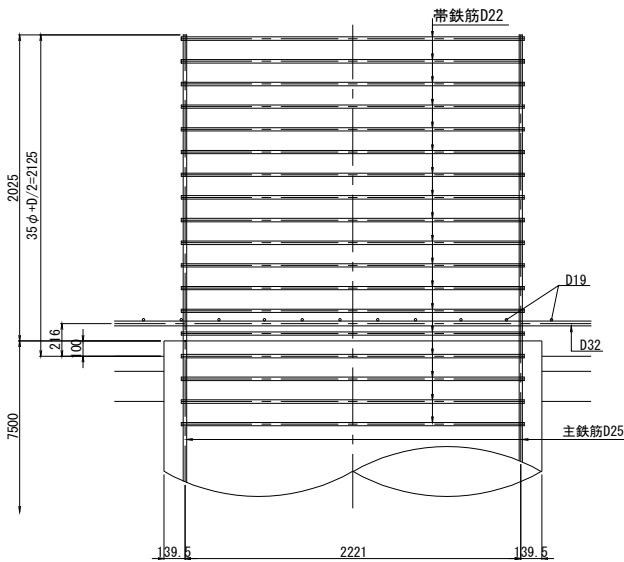


杭配置図

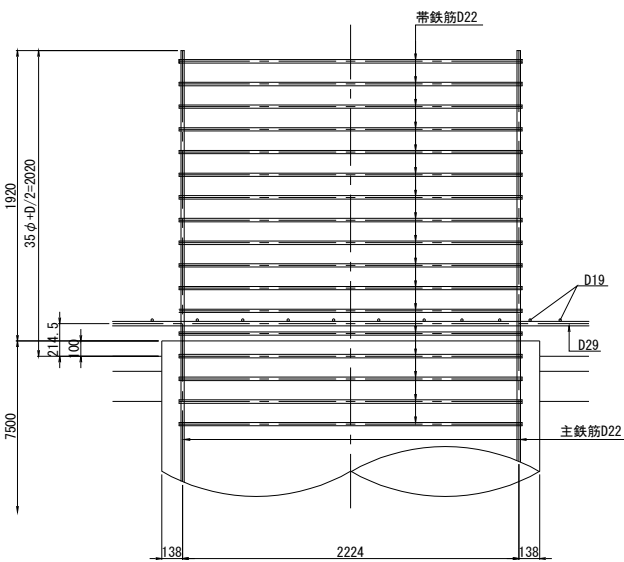
n=4本



後杭杭頭詳細図 S=1:50



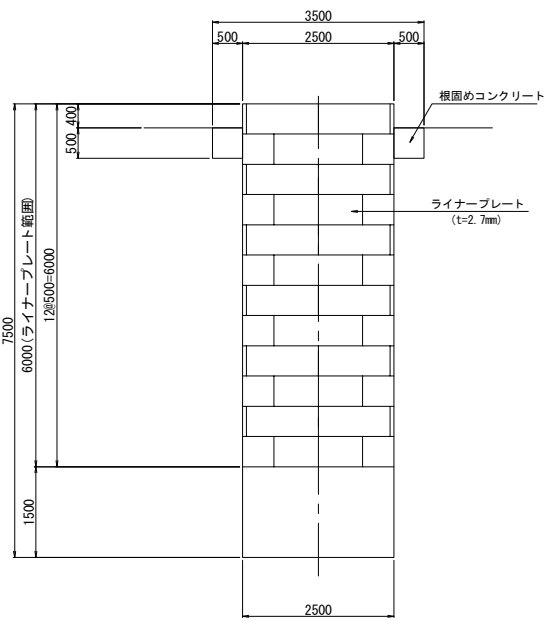
前杭杭頭詳細図 S=1:50



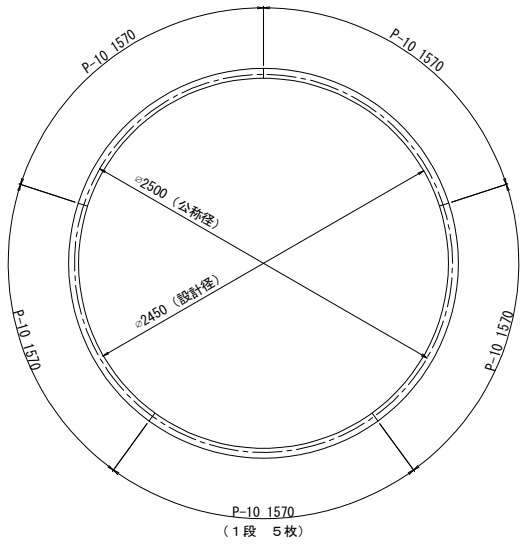
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	A1橋台場所打ちコンクリート杭配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

ライナープレート姿図



ライナープレート構成図 S=1:50

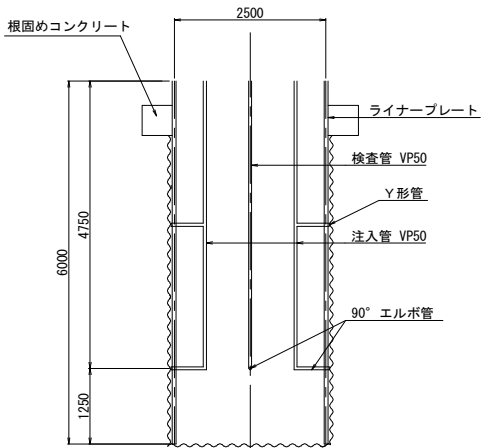


ライナープレート材料表

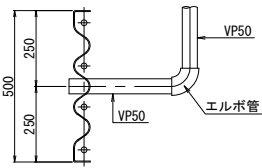
(杭1本当り)					
種 別	数 量	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
ライナープレート (t=2.7mm)	60	—	26.0	1560	黒皮品
ボルト、ナット (M16×30)	790	—	0.137	108	
				1668	kg
根固めコンクリート (1箇所当り)					
$V = 1/4 \times \pi \times (3.50' - 2.50') \times 0.50 = 2.356 \text{ m}^3$					
橋台1基当り数量					
ライナープレート (t=2.7mm)				6240	kg
ボルト、ナット (M16×30)				432	kg
合 計				6672	kg
根固めコンクリート (4箇所当り)				9.42	m <sup>3</sup>
裏込めグラウト				16.8	m <sup>3</sup>

グラウト要領図

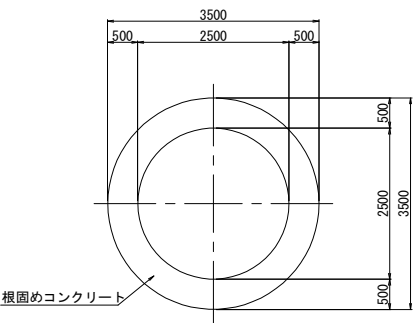
(参考図)



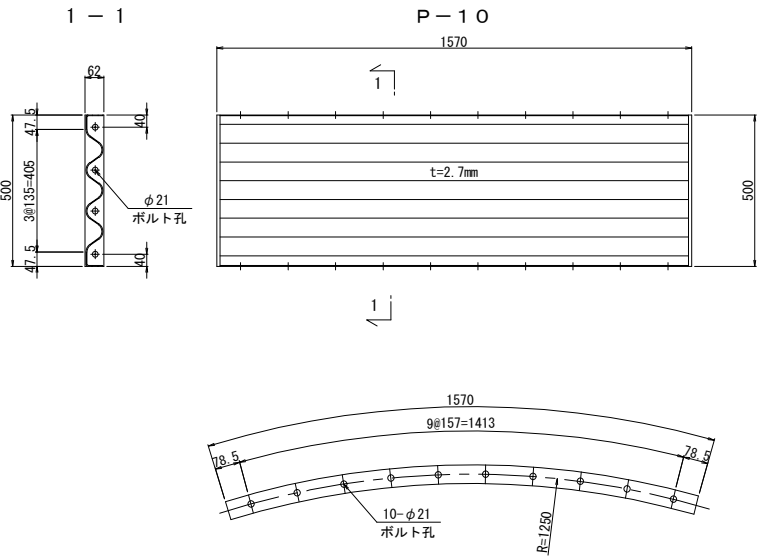
グラウト注入孔詳細図 S=1:25



根固めコンクリート断面図



ライナープレート詳細図 S=1:25



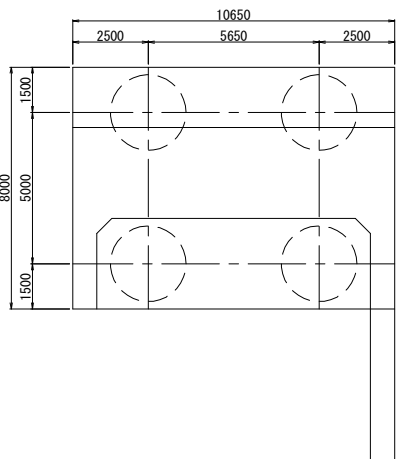
A1橋台配管材材料表

種 別	規格・寸法	単位	数 量		摘 要
			1箇所当り	1基当り	
グラウト用パイプ	VP50	m	19.0	76.0	
エルボ管		個	6	24	
Y形管		個	4	16	

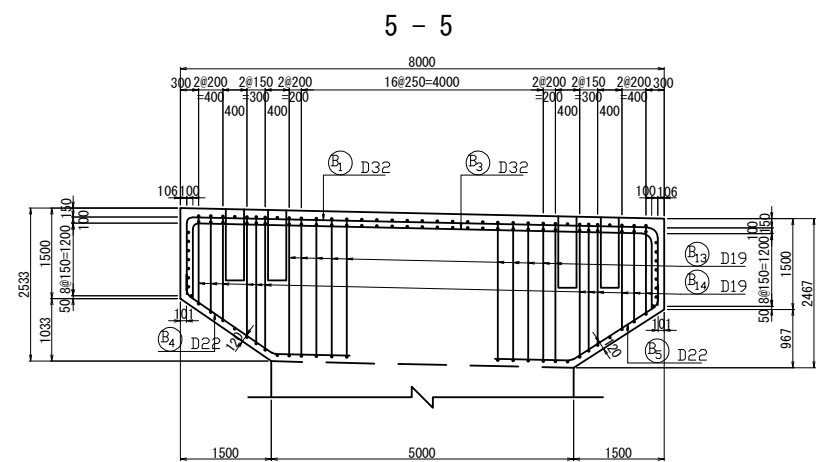
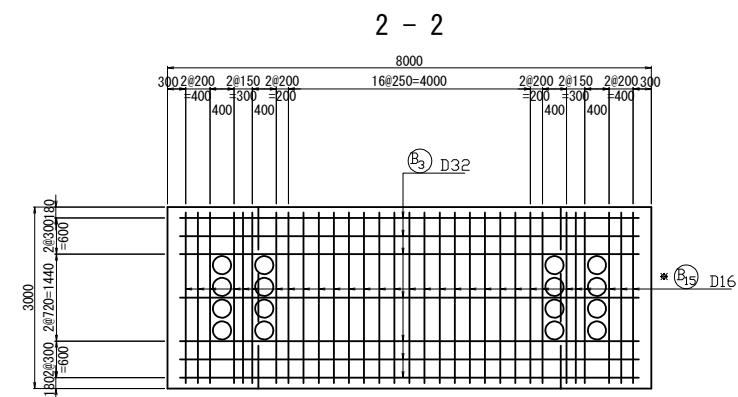
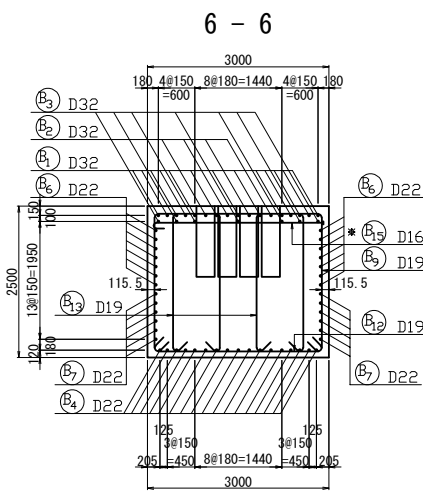
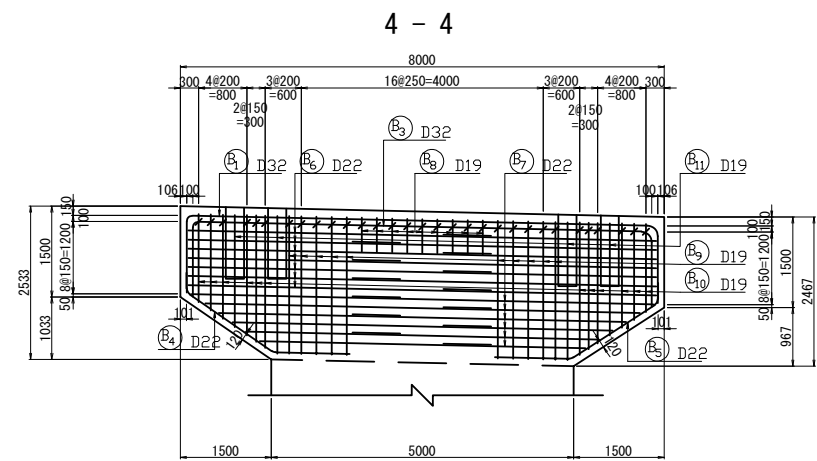
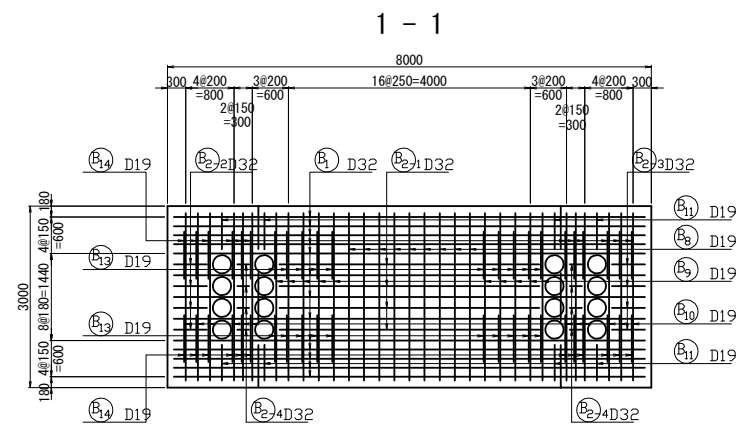
(数量は、土木設計数量算出要領 第13章 基礎工 配管材数量算出表より算出)

杭配置図

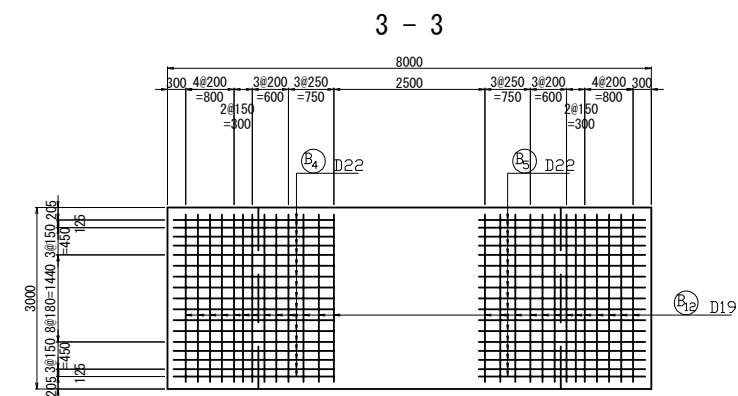
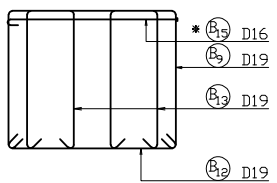
n=4本



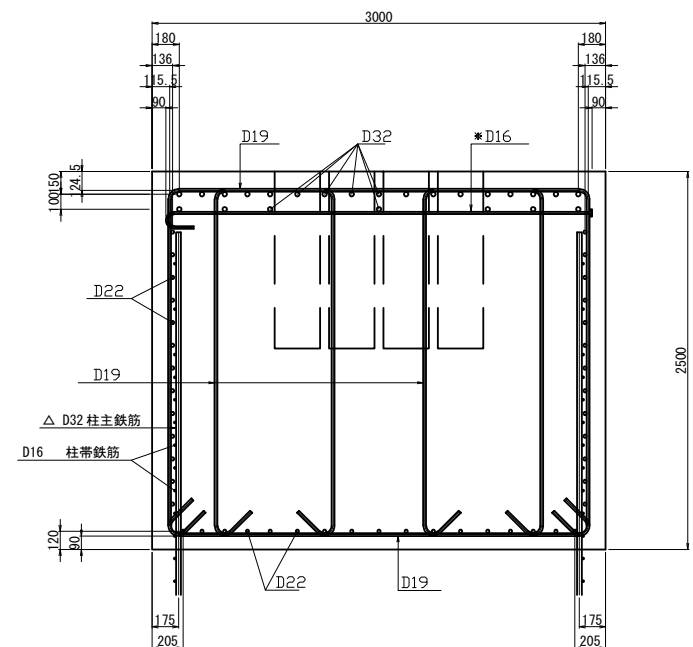
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	A1橋台場所打ちコンクリート杭土留工図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



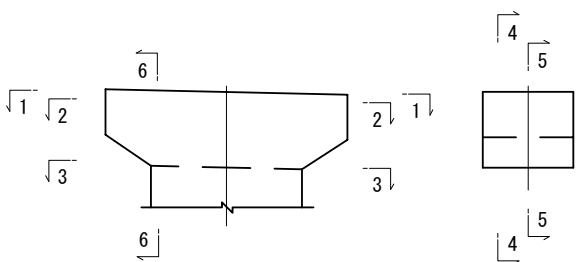
スターラップ組立図



かぶり詳細図 S=1:50



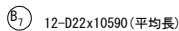
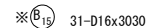
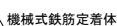
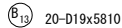
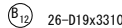
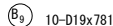
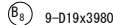
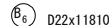
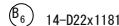
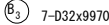
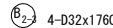
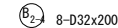
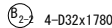
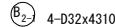
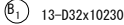
位置図



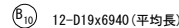
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P1橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

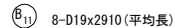




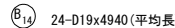
記 号	径	本数	a	b	L
1	D22	2	2178	3740	9460
2	"	2	2403	3965	9910
3	"	2	2628	4190	10360
4	"	2	2853	4415	10810
5	"	2	3078	4640	11260
6	"	2	3303	4865	11710
平均値		12			12590



記 号	怪	本数	a	L
1	D19	1	1398	6170
2	"	1	1531	6430
3	"	1	1664	6700
4	"	1	1400	6170
5	"	1	1533	6440
6	"	1	1931	7230
7	"	1	1667	6710
8	"	1	2031	7430
9	"	1	2131	7630
10	"	1	1933	7240
11	"	1	2033	7440
12	"	1	2133	7640
平均値		12		6940

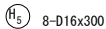
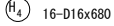
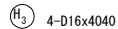
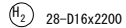
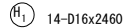
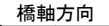
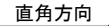


記 号	径	本数	a	L
1	D19	2	1798	2700
2	"	2	1800	2700
3	"	2	2219	3120
4	"	2	2219	3120
平均長		8		2910



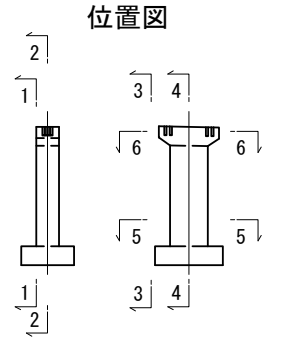
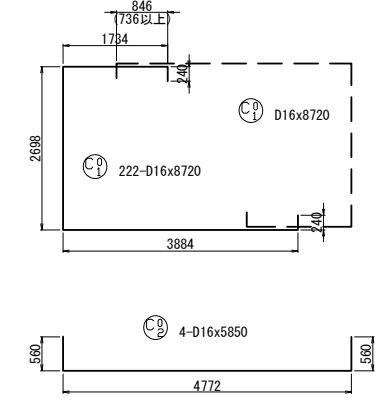
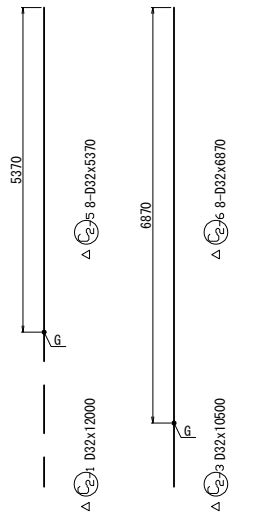
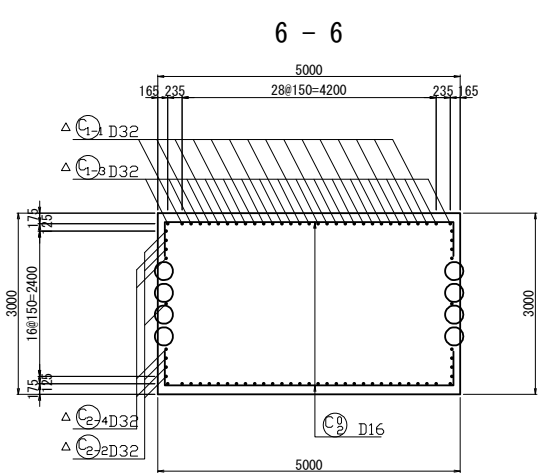
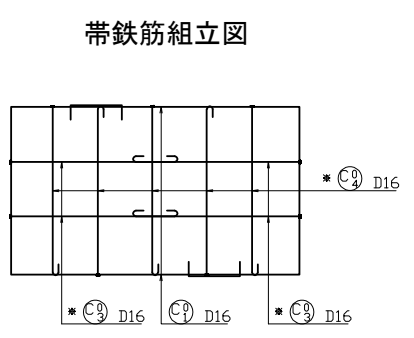
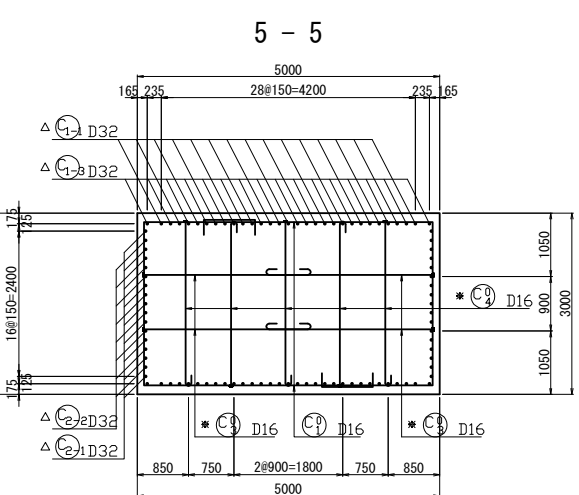
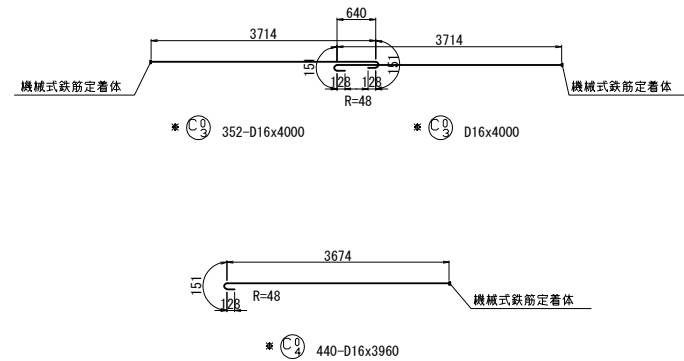
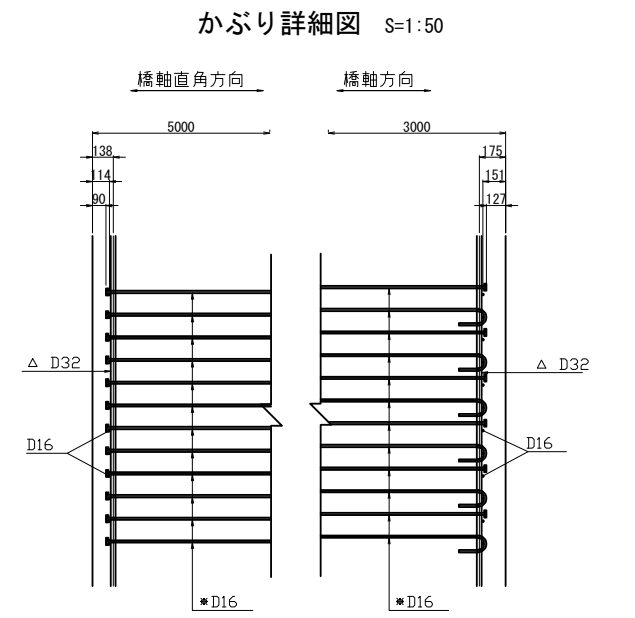
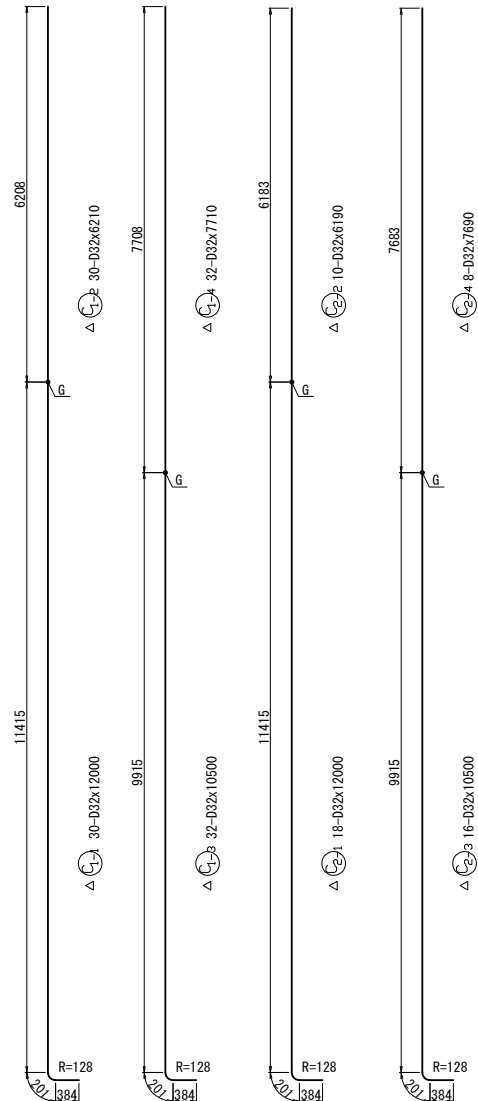
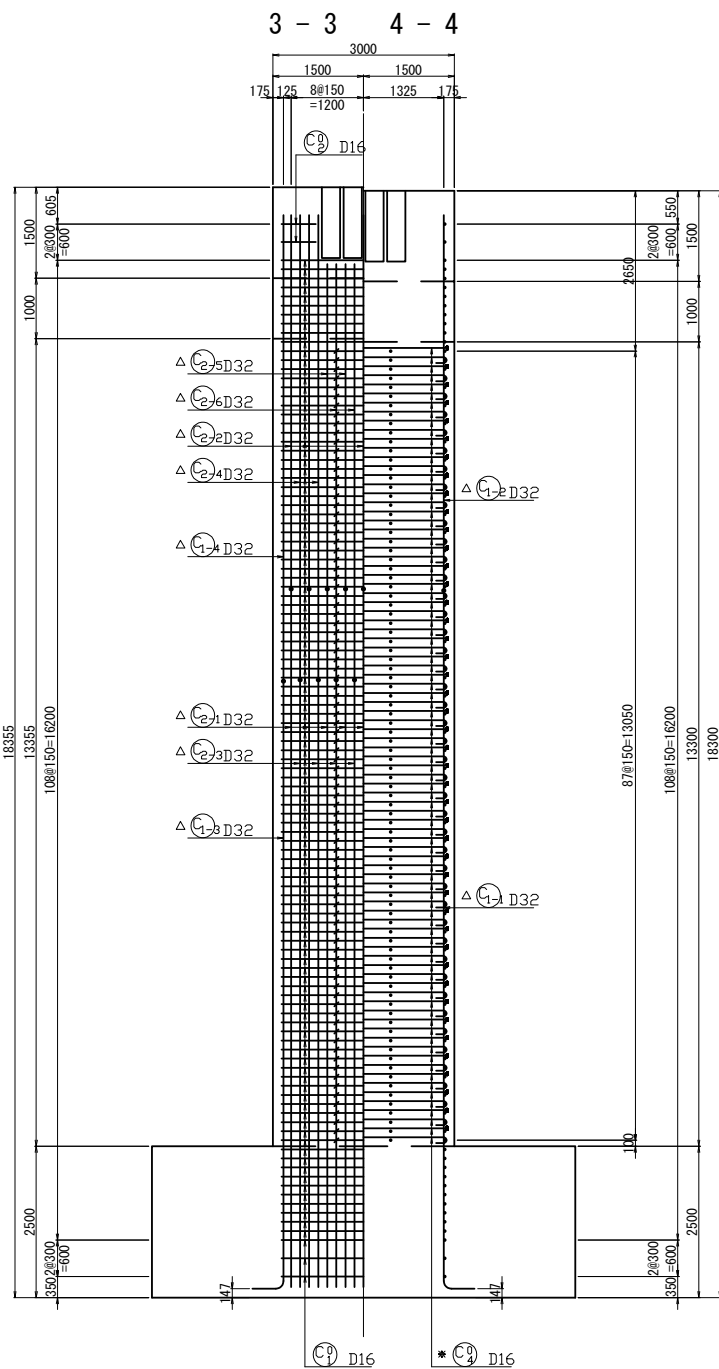
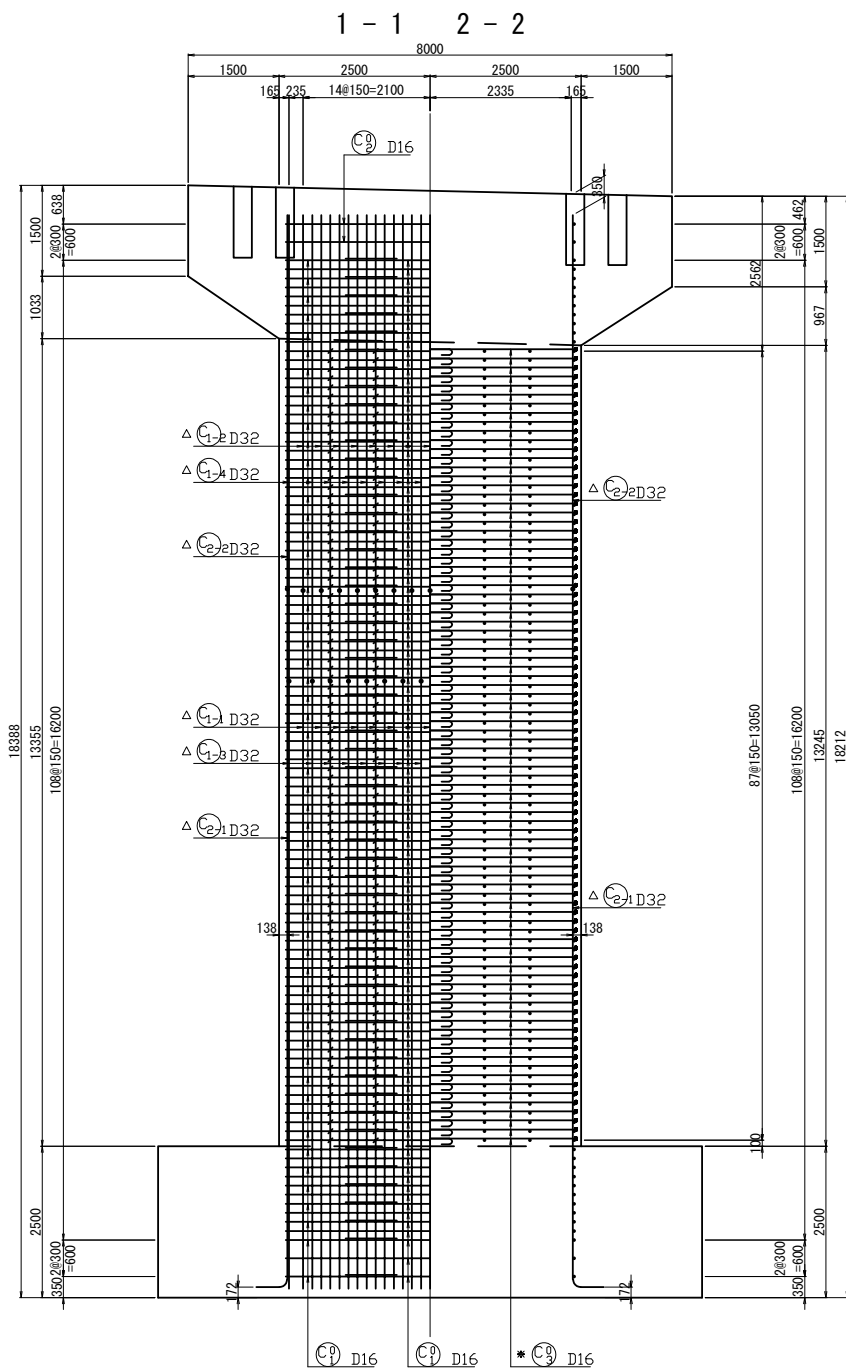
記 号	径	本数	a	L
1	D19	2	1398	4170
2	"	2	1531	4440
3	"	2	1664	4700
4	"	2	1400	4180
5	"	2	1533	4440
6	"	2	1931	5240
7	"	2	1667	4710
8	"	2	2031	5410
9	"	2	2131	5640
10	"	2	1933	5240
11	"	2	2033	5440
12	"	2	2133	5640
平均値		2A		4940

支 承 箱 抜 き 補 強 配 筋 図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	大郎次川橋 P1橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

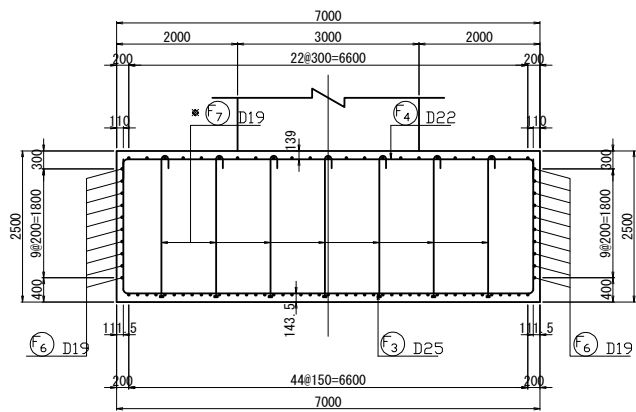


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P1橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

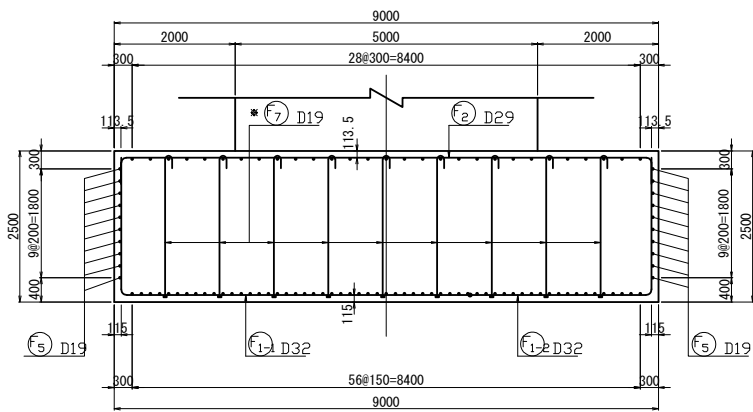
1 - 1

橋軸方向



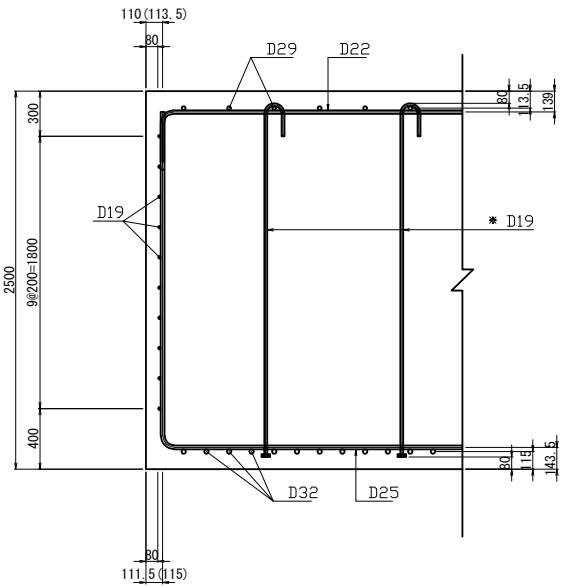
2 - 2

橋軸直角方向



かぶり詳細図 S=1:50

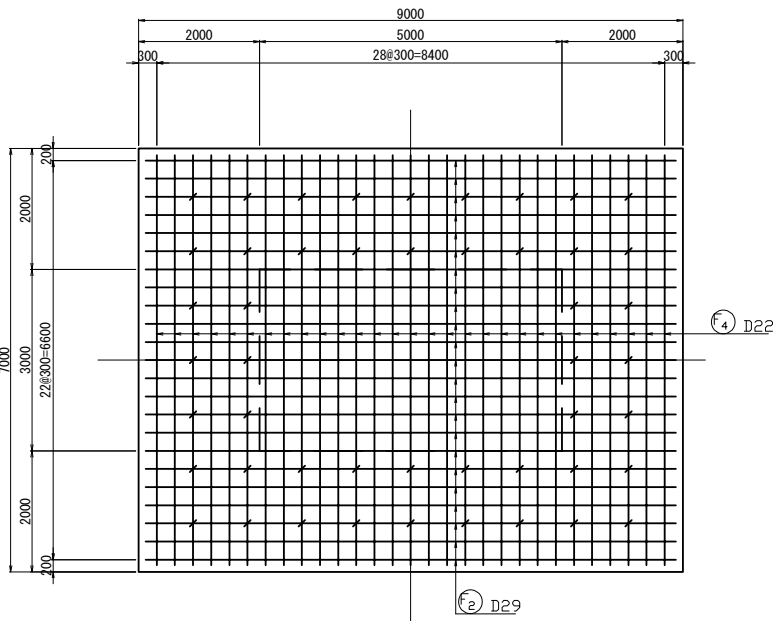
橋軸方向



( )内は橋軸直角方向を示す。

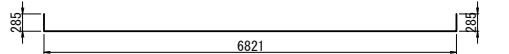
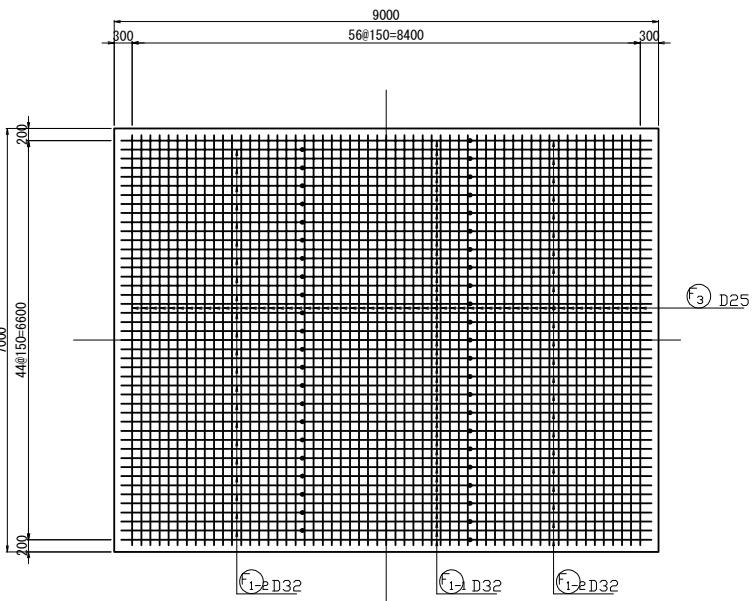
3 - 3

橋軸直角方向

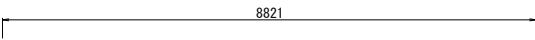


4 - 4

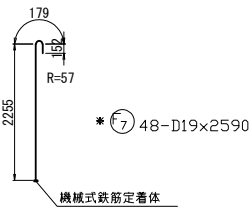
橋軸直角方向



⑤ 20-D19×7350



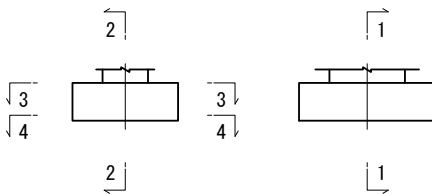
⑥ 20-D19×8830



\* ⑦ 48-D19×2590

機械式鉄筋定着体

位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

磐越自動車道 中野川橋下土工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P1橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

## 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部工施工鉄筋 (SD345)							
B1	D32	10230	13	6.23	63.7	828	┐
B2-1	D32	4310	4	6.23	26.9	108	┐
B2-2	D32	1780	4	6.23	11.1	44	┐
B2-3	D32	1760	4	6.23	11.0	44	┐
B2-4	D32	200	8	6.23	1.25	10	┐
B3	D32	9970	7	6.23	62.1	435	┐
B4	D22	3330	17	3.04	10.1	172	┐
B5	D22	3290	17	3.04	10.0	170	┐
B6	D22	11810	14	3.04	35.9	503	┐
B7	D22	10590	12	3.04	32.2	386	┐ (平均長)
B8	D19	3980	9	2.25	8.96	81	┐
B9	D19	7810	10	2.25	17.6	176	┐
B10	D19	6940	12	2.25	15.6	187	┐ (平均長)
B11	D19	2910	8	2.25	6.55	52	┐ (平均長)
B12	D19	3310	26	2.25	7.45	194	┐
B13	D19	5810	20	2.25	13.1	262	┐
B14	D19	4940	24	2.25	11.1	266	┐ (平均長)
B15	D16	3030	31	1.56	4.73	147	┐ C
						4065	kg
C01	D16	8720	222	1.56	13.6	3019	┐
C02	D16	5850	4	1.56	9.13	37	┐
C03	D16	4000	352	1.56	6.24	2196	┐ C
C04	D16	3960	440	1.56	6.18	2719	┐ C
						7971	kg
F1-1	D32	8000	45	6.23	49.8	2241	┐ (45) B
F1-2	D32	5240	45	6.23	32.6	1467	┐ B
F2	D29	9570	23	5.04	48.2	1109	┐
F3	D25	11150	57	3.98	44.4	2531	┐
F4	D22	7390	29	3.04	22.5	653	┐
F5	D19	7350	20	2.25	16.5	330	┐
F6	D19	8830	20	2.25	19.9	398	┐
F7	D19	2590	48	2.25	5.83	280	┐ C
						9009	kg
H1	D16	2460	14	1.56	3.84	54	┐
H2	D16	2200	28	1.56	3.43	96	┐
H3	D16	4040	4	1.56	6.30	25	┐
H4	D16	680	16	1.56	1.06	17	┐
H5	D16	300	8	1.56	0.468	4	┐
						196	kg
下部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
D38	-	-	-				
D32	1469 kg	3708 kg	-	5177 kg (45)			
D29	1109 kg	-	-	1109 kg			
D25	2531 kg	-	-	2531 kg			
D22	1884 kg	-	-	1884 kg			
D19	1946 kg	-	280 kg	2226 kg			
D16	3252 kg	-	5062 kg	8314 kg			
合 計	12191 kg	3708 kg	5342 kg	21241 kg (45)			
注：( )内は、ガス圧接箇所数							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘 要
下部施工鉄筋 (SD490)							
C1-1	D32	12000	30	6.23	74.8	2244	↑ (30) B
C1-2	D32	6210	30	6.23	38.7	1161	↓ B
C1-3	D32	10500	32	6.23	65.4	2093	↑ (32) B
C1-4	D32	7710	32	6.23	48.0	1536	↓ B
C2-1	D32	12000	18	6.23	74.8	1346	↑ (18) B
C2-2	D32	6190	10	6.23	38.6	386	↓ B
C2-3	D32	10500	16	6.23	65.4	1046	↑ (16) B
C2-4	D32	7690	8	6.23	47.9	383	↓ B
C2-5	D32	5370	8	6.23	33.5	268	↓ B
C2-6	D32	6870	8	6.23	42.8	342	↓ B
						10805	kg
下部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
D38	-	-	-	-			
D32	-	10805 kg	-	10805 kg		(96)	
D29	-	-	-	-			
D25	-	-	-	-			
D22	-	-	-	-			
D19	-	-	-	-			
D16	-	-	-	-			
合 計	-	10805 kg	-	10805 kg		(96)	
注: ( ) 内は、ガス圧接箇所数							

### 鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋

半円径フック

8φ以上  
12cm以上

中間帯鉄筋

直角フック

90° 0°

ΔL=2L-a

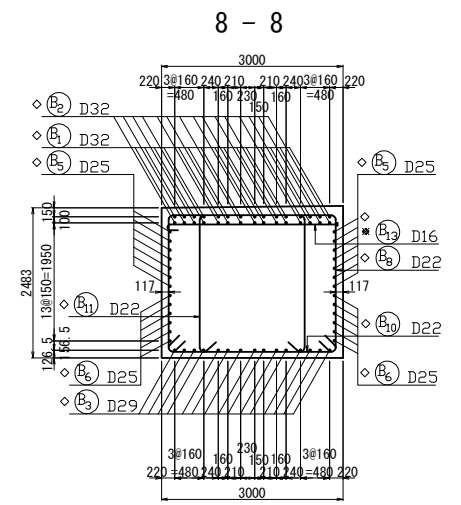
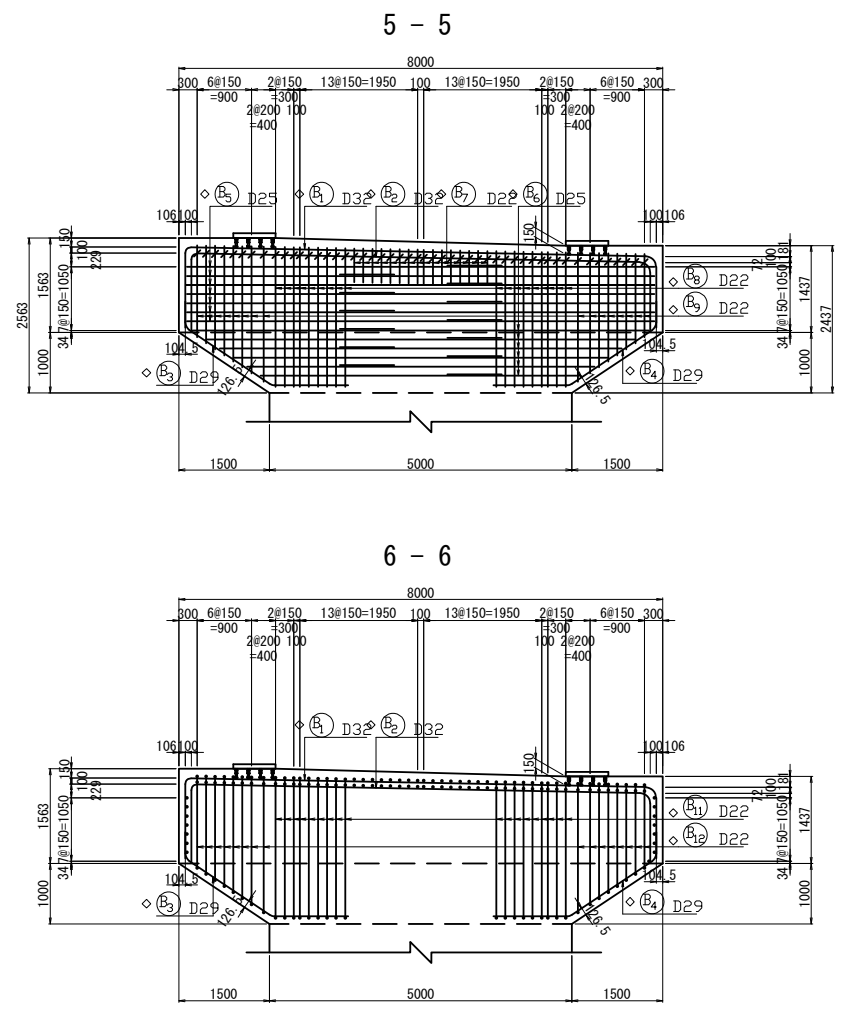
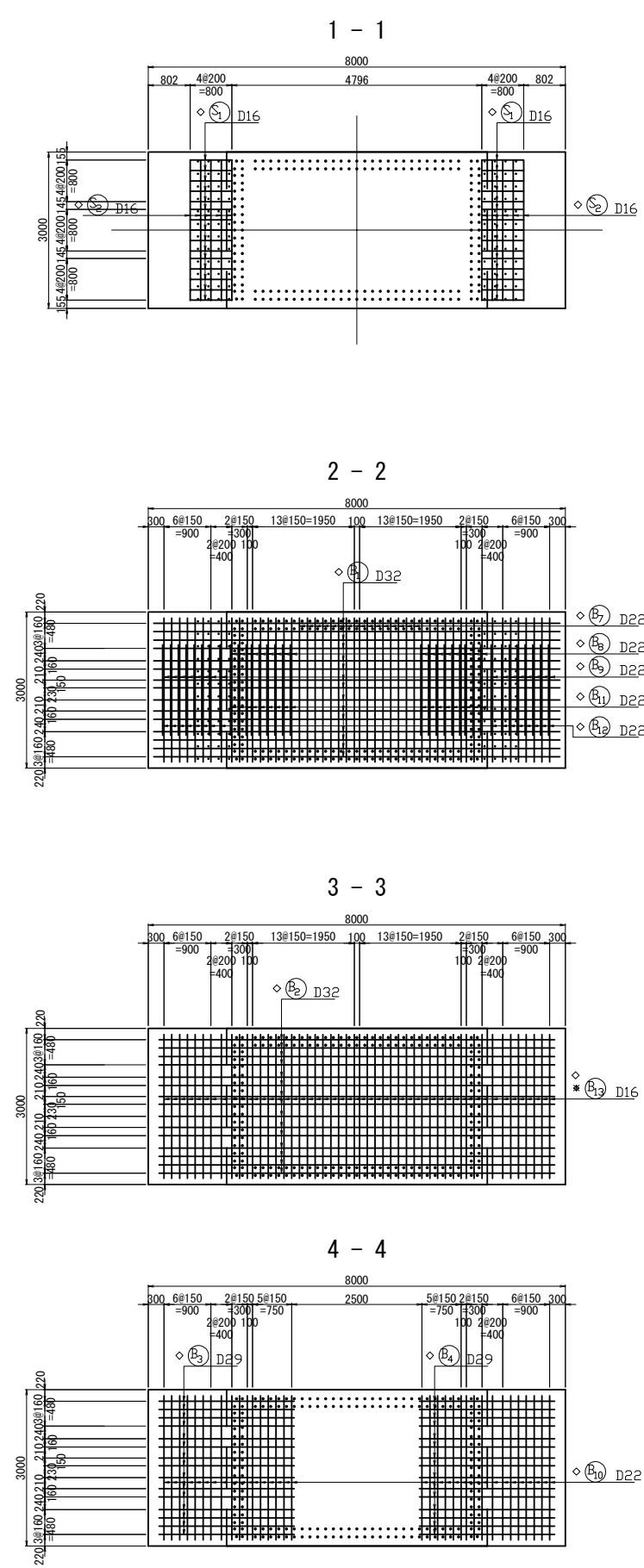
	θ ≤ 90°		θ > 90°		θ = 45°		θ = 60°		θ = 90°		θ = 135°	
	径	R-3.0φ	径	R-5.5φ	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	主 筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16		48	88	113	119	100	66	75	21	69	4	
D19		57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5	
D22		66	121	155	164	138	91	104	28	95	5	
D25		75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6	
D29		87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7	
D32		96	176	226	237	201	132	151	41	138	8	
D35		105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8	
D38		114	209	269	281	239	156	179	49	164	9	
D41		123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10	
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12		
中 間 帯 鉄 筋	径	R-3.0φ	半円フック		直 角 フ ッ ク		—		—		—	
			a		a		ΔL					
	D13	39	123		61		17					
	D16	48	151		75		21					
	D19	57	179		89		25					
	D22	66	207		104		28					
	D25	75	236		118		32					
D29	87	273		137		37						
ス タ ー 1 ラ ッ プ	径	R-2.5φ	直角フック		—		—		—		—	
			a		ΔL							
	D13	32.5	51		14							
	D16	40	63		17							
	D19	47.5	75		20							
	D22	55	86		24							
	D25	62.5	98		27							
D29	72.5	114		31								

### 機械式鉄筋定着工法数量表(下部工)

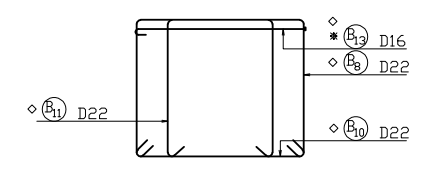
(箇所)						
鉄筋径	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4m < L \leq 5m$	$5m < L \leq 6m$
D16	600 (20.0%)	600 (20.0%)	600 (20.0%)	823	600 (20.0%)	600 (20.0%)
D19	600 (20.0%)	600 (20.0%)	48	600 (20.0%)	600 (20.0%)	600 (20.0%)
合計						871

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

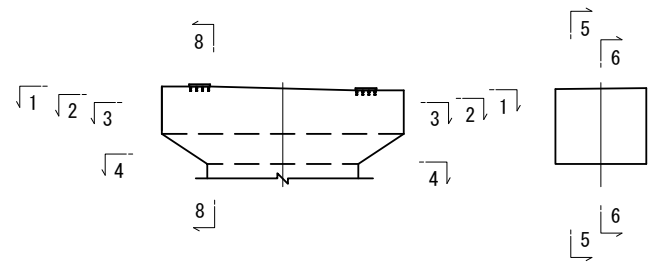
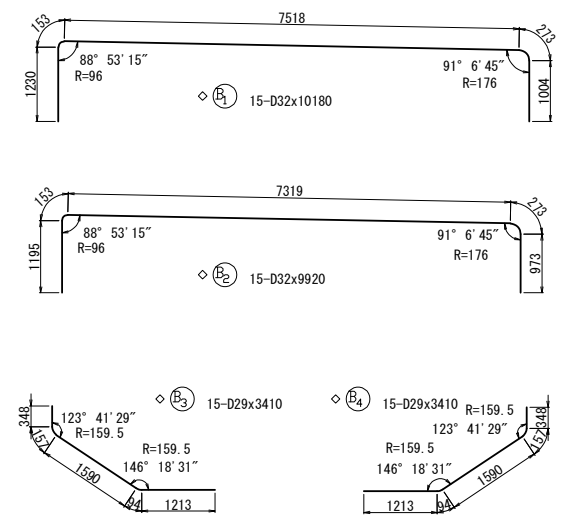
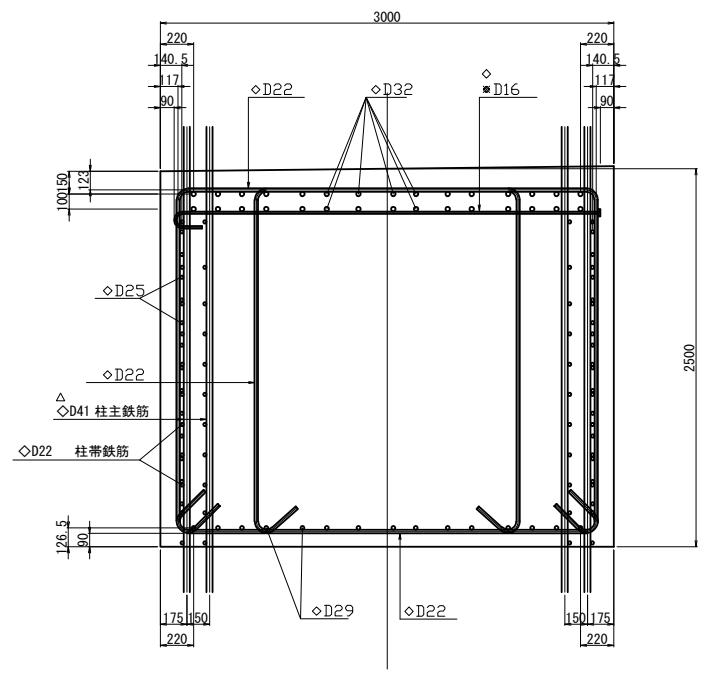
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六部次川橋 P1橋脚配筋図 (その5)		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



スターラップ組立図

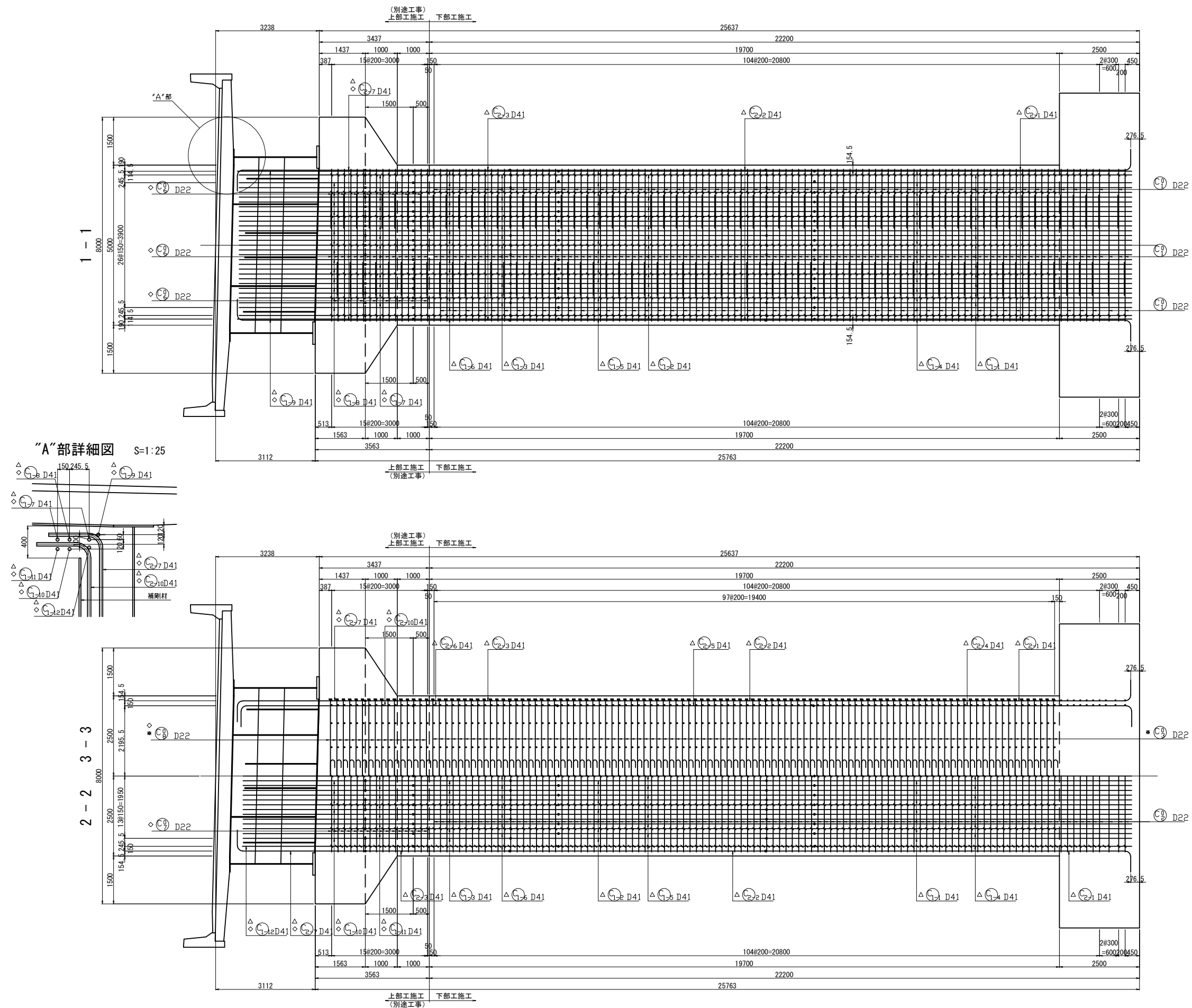


かぶり詳細図 S=1:50

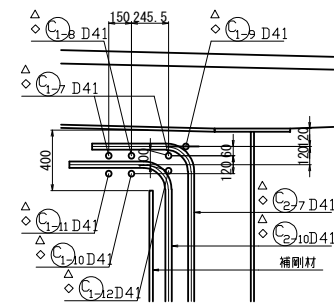


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P2橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

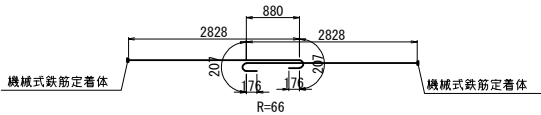
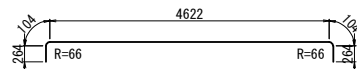
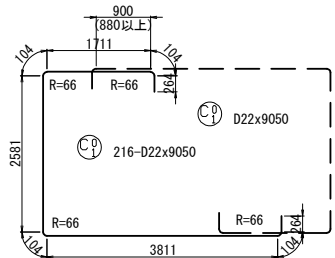
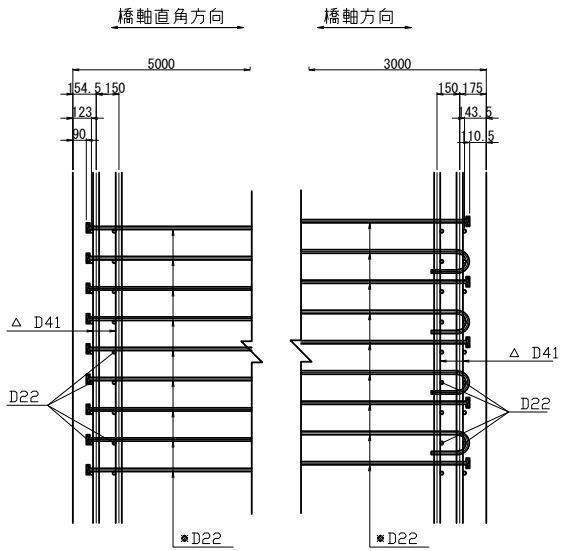


“A”部詳細図 S=1:25

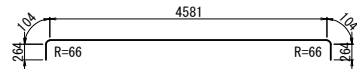


2-2 3-3

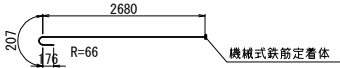
かぶり詳細図 S=1:50



392-D22x3220 D22x3220

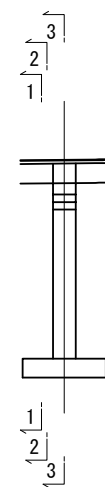


216-D22x5320



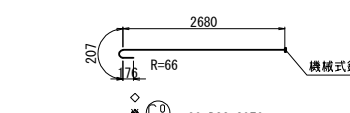
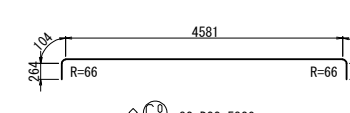
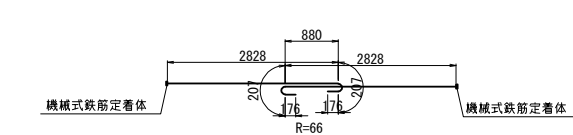
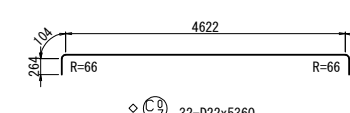
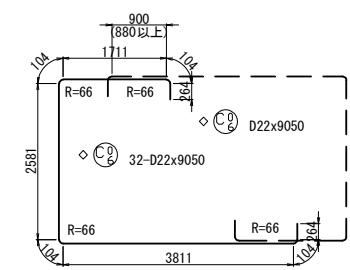
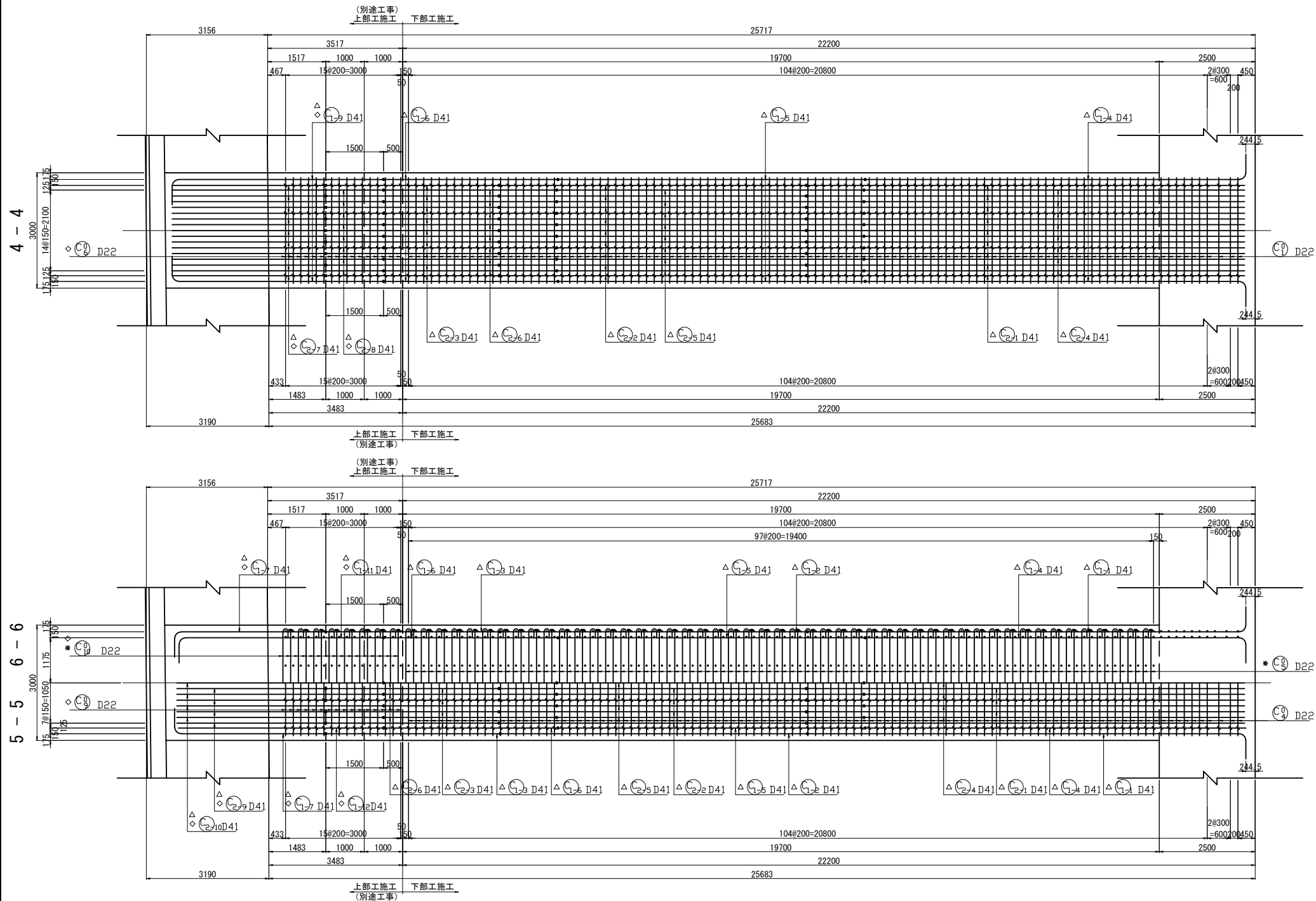
490-D22x3070

位置図

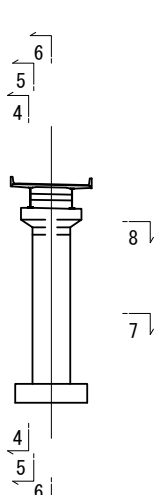


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

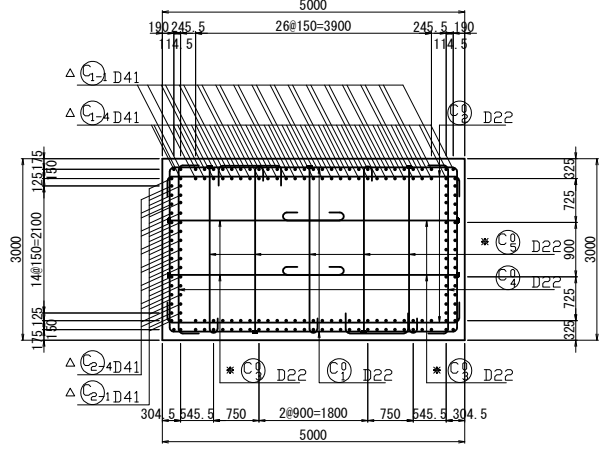
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	P2橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



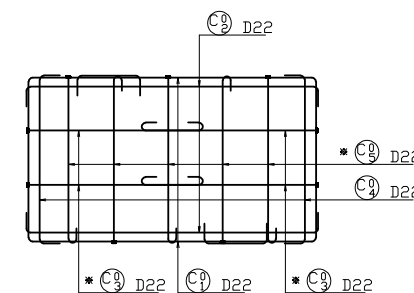
位置図



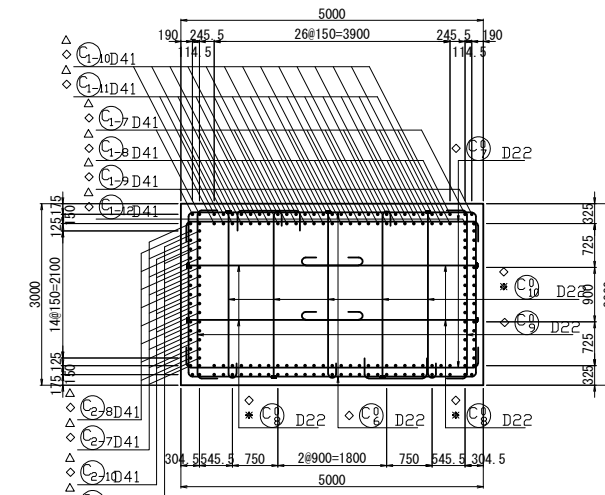
7 - 7



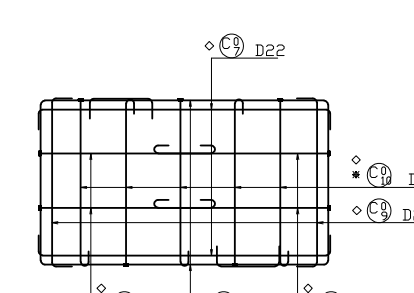
帯鉄筋組立図



8 - 8

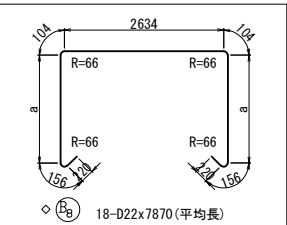
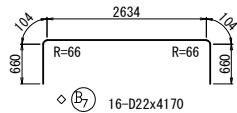
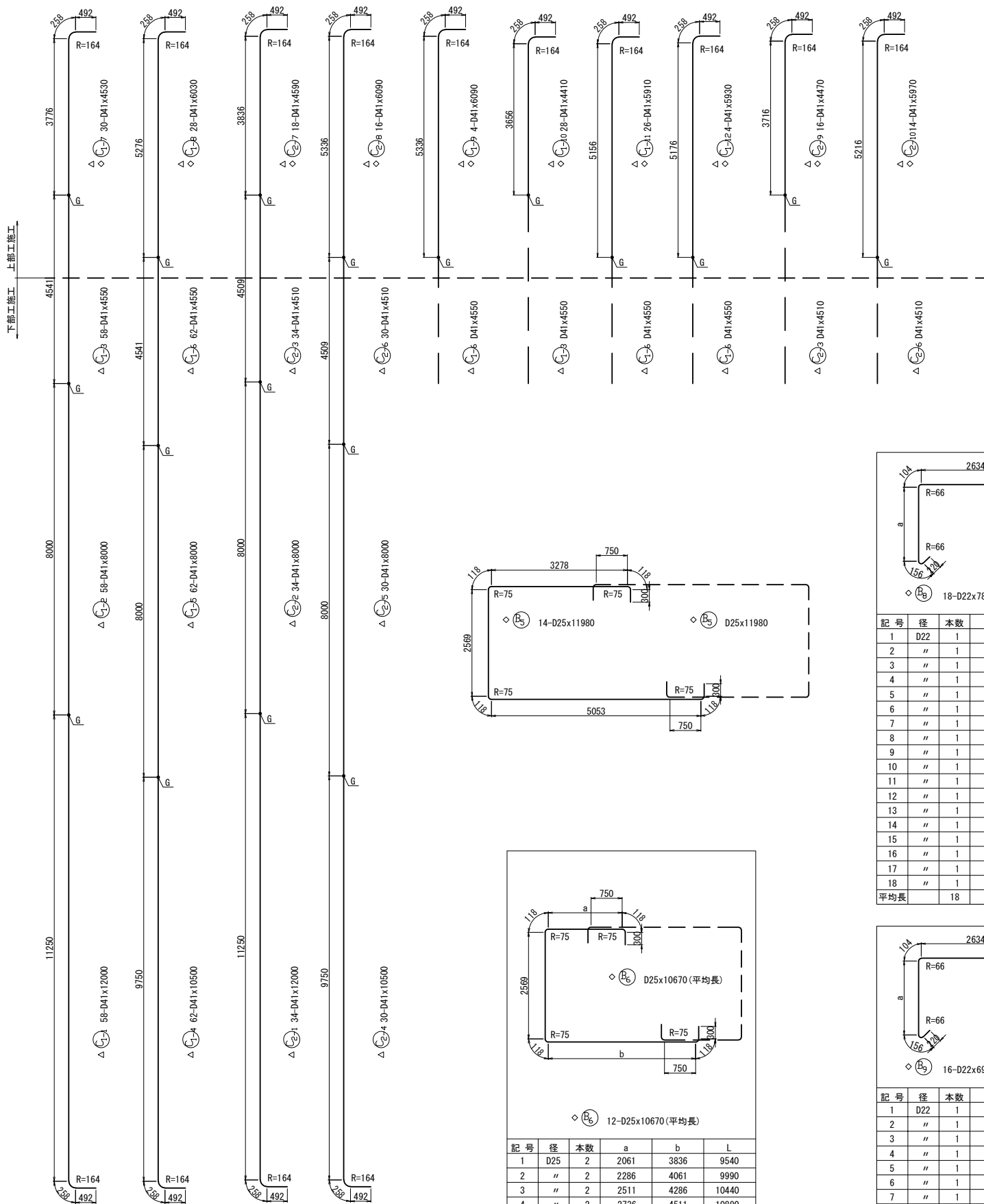


帯鉄筋組立図

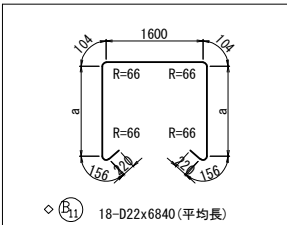


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

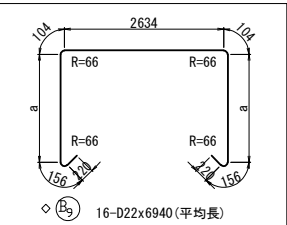
磐越自動車道 中野川橋下部工工事	
図面の種類	六郎次川橋 P2橋脚配筋図(その3)
縮 尺	図 示 図面番号
設計会社名	株式会社 建設技術研究所
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所



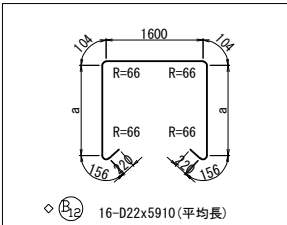
記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2111	7820
2	"	1	2108	7810
3	"	1	2105	7810
4	"	1	2102	7800
5	"	1	2099	7800
6	"	1	2096	7790
7	"	1	2094	7790
8	"	1	2091	7780
9	"	1	2088	7770
10	"	1	2182	7960
11	"	1	2179	7960
12	"	1	2176	7950
13	"	1	2174	7950
14	"	1	2171	7940
15	"	1	2168	7930
16	"	1	2165	7930
17	"	1	2162	7920
18	"	1	2159	7920
平均長		18		7870



記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2111	6790
2	"	1	2108	6780
3	"	1	2105	6770
4	"	1	2102	6770
5	"	1	2099	6760
6	"	1	2096	6760
7	"	1	2094	6750
8	"	1	2091	6750
9	"	1	2088	6740
10	"	1	2182	6930
11	"	1	2179	6920
12	"	1	2176	6920
13	"	1	2174	6910
14	"	1	2171	6910
15	"	1	2168	6900
16	"	1	2165	6890
17	"	1	2162	6890
18	"	1	2159	6880
平均長		18		6840



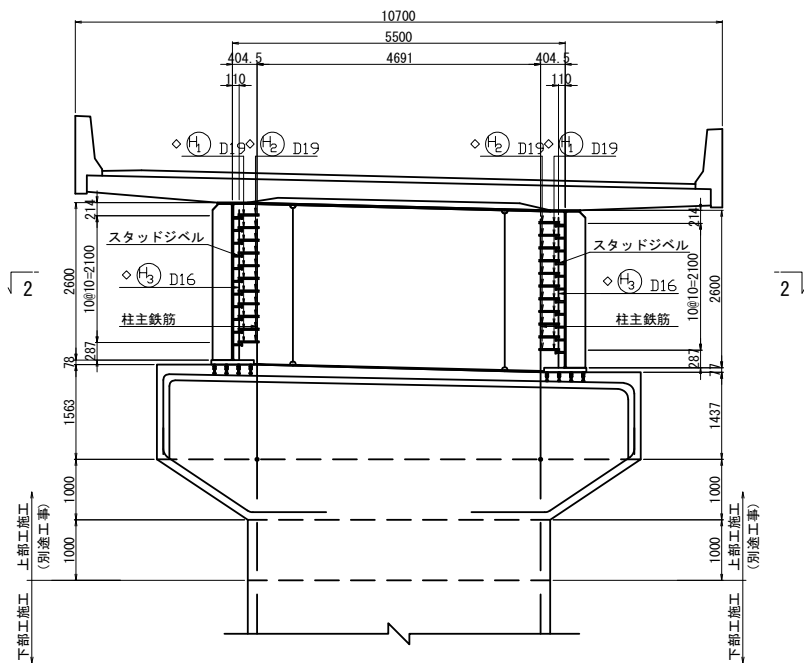
記号	径	本数	a	L
1	D22	1	1386	6370
2	"	1	1483	6560
3	"	1	1243	6080
4	"	1	1581	6760
5	"	1	1346	6290
6	"	1	1678	6950
7	"	1	1449	6500
8	"	1	1775	7150
9	"	1	1551	6700
10	"	1	1872	7340
11	"	1	1654	6910
12	"	1	1969	7540
13	"	1	1757	7110
14	"	1	1860	7320
15	"	1	2098	7790
16	"	1	1997	7590
平均長		16		6940



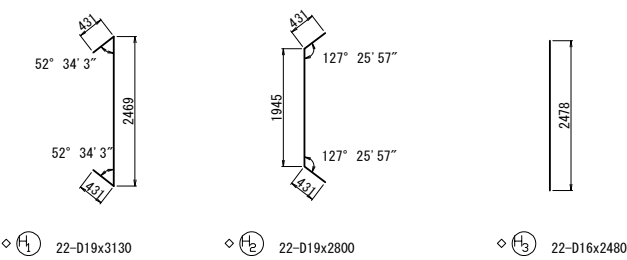
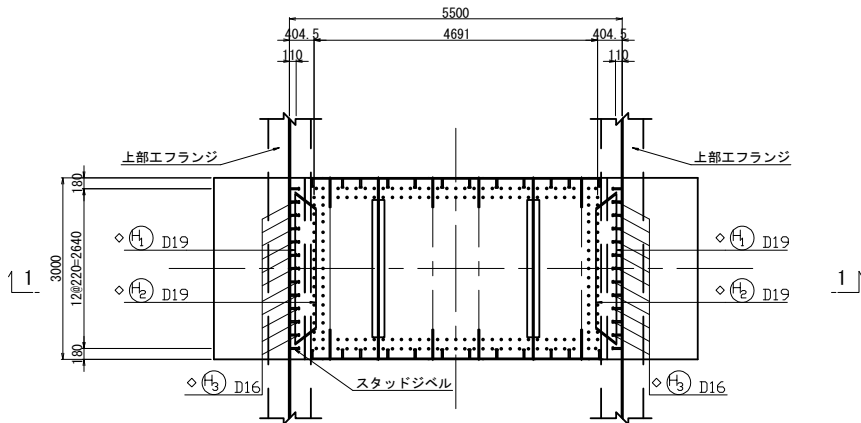
記号	径	本数	a	L
1	D22	1	1386	5340
2	"	1	1483	5530
3	"	1	1243	5050
4	"	1	1581	5730
5	"	1	1346	5260
6	"	1	1678	5920
7	"	1	1449	5460
8	"	1	1775	6110
9	"	1	1551	5670
10	"	1	1872	6310
11	"	1	1654	5870
12	"	1	1969	6500
13	"	1	1757	6080
14	"	1	1860	6280
15	"	1	2098	6760
16	"	1	1997	6560
平均長		16		5910

ひび割れ防止鉄筋配筋図

1 - 1

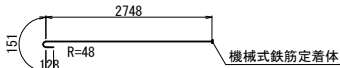


2 - 2



22-D19x2800

22-D16x2480



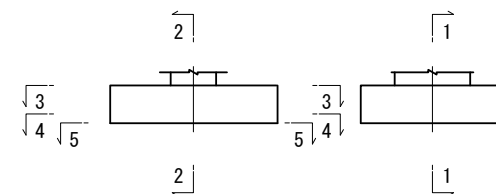
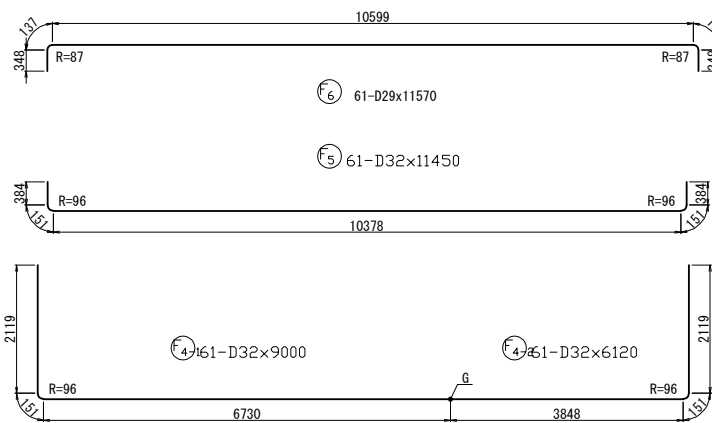
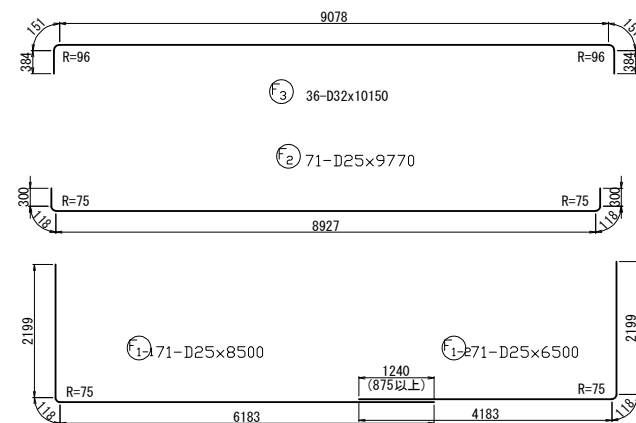
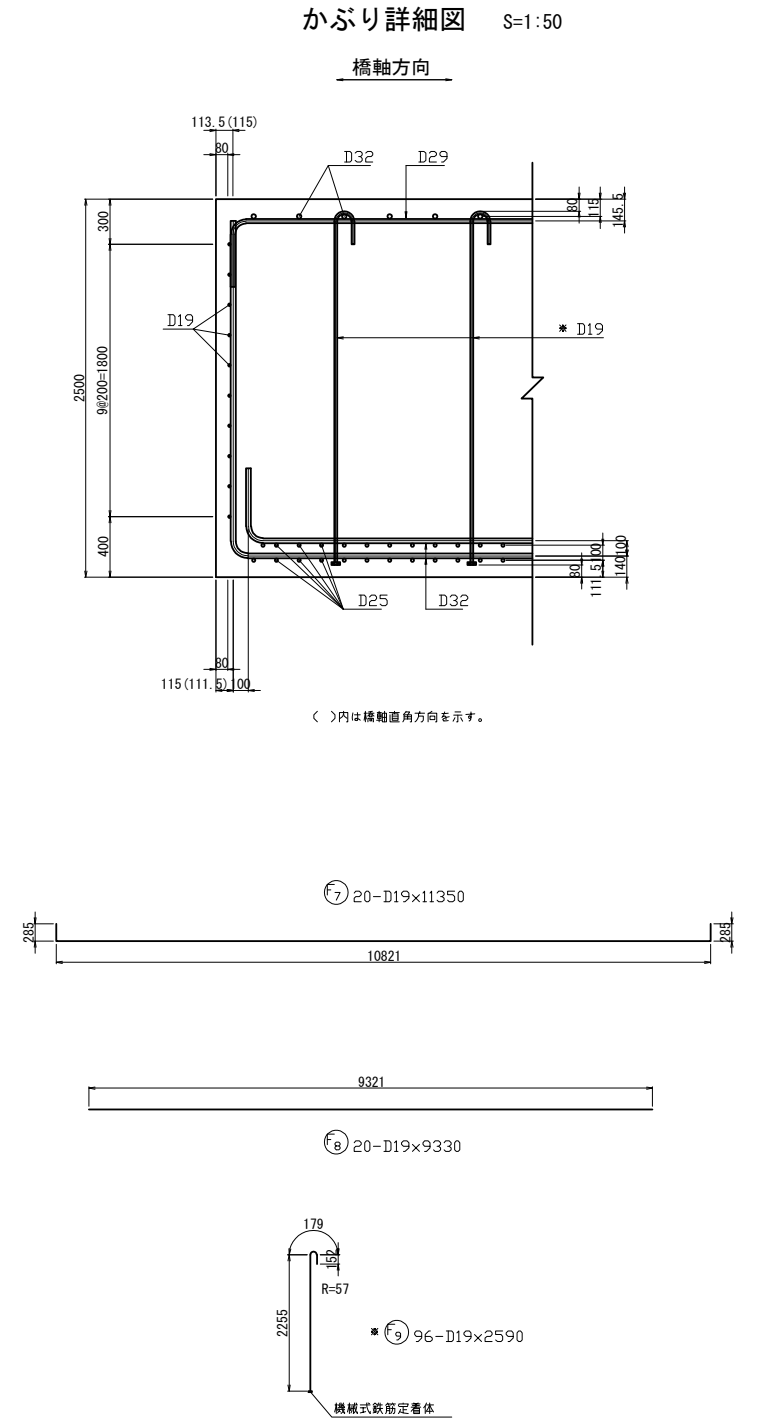
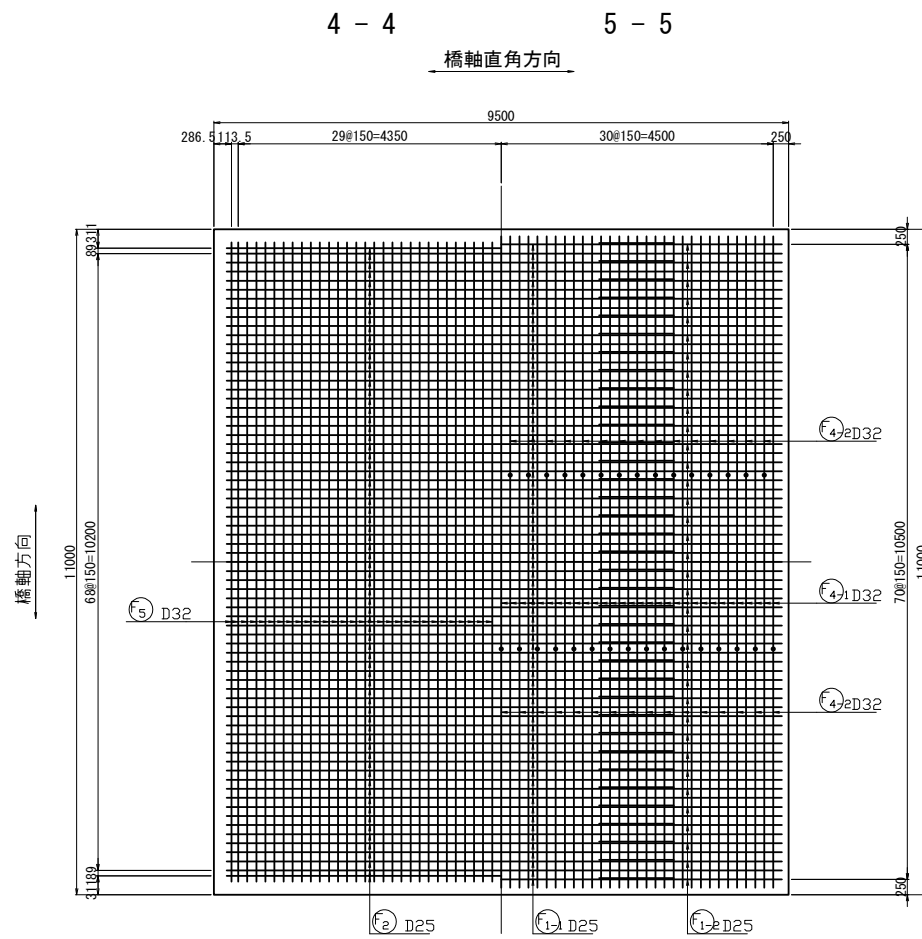
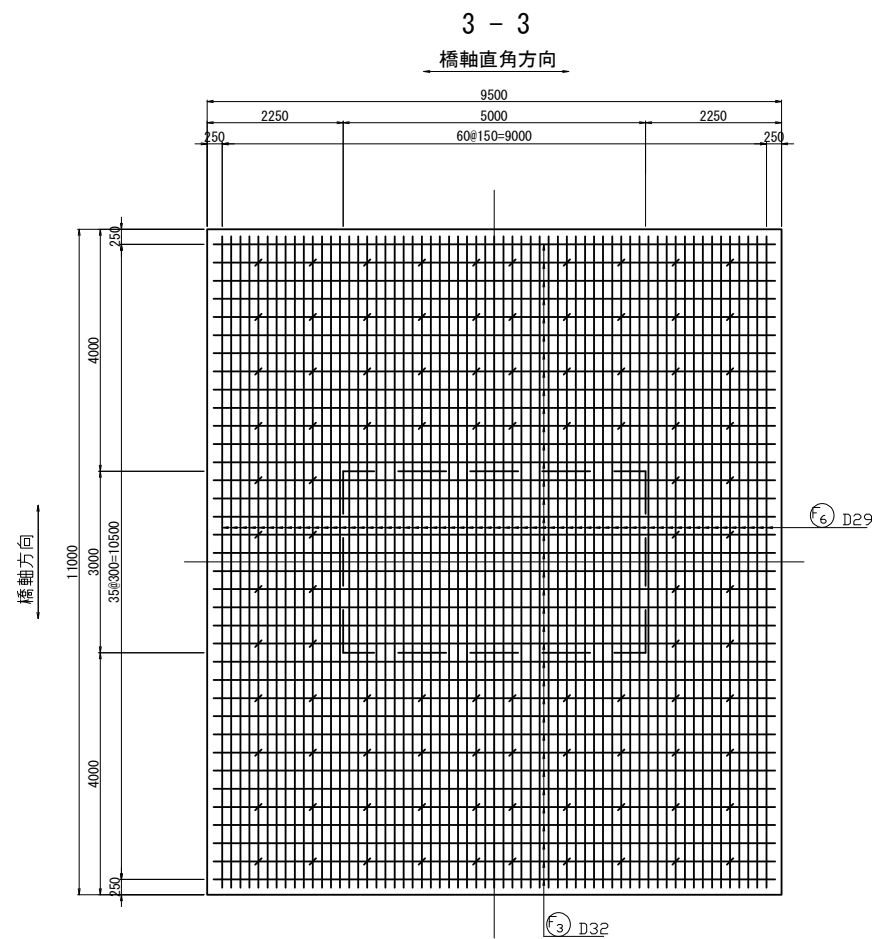
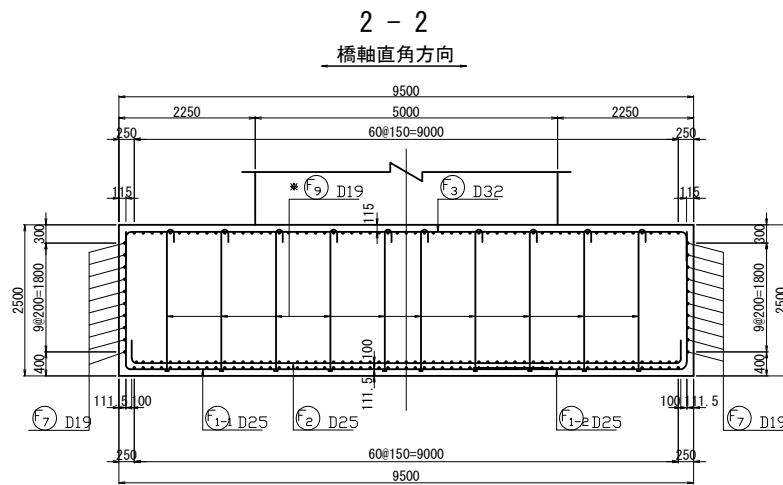
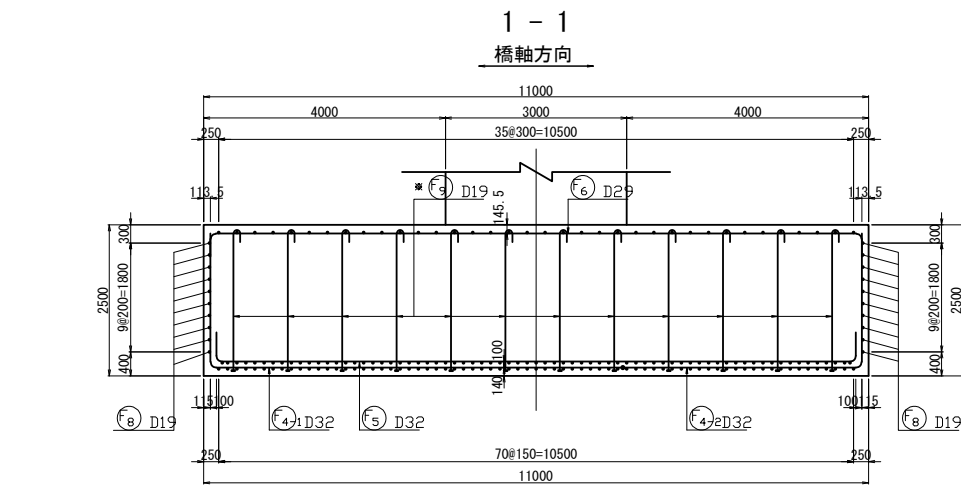
30-D16x800

10-D16x2700

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P2橋脚配筋図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		





注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P2橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部工施工鉄筋 (SD345)							
F1-1	D25	8500	71	3.98	33.8	2400	┐
F1-2	D25	6500	71	3.98	25.9	1839	┐
F2	D25	9770	71	3.98	38.9	2762	┐
F3	D32	10150	36	6.23	63.2	2275	┐
F4-1	D32	9000	61	6.23	56.1	3422	┐ (61) B
F4-2	D32	6120	61	6.23	38.1	2324	┐ B
F5	D32	11450	61	6.23	71.3	4349	┐
F6	D29	11570	61	5.04	58.3	3556	┐
F7	D19	11350	20	2.25	25.5	510	┐
F8	D19	9330	20	2.25	21.0	420	┐
F9	D19	2590	96	2.25	5.83	560	┐ C
						24417	kg
C01	D22	9050	216	3.04	27.5	5940	┐
C02	D22	5360	216	3.04	16.3	3521	┐
C03	D22	3220	392	3.04	9.79	3838	┐ C
C04	D22	5320	216	3.04	16.2	3499	┐
C05	D22	3070	490	3.04	9.33	4572	┐ C
						21370	kg
下部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)		
D38		-	-	-	-		
D32		6624 kg	5746 kg	-	12370 kg (61)		
D29		3556 kg	-	-	3556 kg		
D25		7001 kg	-	-	7001 kg		
D22		12960 kg	-	8410 kg	21370 kg		
D19		930 kg	-	560 kg	1490 kg		
D16		-	-	-	-		
合 計		31071 kg	5746 kg	8970 kg	45787 kg (61)		
注：( ) 内は、ガス圧接箇所数							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部工施工鉄筋 (SD490)							
C1-1	D41	12000	58	10.5	126	7308	┐ B
C1-2	D41	8000	58	10.5	84.0	4872	┐ (58) B
C1-3	D41	4550	58	10.5	47.8	2772	┐ (58) B
C1-4	D41	10500	62	10.5	110	6820	┐ B
C1-5	D41	8000	62	10.5	84.0	5208	┐ (62) B
C1-6	D41	4550	62	10.5	47.8	2964	┐ (62) B
C2-1	D41	12000	34	10.5	126	4284	┐ B
C2-2	D41	8000	34	10.5	84.0	2856	┐ (34) B
C2-3	D41	4510	34	10.5	47.4	1612	┐ (34) B
C2-4	D41	10500	30	10.5	110	3300	┐ B
C2-5	D41	8000	30	10.5	84.0	2520	┐ (30) B
C2-6	D41	4510	30	10.5	47.4	1422	┐ (30) B
						45938	kg
下部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)		
D41		—	45938 kg	—	45938 kg (368)		
D32		—	—	—	—		
D29		—	—	—	—		
D25		—	—	—	—		
D22		—	—	—	—		
D19		—	—	—	—		
D16		—	—	—	—		
合 計		—	45938 kg	—	45938 kg (368)		
注：( )内は、ガス圧接箇所数							

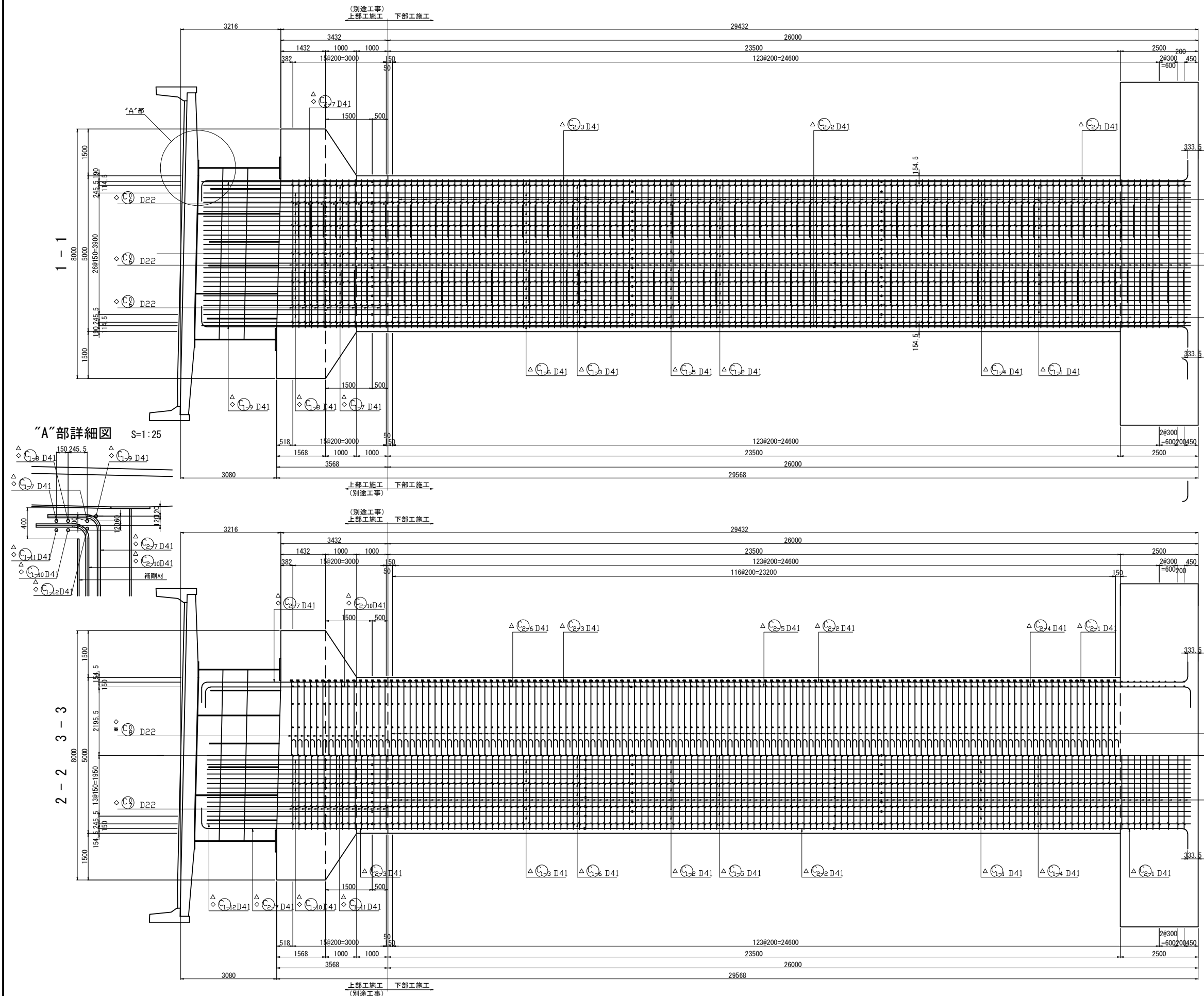
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD345) (別途工事)							
◇ B1	D32	10180	15	6.23	63.4	951	┐
◇ B2	D32	9920	15	6.23	61.8	927	┐
◇ B3	D29	3410	15	5.04	17.2	258	┐
◇ B4	D29	3410	15	5.04	17.2	258	┐
◇ B5	D25	11980	14	3.98	47.7	668	┐
◇ B6	D25	10670	12	3.98	42.5	510	┐ (平均長)
◇ B7	D22	4170	16	3.04	12.7	203	┐
◇ B8	D22	7870	18	3.04	23.9	430	┐ (平均長)
◇ B9	D22	6940	16	3.04	21.1	338	┐ (平均長)
◇ B10	D22	3390	34	3.04	10.3	350	┐
◇ B11	D22	6840	18	3.04	20.8	374	┐ (平均長)
◇ B12	D22	5910	16	3.04	18.0	288	┐ (平均長)
◇ ※ B13	D16	3030	50	1.56	4.73	237	┐ C
						5792	kg
◇ C06	D22	9050	32	3.04	27.5	880	┐
◇ C07	D22	5360	32	3.04	16.3	522	┐
◇ ※ C08	D22	3220	64	3.04	9.79	627	┐ C
◇ C09	D22	5320	32	3.04	16.2	518	┐
◇ ※ C010	D22	3070	80	3.04	9.33	746	┐ C
						3293	kg
◇ H1	D19	3130	22	2.25	7.04	155	┐
◇ H2	D19	2800	22	2.25	6.30	139	┐
◇ H3	D16	2480	22	1.56	3.87	85	┐
						379	kg
◇ S1 (E)	D16	800	30	1.56	1.25	38	┐
◇ S2 (E)	D16	2700	10	1.56	4.21	42	┐
						80	kg
上部工施工鉄筋 (別途工事)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計		
D38		—	—	—	—		
D32		1878 kg	—	—	1878 kg		
D29		516 kg	—	—	516 kg		
D25		1178 kg	—	—	1178 kg		
D22		3903 kg	—	1373 kg	5276 kg		
D19		294 kg	—	—	294 kg		
D16		165 kg	—	237 kg	402 kg		
合 計		7934 kg	—	1610 kg	9544 kg		

種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD490) (別途工事)							
C1-7	D41	4530	30	10.5	47.6	1428	┐ (30) B
C1-8	D41	6030	28	10.5	63.3	1772	┐ (28) B
C1-9	D41	6090	4	10.5	63.9	256	┐ (4) B
C1-10	D41	4410	28	10.5	46.3	1296	┐ (28) B
C1-11	D41	5910	26	10.5	62.1	1615	┐ (26) B
C1-12	D41	5930	4	10.5	62.3	249	┐ (4) B
C2-7	D41	4590	18	10.5	48.2	868	┐ (18) B
C2-8	D41	6090	16	10.5	63.9	1022	┐ (16) B
C2-9	D41	4470	16	10.5	46.9	750	┐ (16) B
C2-10	D41	5970	14	10.5	62.7	878	┐ (14) B
						10134	kg
上部工施工鉄筋 (別途工事)							
鉄筋質量集計 (SD490)							
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)		
D41		—	10134 kg	—	10134 kg (184)		
D32		—	—	—	—		
D29		—	—	—	—		
D25		—	—	—	—		
D22		—	—	—	—		
D19		—	—	—	—		
D16		—	—	—	—		
合 計		—	10134 kg	—	10134 kg (184)		
注：( ) 内は、ガス圧接箇所数							

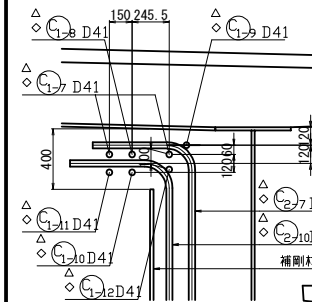
鉄筋加工寸法表 (SD345)

		主 筋		半円径フック		中間帯鉄筋		直角フック			
										$\Delta L=2L-a$	
主 筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ $R=3.0\phi$	$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	6
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	7
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	8
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
中 間 帯 鉄 筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	$R=3.0\phi$		半円フック		直 角 フ ッ ク		—		—	
				a		$\Delta L$		—		—	
中 間 帯 鉄 筋	D13	39		123		61		17		—	
	D16	48		151		75		21		—	
	D19	57		179		89		25		—	
	D22	66		207		104		28		—	
	D25	75		236		118		32		—	
	D29	87		273		137		37		—	
	ス タ ー ラ ッ プ	径	$R=2.5\phi$		直角フック		—		—		—
				a		$\Delta L$		—		—	
D13		32.5		51		14		—		—	
D16		40		63		17		—		—	
D19		47.5		75		20		—		—	
D22		55		86		24		—		—	
D25		62.5		98		27		—		—	
D29		72.5		114		31		—		—	



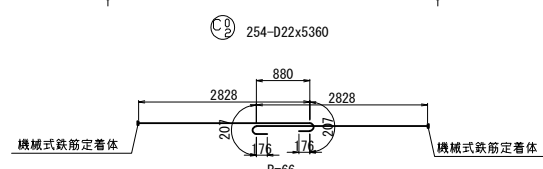
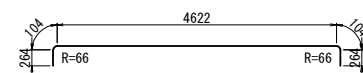
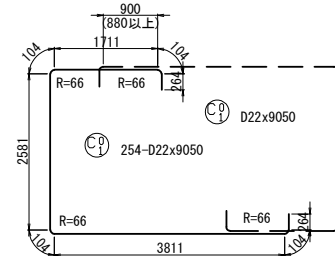
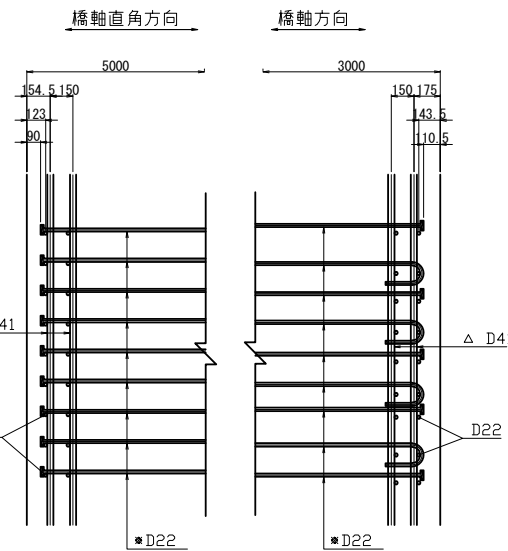


"A"部詳細図 S=1:25

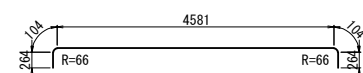


2-2 3-3

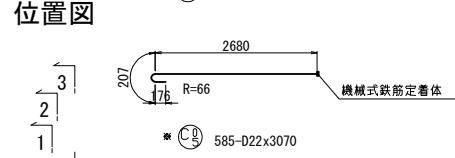
かぶり詳細図 S=1:50



\*  $C_{2-7} D41$  468-D22x3220 \*  $C_{2-1} D41$  D22x3220



\*  $C_{2-7} D41$  254-D22x5320



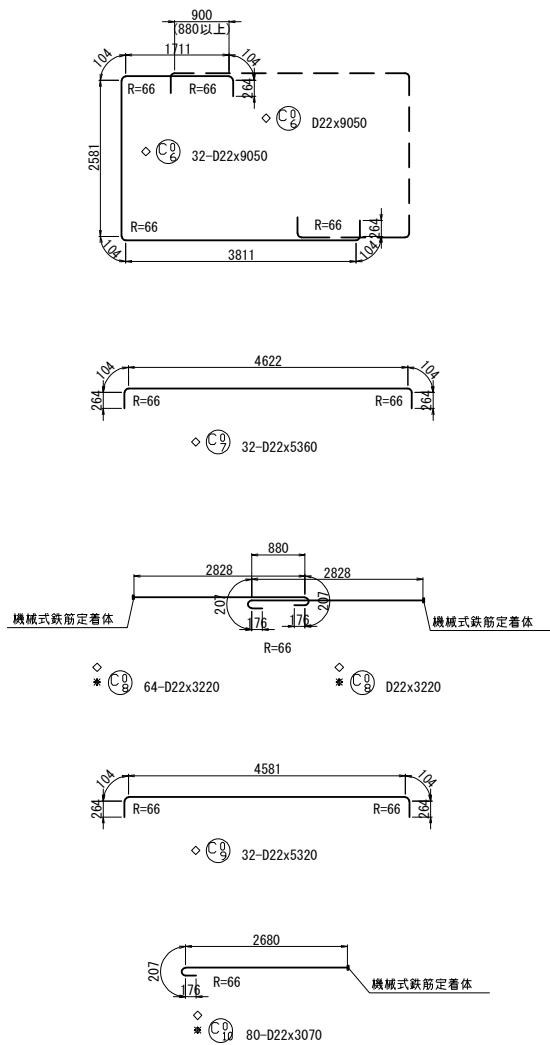
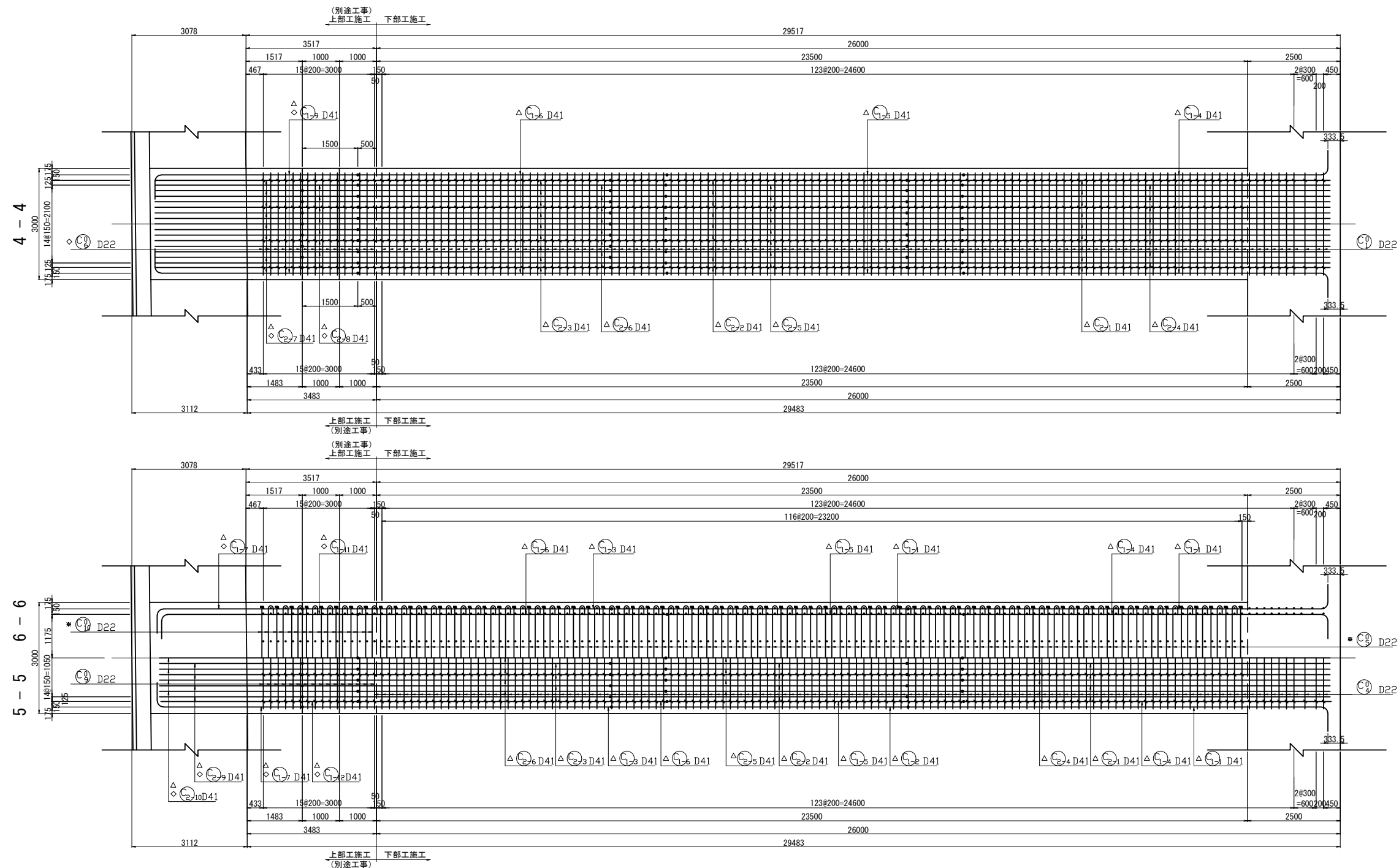
\*  $C_{2-1} D41$  585-D22x3070

位置図

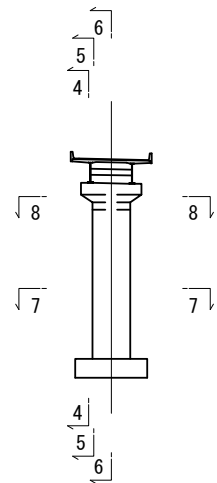


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

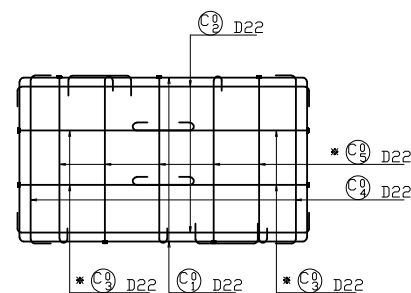
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P3橋脚配筋図(その2)		
縮尺	図示	図番	図番
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 新潟支社		
事務所名	新潟工事事務所		



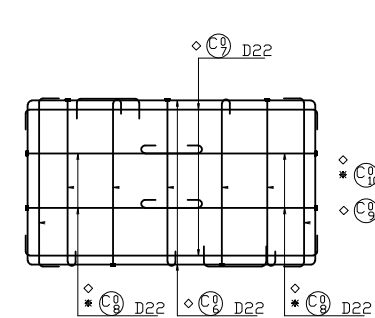
位置図



帯鉄筋組立図

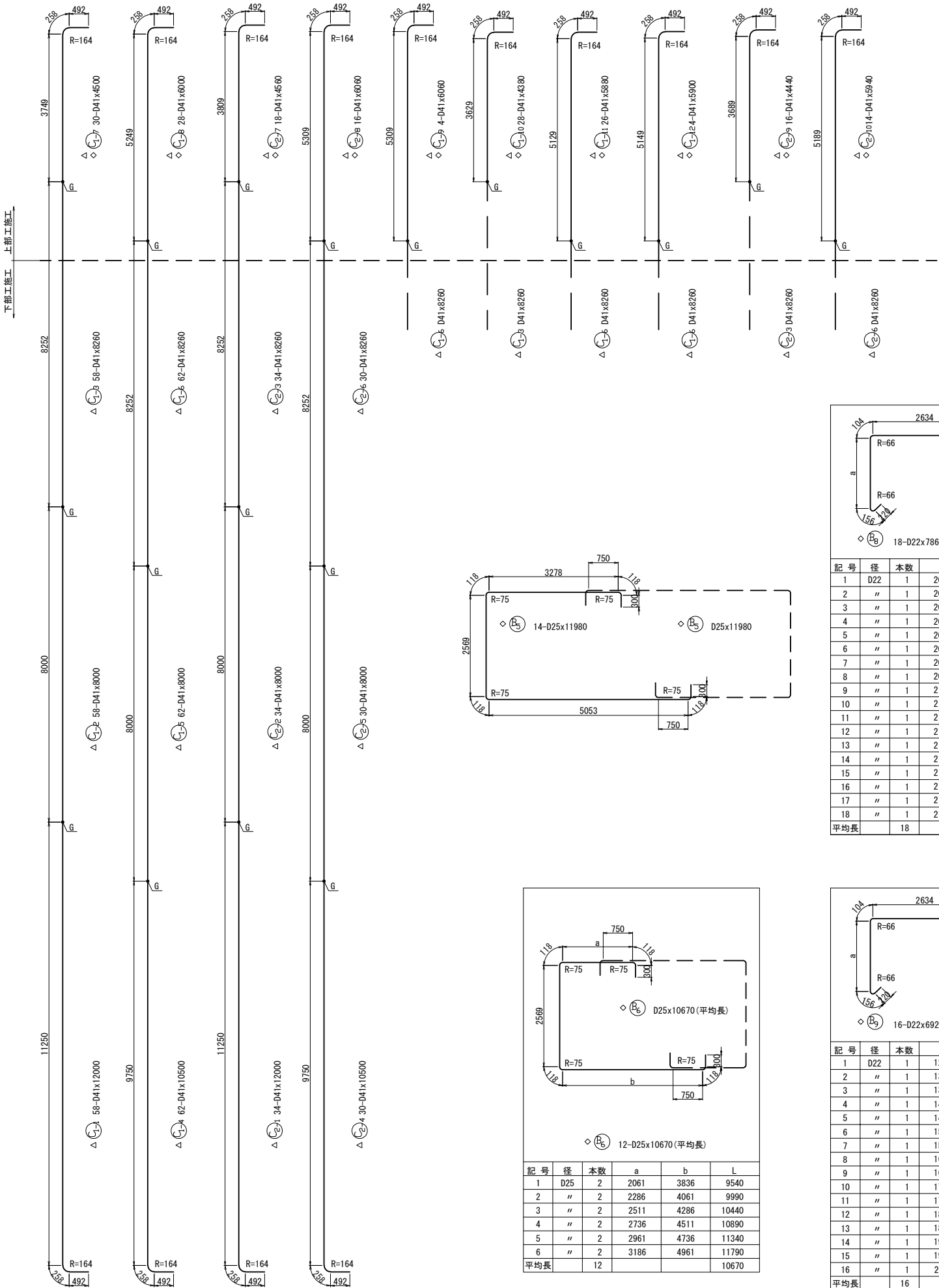


帯鉄筋組立図



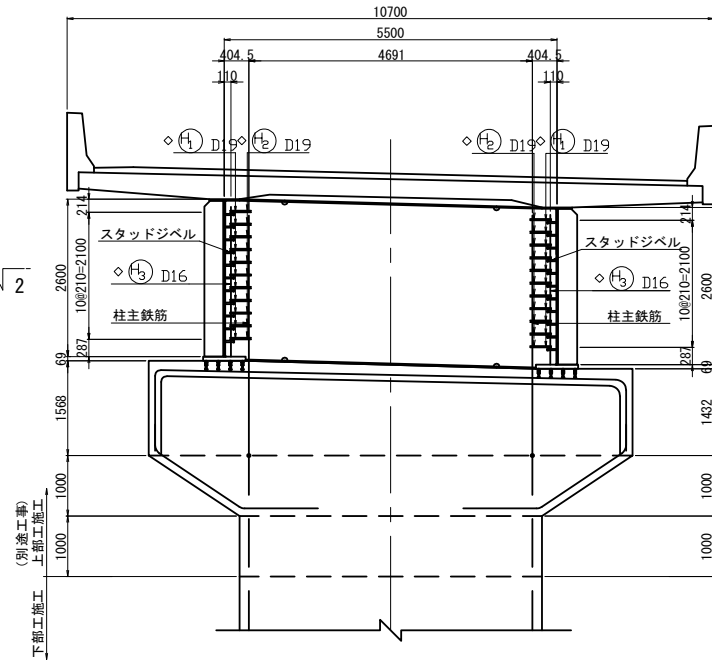
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P3橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

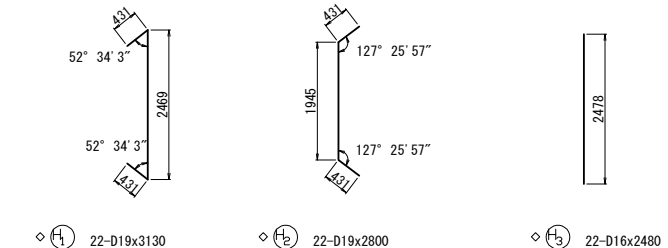
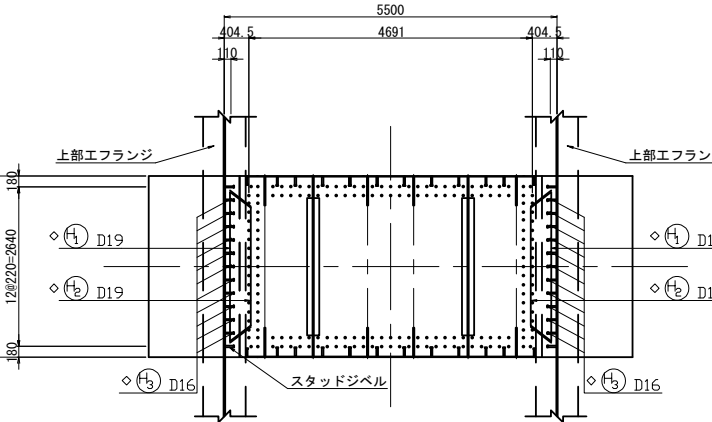


ひび割れ防止鉄筋配筋図

1 - 1

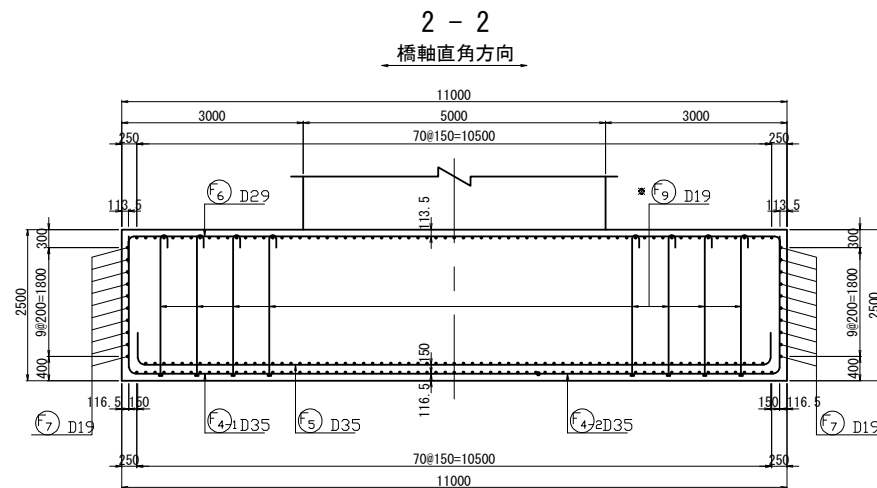
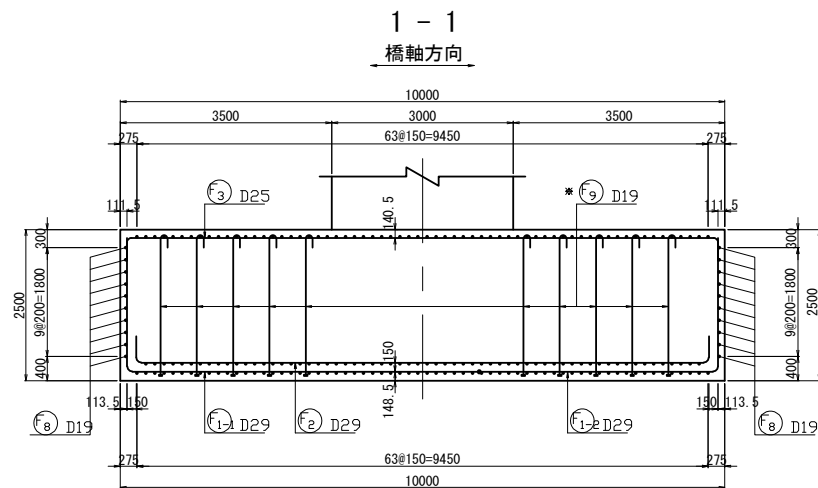


2 - 2

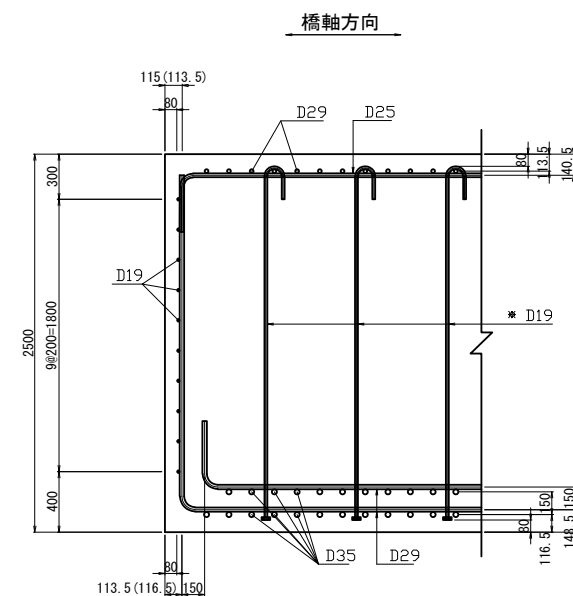


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

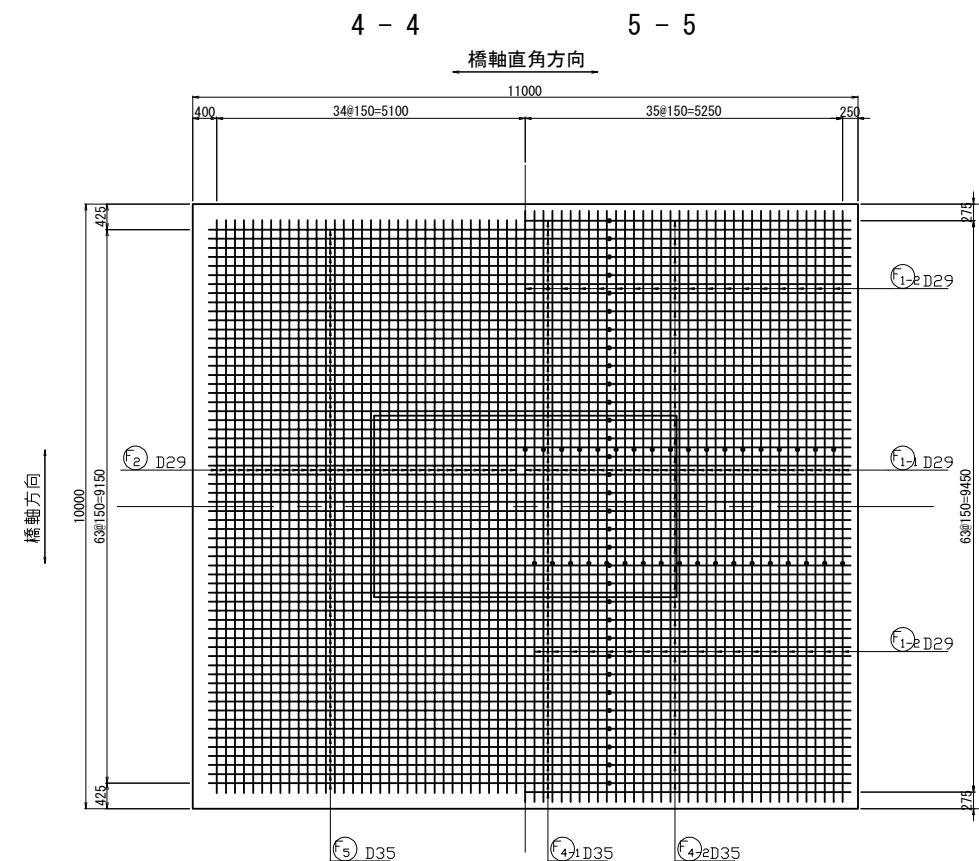
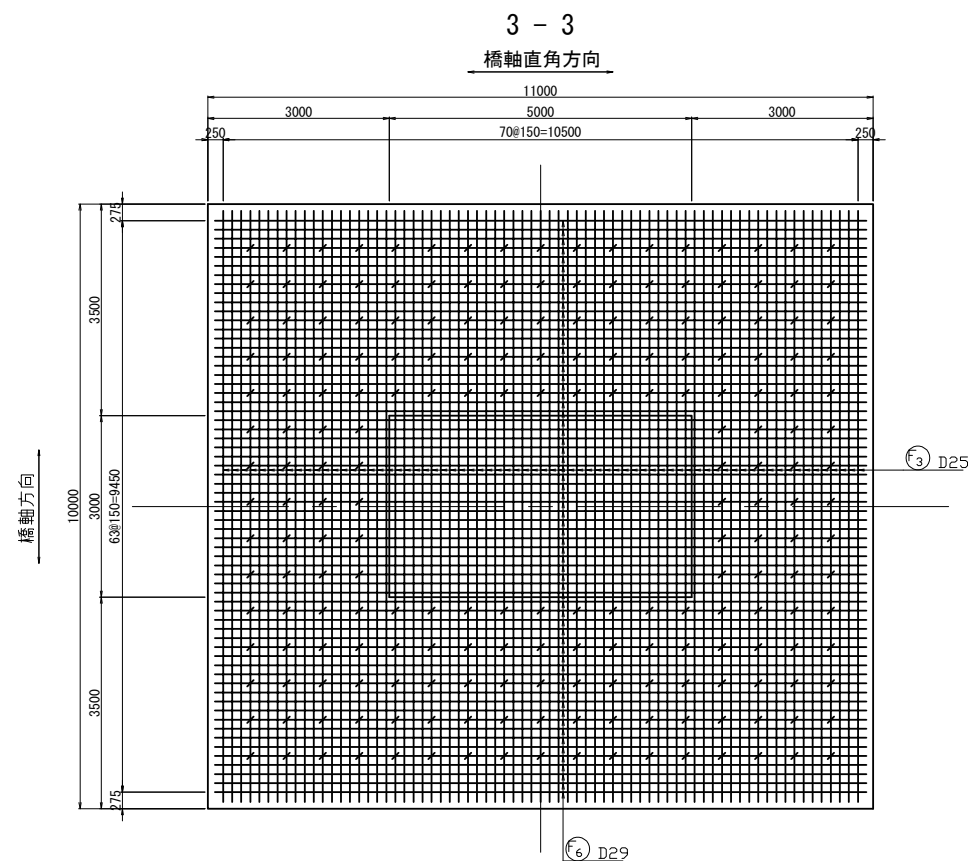
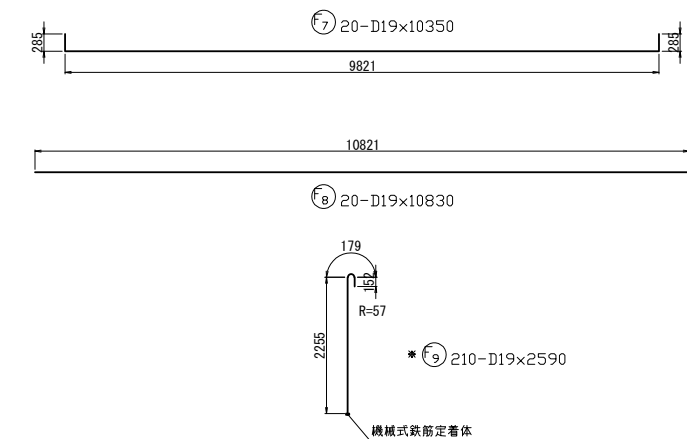
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P3橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



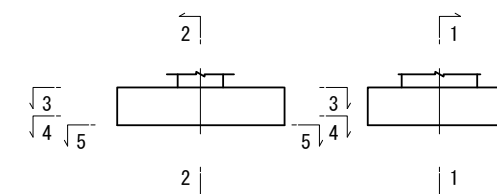
かぶり詳細図 S=1:50



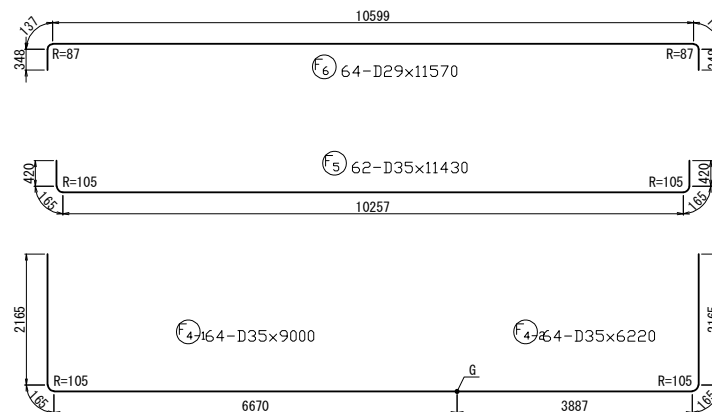
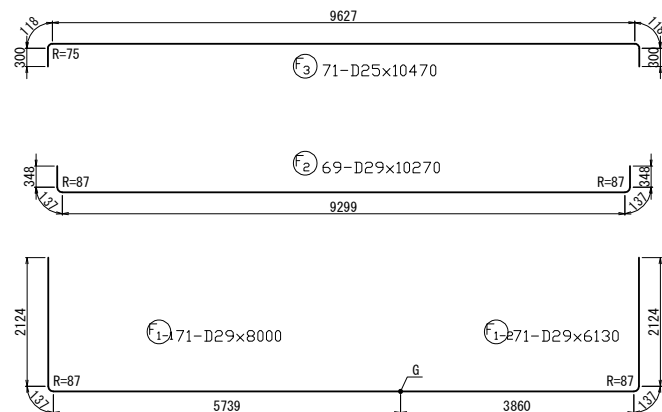
( )内は橋軸直角方向を示す。



位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。



磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P3橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

## 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部施工鉄筋(SD345)							
※	C01	D22	9050	254	3.04	27.5	6985 
	C02	D22	5360	254	3.04	16.3	4140 
	C03	D22	3220	468	3.04	9.79	4582 
	C04	D22	5320	254	3.04	16.2	4115 
※	C05	D22	3070	585	3.04	9.33	5458 
						25280	kg
※	F1-1	D29	8000	71	5.04	40.3	2861 
	F1-2	D29	6130	71	5.04	30.9	2194 
	F2	D29	10270	69	5.04	51.8	3574 
	F3	D25	10470	71	3.98	41.7	2961 
	F4-1	D35	9000	64	7.51	67.6	4326 
	F4-2	D35	6220	64	7.51	46.7	2989 
	F5	D35	11430	62	7.51	85.8	5320 
	F6	D29	11570	64	5.04	58.3	3731 
	F7	D19	10350	20	2.25	23.3	466 
	F8	D19	10830	20	2.25	24.4	488 
※	F9	D19	2590	210	2.25	5.83	1224 
						30134	kg
下部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
	D35	5320 kg	7315 kg	-	12635 kg	(64)	
	D32	- kg	-	-	- kg		
	D29	7305 kg	5055 kg	-	12360 kg	(71)	
	D25	2961 kg	-	-	2961 kg		
	D22	15240 kg	-	10040 kg	25280 kg		
	D19	954 kg	-	1224 kg	2178 kg		
	D16	-	-	-	-		
	合 計	31780 kg	12370 kg	11264 kg	55414 kg	(135)	
注 : ( ) 内は、ガス圧接箇所数							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘 要
下部土工施工鉄筋 (SD490)							
△	C1-1	D41	12000	58	10.5	126	7308   B
△	C1-2	D41	8000	58	10.5	84.0	4872   (58) B
△	C1-3	D41	8260	58	10.5	86.7	5029   (58) B
△	C1-4	D41	10500	62	10.5	110	6820   B
△	C1-5	D41	8000	62	10.5	84.0	5208   (62) B
△	C1-6	D41	8260	62	10.5	86.7	5375   (62) B
△	C2-1	D41	12000	34	10.5	126	4284   B
△	C2-2	D41	8000	34	10.5	84.0	2856   (34) B
△	C2-3	D41	8260	34	10.5	86.7	2948   (34) B
△	C2-4	D41	10500	30	10.5	110	3300   B
△	C2-5	D41	8000	30	10.5	84.0	2520   (30) B
△	C2-6	D41	8260	30	10.5	86.7	2601   (30) B
						53121 kg	
下部土工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
	D41	-	53121 kg	-	53121 kg	(368)	
	D32	-	-	-	-	-	
	D29	-	-	-	-	-	
	D25	-	-	-	-	-	
	D22	-	-	-	-	-	
	D19	-	-	-	-	-	
	D16	-	-	-	-	-	
	合 計	-	53121 kg	-	53121 kg	(368)	
注 : ( ) 内は、ガス圧接箇所数							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
----	---	------------	----	----------------	----------------	-------------	-----

上部施工工鉄筋 (SD345) (別途工事)									
◇	B1	D32	10180	15	6.23	63.4	951	┌┐	
◇	B2	D32	9920	15	6.23	61.8	927	┌┐	
◇	B3	D29	3410	15	5.04	17.2	258	┌┐	
◇	B4	D29	3410	15	5.04	17.2	258	┌┐	
◇	B5	D25	11980	14	3.98	47.7	668	┌┐	
◇	B6	D25	10670	12	3.98	42.5	510	┌┐	(平均長)
◇	B7	D22	4170	16	3.04	12.7	203	┌┐	
◇	B8	D22	7860	18	3.04	23.9	430	┌┐	(平均長)
◇	B9	D22	6920	16	3.04	21.0	336	┌┐	(平均長)
◇	B10	D22	3390	34	3.04	10.3	350	┌┐	
◇	B11	D22	6820	18	3.04	20.7	373	┌┐	(平均長)
◇	B12	D22	5890	16	3.04	17.9	286	┌┐	(平均長)
◇※	B13	D16	3030	50	1.56	4.73	237	┌┐	C
							5550	kg	
◇	C06	D22	9050	32	3.04	27.5	880	┌┐	
◇	C07	D22	5360	32	3.04	16.3	522	┌┐	
◇※	C08	D22	3220	64	3.04	9.79	627	┌┐	C
◇	C09	D22	5320	32	3.04	16.2	518	┌┐	
◇※	C010	D22	3070	80	3.04	9.33	746	┌┐	C
							3293	kg	
◇	H1	D19	3130	22	2.25	7.04	155	┌┐	
◇	H2	D19	2800	22	2.25	6.30	139	┌┐	
◇	H3	D16	2480	22	1.56	3.87	85	┌┐	
							379	kg	
◇	S1	D16	800	30	1.56	1.25	38	┌┐	
◇	S2	D16	2700	10	1.56	4.21	42	┌┐	
							80	kg	
上部施工工鉄筋 (別途工事)									
鉄筋質量集計 (SD345)									
				鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計		
		D38	-	-	-	-	-		
		D32	1878	kg	-	-	1878	kg	
		D29	516	kg	-	-	516	kg	
		D25	1178	kg	-	-	1178	kg	
		D22	3898	kg	-	1373	5271	kg	
		D19	294	kg	-	-	294	kg	
		D16	165	kg	-	237	402	kg	
		合 計	7929	kg	-	1610	9539	kg	

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部施工工鉄筋 (SD490) (別途工事)							
◇△	C1-7	D41	4500	30	10.5	47.3	1419 ㄣ (30) B
◇△	C1-8	D41	6000	28	10.5	63.0	1764 ㄣ (28) B
◇△	C1-9	D41	6060	4	10.5	63.6	254 ㄣ (4) B
◇△	C1-10	D41	4380	28	10.5	46.0	1288 ㄣ (28) B
◇△	C1-11	D41	5880	26	10.5	61.7	1604 ㄣ (26) B
◇△	C1-12	D41	5900	4	10.5	62.0	248 ㄣ (4) B
◇△	C2-7	D41	4560	18	10.5	47.9	862 ㄣ (18) B
◇△	C2-8	D41	5940	14	10.5	62.4	874 ㄣ (14) B
◇△	C2-9	D41	4440	16	10.5	46.6	746 ㄣ (16) B
◇△	C2-10	D41	6060	16	10.5	63.6	1018 ㄣ (16) B
						10077 kg	
上部施工工鉄筋 (別途工事)							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
	D41	-	10077 kg	-	10077 kg	(184)	
	D32	-	-	-	-		
	D29	-	-	-	-		
	D25	-	-	-	-		
	D22	-	-	-	-		
	D19	-	-	-	-		
	D16	-	-	-	-		
	合 計	-	10077 kg	-	10077 kg	(184)	
注: ( )内は、ガス圧接箇所数							

## 鉄筋加工寸法表 (SD345)

	主 筋		半円径フック				中間帯鉄筋				直角フック			
	$\theta \leq 90^\circ$ $R=3.0\phi$		$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$		$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$			
	径		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL		
主 筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3			
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4			
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5			
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5			
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6			
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7			
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8			
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8			
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9			
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10			
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12				
中 間 帯 鉄 筋	径 $R=3.0\phi$		半円フック		直 角 フ ッ ク		—							
			a		a	ΔL								
	D13	39	123		61	17								
	D16	48	151		75	21								
	D19	57	179		89	25								
	D22	66	207		104	28								
	D25	75	236		118	32								
	D29	87	273		137	37								
ス タ ー ラ ッ プ	径 $R=2.5\phi$		直角フック		—		—							
			a	ΔL										
	D13	32.5	51	14										
	D16	40	63	17										
	D19	47.5	75	20										
	D22	55	86	24										
	D25	62.5	98	27										
D29	72.5	114	31											

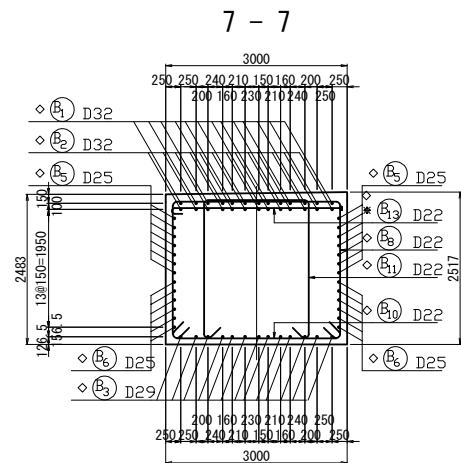
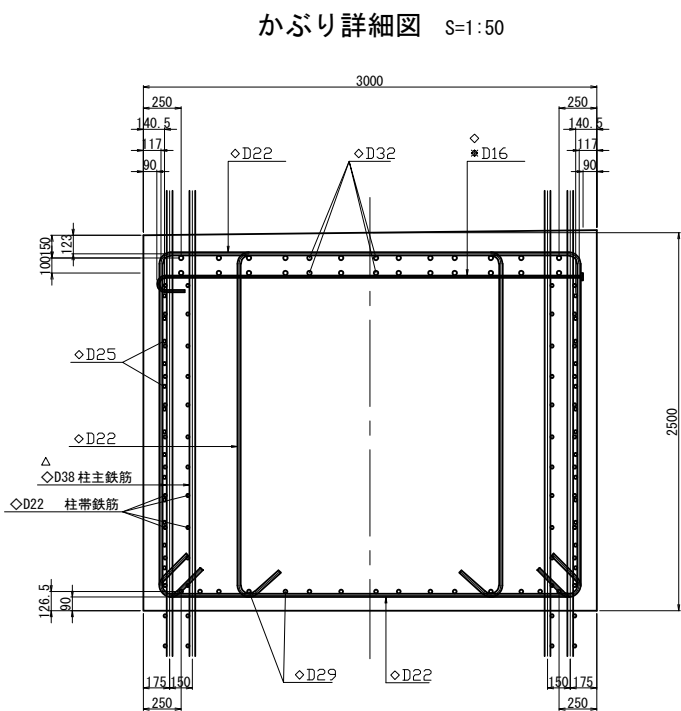
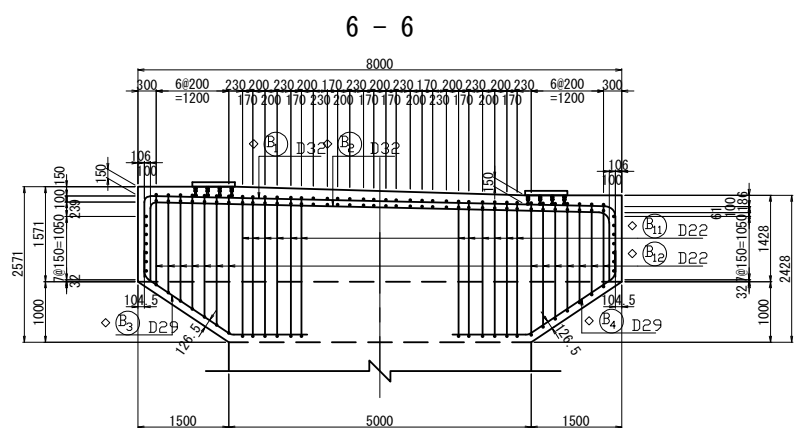
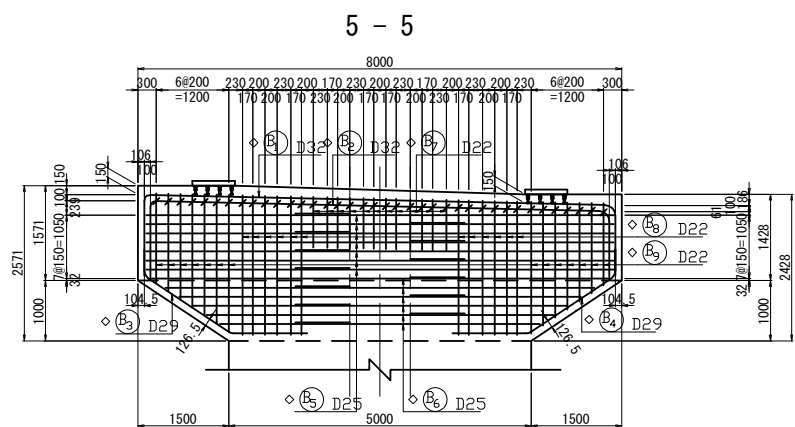
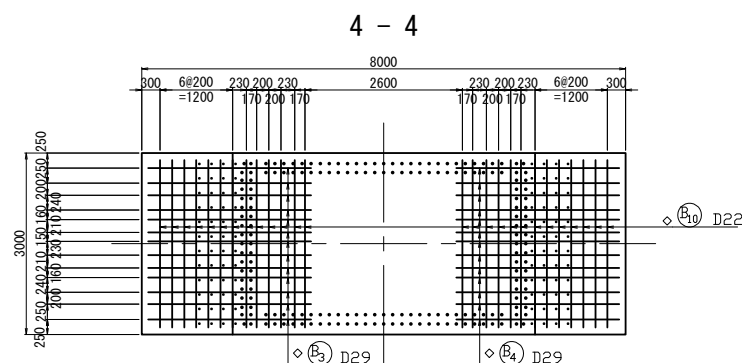
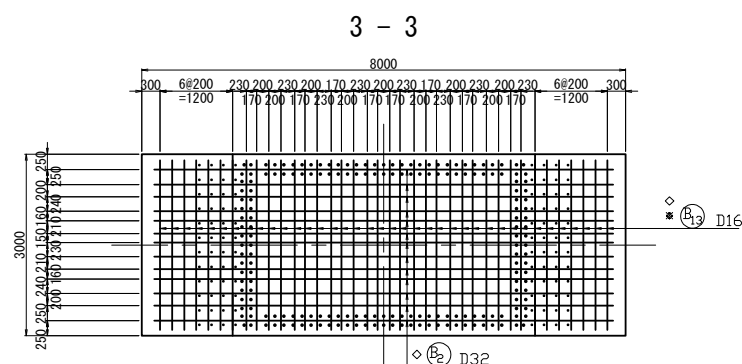
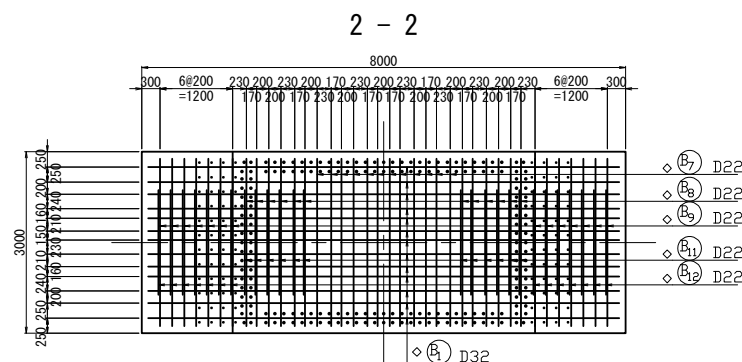
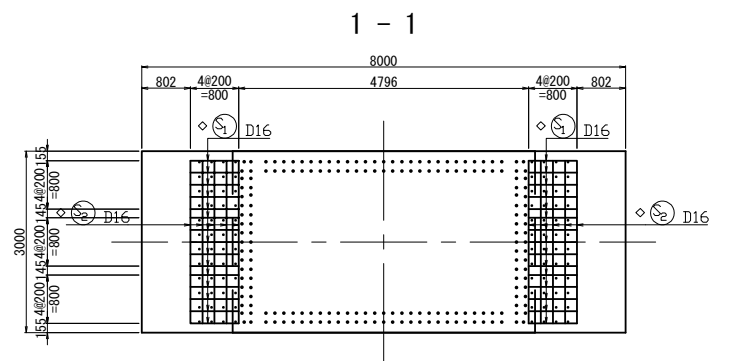
### 機械式鉄筋定着工法数量表(下部工)

鉄筋径	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4m < L \leq 5m$	$5m < L \leq 6m$
D19	—	—	210	—	—	—
D22	—	—	—	1053	—	—
合計						1263

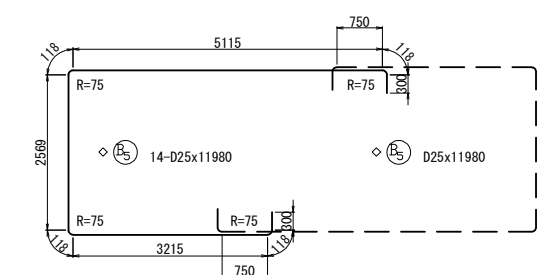
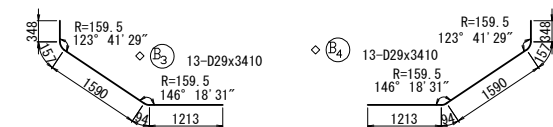
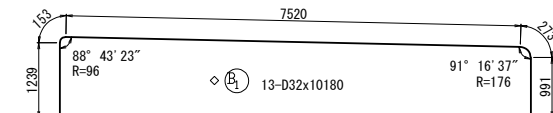
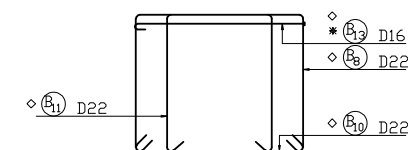
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

警務自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P3橋脚配筋図(その6)		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

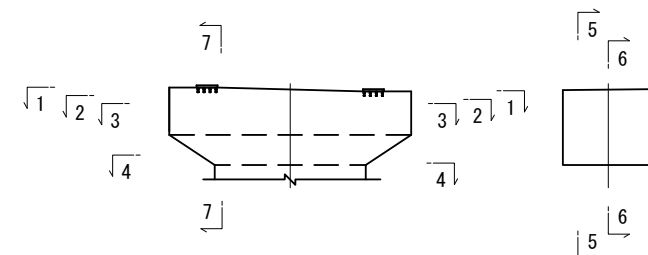




スターラップ組立図



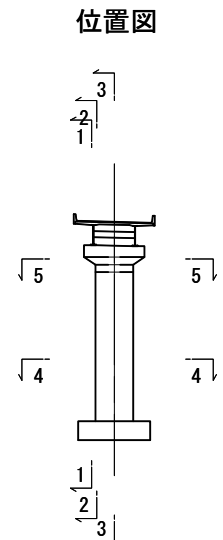
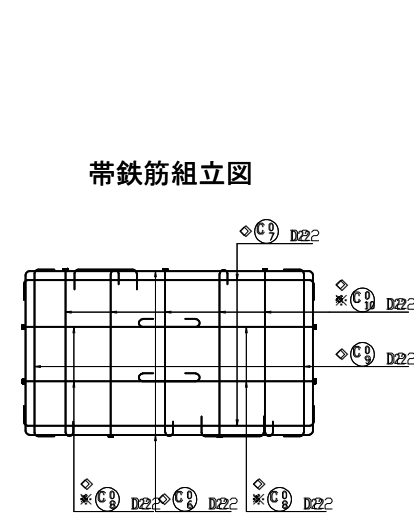
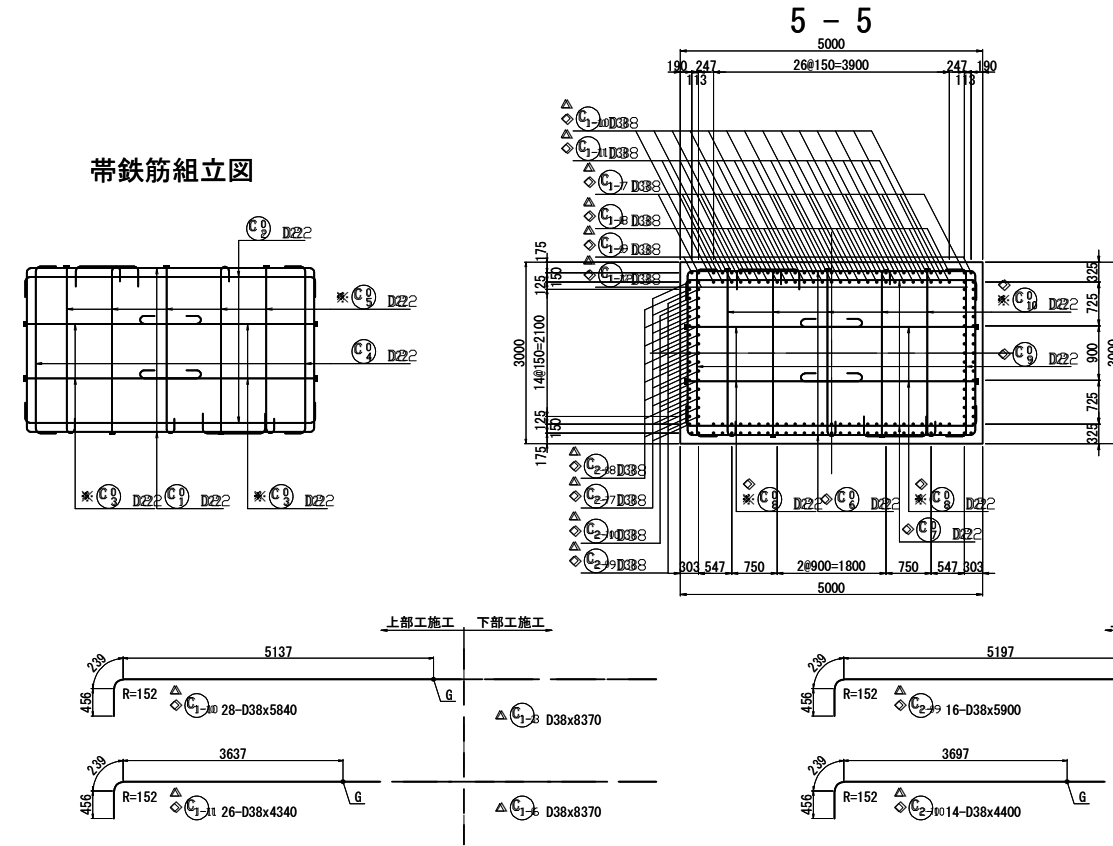
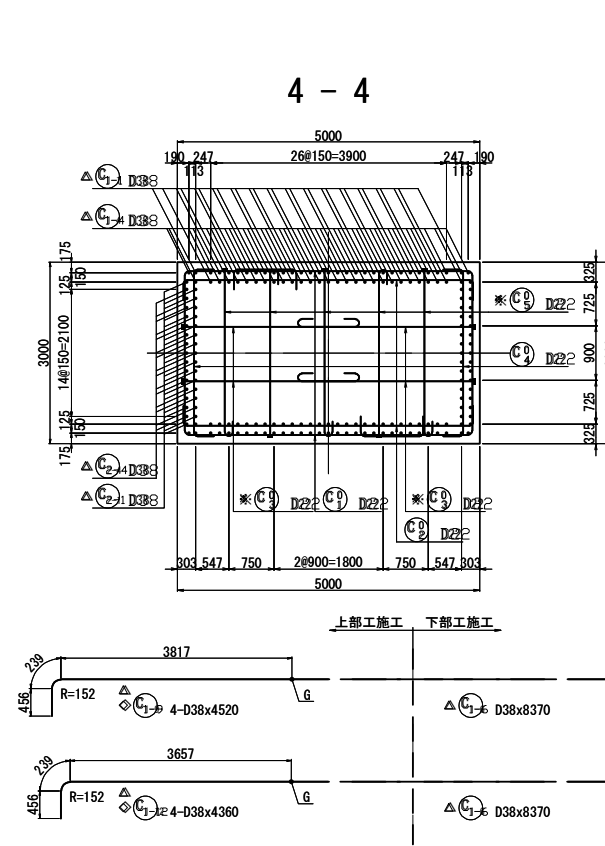
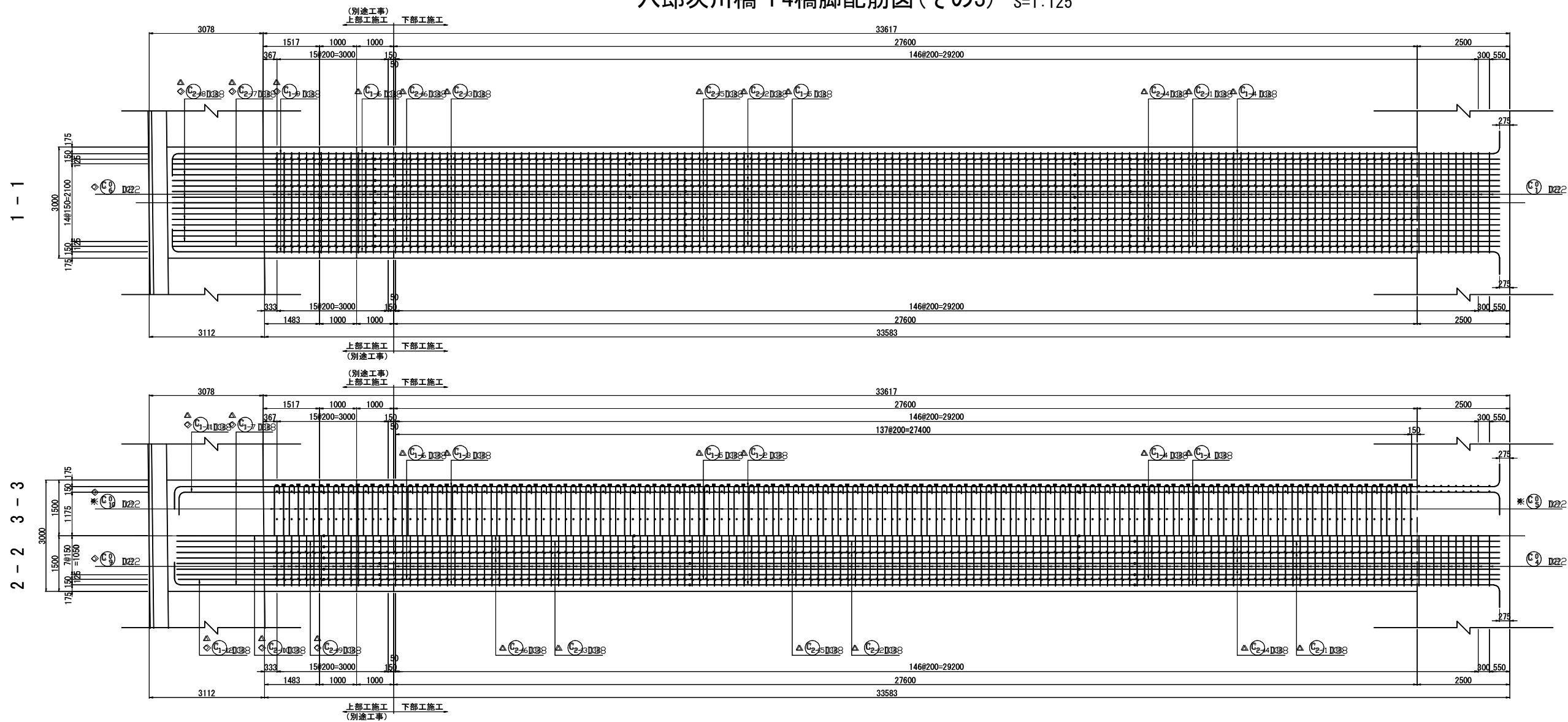
位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下土工工事			
図面の種類	六郎次川橋	P4橋脚配筋図(その1)	
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社	建設技術研究所	
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社	新潟支社	新潟工事事務所

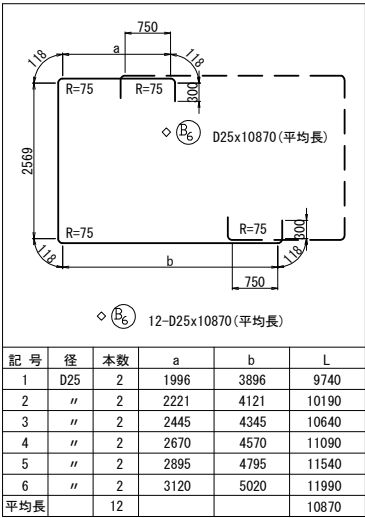




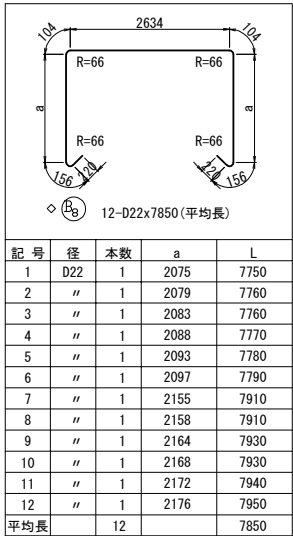
注) 断面長は、明記なければ本図の寸法とする。  
※印の鉄筋は、橋脚の基礎部分に施工する。  
◇印の鉄筋は、橋脚の基礎部分に施工する。  
△印の鉄筋は、SD490の鋼材を使用する。

磐越自動車道 中野川橋下工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P4橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工務事務所		

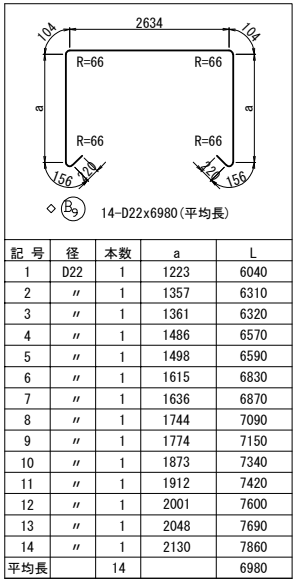
かぶり詳細図 S=1:50



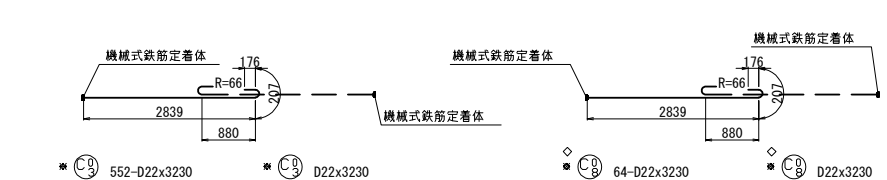
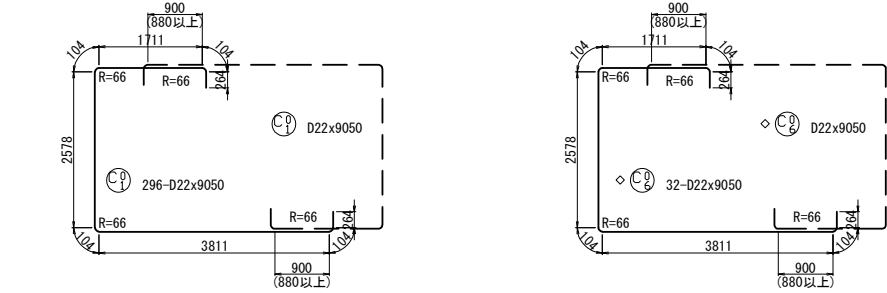
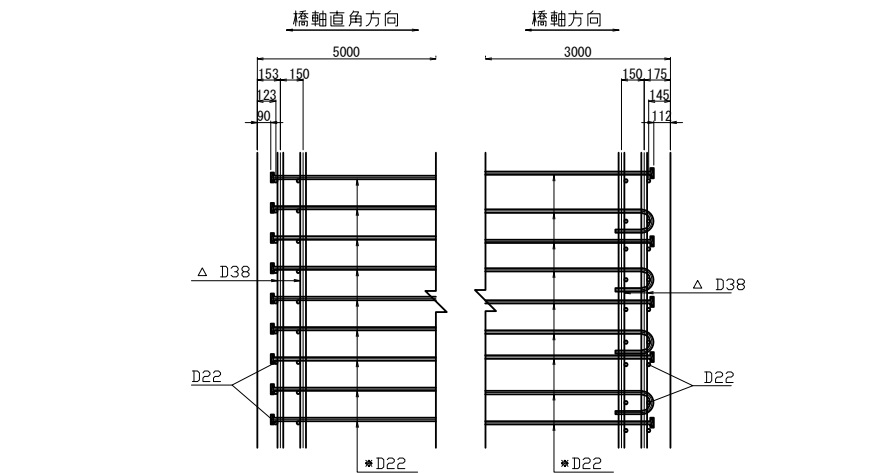
記号	径	本数	a	b	L
1	D25	2	1996	3896	9740
2	"	2	2221	4121	10190
3	"	2	2445	4345	10640
4	"	2	2670	4570	11090
5	"	2	2895	4795	11540
6	"	2	3120	5020	11990
平均長		12			10870



記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2075	7750
2	"	1	2079	7760
3	"	1	2083	7760
4	"	1	2088	7770
5	"	1	2093	7780
6	"	1	2097	7790
7	"	1	2155	7910
8	"	1	2158	7910
9	"	1	2164	7930
10	"	1	2168	7930
11	"	1	2172	7940
12	"	1	2176	7950
平均長		12		7850

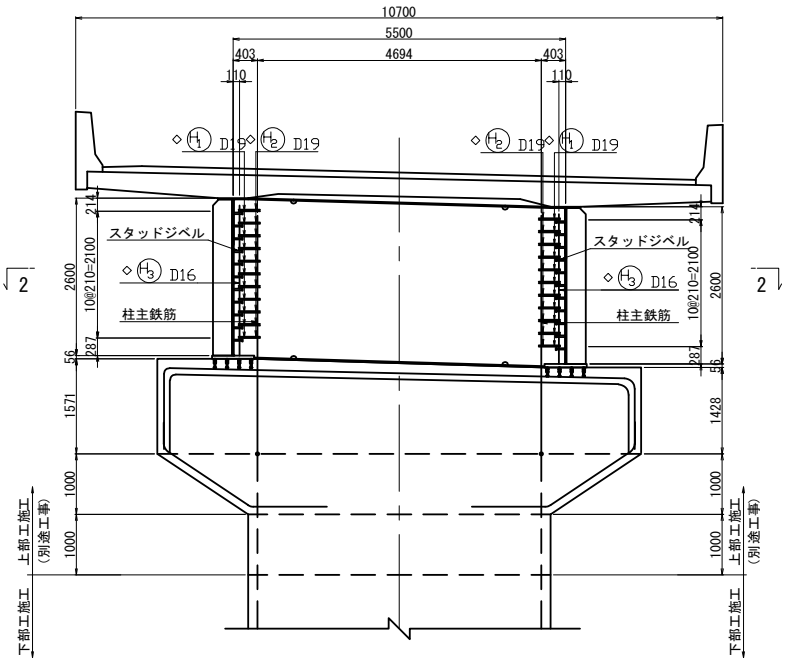


記号	径	本数	a	L
1	D22	1	1223	6040
2	"	1	1357	6310
3	"	1	1361	6320
4	"	1	1486	6570
5	"	1	1498	6590
6	"	1	1615	6830
7	"	1	1636	6870
8	"	1	1744	7090
9	"	1	1774	7150
10	"	1	1873	7340
11	"	1	1912	7420
12	"	1	2001	7600
13	"	1	2048	7690
14	"	1	2130	7860
平均長		14		6980

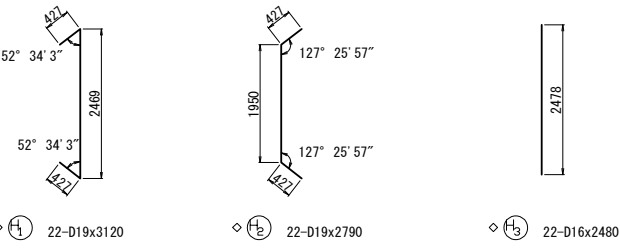
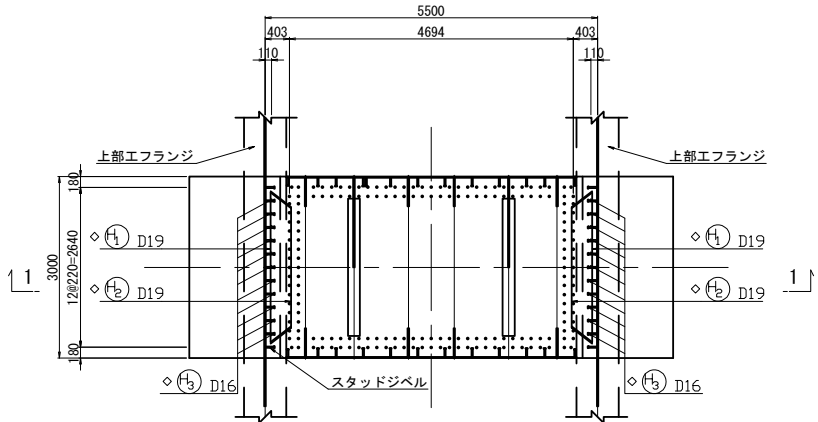


ひび割れ防止鉄筋配筋図

1 - 1

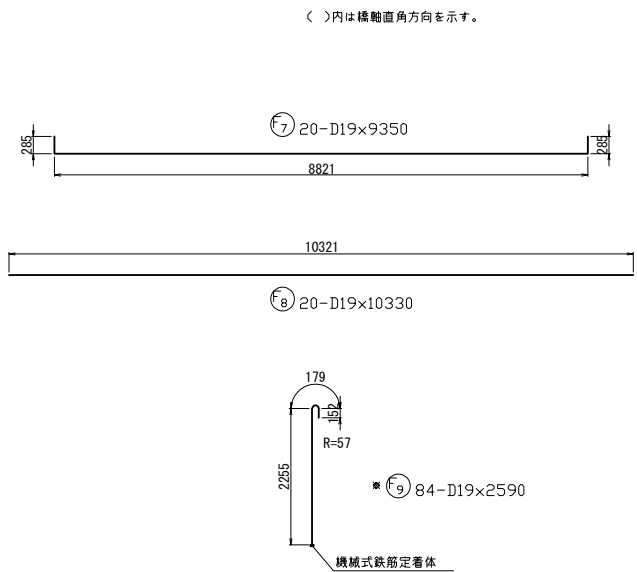
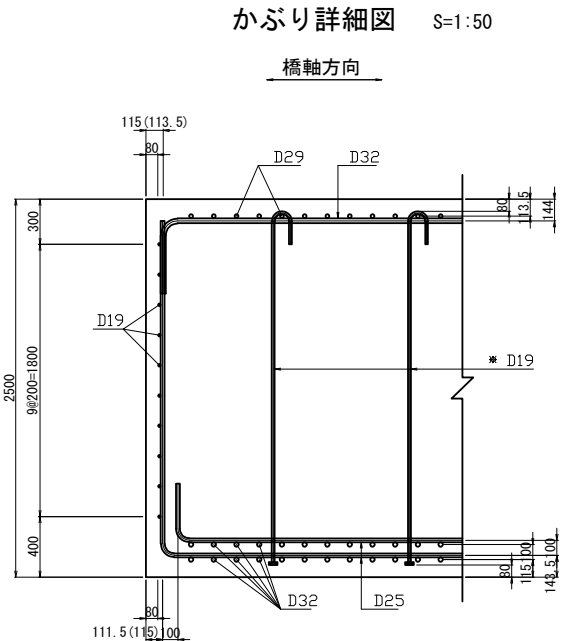
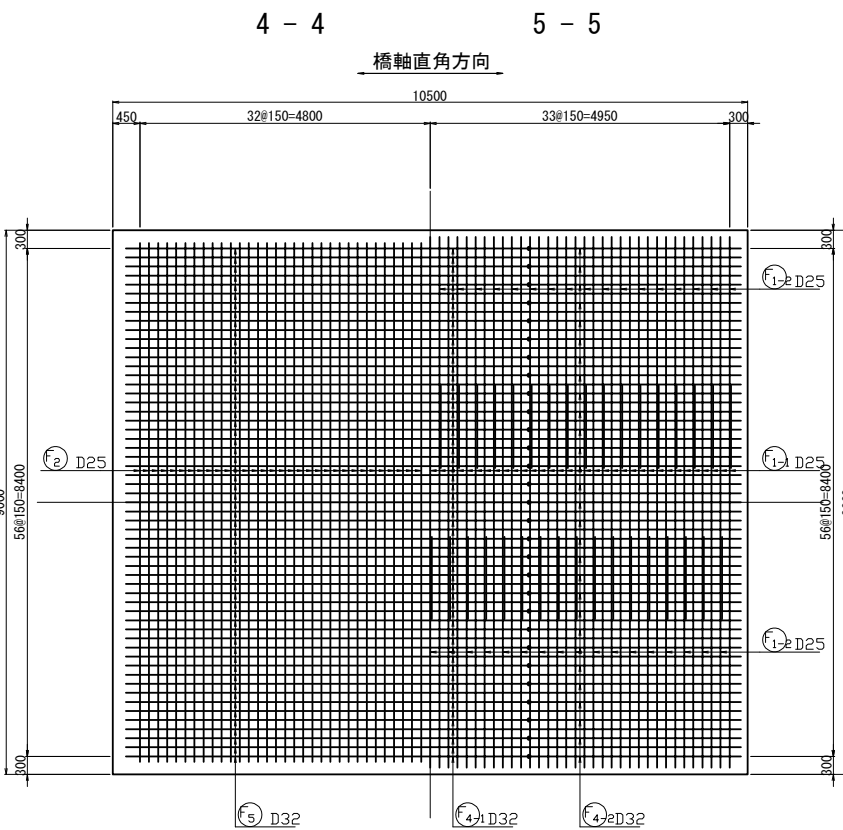
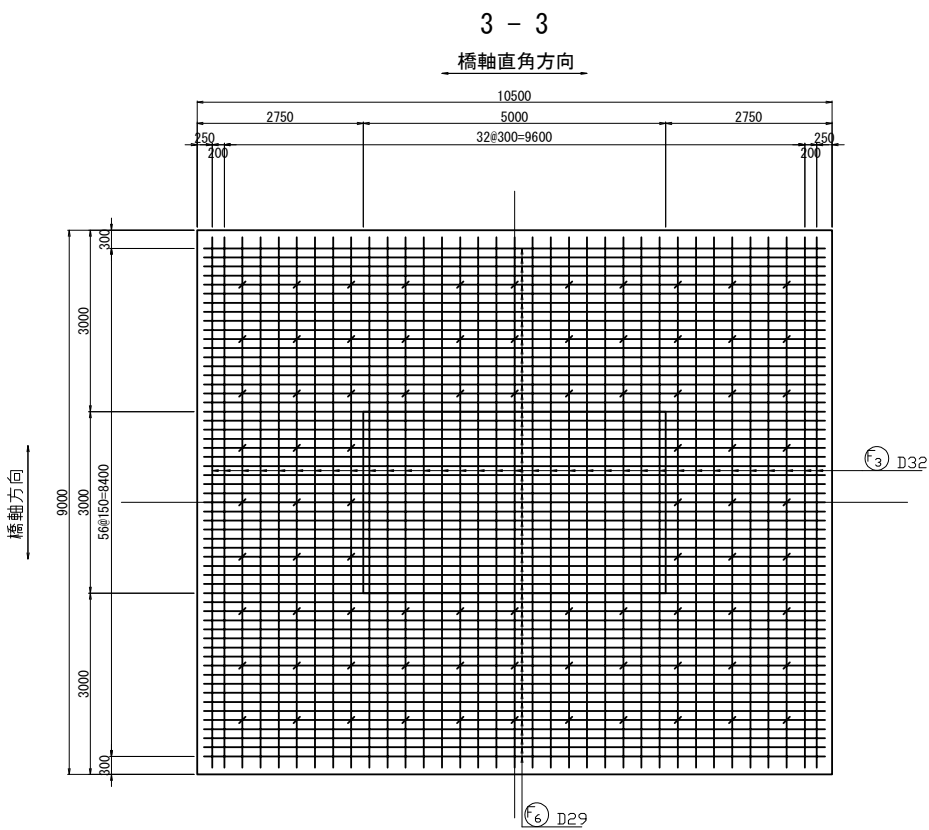
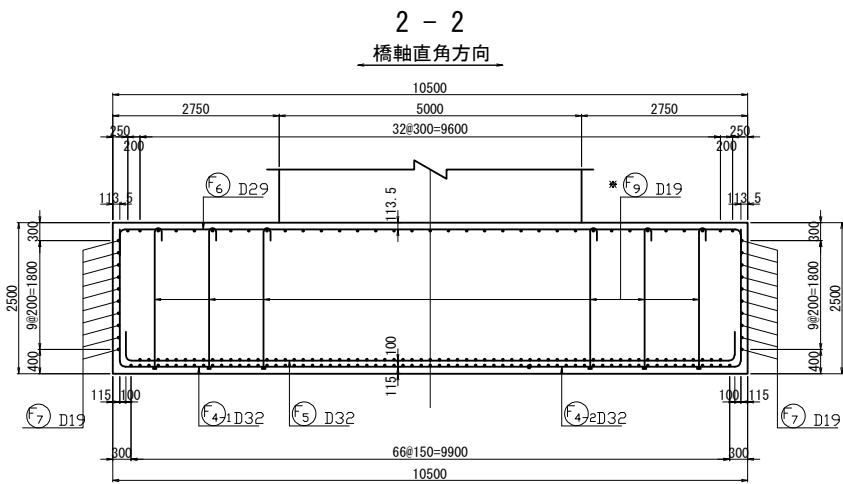
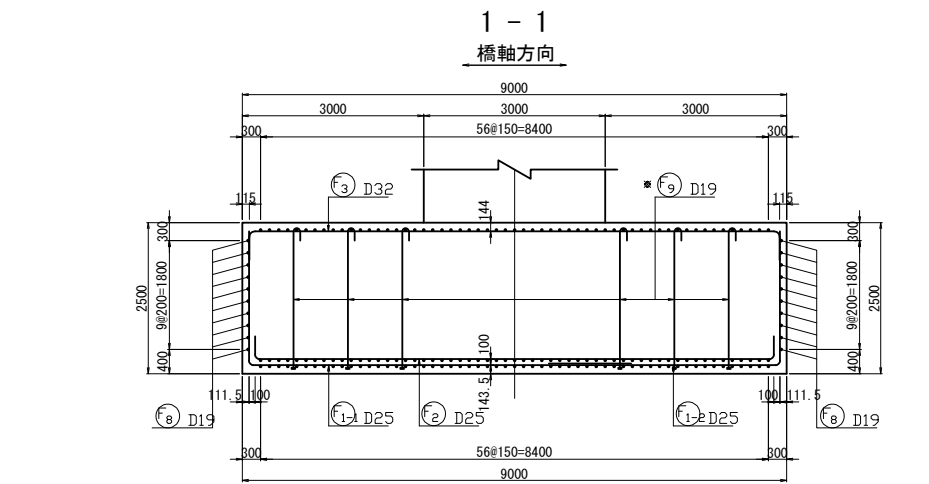


2 - 2

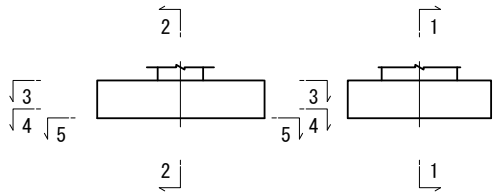
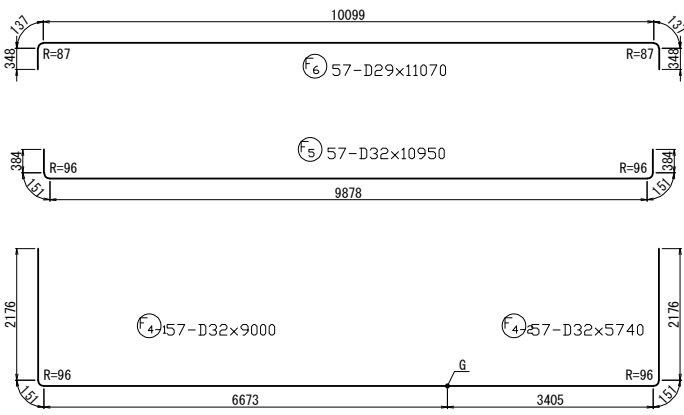
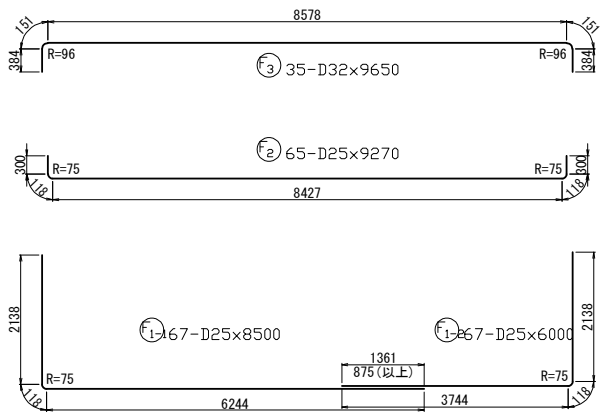


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P4橋脚配筋図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P4橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部施工鉄筋 (SD345)							
C01	D22	9050	296	3.04	27.5	8140	┐
C02	D22	5350	296	3.04	16.3	4825	┐
C03	D22	3230	552	3.04	9.82	5421	┐ C
C04	D22	3320	296	3.04	10.1	2990	┐
C05	D22	3060	690	3.04	9.30	6417	┐ C
						27793	kg
F1-1	D25	8500	67	3.98	33.8	2265	┐
F1-2	D25	6000	67	3.98	23.9	1601	┐
F2	D25	9270	65	3.98	36.9	2399	┐
F3	D32	9650	35	6.23	60.1	2104	┐
F4-1	D32	9000	57	6.23	56.1	3198	┐ (57) B
F4-2	D32	5740	57	6.23	35.8	2041	┐ B
F5	D32	10950	57	6.23	68.2	3887	┐
F6	D29	11070	57	5.04	55.8	3181	┐
F7	D19	9350	20	2.25	21.0	420	┐
F8	D19	10330	20	2.25	23.2	464	┐
F9	D19	2590	84	2.25	5.83	490	┐ C
						22050	kg
下部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
D38	—	—	—	—			
D32	5991 kg	5239 kg	—	11230 kg (57)			
D29	3181 kg	—	—	3181 kg			
D25	6265 kg	—	—	6265 kg			
D22	15955 kg	—	11838 kg	27793 kg			
D19	884 kg	—	490 kg	1374 kg			
D16	—	—	—	—			
合 計	32276 kg	5239 kg	12328 kg	49843 kg (57)			
注 : ( ) 内は、ガス圧接箇所数							

	種 別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
	下部施工鉄筋 (SD490)							
△	C1-1	D38	10500	58	8.95	94.0	5452	┐ B
△	C1-2	D38	12000	58	8.95	107	6206	┐ (58) B
△	C1-3	D38	8370	58	8.95	74.9	4344	┐ (58) B
△	C1-4	D38	12000	62	8.95	107	6634	┐ B
△	C1-5	D38	12000	62	8.95	107	6634	┐ (62) B
△	C1-6	D38	8370	62	8.95	74.9	4644	┐ (62) B
△	C2-1	D38	10500	34	8.95	94.0	3196	┐ B
△	C2-2	D38	12000	34	8.95	107	3638	┐ (34) B
△	C2-3	D38	8370	34	8.95	74.9	2547	┐ (34) B
△	C2-4	D38	12000	30	8.95	107	3210	┐ B
△	C2-5	D38	12000	30	8.95	107	3210	┐ (30) B
△	C2-6	D38	8370	30	8.95	74.9	2247	┐ (30) B
							51962	kg
下部施工鉄筋								
鉄筋質量集計 (SD490)								
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
D38		—	51962 kg	—	51962 kg (368)			
D32		—	—	—	—			
D29		—	—	—	—			
D25		—	—	—	—			
D22		—	—	—	—			
D19		—	—	—	—			
D16		—	—	—	—			
合 計		—	51962 kg	—	51962 kg (368)			
注 : ( ) 内は、ガス圧接箇所数								

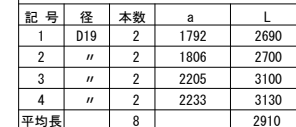
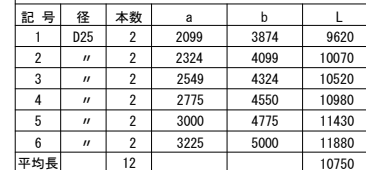
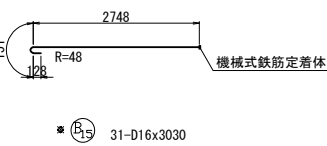
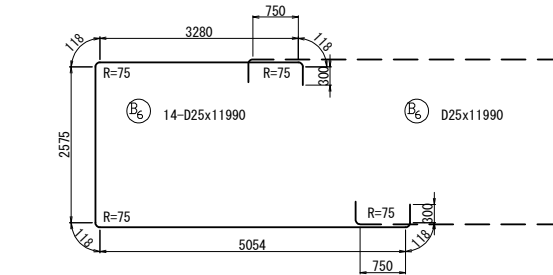
種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部施工鉄筋 (SD345) (別途工事)							
B1	D32	10180	13	6.23	63.4	824	┐
B2	D32	9910	13	6.23	61.7	802	┐
B3	D29	3410	15	5.04	17.2	258	┐
B4	D29	3410	15	5.04	17.2	258	┐
B5	D25	11980	14	3.98	47.7	668	┐
B6	D25	10870	12	3.98	43.3	520	┐ (平均長)
B7	D22	4170	12	3.04	12.7	152	┐
B8	D22	7850	12	3.04	23.9	287	┐ (平均長)
B9	D22	6980	14	3.04	21.2	297	┐ (平均長)
B10	D22	3390	26	3.04	10.3	268	┐
B11	D22	6820	12	3.04	20.7	248	┐ (平均長)
B12	D22	5950	14	3.04	18.1	253	┐ (平均長)
B13	D16	3030	38	1.56	4.73	180	C
						5015	kg
C06	D22	9050	32	3.04	27.5	880	┐
C07	D22	5350	32	3.04	16.3	522	┐
C08	D22	3230	64	3.04	9.82	628	C
C09	D22	3320	32	3.04	10.1	323	┐
C010	D22	3060	80	3.04	9.30	744	C
						3097	kg
H1	D19	3120	22	2.25	7.02	154	┐
H2	D19	2790	22	2.25	6.28	138	┐
H3	D16	2480	22	1.56	3.87	85	—
						377	kg
S1	D16	800	30	1.56	1.25	38	—
S2	D16	2700	10	1.56	4.21	42	—
						80	kg
上部施工鉄筋 (別途工事)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計		
	D38		—	—	—		
	D32	1626 kg	—	—	1626 kg		
	D29	516 kg	—	—	516 kg		
	D25	1188 kg	—	—	1188 kg		
	D22	3230 kg	—	1372 kg	4602 kg		
	D19	292 kg	—	—	292 kg		
	D16	165 kg	—	180 kg	345 kg		
	合 計	7017 kg	—	1552 kg	8569 kg		

	種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
	上部施工鉄筋 (SD490) (別途工事)							
◇△	C1-7	D38	5960	30	8.95	53.3	1599	┐ (30) B
◇△	C1-8	D38	4460	28	8.95	39.9	1117	┐ (28) B
◇△	C1-9	D38	4520	4	8.95	40.5	162	┐ (4) B
◇△	C1-10	D38	5840	28	8.95	52.3	1464	┐ (28) B
◇△	C1-11	D38	4340	26	8.95	38.8	1009	┐ (26) B
◇△	C1-12	D38	4360	4	8.95	39.0	156	┐ (4) B
◇△	C2-7	D38	6020	18	8.95	53.9	970	┐ (18) B
◇△	C2-8	D38	4520	16	8.95	40.5	648	┐ (16) B
◇△	C2-9	D38	5900	16	8.95	52.8	845	┐ (16) B
◇△	C2-10	D38	4400	14	8.95	39.4	552	┐ (14) B
	8522 kg							
	上部施工鉄筋 (別途工事)							
	鉄筋質量集計 (SD490)							
			鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)		
		D38	-	8522 kg	-	8522 kg (184)		
		D32	-	-	-	-		
		D29	-	-	-	-		
		D25	-	-	-	-		
		D22	-	-	-	-		
		D19	-	-	-	-		
		D16	-	-	-	-		
		合 計	-	8522 kg	-	8522 kg (184)		
	注 : ( ) 内は、ガス圧接箇所数							

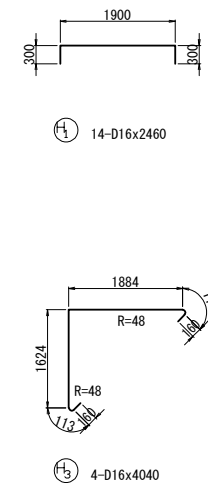
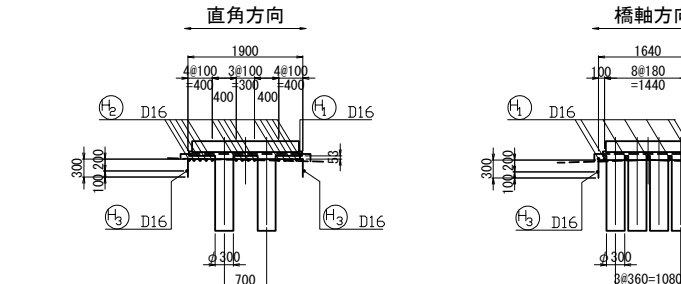
鉄筋加工寸法表 (SD345)



		主 筋		半円径フック		中間帯鉄筋		直角フック			
										$\Delta L=2L-a$	
主 筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ $R=3.0\phi$	$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$	a	$\Delta L$		
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
中 間 帯 鉄 筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	$R=3.0\phi$		半円フック		直 角 フ ッ ク		—		—	
				a		$\Delta L$		—		—	
	D13	39		123		61		17		—	
中 間 帯 鉄 筋	D16	48		151		75		21		—	
	D19	57		179		89		25		—	
	D22	66		207		104		28		—	
	D25	75		236		118		32		—	
	D29	87		273		137		37		—	
	ス タ ー ラ ッ プ	径	$R=2.5\phi$		直角フック		—		—		—
				a		$\Delta L$		—		—	
D13		32.5		51		14		—		—	
D16		40		63		17		—		—	
D19		47.5		75		20		—		—	
D22		55		86		24		—		—	
D25		62.5		98		27		—		—	
D29	72.5		114		31		—		—		





支 承 箱 抜 き 補 強 配 筋 図

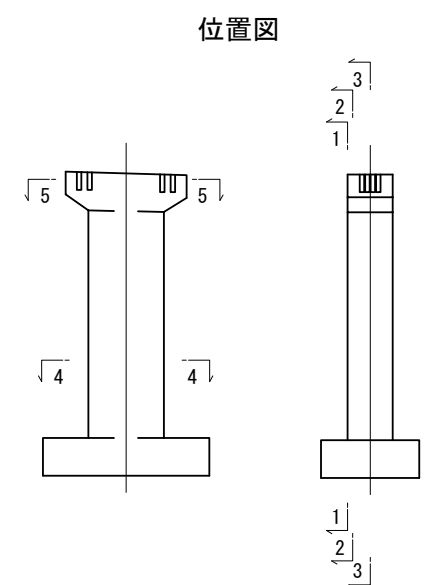
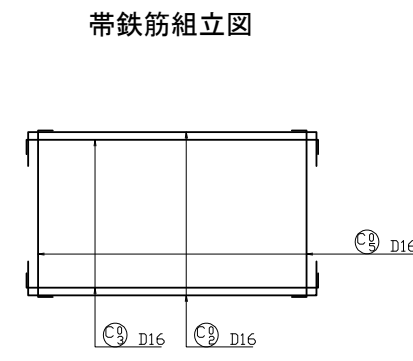
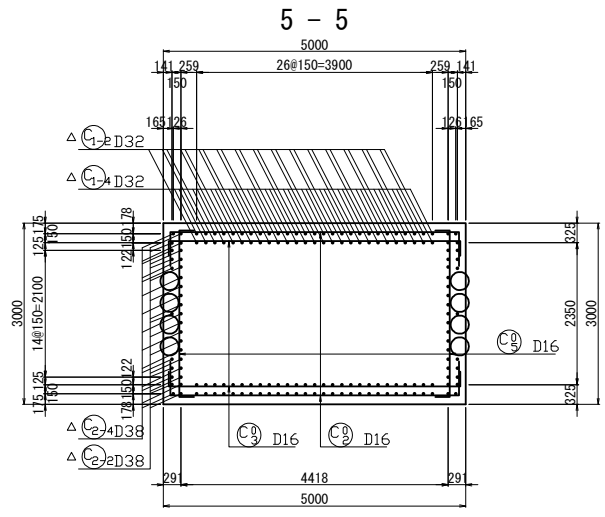
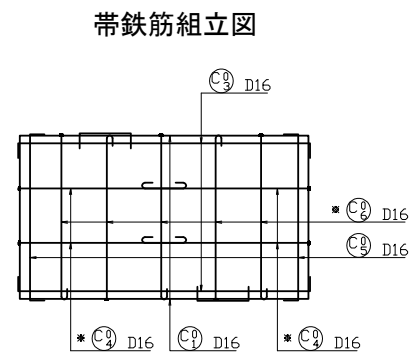
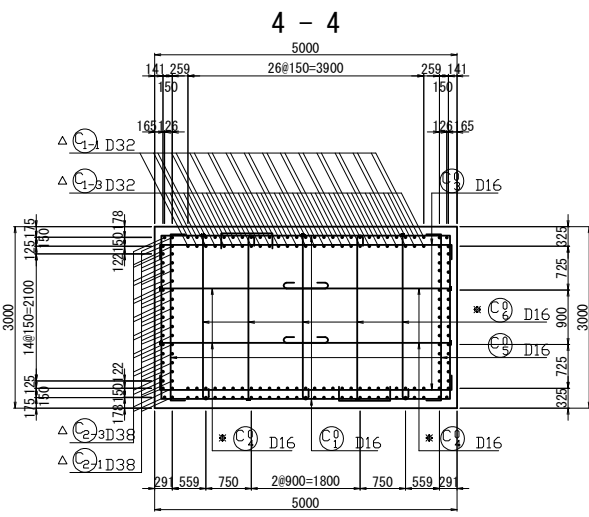
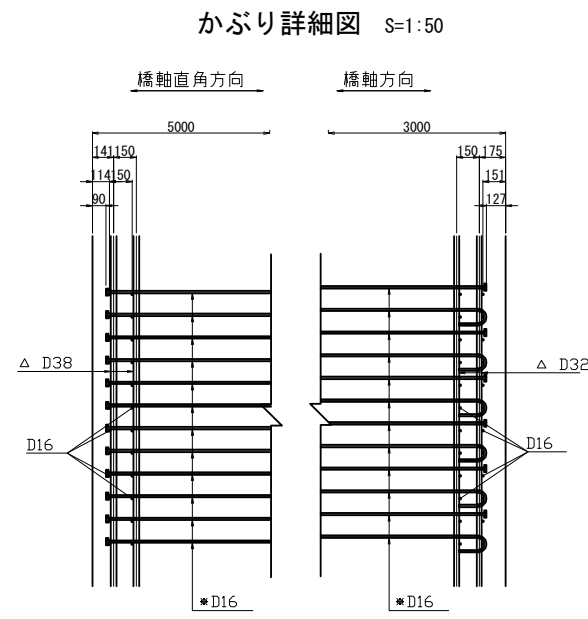
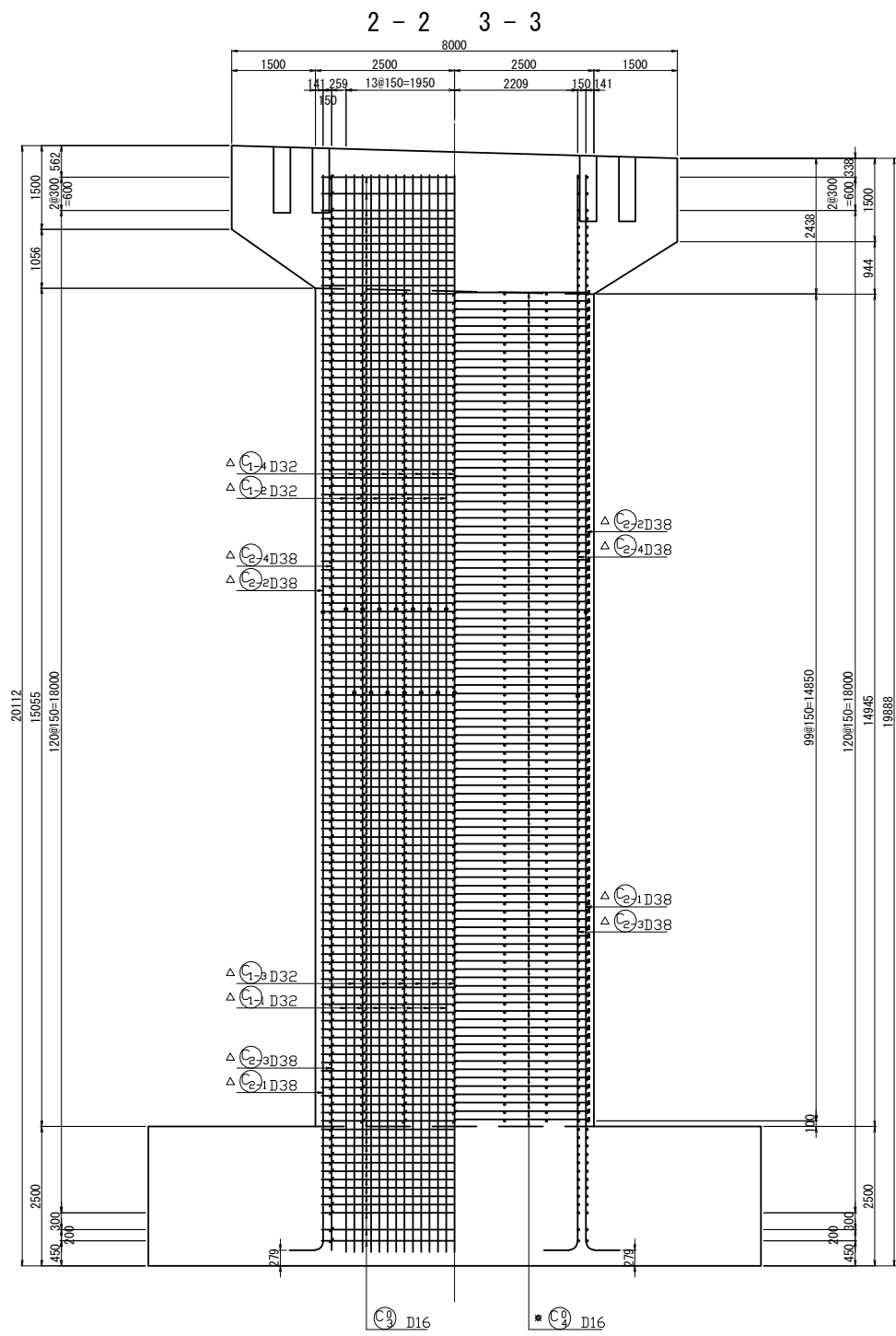
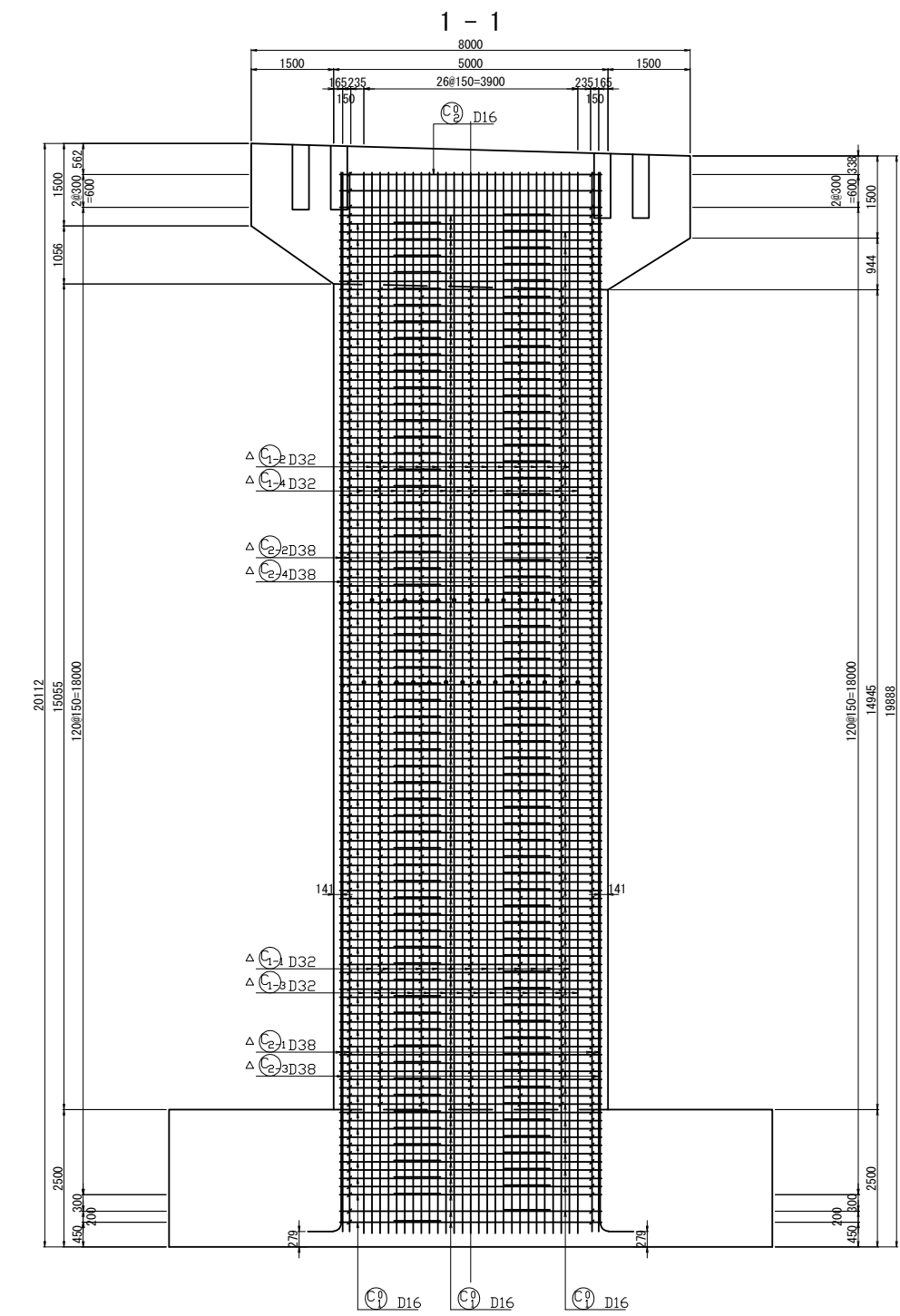


 16-D16x680  
 8-D16x300

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

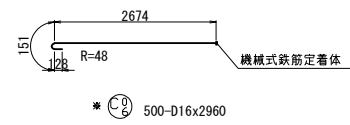
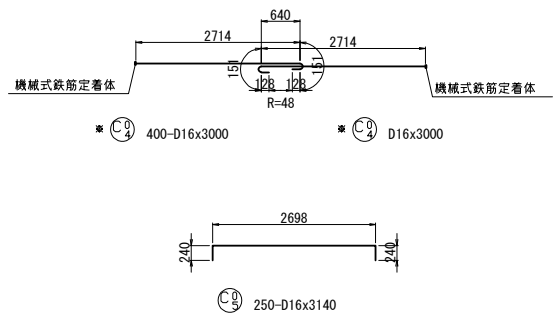
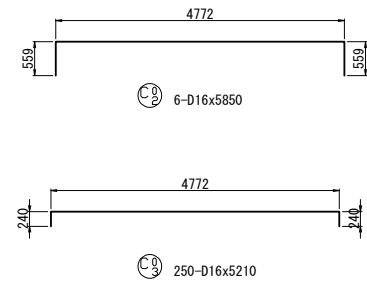
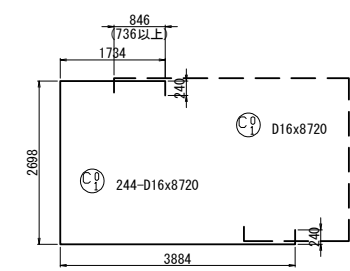
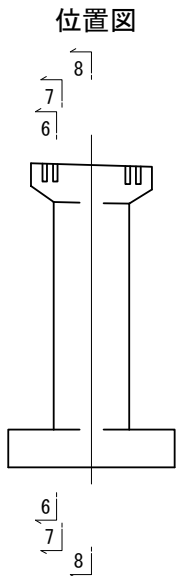
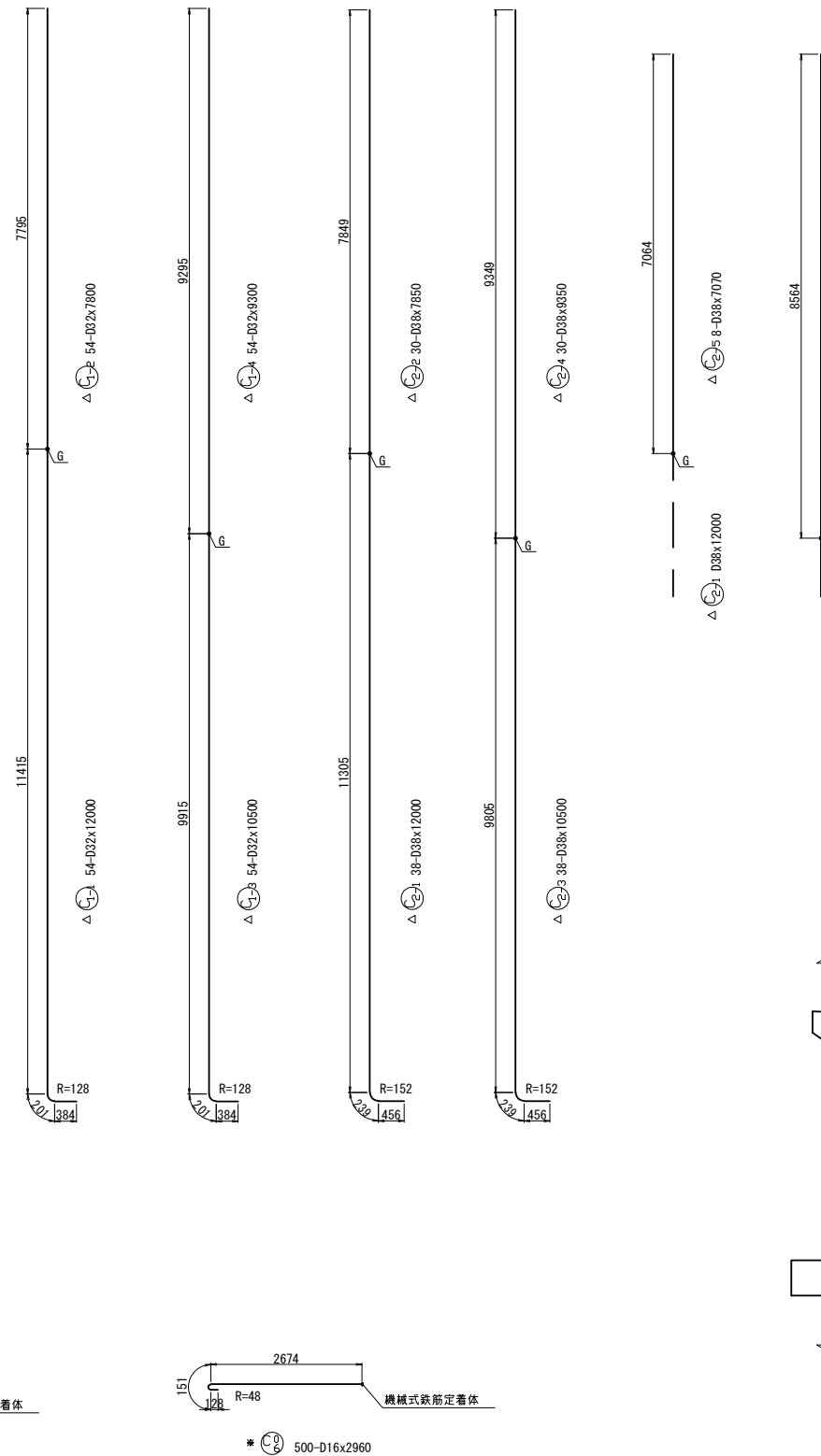
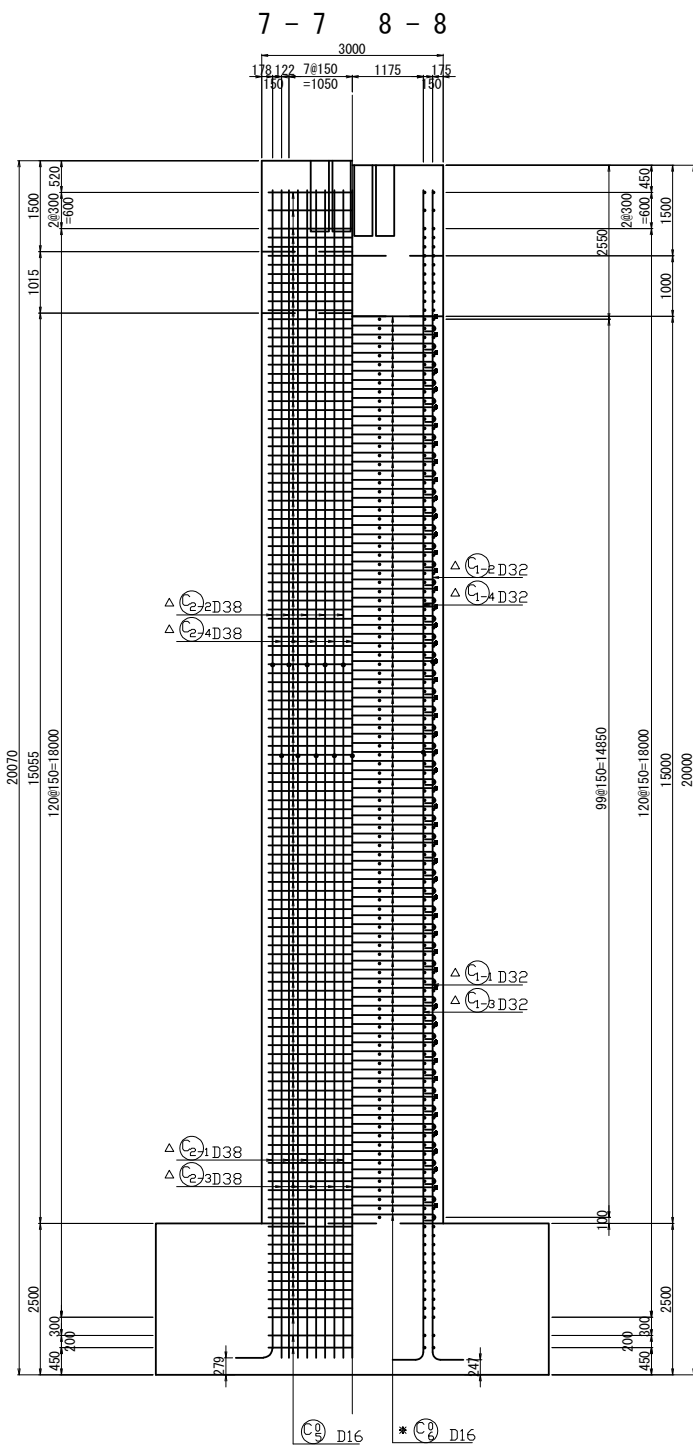
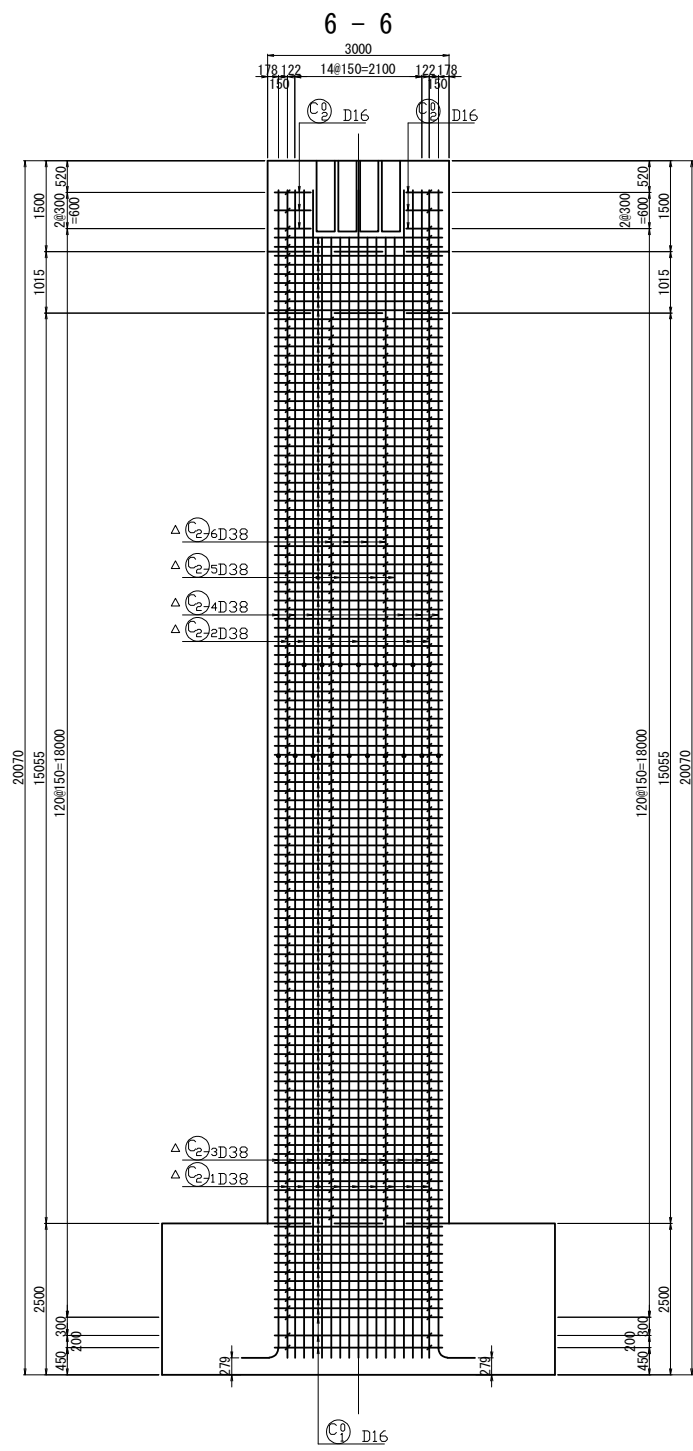
磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	六郎次川橋 P5橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事業務所		





注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P5橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

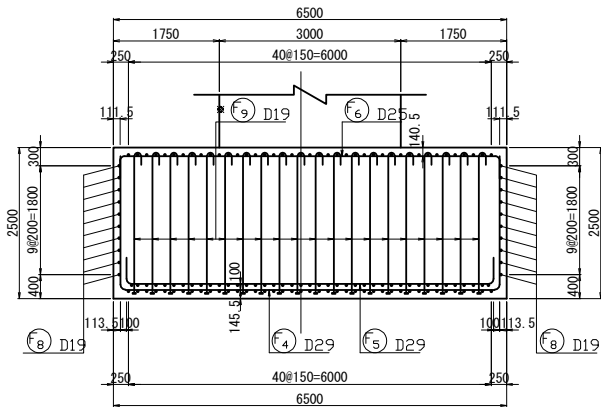


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P5橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

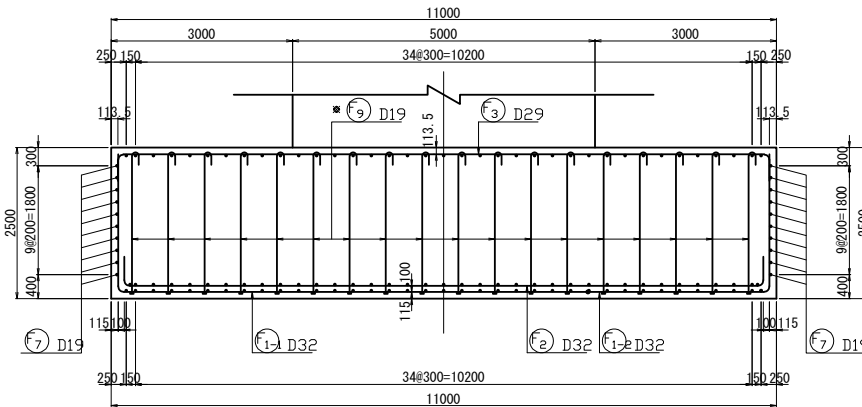
1 - 1

橋軸方向



2 - 2

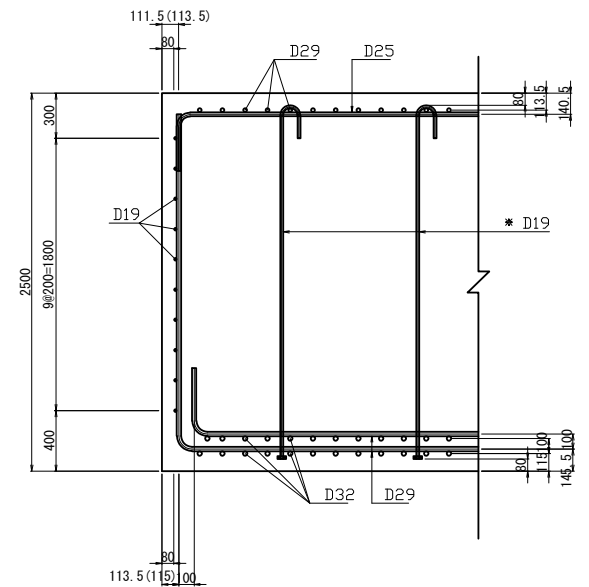
橋軸直角方向



かぶり詳細図

S=1:50

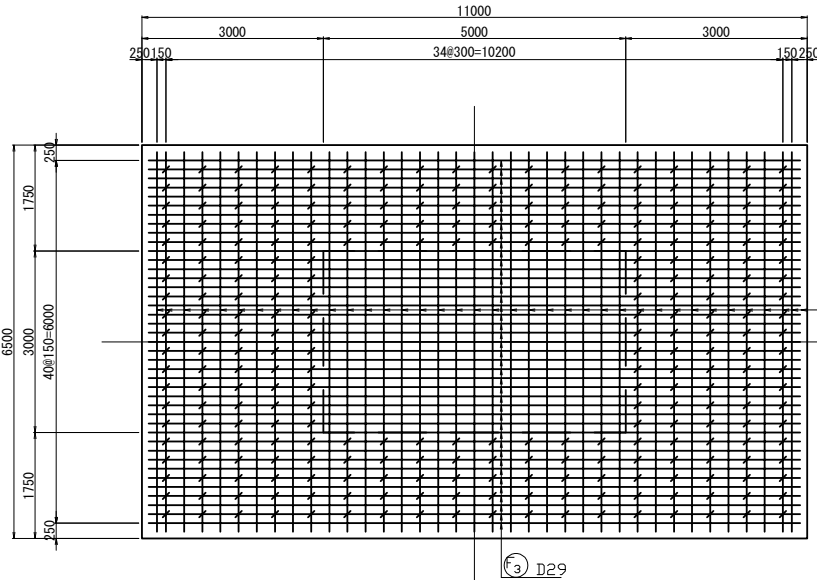
橋軸方向



( )内は橋軸直角方向を示す。

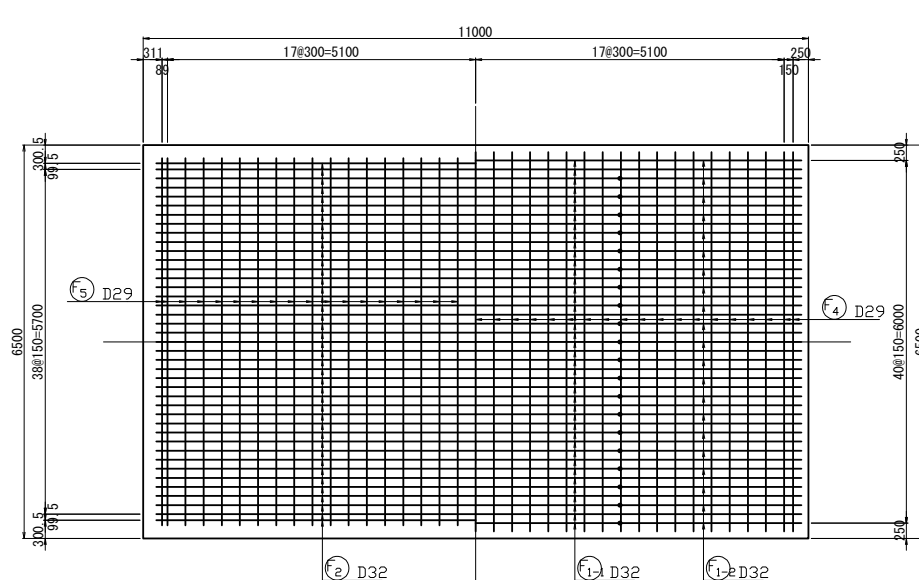
3 - 3

橋軸直角方向



4 - 4

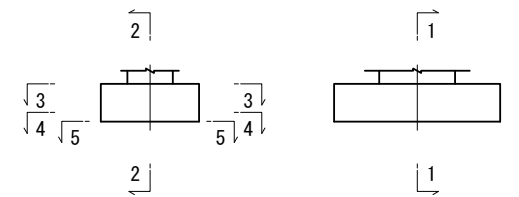
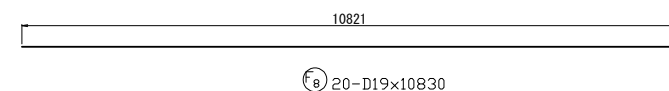
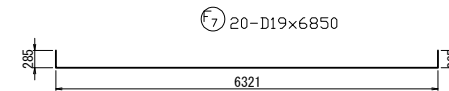
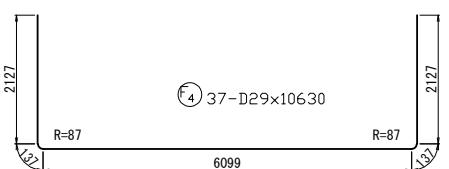
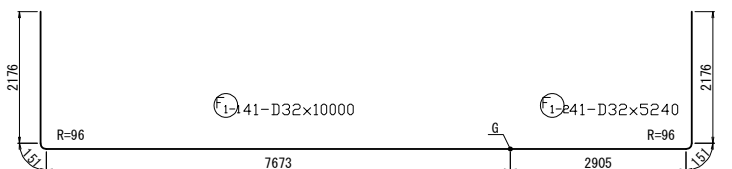
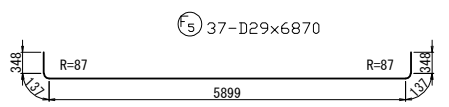
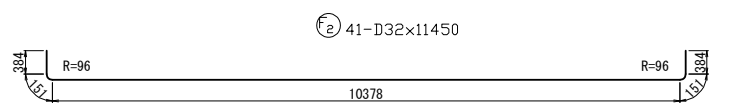
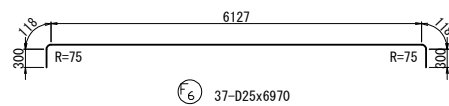
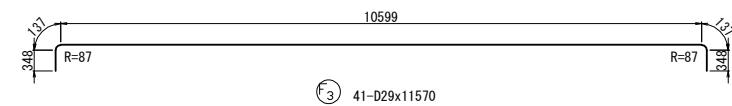
橋軸直角方向



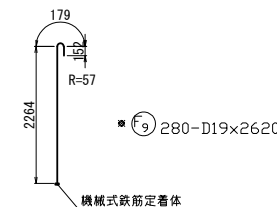
5 - 5

橋軸方向

橋軸方向



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
\* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。



磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 P5橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工務事務所		

## 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘 要
下部工施工鉄筋 (SD345)							
B1	D32	10230	15	6.23	63.7	956	┐┐
B2-1	D32	4310	4	6.23	26.9	108	┐┐
B2-2	D32	1780	4	6.23	11.1	44	┐┐
B2-3	D32	1750	4	6.23	10.9	44	┐┐
B2-4	D32	200	8	6.23	1.25	10	┐┐
B3	D32	9960	15	6.23	62.1	932	┐┐
B4	D25	3380	19	3.98	13.5	257	┐┐
B5	D25	3320	19	3.98	13.2	251	┐┐
B6	D25	11990	14	3.98	47.7	668	┐┐
B7	D25	10750	12	3.98	42.8	514	┐┐ (平均長)
B8	D19	3980	9	2.25	8.96	81	┐┐
B9	D19	7860	10	2.25	17.7	177	┐┐
B10	D19	6940	12	2.25	15.6	187	┐┐ (平均長)
B11	D19	2910	8	2.25	6.55	52	┐┐ (平均長)
B12	D19	3310	26	2.25	7.45	194	┐┐
B13	D19	5750	20	2.25	12.9	258	┐┐
B14	D19	4890	24	2.25	11.0	264	┐┐ (平均長)
B15	D16	3030	31	1.56	4.73	147	┐┐ C
						5144	kg
H1	D16	2460	14	1.56	3.84	54	┐┐
H2	D16	2200	28	1.56	3.43	96	┐┐
H3	D16	4040	4	1.56	6.30	25	┐┐
H4	D16	680	16	1.56	1.06	17	┐┐
H5	D16	300	8	1.56	0.468	4	┐┐
						196	kg
C01	D16	8720	244	1.56	13.6	3318	┐┐
C02	D16	5850	6	1.56	9.13	55	┐┐
C03	D16	5210	250	1.56	8.13	2033	┐┐
C04	D16	3000	400	1.56	4.68	1872	┐┐ C
C05	D16	3140	250	1.56	4.90	1225	┐┐
C06	D16	2960	500	1.56	4.62	2310	┐┐ C
						10813	kg
F1-1	D32	10000	41	6.23	62.3	2554	┐┐ (41) B
F1-2	D32	5240	41	6.23	32.6	1337	┐┐ B
F2	D32	11450	41	6.23	71.3	2923	┐┐
F3	D29	11570	41	5.04	58.3	2390	┐┐
F4	D29	10630	37	5.04	53.6	1983	┐┐
F5	D29	6870	37	5.04	34.6	1280	┐┐
F6	D25	6970	37	3.98	27.7	1025	┐┐
F7	D19	6850	20	2.25	15.4	308	┐┐
F8	D19	10830	20	2.25	24.4	488	┐┐
F9	D19	2620	280	2.25	5.90	1652	┐┐ C
						15940	kg
下部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
D38	-	-	-	-			
D32	5017 kg	3891 kg	-	8908 kg	(41)		
D29	5653 kg	-	-	5653 kg			
D25	2715 kg	-	-	2715 kg			
D22	- kg	-	-	- kg			
D19	2009 kg	-	1652 kg	3661 kg			
D16	6827 kg	-	4329 kg	11156 kg			
合 計	22221 kg	3891 kg	5981 kg	32093 kg	(41)		
注：( )内は、ガス圧接箇所数							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
----	---	------------	----	----------------	----------------	-------------	-----

下部工施工鉄筋 (SD490)									
△	C1-1	D32	12000	54	6.23		74.8	4039	┐ (54) B
△	C1-2	D32	7800	54	6.23	48.6	2624	┐	B
△	C1-3	D32	10500	54	6.23	65.4	3532	┐ (54) B	
△	C1-4	D32	9300	54	6.23	57.9	3127	┐	B
△	C2-1	D38	12000	38	8.95	107	4066	┐ (38) B	
△	C2-2	D38	7850	30	8.95	70.3	2109	┐	B
△	C2-3	D38	10500	38	8.95	94.0	3572	┐ (38) B	
△	C2-4	D38	9350	30	8.95	83.7	2511	┐	B
△	C2-5	D38	7070	8	8.95	63.3	506	┐	B
△	C2-6	D38	8570	8	8.95	76.7	614	┐	B
								26700	kg
下部工施工鉄筋									
鉄筋質量集計 (SD490)									
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)					
	D38	-	13378 kg	-	13378 kg	(76)			
	D32	-	13322 kg	-	13322 kg	(108)			
	D29	-	-	-	-				
	D25	-	-	-	-				
	D22	-	-	-	-				
	D19	-	-	-	-				
	D16	-	-	-	-				
	合 計	-	26700 kg	-	26700 kg	(184)			
注 : ( ) 内は、ガス圧接箇所数									

### 機械式鉄筋定着工法数量表(下部工)

(箇所)						
鉄筋径	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4m < L \leq 5m$	$5m < L \leq 6m$
D16				931		
D19			280			
合計						1211

## 鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋

半円径フック

8φ以上で  
12cm以上

中間帯鉄筋

直角フック

90° 0° 0°

ΔL=2L-a

	θ ≤ 90° R=3.0φ		θ > 90° R=5.5φ		θ = 45°		θ = 60°		θ = 90°		θ = 135°	
	径		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3		
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4		
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5		
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5		
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6		
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7		
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8		
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8		
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9		
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10		
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12		

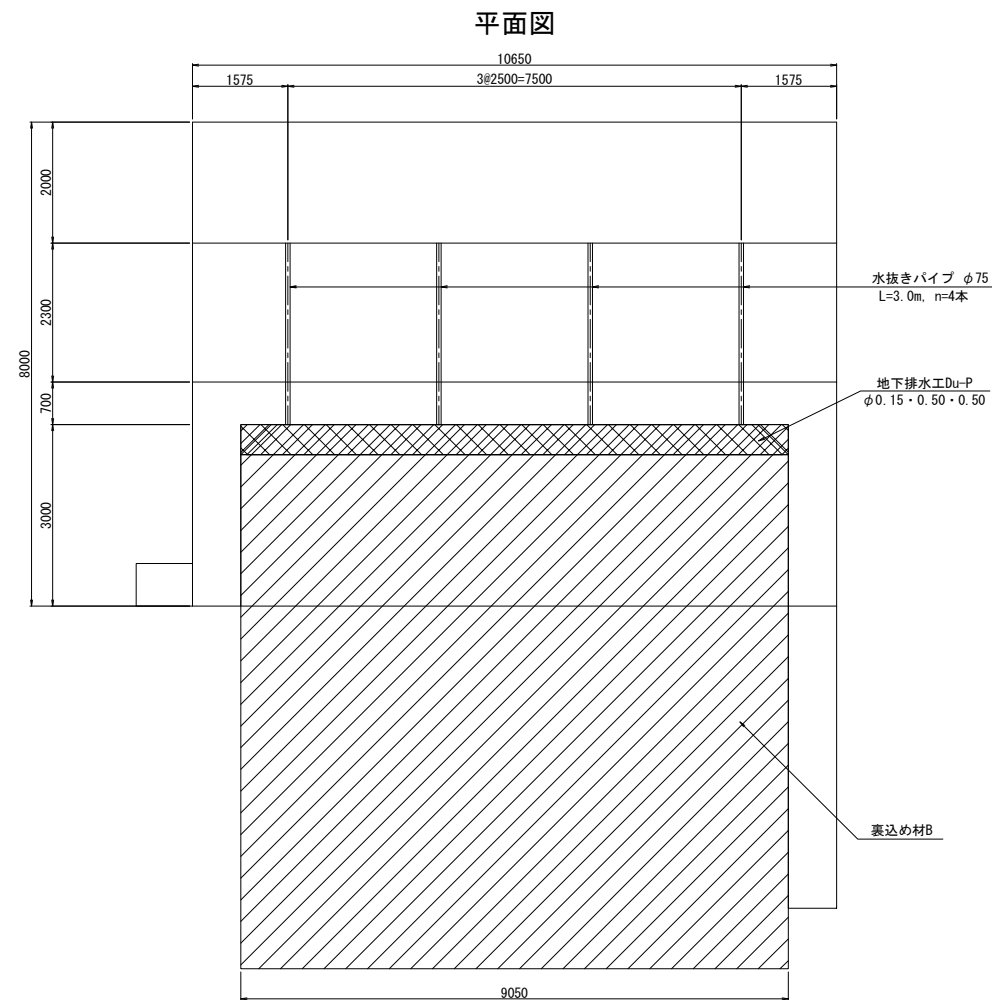
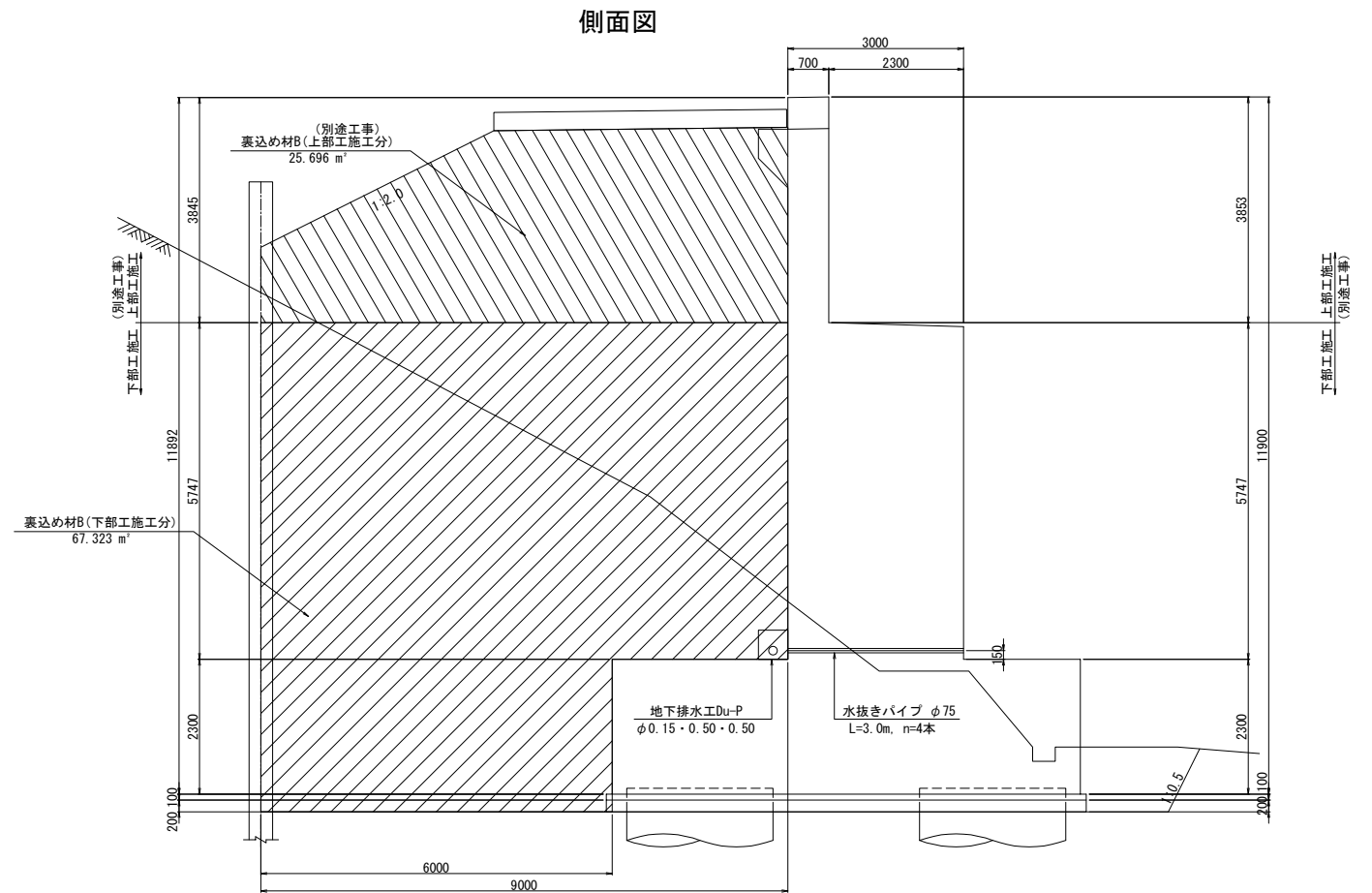
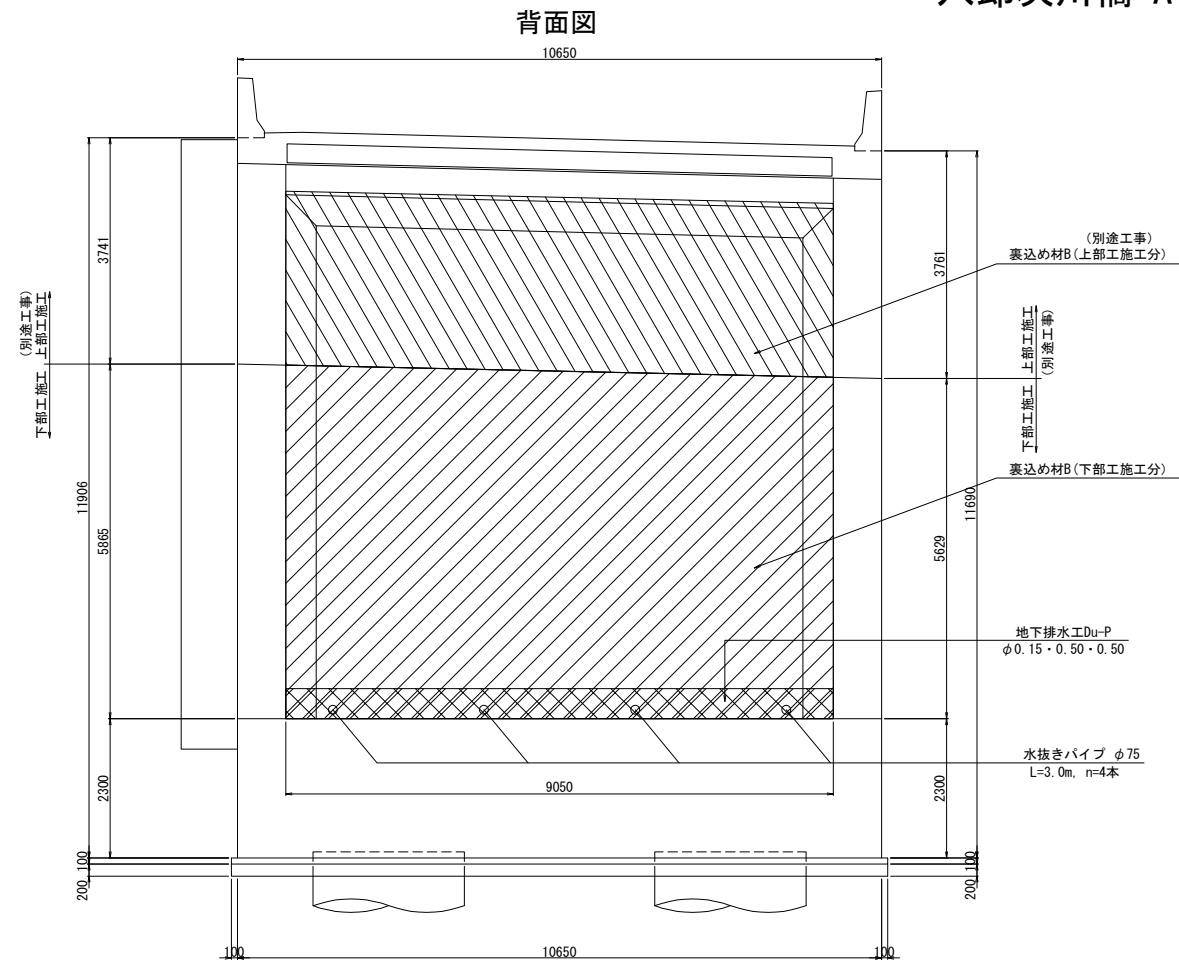
	径	R=3.0φ	半円フック		直 角 フ ッ ク		—
			a	ΔL	a	ΔL	
D13	39		123	61	17	—	—
D16	48		151	75	21	—	—
D19	57		179	89	25	—	—
D22	66		207	104	28	—	—
D25	75		236	118	32	—	—
D29	87		273	137	37	—	—

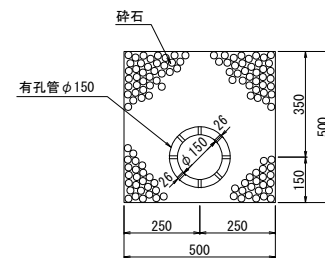
	径	R=2.5φ	直角フック		—
			a	ΔL	
D13	32.5		51	14	—
D16	40		63	17	—
D19	47.5		75	20	—
D22	55		86	24	—
D25	62.5		98	27	—
D29	72.5		114	31	—

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。  
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。  
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	大郎次川橋 P5橋脚配筋図(その6)		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



地下排水工詳細図 S=1:25

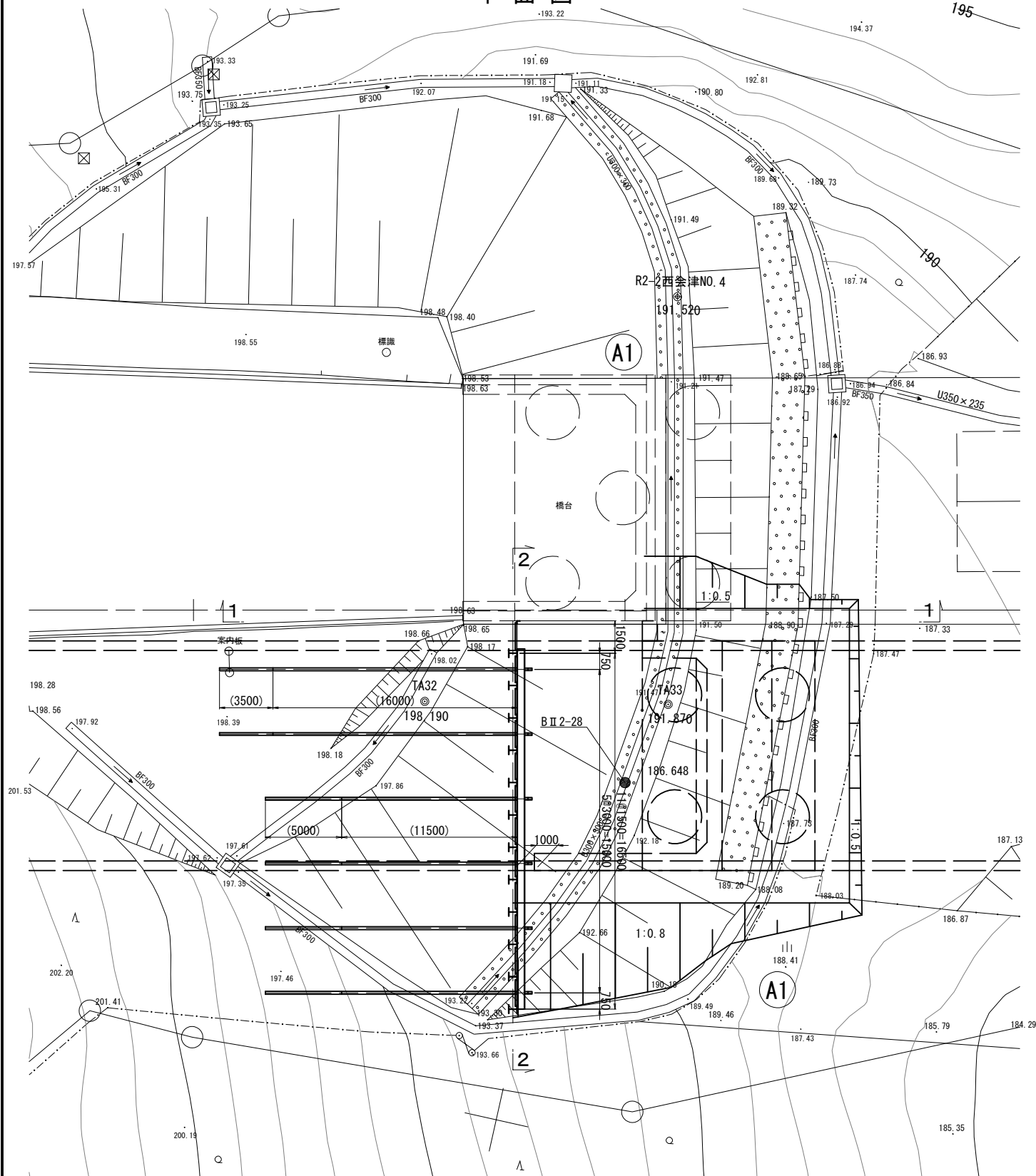


材料表

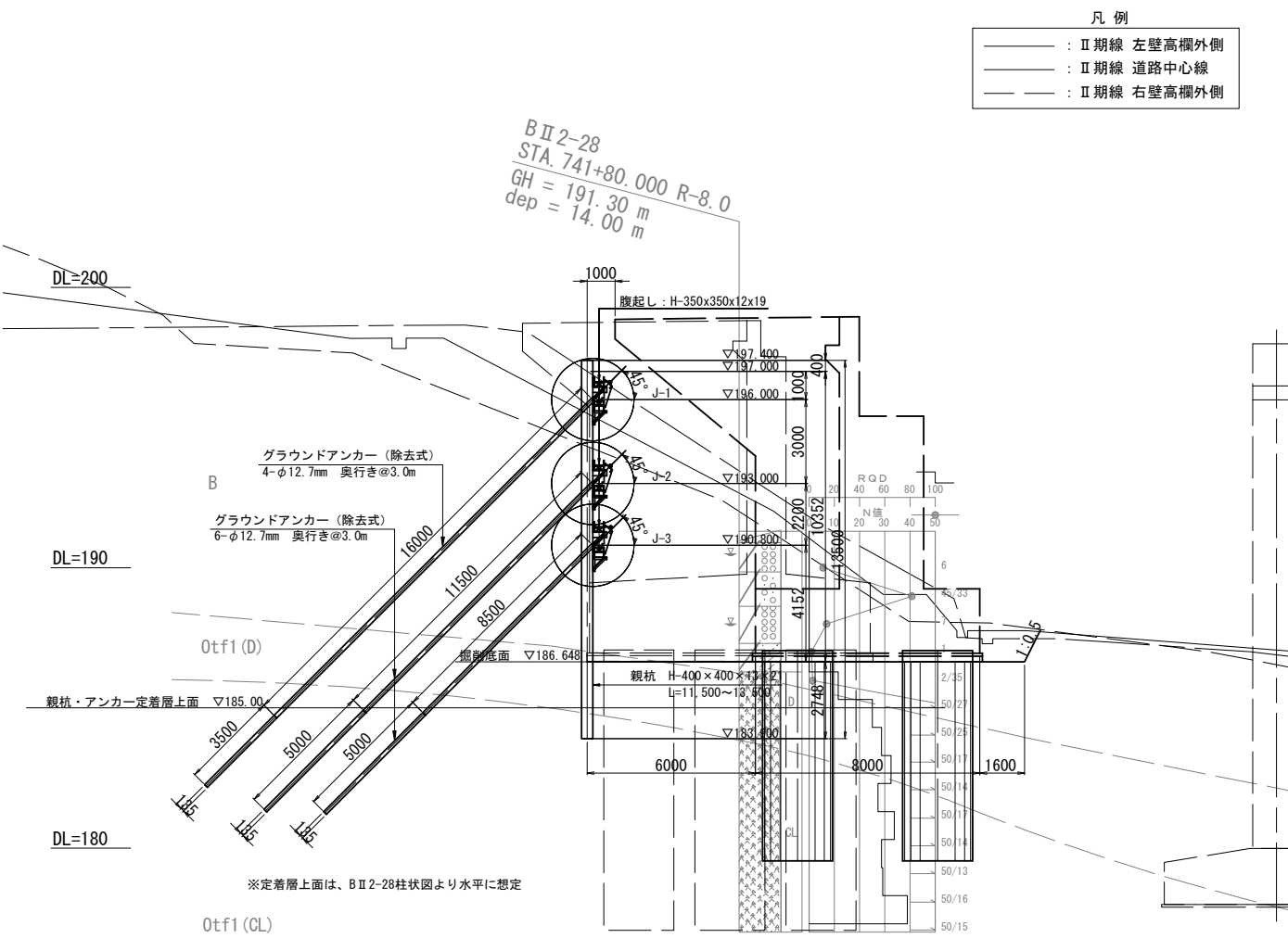
項目	規格	単位	数量	備考
裏込め材	裏込め材B	m³	232.5	上部工施工
			609.3	下部工施工
地下排水工	Du-P φ0.15・0.50・0.50	m	9.1	
水抜きパイプ	VP φ75	m	12.0	

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	A1橋台裏込め排水工図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

平面図



断面図（1-1）



材料表

種別	仕様	長さ (m)	数量 (本)	単位質量 (kg/本)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	適用
親杭	H-400×400×13×21(継手1箇所)	13.500	4	172	2,322.0	9,288	SS400 杭材
	H-400×400×13×21	12.000	2	172	2,064.0	4,128	〃
	H-400×400×13×21	11.500	2	172	1,978.0	3,956	〃
	H-400×400×13×21	10.500	4	172	1,806.0	7,224	〃
親杭質量						24,596	
横矢板							
木矢板 t=75mm		91.1×1.25=113.9㎡					
支保工							
腹起し	H-350×350×12×19	16.900	2	150	2,535.0	5,070	SS400 リース加工材
	H-350×350×12×19	13.900	2	150	2,085.0	4,170	〃
	H-350×350×12×19	4.900	2	150	735.0	1,470	〃
支保工主部材質量						10,710	〃
副部材質量						320	積上げ
消耗部材質量						428	主部材質量×0.04
小口部							
横矢板 木矢板 t=80mm		10.5×1.31=13.8㎡					
固定材	L-150×150×12	0.500	21	27.3	13.7	288	SS400
	アンカーボルト M12-100	42本					スリーブ打込式

グラウンドアンカー数量表

位置	タイプ	削孔径 φ (mm)	設計アンカー力 (kN/本)	打設角度 (°)	鋼材	耐荷体 (個/本)	自由長 (m)	定着長 (m)	使用本数 (本)	台座 (式)	頭部金具 (式)	適用
1段目	J-1	135	367.0	45	4-φ12.7mm	2	16.0	3.5	2	2	2	除去式
2段目	J-2	135	556.8	45	6-φ12.7mm	3	11.5	5.0	6	6	6	"
3段目	J-3	135	548.2	45	6-φ12.7mm	3	8.5	5.0	5	5	5	"

注記

- 施工に先立ち既設構造物の形状を計測し、取合いを確認すること。
- 親杭の打込みは、パイロハンマの単独施工を基本とするが、つり合い根入れの確保が困難場合にはウォータージェットの併用も可能としている。ただし、先端処理においては、ウォータージェットは用いず、パイロハンマの動的支持力を確認し、所要の支持力が得られていることを確認すること。パイロハンマの動的支持力は、パイロハンマ設計施工便覧 H27.10 パイロハンマ工法技術研究会 p85が参考となる。また、弾塑性法による設計のため、根入れ長によって設計アンカー力変動することから、必要に応じてアンカー定着長も精査すること。
- 横矢板は、木矢板（針葉樹 あかまつ、くろまつ、ひのき等）を想定している。異なる材料を用いる場合は応力計算を実施のこと。
- 参考図に示す親杭継手は、全強継手のため、継手位置は任意に選定可能である。

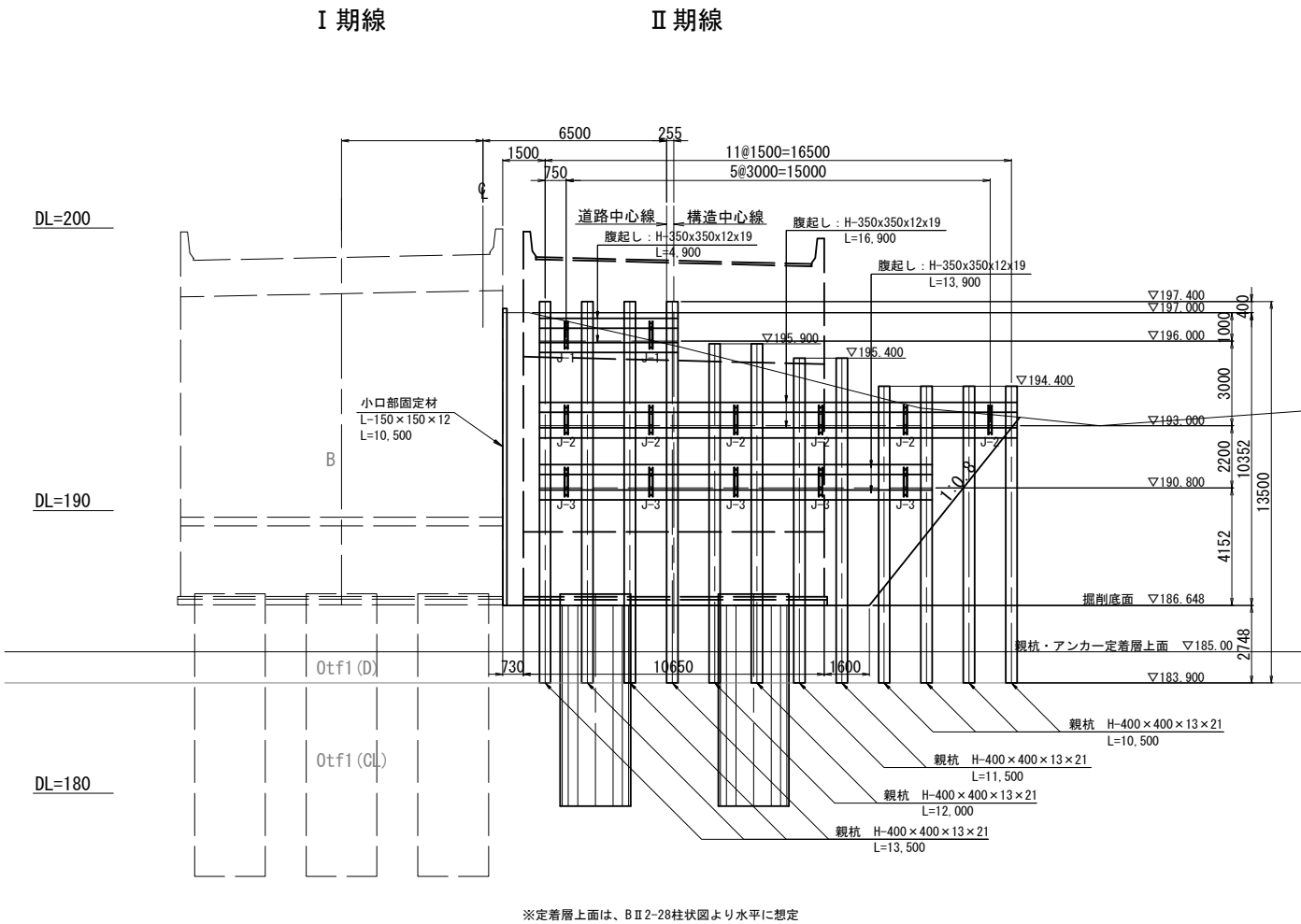
凡 例

——	: II 期線 左壁高欄外側
——	: II 期線 道路中心線
——	: II 期線 右壁高欄外側

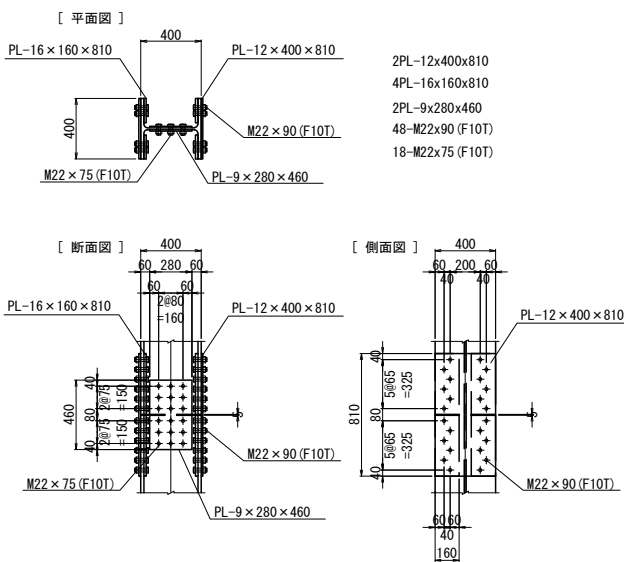
磐越自動車道 中野川橋下部工工事

図面の種類	六郎次川橋 A 1 橋台土留工構造図（その 1）
縮 尺	S=1:250 図面番号
設計会社名	株式会社 建設技術研究所
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

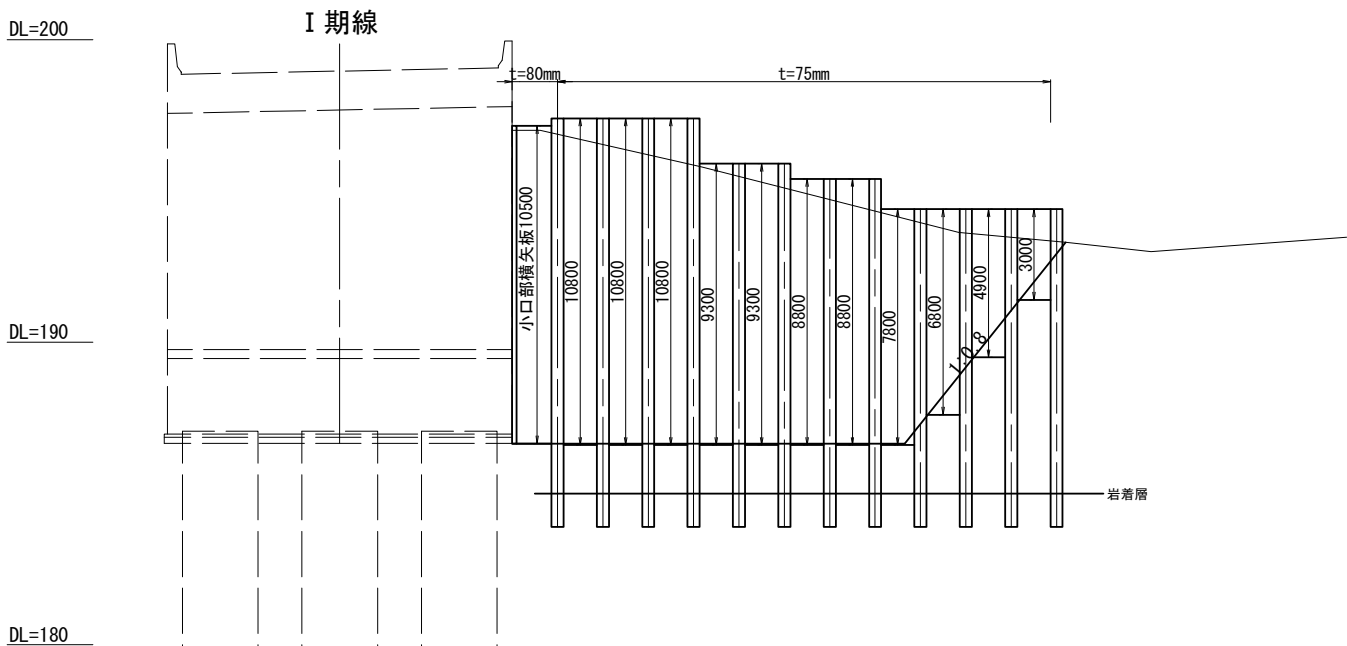
断面図（2-2） S=1:250



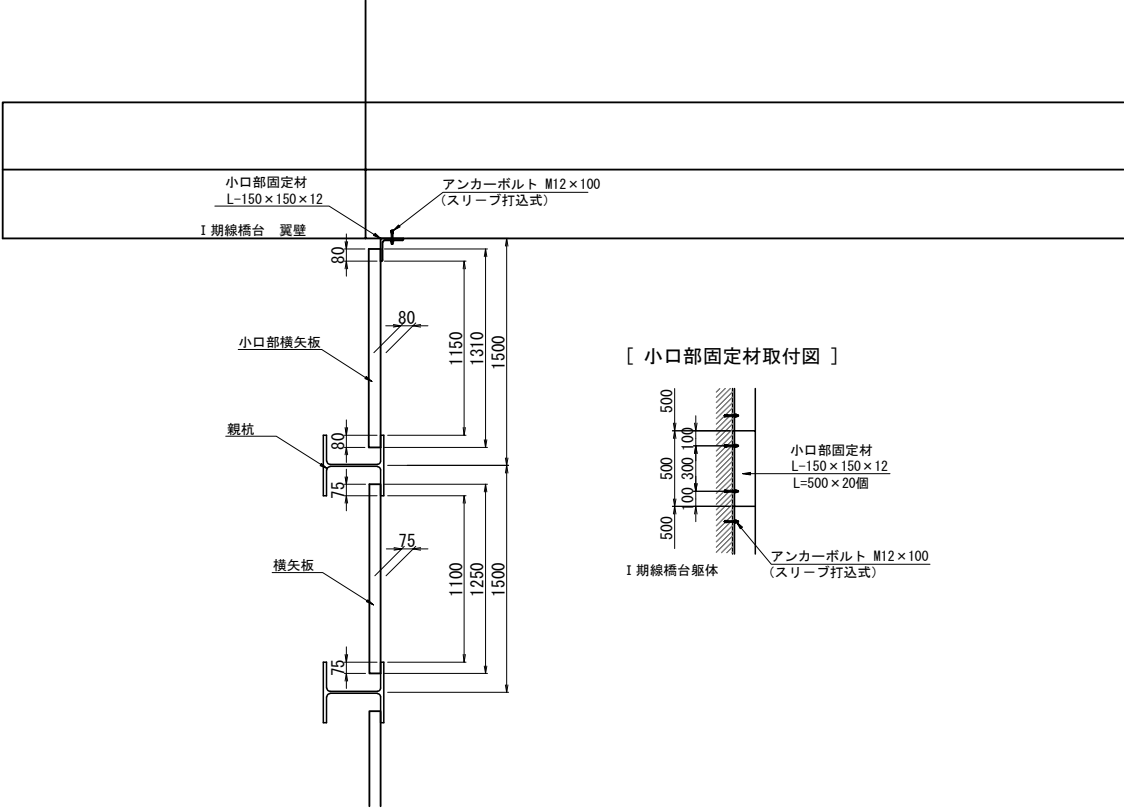
親杭継手詳細図（参考図） S=1:50



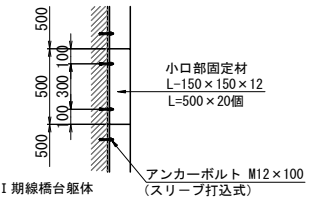
横矢板配置図 S=1:250



横矢板取付図 S=1:50

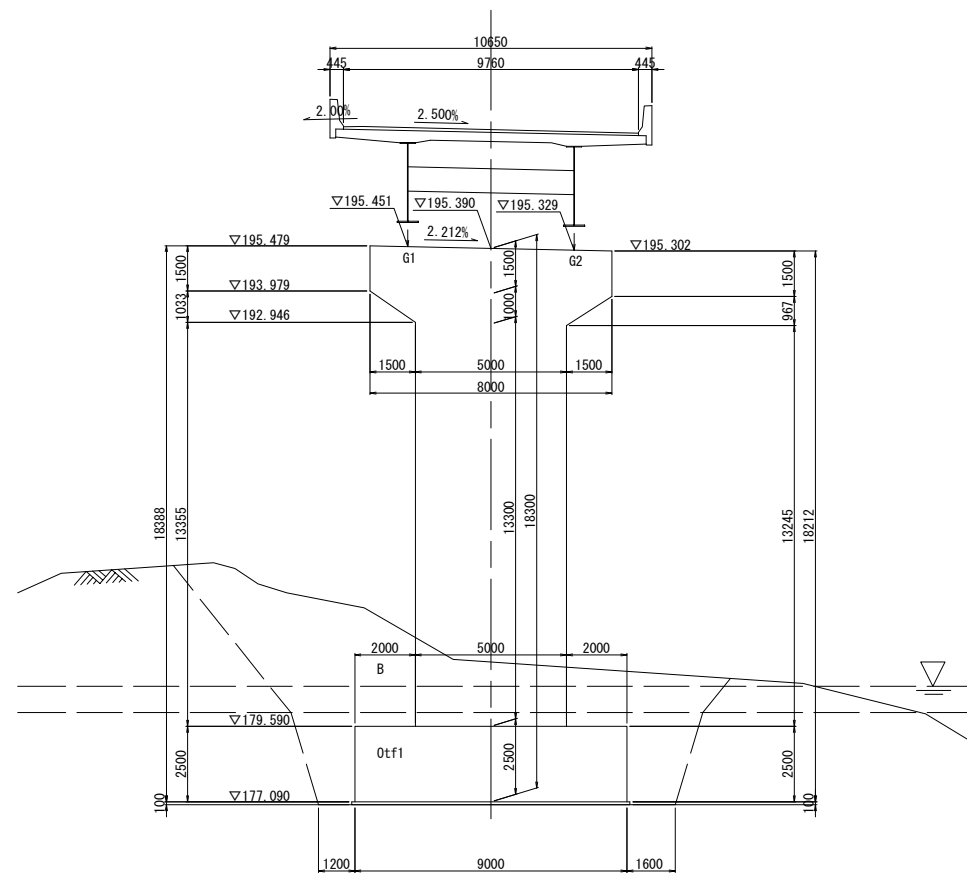


[ 小口部固定材取付図 ]

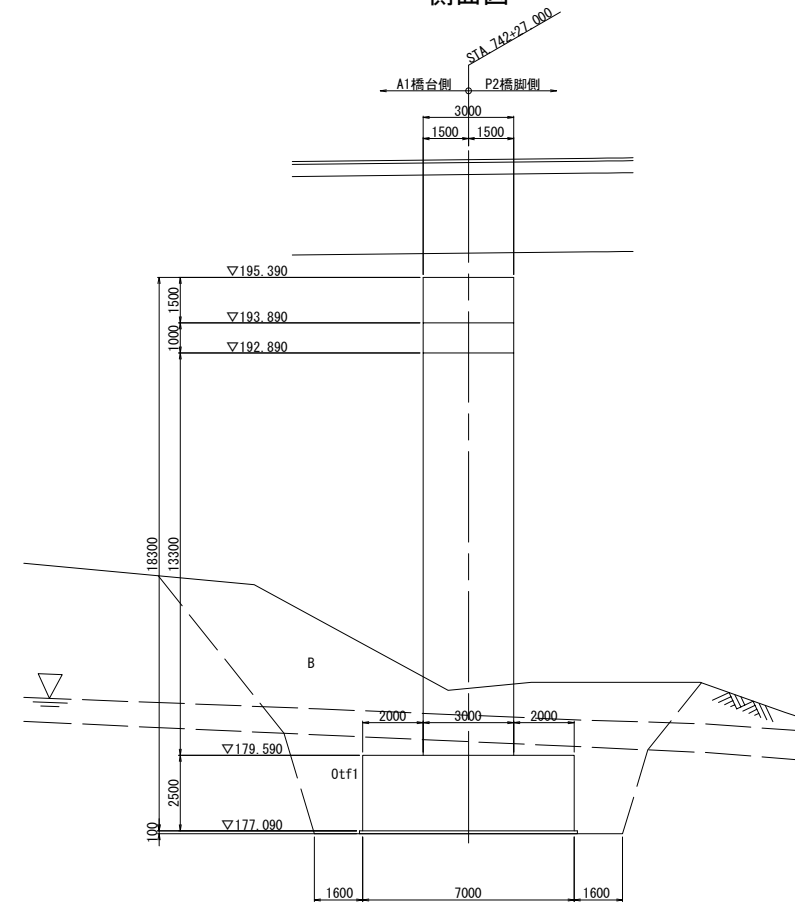


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 A 1 橋台土留工構造図（その2）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

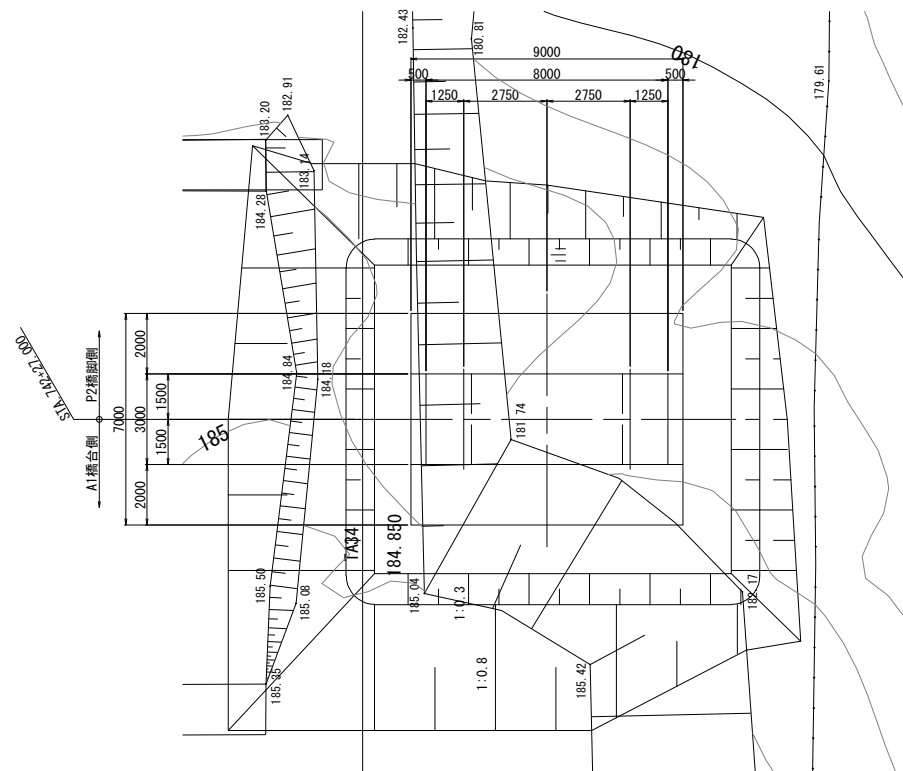
正面図



側面図

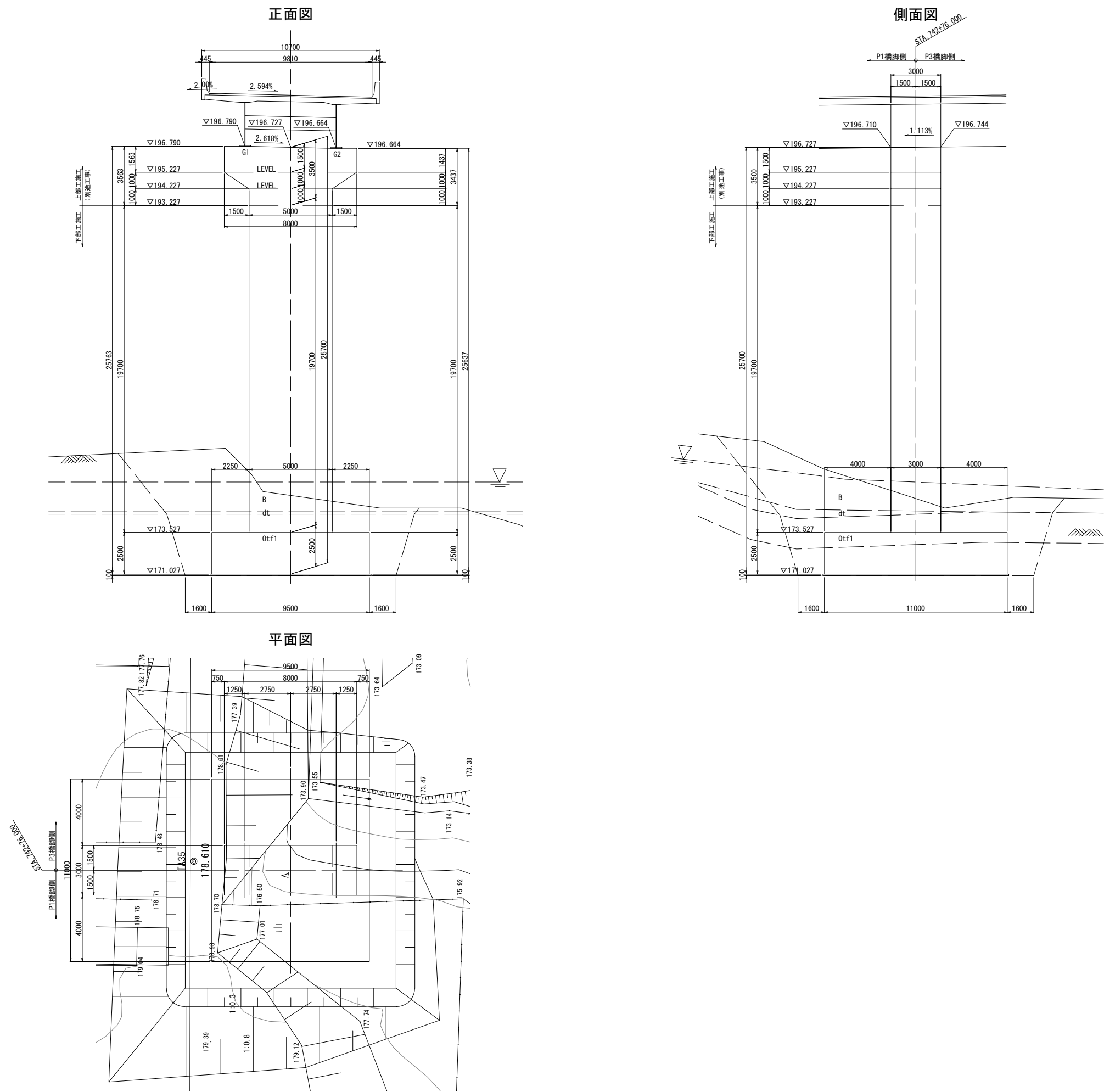


平面图

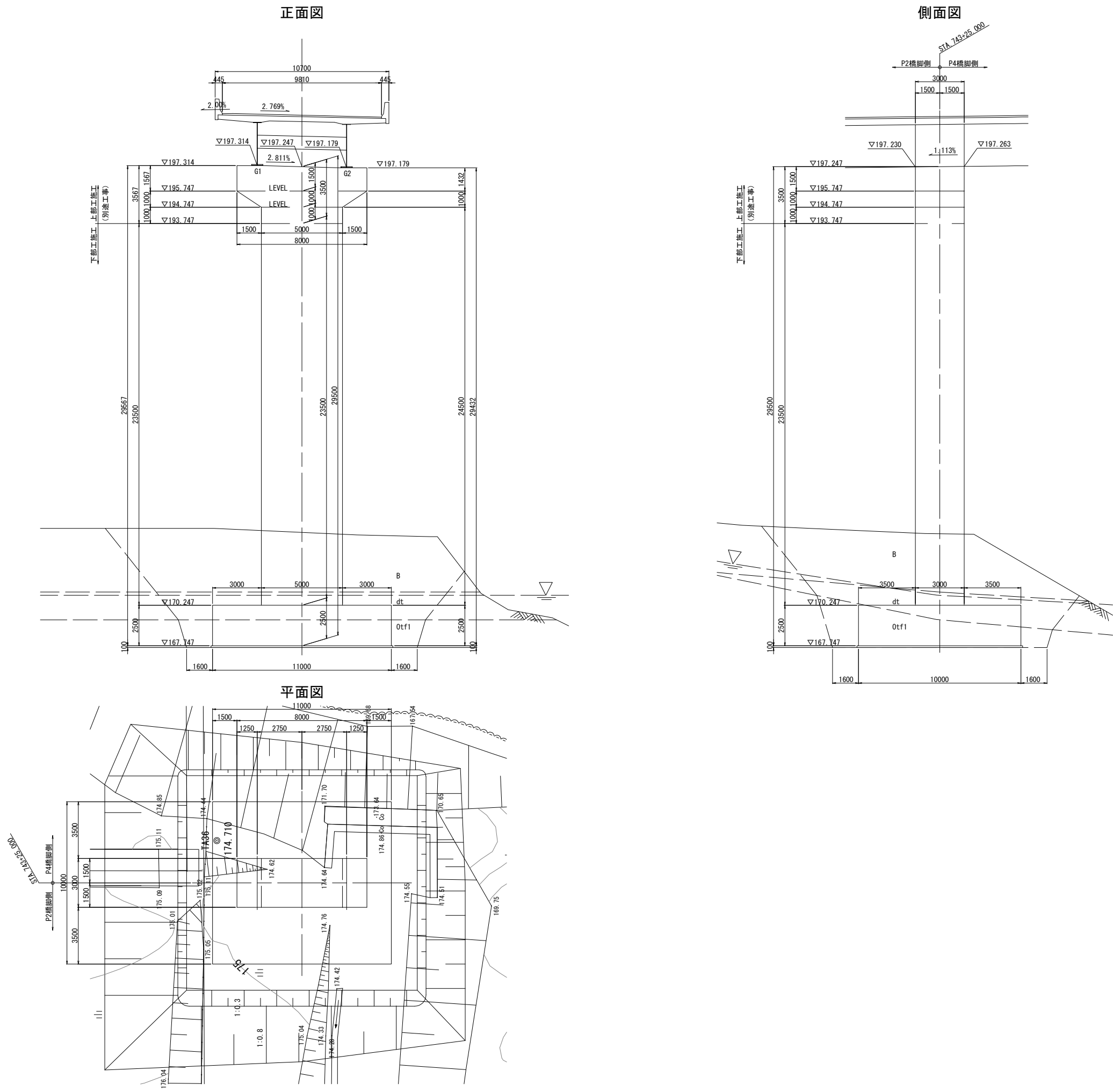


磐越自動車道 中野川橋下部土工			
図面の種類		六部次川橋 P1橋脚構造物掘削図	
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		





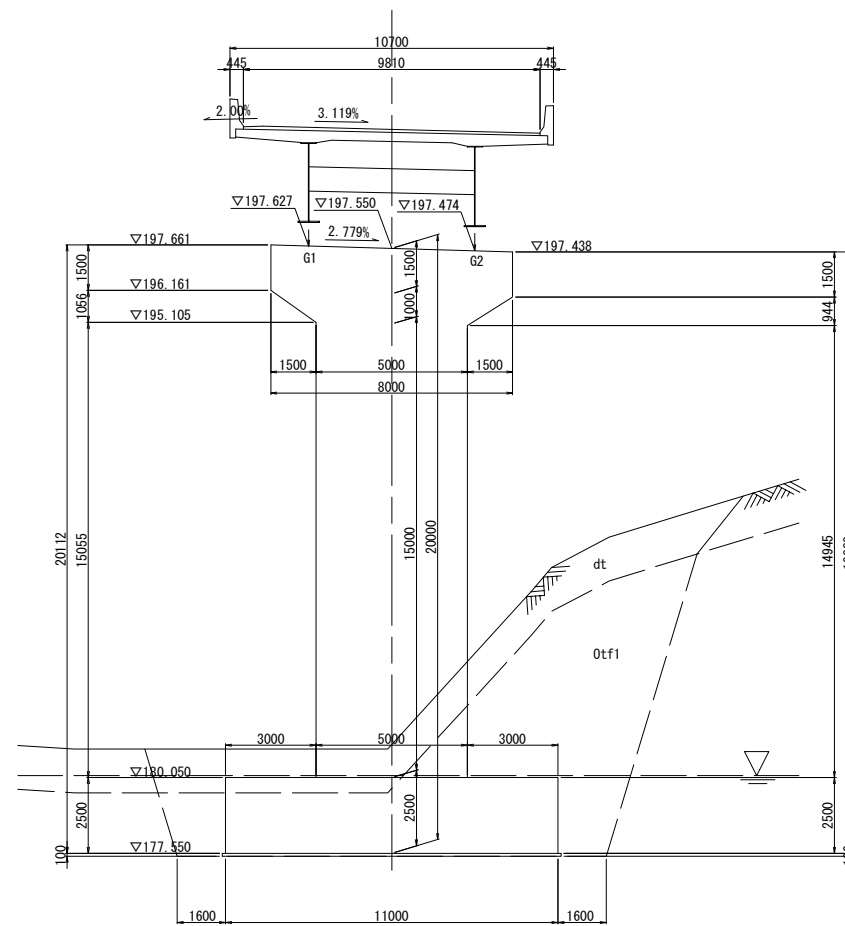
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	P2橋脚構造物掘削図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



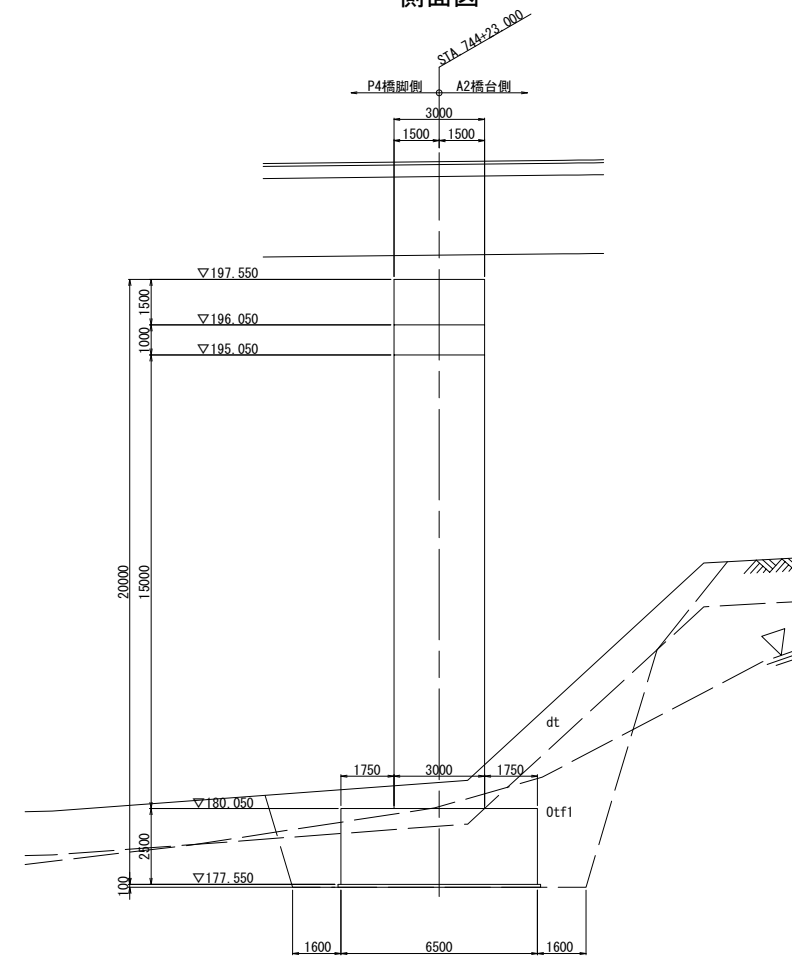
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	P3橋脚構造物掘削図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



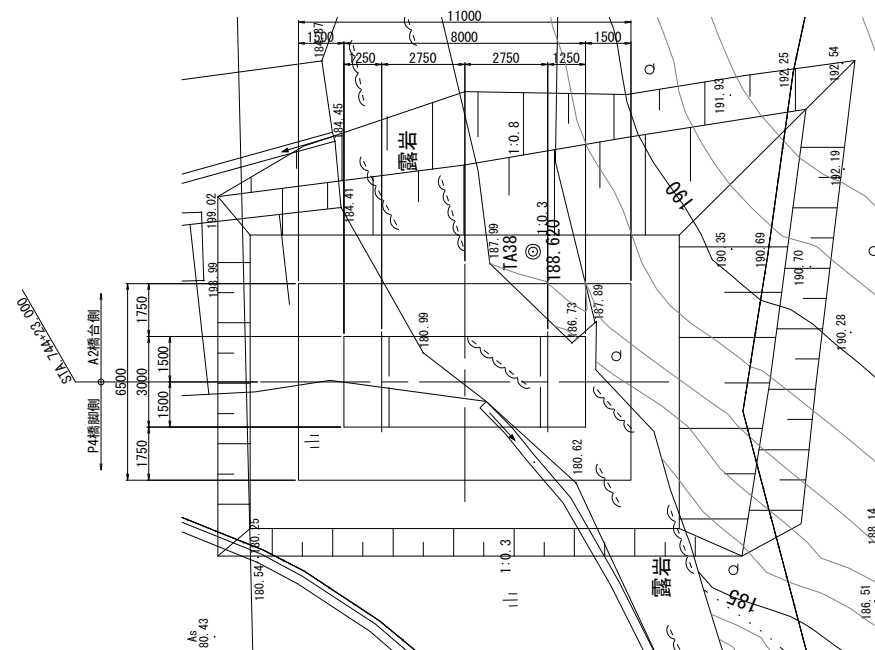
正面図



側面図



平面図

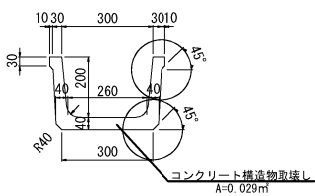


磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類		大部次川橋 P5橋脚構造物掘削図	
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

撤 去 図  
平 面 図 S=1:600



撤去水路断面図 S=1:25  
Bf-0.30-0.20

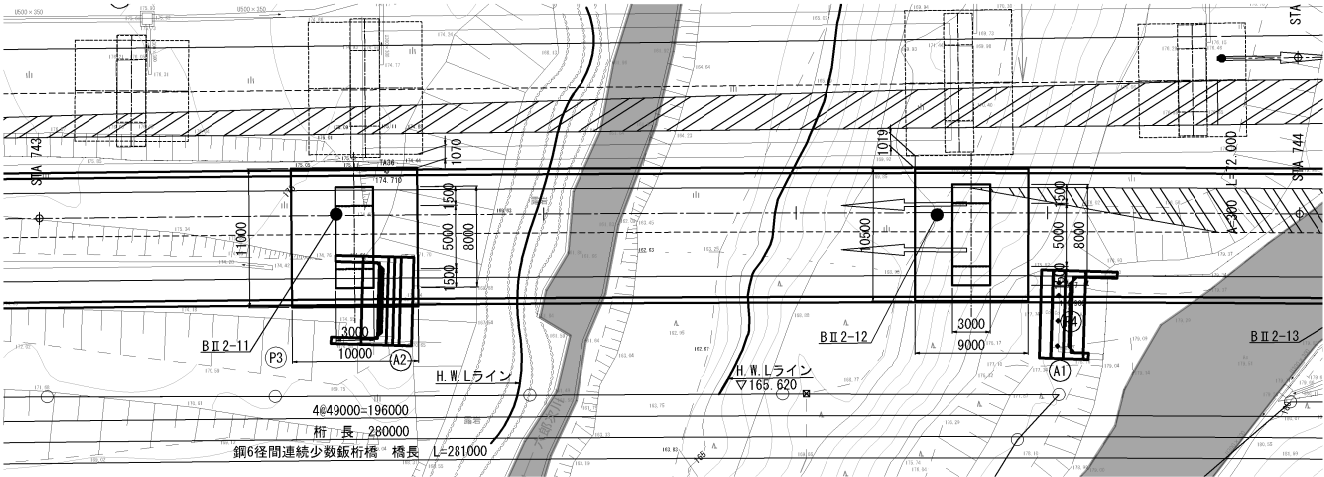


構造物等取壊し工 数量内訳表(P5) <span>10m当り</span>						
種別	規格・寸法	単位	数量	単位数量	体積 (m3)	摘 要
構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (TypeB)	有筋	m3	6.22	0.029	0.18	Bf-0.30-0.20

用排水溝 数量表 (P5)				
種別	規格・寸法	単位	数量	摘 要
用排水溝 Ds-Bf-0.30-0.20		m	4.44	

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋		
	撤去復旧計画図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

撤去図  
平面図 S=1:600  
P3~P4間(既設仮栈橋橋台)

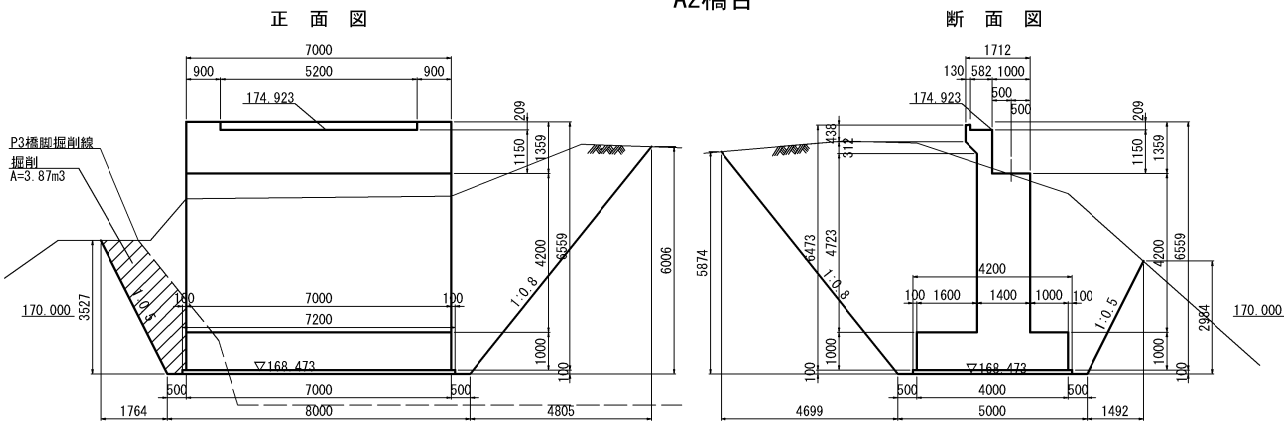


撤去数量表 (P3~P4間)

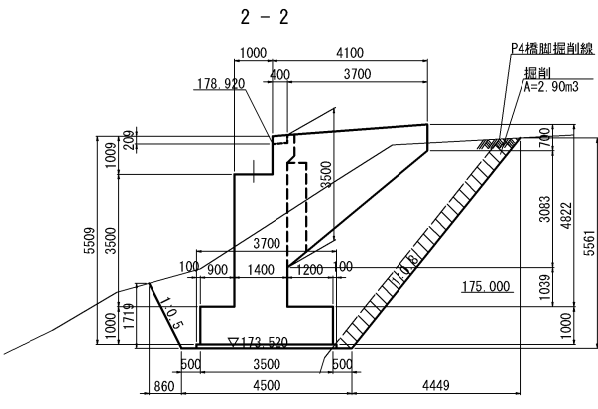
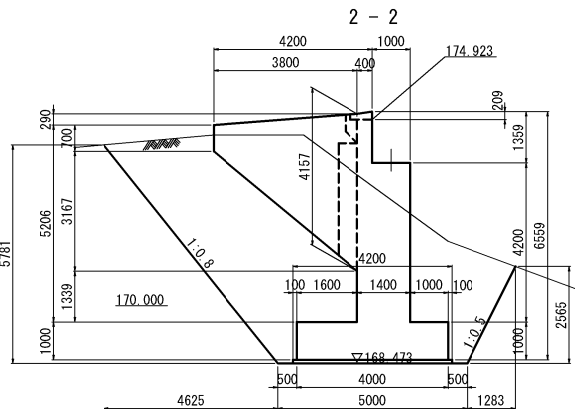
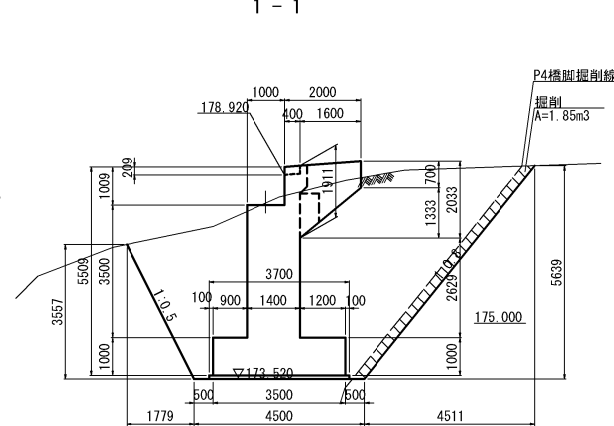
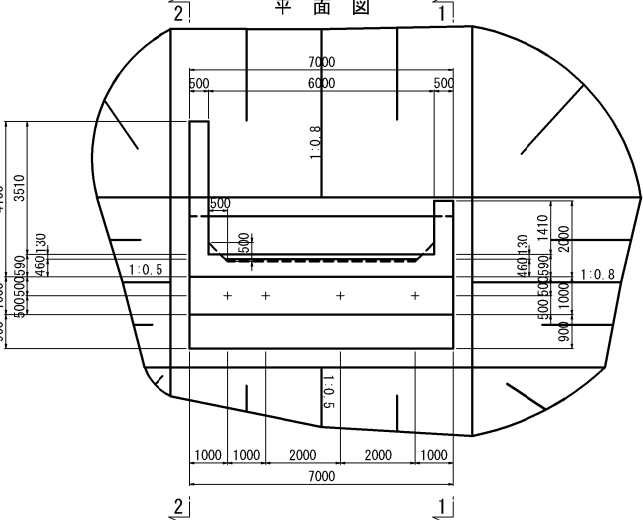
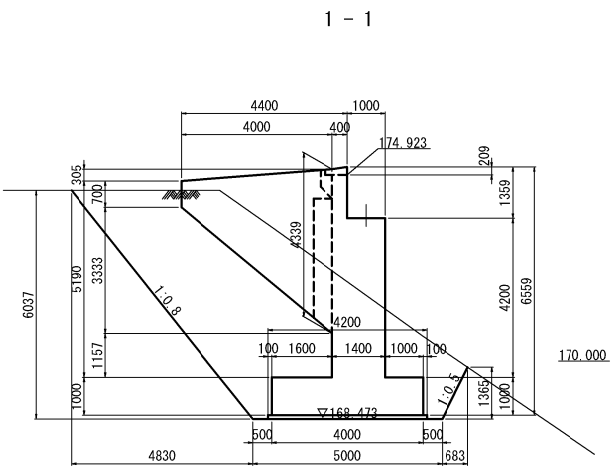
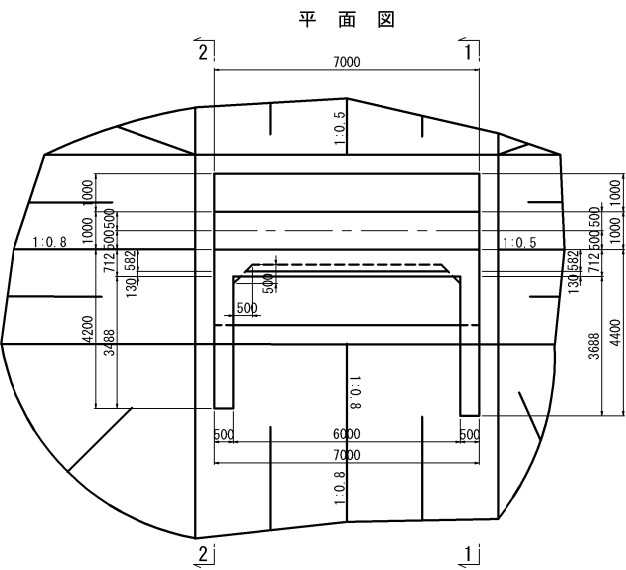
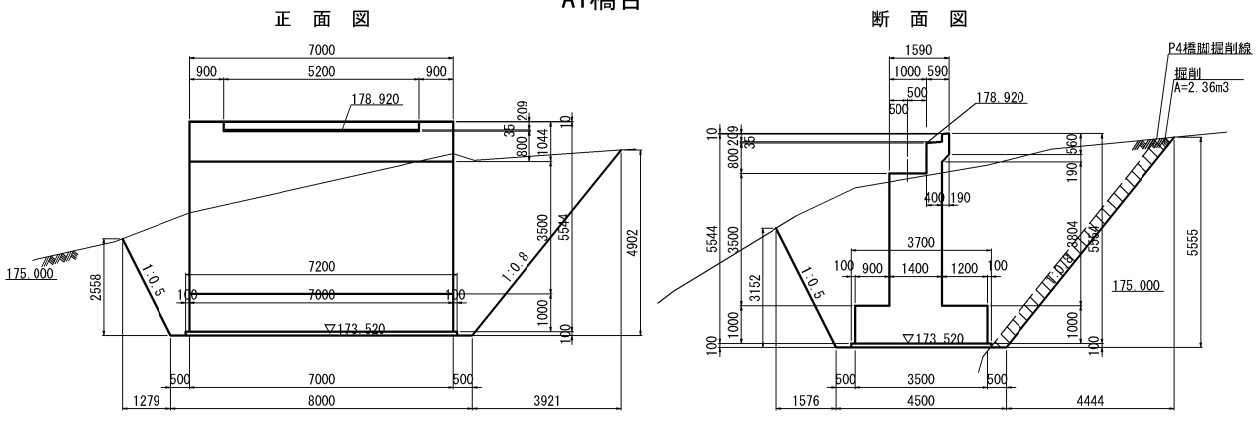
項目	種別	単位	A1橋台	A2橋台	計	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	22.5	20.5	43.0	
コンクリート	B1-1	m <sup>3</sup>	42.2	57.2	99.4	
"	B2-1	m <sup>3</sup>	36.8	47.3	84.1	
"	D1-1	m <sup>3</sup>	2.7	3.4	6.1	

※コンクリート数量は竣工図面より引用

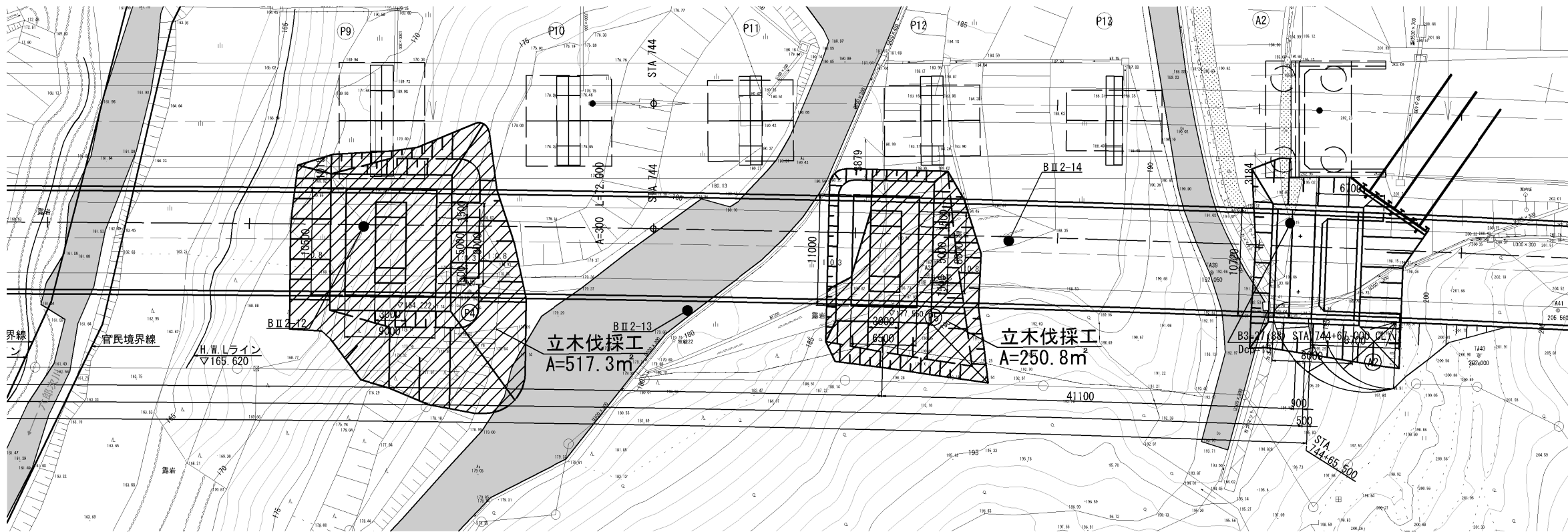
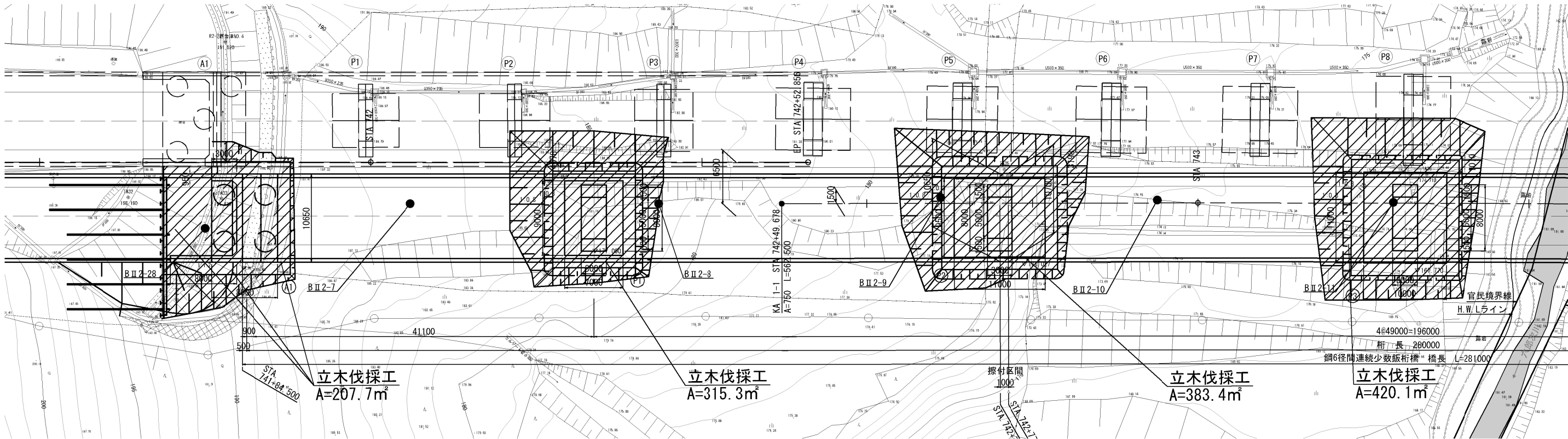
A2橋台



A1橋台



越前自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	六郎次川橋 撤去復旧計画図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



数量内訳表

項 目	単位	数量	備考
立木伐採工	m <sup>2</sup>	2,094.6	

磐越自動車道 中野川橋下工工事			
図面の種類	六郎次川橋 立木伐採工		
縮 尺	1:500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		